

平成31年度入学生1年次開講

シラバス

学校法人 純美禮学園

滋賀短期大学

目 次

平成31年度入学生教育課程

1. 共通科目	3
2. 生活学科	95
3. 幼児教育保育学科	207
4. ビジネスコミュニケーション学科	283

平成31年度入学生1年次開講

シラバス

共通科目

平成31年度開講授業科目一覧表

共通科目

こ と ば と 人 間	金 澤 雄 介	6P
美 術 を み る 目	安 井 良 尚	8P
音 楽 と は 何 か	柚 木 たまみ	10P
近 江 学 入 門	秋 山 元 秀	12P
テ レ ビ ジャ ー ナ リ ズ ム に 学 ぶ	岩 下 隆	14P
教 育 を 考 え る	笹 倉 千佳弘	16P
心 理 学	林 幸 範	18P
心 と 身 体 の ヘ ル ス ケ ア	神 村 有 紀	20P
生 活 文 化 論	森 治 子	22P
子 ど も 社 会	笹 倉 千佳弘	24P
現 代 社 会 と 福 祉	松 木 宏 史	26P
日 本 国 憲 法	河 野 秀 寿 命	28P
現 代 の 健 康	堀 池 喜 八 郎	30P
数 の 不 思 議	久 米 央 也	32P
日 本 語 I	青 野 潤 子	34P
日 本 語 II	青 野 潤 子	36P
英 語 I	萩 澤 大 輝	38P
英 語 I	今 村 梨 沙	40P
英 語 I	内 田 幸 代	42P
英 語 I	野 中 美 賀 子	44P
英 語 II	萩 澤 大 輝	46P
英 語 II	今 村 梨 沙	48P
英 語 II	内 田 幸 代	50P
英 語 II	野 中 美 賀 子	52P
フ ラ ン ス 語 I	柴 田 秀 樹	54P
フ ラ ン ス 語 II	柴 田 秀 樹	56P
中 国 語 I	李 景 芳	58P
中 国 語 II	李 景 芳	60P
健 康 ス ポ ー ツ 論 (食 健 康)	村 井 愛 美	62P
健 康 ス ポ ー ツ 論 (ビ ジ コ ミ)	村 井 愛 美	64P
ス ポ ー ツ 実 技 (テ ニ ス) (食 健 康・ビ ジ コ ミ)	山 中 博 史	66P
ス ポ ー ツ 実 技 (フ ィ ッ ト ネ ス) (食 健 康・ビ ジ コ ミ)	北 尾 岳 夫	68P
ス ポ ー ツ 実 技 (バ レ ー) (食 健 康・ビ ジ コ ミ)	別 示	70P
ス ポ ー ツ 実 技 (キ ャ ン プ)	北 尾 岳 夫 山 中 博 史	72P
ス ポ ー ツ 実 技 (ス ノ ー ス ポ ー ツ)	北 尾 岳 夫 山 中 博 史	74P
キ ャ リ ア 基 礎 演 習 (食 健 康)	灰 藤 友 理 子 他	76P
キ ャ リ ア 基 礎 演 習 (製 菓・製 パ ン)	灰 藤 友 理 子 他	78P
キ ャ リ ア 基 礎 演 習 (幼 教)	柚 木 たまみ 他	80P
キ ャ リ ア 基 礎 演 習 (ビ ジ 前 半)	金 澤 雄 介 他	82P

キャリア基礎演習(ビジ後半)	金澤雄介 他	84P
生活文化入門	中平真由巳 清水まゆみ 原石知子 石井ひとみ 山河村梨花	86P
子ども理解入門	松木宏史 荻田純久 林幸範 李霞	88P
子どもとあそび	松井典子 柚木たまみ 北尾岳夫子 前川頼子	90P
ビジネス入門	小山幸治 沖山圭子 堀池喜八郎 江見和明 若生真理 中村吉弘	92P

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
ことばと人間	金澤 雄介(専 任)	1年次	前期	2	講義	選択	○
							実務経験
Human and Language							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・ことばに関する基礎的知識の学習を通じて、「ことば」と「人間」と「社会」との関係について理解する。							
授業の内容 私たちは「ことば」というものを普段何気なく使っているが、そこには大変面白い現象・事実がたくさん観察される。国語や英語の時間に習った「文法」とは一味違う、ことばの世界の奥深さを学んでみよう。 毎回の授業後、テーマに関連したコメントシートを提出する。							
教科書	なし						
参考書	授業中に紹介する						
担当者からのメッセージ	日ごろからことばというものに親しみを持ってください。 配付したプリントはすべてファイルにとじて、レポート執筆に備えてください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	毎回提出してもらったコメントシートからピックアップしたものを、翌週の授業で紹介する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	授業後に提出するコメントシート				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	50	授業内容からテーマをひとつ選び、レポートを作成する				
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	金澤研究室（3号館4階） 月曜日 10時30分～12時						
担当教員E-mail	y-kanazawa@sumire.ac.jp（金澤）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（共通DP）教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	イントロダクション：ことばとは何か？	金澤	講義	講義内容についてコメントシートをまとめる	30
2 /	ことばと性差	金澤	講義	講義内容についてコメントシートをまとめる	30
3 /	ことばと年齢差	金澤	講義	講義内容についてコメントシートをまとめる	30
4 /	役割語	金澤	講義	講義内容についてコメントシートをまとめる	30
5 /	方言について	金澤	講義	講義内容についてコメントシートをまとめる	30
6 /	ことばと国家	金澤	講義	講義内容についてコメントシートをまとめる	30
7 /	ことばの変化	金澤	講義	講義内容についてコメントシートをまとめる	30
8 /	ことばと場面・状況	金澤	講義	講義内容についてコメントシートをまとめる	30
9 /	敬語について	金澤	講義	講義内容についてコメントシートをまとめる	30
10 /	オノマトペ	金澤	講義・DVD視聴	講義内容についてコメントシートをまとめる	30
11 /	ことばと文化・世界観	金澤	講義	講義内容についてコメントシートをまとめる	30
12 /	比喩表現・ことわざ・慣用句	金澤	講義	講義内容についてコメントシートをまとめる	30
13 /	消滅の危機に瀕したことば	金澤	講義・DVD視聴	講義内容についてコメントシートをまとめる	30
14 /	レポート作成について	金澤	講義	講義内容についてコメントシートをまとめる	30
15 /	まとめ・レポート提出	金澤	レポートの推敲	講義内容についてコメントシートをまとめる	30
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
美術をみる目	安井 良尚(非常勤)	1年次	前期	2	講義	選択	実務経験
Appreciation of Arts							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・造形表現活動を考察することにより美術という作品を見る手がかりを習得する。 ・美術鑑賞に欠かせない、主題、形式、材質、技法、様式などの観点を理解できる。							
授業の内容 この授業では、写真や映像をもとに古今東西の美術作品を鑑賞し、美術を見るための観点を学びながら、簡単なワークの中で、美とはなんであるかを考察していきます。 さらに、実際に美術館に行く機会を持ち、作品と対話し、鑑賞してもらいます。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	各自が行う美術館での作品の鑑賞レポート、毎回の授業の美術研究ノートの作成だけでなく、授業中のワークへの積極的関与も重要です。 未知なるもの、知らなかったことを学ぶことは楽しいことです。積極的に自分の世界を広げましょう。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	毎回の授業ノート、美展覧会レポートを評価し返却します。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	授業態度と提出物について評価する				
	授業内試験	10	授業最終日の小テストにおいて授業の理解度を評価する				
	定期試験						
	レポート	10	レポートにおける着眼点と独自性を評価する				
	その他	50	授業内で配付するプリントでつくる研究ノートの充実度を評価する				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に美術準備室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	yoyasui.23@gmail.com (安井)						
教員相互授業参観	9,10回目の授業を公開する（参加の2週間前までにご連絡ください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	「イントロダクション」授業概要、美術研究 ノートの使い方について	安井	講義	美術について、今までに習ったことや知っていることを整理する	90
2 /	「遠近法について」立方体を描いてみる	安井	講義	講義内容をまとめる	90
3 /	「遠近法から逃れる」ピカソとキュビズム	安井	講義	講義内容をまとめる	90
4 /	「印象派の表現」光を表現する	安井	講義	講義内容をまとめる	90
5 /	「浮世絵版画」浮世絵と版画	安井	講義	講義内容をまとめる	90
6 /	「マティスの切り絵」地と図の関係	安井	講義	講義内容をまとめる	90
7 /	「シュールな世界」想像の世界	安井	講義	講義内容をまとめる	90
8 /	「抽象絵画とは」カンディンスキーとモンドリアン	安井	講義	講義内容をまとめる	90
9 /	「絵の具のもつ力」ポロックの時間	安井	講義	講義内容をまとめる	90
10 /	「デュシャンの<泉>」考え方を学ぶ	安井	講義	講義内容をまとめる	90
11 /	「<もの>を通して観る」ストーリーを考える	安井	講義	講義内容をまとめる	90
12 /	「ポップアート」日常と美術	安井	講義	講義内容をまとめる	90
13 /	「日本の美術」琳派から現代	安井	講義	講義内容をまとめる	90
14 /	「現代美術の視点」	安井	講義	講義内容をまとめる	90
15 /	「授業を振り返って」小テスト、美術研究 ノートの提出	安井	講義、小テスト	ノートを完成させる	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
音楽とは何か	柚木たまみ(専 任)	1年次	前期	2	講義	選択	○
							実務経験
							○
Consideration to Music							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・音楽とは何かについて考え、音楽と人間とのつながりを知る。 ・音楽のルーツと歴史について知り、様々な音楽のジャンルに触れる。 ・音楽の持つ「力」を学ぶ。							
授業の内容 音楽とは何であるか。それは、人間にとってなくてはならないものである。 授業では、毎回異なったテーマで音楽について知り、考えていく。目には見えない音楽というものを、実際に私たちはどのように感じているのかを改めて意識してほしい。 そして、教員の、長年にわたる演奏家として、また音楽療法士としての経験を生かした講義内容とする。 レポートを通して、質問や感想等を伝えてもらい、また、学生相互の意見交換もしていく。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	音楽経験の有無は問いません。 自分の音楽に対する既知の知識と思いを、毎回の授業参加時のレポート内容で反映してください。 そして、さらに新しい音楽についての視点を見つけてください。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	毎回提出してもらった小レポートの内容について、受講生全体で共有できるように授業内で質問等への回答を行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	40	毎回授業の最後に小レポートを書く				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	45	授業最終回到提示テーマによレポートを作成する				
	その他	15	プレゼンテーションの機会に積極的な参加を評価する				
	自由記載						
オフィスアワー	柚木研究室 金曜日 16時10分～17時 その他随時受付 電子メールによる事前予約が望ましい						
担当教員E-mail	t-yunoki@sumire.ac.jp (柚木)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション(授業構成と取り組み方) 「音楽とは何か」(1) 自分にとっての音楽とは、生活の中の音楽	柚木	講義	講義ノート作成	30
2 /	「音楽とは何か」(2) 音楽の定義と特性、様々な捉え方	柚木	講義	講義ノート作成	45
3 /	「音楽のルーツ」	柚木	講義	講義ノート作成	45
4 /	「時代と音楽」(1) 古代、中世の音楽	柚木	講義	講義ノート作成	45
5 /	「時代と音楽」(2) バロック、古典派の音楽	柚木	講義	講義ノート作成	45
6 /	「時代と音楽」(3) ロマン派、そして近現代の音楽	柚木	講義	講義ノート作成	45
7 /	「声楽と器楽」	柚木	講義	講義ノート作成	45
8 /	「音楽と舞踊」	柚木	講義	講義ノート作成	45
9 /	「音楽と劇場」	柚木	講義	講義ノート作成	45
10 /	「西洋と日本」	柚木	講義	講義ノート作成	45
11 /	「世界の様々な音楽」	柚木	講義 学生によるプレゼンテーションについて告知	講義ノート作成 プレゼンテーション準備	60
12 /	「ポピュラー音楽」	柚木	講義 学生によるプレゼンテーション レポートのテーマについて告知	講義ノート作成 プレゼンテーション準備 レポート準備	120
13 /	「音楽療法」(1) 音楽療法とは その定義について	柚木	講義	講義ノート作成 レポート準備	90
14 /	「音楽療法」(2) 音楽療法の様々な在り方	柚木	講義	講義レポート作成 レポート準備	90
15 /	まとめ	柚木	講義 レポートについてのアドバイス	講義レポート作成 レポート準備、作成	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
近江学入門	秋山 元秀(専 任)	1年次	前期	2	講義	選択	○
							実務経験
Introduction to the Study of Oumi (The Old Name of Shiga)							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・近江という土地がどのようにして生まれ、どのようにして現在の滋賀県になったかを理解し、滋賀県のことに関心をもつことができるようになる。 ・近江ではぐくまれた多様な地域文化を知り、近江独特の地域性がどのようにして作られたかを理解し、身近な地域がその中でどのような位置を占めるか説明できるようになる。							
授業の内容 近江というのが古代日本に生まれた国の一つであることから始めて、その国がどのような性格の地域であったかを述べる。そしてその中でどのような産業が発達し、どのような文化が生まれたのか、それらが現在にどのように引き継がれて滋賀県になったのかを明らかにする。授業ではできるだけ映像や地図を使い、滋賀県のことをあまり知らない人でもわかりやすいように心がける。積極的に授業に参加してもらうためにアクティブ・ラーニングの手法を取り入れる。							
教科書	なし						
参考書	個々のテーマについては授業中指示するが、全体的なものとしては以下のものを推薦する 『街道をゆく』司馬遼太郎シリーズの「1湖西のみち」「24近江散歩」(朝日文庫) 価格(本体600円～800円) 『近江山河抄』白洲正子(講談社文芸文庫) 価格(本体1100円)						
担当者からのメッセージ	毎回出席して授業に積極的に参加することが評価のポイントとして重要である。毎回の授業に際しては、授業内容や関連するテーマについてミニレポートを書かせる。それにまじめに取り組むことが大切である。またテーマをめぐってディスカッションやグループ学習をしてもらうが、この場合も積極的な発言をポイントとする。テーマに応じて実際に現地に出かけてフィールドワークを行うためのガイダンスを行う						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	ミニレポートに寄せられた質問や意見は次の時間に紹介する。長文のレポートは添削して返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	授業に対する積極的な態度を発言や討論の様子から評価する				
	授業内試験	40	授業中のミニテストへの取り組みを評価する				
	定期試験	30	総合的な問題の理解度をチェックする				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	学長室 月曜日 13時～15時 事前にメールで要件と希望時間帯を知らせること						
担当教員E-mail	m-akiyama@sumire.ac.jp (秋山)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オウミとはどんな意味？オウミの自然は？	秋山	講義と質疑応答+ミニレポート+ディスカッション	授業で何が理解できたか振り返ること	90
2 /	はじめにオウミにやってきた人はどんな人？	秋山	講義と質疑応答+ミニレポート	授業で何が理解できたか振り返ること	90
3 /	古代近江国の時代はどんな時代だったか？	秋山	講義と質疑応答+ミニレポート	授業で何が理解できたか振り返ること	90
4 /	大津に都がおかれたのはなぜ？	秋山	講義と質疑応答+ミニレポート+フィールドワークの案内	授業で何が理解できたか振り返ること	90
5 /	近江と奈良の都や平安京との関係は？	秋山	講義と質疑応答+ミニレポート	授業で何が理解できたか振り返ること	90
6 /	中世になって近江はどんなところになったか？	秋山	講義と質疑応答+ミニレポート	授業で何が理解できたか振り返ること	90
7 /	戦国時代の近江はなぜおもしろい？	秋山	講義と質疑応答+ミニレポート+プレゼンテーション	授業で何が理解できたか振り返ること	90
8 /	近江商人って何？	秋山	講義と質疑応答+ミニレポート+グループ学習	授業で何が理解できたか振り返ること	90
9 /	江戸時代から発展していた彦根と大津はどう違う？	秋山	講義と質疑応答+ミニレポート	授業で何が理解できたか振り返ること	90
10 /	琵琶湖で生活する人たちのくらしは？	秋山	講義と質疑応答+ミニレポート+フィールドワークの案内	授業で何が理解できたか振り返ること	90
11 /	近江の街道を旅する人はどんな人？	秋山	講義と質疑応答+ミニレポート	授業で何が理解できたか振り返ること	90
12 /	明治維新のときに近江はどうだった？	秋山	講義と質疑応答+ミニレポート	授業で何が理解できたか振り返ること	90
13 /	滋賀県はどうして生まれたか？	秋山	講義と質疑応答+ミニレポート+プレゼンテーション	授業で何が理解できたか振り返ること	90
14 /	滋賀県はどのように発展してきたか？	秋山	講義と質疑応答+ミニレポート	授業で何が理解できたか振り返ること	90
15 /	これからの滋賀県はどうなるの？	秋山	講義と質疑応答+ミニレポート+ディスカッション	授業で何が理解できたか振り返ること	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
テレビジャーナリズムに学ぶ	岩下 隆(非常勤)	1年次	後期	2	講義	選択	実務経験
							○
Studying by TV Journalism							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> テレビ放送の歴史や現状について認識を深め、「テレビジャーナリズム」が社会生活に及ぼす影響について理解することで「社会の中で生きている事」の自覚を高めようとする。 自分の心を伝え人と理解し合う事の大切さについて学び、その為の方法や技を磨き学生の「コミュニケーション力」の向上を目指す。 情報社会で生活する事の意味を認識し、学生たちの「社会性意識」を向上しようとする。 							
授業の内容 <p>講師は放送局(朝日放送)でスポーツ一筋に44年間勤務してきたテレビマン。番組制作現場で心や目に刻み感じた経験を基に講義を進める。前段では「テレビの歴史や現状」について、時代背景を踏まえながらテレビの果たしてきた役割や新しいテレビの使命について考え、時にはテレビ局で働く人間の活動についても紹介する。後段では「人と人の繋がり大切さ」に視点を置き、日常生活や就職活動にも活用できる実践的な「コミュニケーション力の向上」についても触れ、時には、講師が制作に関わったドキュメンタリー番組を視聴し、更にコミュニケーションの根幹を成す発音・発声を始めとする「話し方=アナウンスメント」についても基本から講義を進める。一方向の講義にならぬ様留意しながら「親しめる授業」を目指す。</p>							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	アナウンサーを起点としてディレクターやプロデューサーなどテレビマンとしての体験だけでなく、長年の人生経験を活かしながら皆さんのこれからの人生に役立つ授業を皆さんと一緒に進めようと考えています。それを実現する為にも毎講義ごとの『受講カード』を活用し、心の行き交う講義の進め方を実践したいと考えます。受講態度は受講カードの記載内容によっても評価します。朝一番の眠気や寒さを吹き飛ばすよう、共に頑張りましょう。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	毎講義終了時にテーマを提示し『受講カード』に記述して貰います。その都度『講師返信欄』にて各自に応え、次回講義の冒頭で感想を含め説明します。 4回実施する予定の『レポート』についてはその都度『A~C』の3段階で評価し、次の回の講義冒頭で際立ったものを紹介します。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	40	受講態度や「受講カード」の記載内容によって評価する				
	授業内試験						
	定期試験	40	授業で説明した内容の確認。ノートの持ち込みも可とする				
	レポート	20	各レポートの記載内容を3段階で評価(正しい漢字使いを求める)				
	その他						
自由記載	先ずは講義を聴き、興味を膨らませ、様々な事に気付き、自分で考える習慣を身につけよう						
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける 気軽に声を掛けてください						
担当教員E-mail	mana_takarin@i.zaq.jp (岩下)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	開講にあたって～人生、一期一会～ 自分を知って貰う事の重要性を理解すると共に、講義の進め方や内容を説明する	岩下	講義	自宅課題(レポート「自己紹介」) 予定あり	30
2 /	テレビの歴史1～テレビ誕生前後の話し～ テレビの開発から普及・発展、日本の社会に与えた影響について説明	岩下	講義	前回レジュメを読み返す	30
3 /	テレビの歴史2～日本のテレビの成長記録～ テレビの存在意義やテレビの発展が世界の歴史を変えた事実等について知る	岩下	講義	自宅でテレビニュースを視聴する	30
4 /	テレビの存在理由～伝え続けた大切なもの～ 日本の文化や国民性についてTVの果たした役割に考える	岩下	講義	自宅課題(感想、ニュース原稿を書く) 予定あり	30
5 /	テレビが発信し続けるもの～情報について考える～ 情報社会で生活するための方法や重要な事について考える	岩下	講義	自宅課題(レポート) 予定あり	30
6 /	ニュース番組を考える～ニュースとは?～ 正確な情報を見極めるには?情報に惑わされない為には	岩下	講義	自宅でニュース番組を視聴する	30
7 /	テレビドキュメンタリーを見る～心に残る情報～ 報道ドキュメンタリー番組は何故人の心を打つのかを実感する	岩下	講義とDVD視聴	自宅課題(視聴感想レポート) 予定あり	30
8 /	スポーツ番組の現場から～スポーツの力～ ドキュメンタリーを見てアスリートの心に触れ、「スポーツの力」を考える	岩下	講義とDVD視聴	自宅で情報番組を視聴する	60
9 /	情報番組を考える～正しい情報活用とは～ 正しい情報と誤った情報を見極める方法を身につける	岩下	講義	レジュメを読み返す	30
10 /	テレビの表現 ～人を傷つけないために～ テレビの表現の中の様々な配慮や優しさについて考える	岩下	講義	自宅でニュース番組を視聴する	30
11 /	コミュニケーション1 ～コミュニケーション上手とは?～ 自分のコミュニケーションについて考え、向上の為のヒントや方法について知る	岩下	講義	自宅課題(喋り自己分析レポート) 予定あり	30
12 /	コミュニケーション2～生活の中のコミュニケーション～ コミュニケーション力向上の為の基本「挨拶」について考える	岩下	講義	レジュメを読み返し、挨拶を実践する	30
13 /	コミュニケーション3～テレビの中の以心伝心～ ある甲子園名監督と選手に見た究極のコミュニケーションについてDVDを視聴しながら考える	岩下	講義とDVD視聴	自宅課題(視聴感想レポート) 予定あり	30
14 /	コミュニケーション4 ～物事の本質について考える～ 物事の本質とは?本当に相手に伝えたい心と言葉について考える	岩下	講義	レジュメを読み返す	30
15 /	まとめと総括 ～テレビと共に生きる～ 地球環境問題や人として成すべきことについて説明し、未来に伝える大切な事について一緒に考える	岩下	講義	レジュメを読み返す	30
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
教育を考える	笹倉千佳弘(専 任)	1年次	後期	2	講義	選択	○
							実務経験
On Education							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・日本の教育状況に関する基本的な事項を理解する。 ・日本の教育状況を相対化・対象化するための視点を獲得する。							
授業の内容 日本の教育状況に関する基本的な事柄を、文部科学省の意図に沿って説明する。そのうえで、教育現実に根差した批判的な議論をとおして、日本の教育状況を相対化・対象化するための視点を獲得できるよう講義する。							
教科書	『(仮)わかちあい』の共育学』 齋藤尚志・笹倉千佳弘・井上寿美 (明石書店)						
参考書	『子どもを育てない親、親が育てない子ども—妊婦健診を受けなかった母親と子どもへの支援』井上寿美・笹倉千佳弘(生活書院)(本体2,200円+税) 『虐待ゼロのまちの地域擁護活動—施設で暮らす子どもの「子育ての社会化」と旧沢内村』井上寿美・笹倉千佳弘(生活書院)(本体2,200円+税)						
担当者からのメッセージ	本授業では、教員の話聞くだけでなく、自ら「考える」ことを重視している。そのための手立てとしてアクティブ・ラーニングの手法を取り入れており、受講生の積極的な授業参加を受講態度の評価観点とする。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	授業時にミニテストを実施した際は、その問題を利用して授業内容の振り返りをおこなう。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	40	受講生が積極的に授業に参加しているかどうかを評価観点とする				
	授業内試験	30	基本的な事柄が理解できているかどうかを評価観点とする				
	定期試験						
	レポート	30	自分の言葉で論じることができているかどうかを評価観点とする				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	笹倉研究室 木曜日 12時40分～13時15分						
担当教員E-mail	c-sasakura@sumire.ac.jp (笹倉)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	開講にあたって	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：シラバスを読んで こと 復習：本授業全体の見通しを たてる	90
2 /	教職の意義及び教員の役割・職務内容(基本的事項)	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
3 /	教職の意義及び教員の役割・職務内容(発展的事項)	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
4 /	道徳の理論と指導法(基本的事項)	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
5 /	道徳の理論と指導法(発展的事項)	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
6 /	「総合的な学習の時間」の意義と指導法(基本的事項)	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
7 /	「総合的な学習の時間」の意義と指導法(発展的事項)	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
8 /	中間のまとめ	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
9 /	特別活動の意義と指導法(基本的事項)	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
10 /	特別活動の意義と指導法(発展的事項)	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
11 /	生徒指導の理論と方法(基本的事項)	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
12 /	生徒指導の理論と方法(発展的事項)	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
13 /	現代の教育・学校と地域(基本的事項)	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
14 /	現代の教育・学校と地域(発展的事項)	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
15 /	閉講にあたって	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブ・ラーニング
心理学	林 幸範(専 任)	1年次	後期	2	講義	選択	○
							実務経験
Psychology							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・心理学についての基本的な知識や考え方が理解することができる。 ・それらの知識や考え方を基に「こころ」について自分なりの考え方ができる。							
授業の内容 心理学とは、「こころの諸現象を心理学的方法で研究する科学である」といえ、学問の一領域である。そこで、本講義では、「こころとは何か」をメインテーマとして、「こころ」における基本的な理論や概念を15のサブテーマを設定して、心理学を基礎に考えていく。その際にできる限り今日的な問題についても考えていく。 なお、本講義では、「テーマシート」を利用したアクティブ・ラーニングの授業を実施する。							
教科書	なし						
参考書	適宜、授業内で紹介						
担当者からのメッセージ	本授業は、アクティブ・ラーニングの手法で実施するので、学生の積極的な参加を重視する。授業の詳細は、第1回目に説明をする。なお、教科書は使用しないが、毎回「資料ノート」を配付する。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	毎回課題を「テーマシート」として実施し、次週に返却する。なお、第15回の「テーマシート」は、定期試験時に返却予定。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験						
	定期試験	60	理解度確認のためのテストで、論述式で実施				
	レポート						
	その他	40	毎回実施する「テーマシート」の評価				
自由記載							
オフィスアワー	林研究室 月～水曜日 12時10分～13時 木曜日 12時40分～13時20分 事前に連絡ください。						
担当教員E-mail	y-hayashi@sumire.ac.jp (林) yhayashi@tkb.att.ne.jp (林)						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	こころ、あなたはどう思いますか？ －こころをどう考えるのか、哲学それとも科学：心理学小史－	林	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	60
2 /	こころ、どこにある？ －人間のこころの生物学的基礎：生理的心理学－	林	講義とグループ討議	講義内容をまとめる・テーマシートを確認する	60
3 /	リンゴは、なぜ赤くて丸いのか？ －ものの見方・捉え方：感覚・知覚心理学－	林	講義とグループ討議	講義内容をまとめる・テーマシートを確認する	60
4 /	物覚えが悪くてね！？ －おぼえる・思い出す：記憶心理学－	林	講義とグループ討議	講義内容をまとめる・テーマシートを確認する	60
5 /	勉強、どう思う？ －行動が変わる：学習・行動心理学－	林	講義とグループ討議	講義内容をまとめる・テーマシートを確認する	60
6 /	思考や知能は、遺伝するのか！？ －ものを考える：思考・言語・知能心理学－	林	講義とグループ討議	講義内容をまとめる・テーマシートを確認する	60
7 /	あなたは、感情的、理性的？ －人が動く心理：感情・動機心理学－	林	講義とグループ討議	講義内容をまとめる・テーマシートを確認する	60
8 /	発達とは、どんなこと？ －こころの発達：発達心理学－	林	講義とグループ討議	講義内容をまとめる・テーマシートを確認する	60
9 /	この絵、何に見える？ －人間の発達：生涯発達心理学－	林	講義とグループ討議	講義内容をまとめる・テーマシートを確認する	60
10 /	あなたの短所は？ 長所は？ －その人らしさ：性格・人格心理学－	林	講義とグループ討議	講義内容をまとめる・テーマシートを確認する	60
11 /	こころのバランスは、なぜ崩れるのか？ －こころもカゼをひく：臨床心理学－	林	講義とグループ討議	講義内容をまとめる・テーマシートを確認する	60
12 /	犯罪は、どうして起こるのか？ －逸脱の心理：臨床・犯罪心理学－	林	講義とグループ討議	講義内容をまとめる・テーマシートを確認する	60
13 /	なぜ、授業中私語をしてしまうのか？ －人と人・個人と社会：社会・産業・災害心理学－	林	講義とグループ討議	講義内容をまとめる・テーマシートを確認する	60
14 /	教育、どう思いますか？ －教育現場での心理：教育・障害者心理学－	林	講義とグループ討議	講義内容をまとめる・テーマシートを確認する	60
15 /	この実験をどう思う？ －心理学とは：心理学の方法論－	林	講義とグループ討議	講義内容をまとめる・テーマシートを確認する	60
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
心と身体のヘルスケア	神村 有紀(非常勤)	1年次	前期	2	講義	選択	実務経験
Healthcare of Body and Mind							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・「心と身体の健康」という観点から、主に心理学、リラクゼーションやストレス理論を用いて、自分自身の心身の状態を見直すことができる。 ・講義で習得したことを、実際の日常生活に応用し、自分自身の「心身の健康」について考察することができる。							
授業の内容 本講義では、主なストレス理論と心身の健康に有効なさまざまな対処法をとりあげ、講義する。一般的なストレス・マネジメント法を中心に、心身のセルフケアとして広く親しまれ、実践しやすいものを取り上げ、その背景にある人間観や健康観に留意しつつ学んでいく。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	この科目は講義科目ですが、一方的に聞くだけで終わらせるのではなく、実際に、日常の生活の中で、自分自身に適切なセルフケアを実践することを目標としています。 受講態度の評価は、できる限り積極的に参加し、学ぼうとする姿勢で臨まれているかをポイントとし、ディスカッションや発表の際の取組み方、及び毎回の小レポートの内容に基づいて判断します。また、授業内容とは無関係の私語や作業について、見受けられた場合は減点対象とするので、注意してください。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出されたレポートは、共通の見解、深く考察された内容、また誤解しやすい点等を取り上げ、次回の授業の中でコメントしていく。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	毎回授業内で提出を求めるショートレポートの内容を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	80	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	kmyuki-a@st.ritsumei.ac.jp (神村)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	はじめに 本講義の目的と「健康」の定義について	神村	講義	授業ノートを見直す	30
2 /	ストレスと健康1 ストレスの定義とストレス理論の基礎知識	神村	講義	授業ノートを見直す	30
3 /	ストレスと健康2 ストレス反応のメカニズムとコーピング	神村	講義と実習	授業ノートを見直す 講義で学んだスキルを実際に 応用する	60
4 /	ストレスと健康3 心身相関と自律訓練法1	神村	講義	授業ノートを見直す 講義で学んだスキルを実際に 応用する	60
5 /	ストレスと健康4 心身相関と自律訓練法2	神村	講義と実習	授業ノートを見直す 講義で学んだスキルを実際に 応用する	60
6 /	人間関係と健康1 交流分析理論でみつめる自己の人間関係	神村	講義	授業ノートを見直す 講義で学んだスキルを実際に 応用する	60
7 /	人間関係と健康2 アサーション・トレーニングと自己のコミュ ニケーションスタイル	神村	講義と実習	授業ノートを見直す 講義で学んだスキルを実際に 応用する	60
8 /	心身の健康とボディワーク1 ヨーガの歴史と健康観	神村	講義と実習	授業ノートを見直す 講義で学んだスキルを実際に 応用する	60
9 /	心身の健康とボディワーク2 ヨーガ実践の基礎知識とセルフケア	神村	講義と実習	授業ノートを見直す 講義で学んだスキルを実際に 応用する	60
10 /	東洋の健康文化と心身の健康 東洋医学的健康観とストレス	神村	講義	授業ノートを見直す 講義で学んだスキルを実際に 応用する	60
11 /	アロマセラピーと心身の健康1 ハーブ、アロマセラピーの基礎知識	神村	講義と実習	授業ノートを見直す 講義で学んだスキルを実際に 応用する	60
12 /	アロマセラピーと心身の健康2 ハーブ、アロマセラピーと心身のセルフケア	神村	講義と実習	授業ノートを見直す 講義で学んだスキルを実際に 応用する	60
13 /	アロマセラピーと心身の健康3 バッチフラワーレメディと感情のセルフケア	神村	講義と実習	授業ノートを見直す 講義で学んだスキルを実際に 応用する	60
14 /	「内なる子ども」と心身の健康	神村	講義	授業ノートを見直す 講義で学んだスキルを実際に 応用する	60
15 /	「健康」について再考する	神村	講義とレポート	授業ノートを見直す	30
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
生活文化論	森 治子(非常勤)	1年次	前期	2	講義	選択	
							実務経験
Cultural Studies of Living							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・ 講義で紹介する様々な生活文化を通して、日本文化の特徴や特質について理解を深め、他国の文化についても関心をもつことができるようになる。 ・ 社会と文化と人びとの暮らしとの関係性を理解し、学生ひとりひとりが自分自身のライフスタイルについて考えることができるようになる。 ・ 日本の文化やライフスタイルについて、自分の言葉で説明し、表現できる力を身につける。							
授業の内容 生活文化とは人が生活していくための技術や手段である。この授業では日本人が日常生活のなかでどのような行動や考え方をしてきたか、そのことが生活にどのように反映されてきたかということを、衣食住や遊びに関する事象から検討する。 また、生活のなかで継承されてきた様々な技術や生活道具の歴史をひもとくことによって、文化の諸相について考える。							
教科書	なし						
参考書	必要に応じて授業時に紹介する						
担当者からのメッセージ	教科書は使用しないので、教材プリントや資料を配付する。 講義内容の理解を深めるために、昔の映画やドラマ、ドキュメンタリー作品等を鑑賞することがあるので、私語は慎むこと。 疑問に感じたことやわからないことがあれば、積極的に質問をしたり、自分から調べる習慣を身につけてほしい。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業時に提出する課題や感想文は、翌週の授業でまとめて講評し、解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業時に提出を求める感想文やコメントペーパー				
	授業内試験						
	定期試験	60	理解度確認のためのテストを実施				
	レポート						
	その他	20	復習を兼ねた課題の提出				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	mori916hrk@gmail.com（森）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（共通DP）教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	生活文化を学ぶための方法について	森	講義	講義内容をまとめる	180
2 /	衣生活に関する文化1 和装と洋装(1) 古代~近世	森	講義	講義内容をまとめる	180
3 /	衣生活に関する文化2 和装と洋装(2) 明治・大正・昭和	森	講義	講義内容をまとめる	180
4 /	衣生活に関する文化3 日本の色彩と化粧文化	森	講義	講義内容をまとめる	180
5 /	住まいに関する文化1 日本の住まいとくらしのスタイル(1) 住まいの変遷	森	講義	講義内容をまとめる	180
6 /	住まいに関する文化2 日本の住まいとくらしのスタイル(2) ライフスタイルと間取り	森	講義	講義内容をまとめる	180
7 /	住まいに関する文化3 日本の住まいとくらしのスタイル(3) ライフステージと住まい	森	講義	講義内容をまとめる	180
8 /	食に関する文化1 食の起源	森	講義	講義内容をまとめる	180
9 /	食に関する文化2 和食と洋食	森	講義	講義内容をまとめる	180
10 /	食に関する文化3 伝統行事と行事食	森	講義	講義内容をまとめる	180
11 /	食に関する文化4 喫茶と菓子の文化	森	講義	講義内容をまとめる	180
12 /	食に関する文化5 環境問題と食生活	森	講義	講義内容をまとめる	180
13 /	四季の行事と遊びの文化1 春から冬夏の行事と祭り	森	講義	講義内容をまとめる	180
14 /	現代の社会とライフスタイル2 夏から冬の行事と祭り	森	講義	講義内容をまとめる	180
15 /	まとめ	森	講義	講義内容をまとめる	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
子ども社会	笹倉千佳弘(専 任)	1年次	前期	2	講義	選択	○
							実務経験
Child Society							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・児童養護施設で育つ子どもの実態を理解する。 ・児童養護施設で育つ子どもを地域で支える実践の意味を理解する。							
授業の内容 児童養護施設で育つ子どもを地域で支える具体的な実践をとおして、かれらの実態と支援の意味が理解できるように講義する。							
教科書	『虐待ゼロのまちの地域擁護活動－施設で暮らす子どもの「子育ての社会化」と旧沢内村』 井上寿美・笹倉千佳弘 (生活書院) 価格 (本体2,200円+税)						
参考書	『育つ・育てる・育ちあう－子どもとおとなの関係を問い直す』 井上寿美・笹倉千佳弘 (明石書店) 価格 (本体1,800円+税) 『子どもを育てない親、親が育てない子ども－妊婦健診を受けなかった母親と子どもへの支援』 井上寿美・笹倉千佳弘 (生活書院) 価格 (本体2,200円+税)						
担当者からのメッセージ	本授業では、教員の話聞くだけでなく、自ら「考える」ことを重視している。そのための手立てとしてアクティブ・ラーニングの手法を取り入れており、受講生の積極的な授業参加を受講態度の評価観点とする。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	授業時にミニテストを実施した際は、その問題を利用して授業内容の振り返りをおこなう。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	40	受講生が積極的に授業に参加しているかどうかを評価観点とする				
	授業内試験	30	基本的な事柄が理解できているかどうかを評価観点とする				
	定期試験						
	レポート	30	自分の言葉で論じることができているかどうかを評価観点とする				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	笹倉研究室 木曜日 12時40分～13時15分						
担当教員E-mail	c-sasakura@sumire.ac.jp (笹倉)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	開講にあたって	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：シラバスを読んで こと 復習：本授業全体の見通しを たてる	90
2 /	旧西和賀町との出会い	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
3 /	旧西和賀町の気風	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
4 /	地域養護活動としてのホームステイ事業	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
5 /	地域養護活動としての全国・西和賀まるごと 児童養護施設事業	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
6 /	参与観察とエピソード	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
7 /	地域養護活動の実際1－「長財布」－	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
8 /	地域養護活動の実際2－「集合写真」－	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
9 /	記録映画「いのちの作法」の視聴	笹倉	記録映画の視聴	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
10 /	記録映画「いのちの作法」の視聴と議論	笹倉	記録映画の視聴と議論	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
11 /	地域養護活動の実際3－「ホタル」－	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
12 /	地域養護活動の意味1－参加した子どもの経 験－	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
13 /	地域養護活動の意味2－生活困難軽減の可能 性－	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
14 /	旧沢内村という地域の質	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
15 /	閉講にあたって	笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
現代社会と福祉	松木 宏史(専 任)	1年次	後期	2	講義	選択	実務経験
							○
Social Welfare in Contemporary Society							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・社会福祉について「ひとごとではない問題」「ほっとけない問題」としてとらえられるようになる。 ・社会福祉に対する「古い常識」や「偏見」に対して、科学的・批判的にとらえられるようになる。 ・社会科学としての「社会福祉学」にふれることで、社会問題に対してこれまでと違ったものの見方・考え方ができるようになる。							
授業の内容 社会福祉施設での実務経験を持つ教員による講義である。 この授業の目指すところは「自己責任論の克服」である。また科目名は「現代社会と“福祉”」としているが、正しくは“社会福祉”である。15回の授業を通じて、様々な社会問題・生活問題を取り上げるが、過酷な実態の中で社会福祉がどのような役割を果たしているか、受講生とともに考えるような内容にしたい。実態に迫るため、ドキュメンタリー映像を多用する。 なお、この科目は社会福祉士・精神保健福祉士養成課程の「現代社会と福祉」ではない。科目互換制度を利用する他大学の学生は注意されたい。							
教科書	なし						
参考書	授業の中で紹介する						
担当者からのメッセージ	社会福祉のあり方について純粋に興味がある学生の受講を歓迎する。 また、論点をはっきりさせるために、ときに担当教員の考えや意見を明示する。しかし、これは考えや意見を押し付けるものではない。受講者自身が考えを深めるための材料として受け止め、時には批判してほしい。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	ほぼ毎回何らかの提出課題を課すが、課題は担当教員が確認・検印のうえ返却する。返却された課題はなくさないように保管すること。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	授業中に課す小レポートで算出する				
	授業内試験						
	定期試験	50	社会福祉についての基礎的知識を問う				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	松木研究室 木曜日 12時40分～13時10分（事前にメールで連絡すること）						
担当教員E-mail	h-matuki@sumire.ac.jp（松木）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（共通DP）教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	「社会福祉」を考えるヒント	松木	講義 ドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	配付資料を読み返す	30
2 /	災害復興と社会福祉	松木	講義 振り返りシート記入	配付資料を読み返す	30
3 /	児童養護施設を出て「自立する」とは	松木	講義 ドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	配付資料を読み返す	30
4 /	限界の家族介護—介護殺人, 介護心中	松木	講義 ドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	配付資料を読み返す	30
5 /	放置される劣悪な施設—無届け介護ハウス	松木	講義 ドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	配付資料を読み返す	30
6 /	「障がい」とはなにか	松木	講義 ドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	配付資料を読み返す	30
7 /	重度障害者の声に耳を傾ける	松木	講義 ドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	配付資料を読み返す	30
8 /	「犯罪を犯した人」の人権	松木	講義 ドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	配付資料を読み返す	30
9 /	なくなる子どもの居場所	松木	講義 ドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	配付資料を読み返す	30
10 /	安心して病院にかかりたい	松木	講義 ドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	配付資料を読み返す	30
11 /	売春被害も自己責任?	松木	講義 ドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	配付資料を読み返す	30
12 /	社会問題と「感動ポルノ」	松木	講義 ドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	配付資料を読み返す	30
13 /	映画鑑賞(1)	松木	映画鑑賞 14回目と連続授業	14回目と連続授業	0
14 /	映画鑑賞(2)	松木	映画鑑賞 作品の背景に関する講義 振り返りシート記入	映画の解説を読み返す	60
15 /	授業のまとめ 「自己責任論」を克服するために	松木	講義 振り返りシート記入	定期試験に向けて復習する	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
日本国憲法	河野秀寿命(非常勤)	1年次	前・後期	2	講義	選択	実務経験
Constitution of Japan							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の必修、幼稚園教諭二種免許の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・法学で用いる専門用語を理解し、修得する。 ・法学思考（リーガル・マインド）、表現方法、コミュニケーション方法の特異性について理解し、それらの使用が可能になる。 ・「法」とは、人間相互の平穏な生活をおくる為の道具であり、相互の人権尊重こそが実現されることが主要目的であることを理解する。 ・これらの学習を介して現代日本に生きる我々が生々と生きる為の基本的法学教養を身につける。 							
授業の内容 <p>憲法は、統治の基本原則と基本的人権規定を定めた国家の最高法規である。ここには人類多年にわたる経験から得られた英智と苦闘の成果が結実している。日本国憲法にも、日本の歴史的な反省と未来を切り開くための種々の原則が定められている。</p> <p>本講義では、日本国憲法の基本原則、ことに基本的人権規定を主として扱う。この規定が如何に大切であるかを説明していく。授業は、出来るだけ逐条解釈を避け、今日の問題事件を取り挙げて憲法原理・原則からどのように理解していくべきかを教示していく。事実への関心が無いところに学問意欲は生まれないと考える。</p>							
教科書	『あたらしい憲法のはなし』（童話屋） 価格（本体300円＋税）						
参考書	『憲法講義（上・下）』小林直樹 著（東大出版） 『憲法』辻村みよ子（日本評論社）						
担当者からのメッセージ	私は学生と話すことが好きです。気軽に話し掛けてください。 “法は人間を自由にするためにあり、支配の道具ではない！”と理解してください。 「学ぶに安易な道はなし、誠実に着実に努力するしかない」と考えてください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	あらゆる機会をとらえて学生諸君と討論し、私の講義内容について、理解度について検討していく。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	授業中の受講態度と小さなレポートの内容により評価				
	授業内試験	10	簡単な質疑応答（授業中）で評価				
	定期試験	50	記述式で明晰な論述を求め評価する				
	レポート	10	突然に授業中に簡単なレポートを求め、それを評価する				
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	授業終了前後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（共通DP）教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	はじめに なぜに日本国憲法を学ぶのか	河野	講義	法律学習の難しさの除去する	90
2 /	日本国憲法の特徴と構造	河野	講義・討論	近代憲法の特徴の解明し、その意味を開示する	60
3 /	憲法制定過程への歴史過程1 －明治憲法の特徴－	河野	講義・討論	大日本帝国憲法の構造解し、その欠点を示す	60
4 /	憲法制定過程への歴史過程2 昭和憲法の内容とその成立過程	河野	講義・討論	日本国憲法の内容とその内部構造を示す	90
5 /	憲法の基本原則1 －国民主権原理－	河野	講義・討論	国民主権と内容とその重要性を示す	60
6 /	憲法の基本原則2 －平和主義とは何か－	河野	講義・討論	恒久平和主義 ことに九条裁判を示して、その論理を問う	70
7 /	憲法の基本原則3 －日本の民主シーの発展過程－	河野	講義・討論	民主主義とは何か その日本の欠点についての検討する	60
8 /	基本的人権1 －人権思想とは何か－	河野	講義・討論	基本的人権の発達過程を調べる	90
9 /	基本的人権2 －今日の人権状況－	河野	講義・討論	人権の現代的議題 ことに「生存権」を検討する	60
10 /	女性の人権1 －女性をめぐる人権状況－	河野	講義・討論	女性差別について －フェミニズム－ ジェンダー論を説明する	60
11 /	女性の人権2 －今日の女性差別の問題点－	河野	講義・討論	セクシャルハラスメント裁判 の問題点とは何かを検討する	70
12 /	統治構造1 －選挙制度の問題点・国会議員の役割とは何か－	河野	講義・討論	国会の構造とその機能を開解 示していく	60
13 /	統治構造2 －日本・イギリス・アメリカの行政制度の概 略－	河野	講義・討論	内閣制度の問題点 議員内閣制の意義とは	70
14 /	司法権 －三権分立の目的と役割について－	河野	講義・討論	裁判所の今日的課題 司法の危機とは何かを問う	60
15 /	まとめ －改憲か護憲か－	河野	講義・討論	今日の憲法をめぐる対立点と はなにか示していく	60
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
現代の健康	堀池喜八郎(専 任)	1年次	後期	2	講義	選択	○
							実務経験
							○
Introduction to Nutrition and Health Sciences							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・「生きている」ことの基本を理解する。 ・マスメディアにみられる「ニセ科学」について理解する。 ・科学的思考方法の有効性と限界について知る。							
授業の内容 医療の経験を持つ教員が担当する。 健康に生きるための知識として、食事（栄養素）、摂取エネルギー、消費エネルギー、細胞の仕事、生体内のエネルギー通貨ATP、脳による代謝の統合について解説する。 さらに、健康や栄養に関連したマスメディアにみられる「ニセ科学」について勉強する。 講義資料を配付する。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	いろいろな授業科目（学問分野）は相互に関連しあって、つながっています。このことを念頭に置いて勉強してください。 受講時、ちょっとした疑問点など何でも気軽に質問してください。授業への積極的な参加を期待します。 授業への積極的な参加（議論やコメント）を特に評価の対象とします。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された課題については翌週に返却し、解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	授業への積極的な参加（議論やコメント）を特に評価の対象とする				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	50	講義内容に関連した約10項目の用語から3項目ほどを選択して、レポートする（考察を重視する）				
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	堀池研究室 水曜日 9時～14時						
担当教員E-mail	k-horiike@sumire.ac.jp（堀池）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（共通DP）教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	生きるためには食べなければならない	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
2 /	栄養素を分類する	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
3 /	ビタミンとは何か	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
4 /	ビタミン様作用物質	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
5 /	ビタミン発見小史1：概観	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
6 /	ビタミン発見小史2：脚気	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
7 /	ビタミン発見小史3：日本人の活躍	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
8 /	ビタミン発見小史4：ナイアシン欠乏症（ペラグラ）	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
9 /	医学領域における自己人体実験	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
10 /	アミノ酸代謝の特徴：糖質や脂質の代謝とどこがちがうのか	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
11 /	必須アミノ酸とタンパク質の栄養価（アミノ酸スコア）	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
12 /	生きるために必要なエネルギーの量	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
13 /	生き物の細胞内エネルギー通貨ATP	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
14 /	エネルギー代謝の脳（視床下部）による調節と統合	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
15 /	マスメディアに見られるニセ科学：生（なま）のつく言葉、健康食品のウソ・ホント、科学の言葉で人をだます	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
数の不思議	久米 央也(専 任)	1年次	後期	2	講義	選択	
							実務経験
Wonder of Mathematics							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・数・量・図形に関する各国の古来からの問題やパズルを解く中で、数学の歴史を学び、数学的思考力を身につけることができる。 ・数・量・図形的美しさや不思議さに触れることで、数学に興味・関心を持って積極的に授業に参加できる。							
授業の内容 数・量・図形に関する古来からの各国の様々な問題やパズルを解説を加えながら一緒に考えていく。その中で、数学の歴史や、数の持つ美しさ、不思議さを実感していく。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	数学な苦手な人でも、大丈夫です。考えることが楽しいと感じることが大切です。数学的に考える力をつけることは、社会で出会う様々な問題を解決するのに役に立ちます。成績評価のうち「受講態度」については、毎回の授業での課題に積極的に取り組んでいたかを中心に評価します。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された課題については授業中に取り上げ説明する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	積極的に授業に参加しているかを評価する				
	授業内試験	50	授業内容が理解できているかについて授業の復習テストを行う				
	定期試験						
	レポート	20	授業の終わりに課題を出し、授業の理解ができていないかを評価する				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	久米研究室 火曜日 14時40分～15時40分（事前予約が望ましい）						
担当教員E-mail	h-kume@sumire.ac.jp（久米）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（共通DP）教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション 数の誕生、数字の発明 誕生日当て コインで算術 マッチ棒で算術	久米	講義と演習	講義内容をまとめる 出された課題に取り組む	90
2 /	数の誕生 数字の進化 計算の不思議 川渡り問題 2020の謎・9999の謎を解く	久米	講義と演習	講義内容をまとめる 出された課題に取り組む	90
3 /	ガウスの定理 123123の謎 0の発見(十進位取り記数法の誕生)	久米	講義と演習	講義内容をまとめる 出された課題に取り組む	90
4 /	17列目の謎を解く 数列の不思議 フボナッチ数列 素数	久米	講義と演習	講義内容をまとめる 出された課題に取り組む	90
5 /	142857の謎(巡回数) パンデジタル 世界最古の魔方陣の不思議 いろいろな魔方陣	久米	講義と演習	講義内容をまとめる 出された課題に取り組む	90
6 /	かけ算ピラミッドの謎 立体図形の不思議 プラトン立体・オイラーの法則 いろいろな展開図	久米	講義と演習	講義内容をまとめる 出された課題に取り組む	90
7 /	平面図形の不思議 消えた1cm ³ カバリエリの原理 タングラム	久米	講義と演習	講義内容をまとめる 出された課題に取り組む	90
8 /	カプレカ数 一筆書きの不思議 ケーニヒスベルクの橋 オイラーの定理	久米	講義と演習	講義内容をまとめる 出された課題に取り組む	90
9 /	12345679の謎 移動の不思議 究極のパズル(ハノイの塔) カエルの飛び越し	久米	講義と演習	講義内容をまとめる 出された課題に取り組む	90
10 /	パラドックスの不思議 アキレスと亀 数と比の不思議 黄金比・白銀比	久米	講義と演習	講義内容をまとめる 出された課題に取り組む	90
11 /	÷99の謎 3の不思議 リンゴ取りゲームの謎 小テスト	久米	講義と演習	講義内容をまとめる 出された課題に取り組む	90
12 /	測定の不思議(古代の測定) ピタゴラスの定理 エラトステネスの発見(地球を測定)	久米	講義と演習	講義内容をまとめる 出された課題に取り組む	90
13 /	塵劫記を解く 俵杉算・カラス算・盗人算・入れ子算	久米	講義と演習	講義内容をまとめる 出された課題に取り組む	90
14 /	塵劫記を解く 嫁入り算・油分け算・盗人隠・小町算	久米	講義と演習	講義内容をまとめる 出された課題に取り組む	90
15 /	まとめ 数の不思議を振り返る、小テスト	久米	講義と演習	講義内容をまとめる 出された課題に取り組む	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
日本語 I	青野 潤子(非常勤)	1年次	前期	1	演習	選択	○
							実務経験
Japanese I							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・大学での講義や日常生活に必要な日本語の能力を養う。 ・さまざまな場面に応じた言葉遣いができるようになる。							
授業の内容 日本語の会話やニュースなどから習得した表現を使って、「聞く、話す」力を伸ばすことを目指す。 さまざまな場面において、相手によって話すスタイルを使い分ける方法を解説する。 なお、この授業は外国人留学生対象科目である。							
教科書	なし						
参考書	『改訂版 どんなときどう使う日本語表現文型500』友松悦子・宮本淳・和栗雅子共著（アルク）価格（2,500円+税）						
担当者からのメッセージ	授業のとき、辞書（電子辞書でもよい）を持ってくること。 配付したプリントを入れるファイルを準備すること。 楽しく勉強しましょう。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	課題は添削をして、次の授業のときに返却する。 ペアワークやスピーチなどの活動は、そのときにコメント指導する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	積極性などの受講態度によって評価する				
	授業内試験	20	学習してきた語彙や表現に関する小テストを実施する				
	定期試験						
	レポート						
	その他	50	授業課題の達成度を評価する				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	自己紹介 実力確認テスト	青野	テストと解説	間違ったところをやり直す	90
2 /	聴解(1) 雑談を聞く	青野	講義と演習	習った表現や語彙を復習しておく 「話す」課題について準備してくる	90
3 /	口頭表現(1) エピソードを話す	青野	講義と演習	習った表現や語彙を復習し、 ノートにまとめておく	90
4 /	聴解(2) ストーリーを聞く	青野	講義と演習	習った表現や語彙を復習しておく 「話す」課題について準備してくる	90
5 /	口頭表現(2) 共感する・感想を言う	青野	講義と演習	習った表現や語彙を復習し、 ノートにまとめておく	90
6 /	聴解(3) インタビューを聞く	青野	講義と演習	習った表現や語彙を復習しておく 「話す」課題について準備してくる	90
7 /	口頭表現(3) インタビューをする・受ける	青野	講義とペアワーク	習った表現や語彙を復習し、 ノートにまとめておく	90
8 /	聴解(4) フォーマルなやりとりを聞く	青野	講義と演習	習った表現や語彙を復習しておく 「話す」課題について準備してくる	90
9 /	口頭表現(4) 敬語を使う	青野	講義と演習	習った表現や語彙を復習し、 ノートにまとめておく	90
10 /	聴解(5) ニュースを聞く	青野	講義と演習	習った表現や語彙を復習しておく 「話す」課題について準備してくる	90
11 /	口頭表現(5) 意見を言う	青野	講義とディスカッション	習った表現や語彙を復習し、 ノートにまとめておく	90
12 /	聴解(6) 面接会場でのやりとりを聞く	青野	講義と演習	習った表現や語彙を復習しておく 「話す」課題について準備してくる	90
13 /	口頭表現(6) 自分のことをアピールする	青野	講義とスピーチ	習った表現や語彙を復習し、 ノートにまとめておく	90
14 /	口頭表現(7) 即席スピーチをする	青野	講義とスピーチ	習った表現や語彙を復習し、 ノートにまとめておく	90
15 /	まとめと小テスト	青野	講義 小テストと解説	今学期に習ったところを確認・整理しておく	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
日本語Ⅱ	青野 潤子(非常勤)	1年次	後期	1	演習	選択	実務経験
Japanese II							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・大学での講義や日常生活に必要な日本語の能力を養う。 ・自分の考えをまとめ、適切な日本語で書く方法を習得する。							
授業の内容 さまざまなタイプの文章を読み、作文の書き方を身につけることによって、日本語の「読む、書く」力を伸ばすことを目指す。 日本語の文章を読むときのポイントや、文章を書くときの表現・パターン・構成について解説する。 なお、この授業は外国人留学生対象科目である。							
教科書	なし						
参考書	『改訂版 どんなときどう使う日本語表現文型500』友松悦子・宮本淳・和栗雅子共著（アルク）価格（2,500円＋税）						
担当者からのメッセージ	授業のとき、辞書（電子辞書でもよい）を持ってくること。 配付したプリントを入れるファイルを準備すること。 楽しく勉強しましょう。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	課題は添削をして、次の授業のときに返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	積極性などの受講態度によって評価する				
	授業内試験	20	学習してきた語彙や表現に関する小テストを実施する				
	定期試験						
	レポート						
	その他	50	授業課題の達成度を評価する				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	実力確認テスト 文章の書き方	青野	テストと解説 講義	間違ったところをやり直す	90
2 /	読解(1) 短い文を読む	青野	講義と演習	習った表現や語彙を復習し、 ノートにまとめておく	90
3 /	作文(1) 要約を書く	青野	講義と演習	「書く」課題を作成してくる	90
4 /	読解(2) 新聞を読む	青野	講義と演習	習った表現や語彙を復習し、 ノートにまとめておく	90
5 /	作文(2) 情報をまとめる	青野	講義と演習	「書く」課題を作成してくる	90
6 /	読解(3) 手紙文を読む	青野	講義と演習	習った表現や語彙を復習し、 ノートにまとめておく	90
7 /	作文(3) 手紙を書く	青野	講義と演習	「書く」課題を作成してくる	90
8 /	読解(4) グラフ解説文を読む	青野	講義と演習	習った表現や語彙を復習して おく	90
9 /	作文(4) 説明のためのメモを作る	青野	講義と演習	「書く」課題を作成してくる	90
10 /	読解(5) 説明文を読む	青野	講義と演習	習った表現や語彙を復習し、 ノートにまとめておく	90
11 /	作文(5) 説明文を書く	青野	講義と演習	「書く」課題を作成してくる	90
12 /	読解(6) 意見文を読む	青野	講義と演習	習った表現や語彙を復習し、 ノートにまとめておく	90
13 /	作文(6) 意見文を書く	青野	講義と演習	「書く」課題を作成してくる	90
14 /	読解(7) レポートを読む	青野	講義と演習	習った表現や語彙を復習し、 ノートにまとめておく	90
15 /	まとめと小テスト	青野	講義 小テストと解説	今学期に習ったところを確 認・整理しておく	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
英語 I	萩澤 大輝(非常勤)	1年次	前期	1	演習	選択	○
							実務経験
English I							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の選択、幼稚園教諭二種免許の選択、保育士資格の選択						
授業の到達目標 ・基礎的な英単語・英文法を理解できる。 ・英語の「読む・書く・聴く・話す」力を向上させる。 ・英語で自己表現することができる。							
授業の内容 この授業では、 1. 映像資料を視聴することで、実用的な表現を学習し、聴く・話す力を涵養する。 2. 教科書の課題を解くことで、基本的な単語と文法事項を復習し、読む・書く力を涵養する。							
教科書	『English Charge!』 Robert Hickling / 市川泰弘 (金星堂) 価格 (本体2,000円+税)						
参考書	授業中に指示する						
担当者からのメッセージ	授業の妨げになる私語は慎むこと。 辞書を持参すること (電子辞書も可)。 毎回コメント用紙を配付し、次回授業でフィードバックする。						
課題 (試験やレポート等) に対するフィードバック	テストは回収次第、ただちに模範解答を配付し、解説を行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合 (%)	評価基準等				
	平常点	20	発言・コメント用紙による貢献を評価する				
	授業内試験	80	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	定期試験						
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	hagisawa_daiki@yahoo.co.jp (萩澤)						
教員相互授業参観	全て公開する (参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション UNIT 1 現在形のbe動詞	萩澤	講義・演習	UNIT 1 を復習する 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
2 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT 2 現在進行形	萩澤	講義・演習	UNIT 2 を復習する 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
3 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT 3 現在形の肯定文・否定文	萩澤	講義・演習	UNIT 3 を復習する 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
4 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT 4 現在形の疑問文	萩澤	講義・演習	UNIT 4 を復習する	30
5 /	映像資料の視聴とディスカッション 現在形のまとめ	萩澤	講義・演習	UNIT 1～4 を復習する 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
6 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT 5 代名詞	萩澤	講義・演習	UNIT 5 を復習する	30
7 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT 1～5 のまとめ	萩澤	講義・演習 小テスト	正答・誤答を確認する 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
8 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT 6 命令文	萩澤	講義・演習	UNIT 6 を復習する 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
9 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT 7 場所を表す前置詞	萩澤	講義・演習	UNIT 7 を復習する 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
10 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT 8 過去形のbe動詞	萩澤	講義・演習	UNIT 8 を復習する 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
11 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT 9 過去形の肯定文	萩澤	講義・演習	UNIT 9 を復習する 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
12 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT 10 過去形の否定文・疑問文	萩澤	講義・演習	UNIT 10 を復習する 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
13 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT 11 過去進行形	萩澤	講義・演習	UNIT 11 を復習する	30
14 /	映像資料の視聴とディスカッション 過去形のまとめ	萩澤	講義・演習	UNIT 8～11 を復習する	30
15 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT 6～11 のまとめ	萩澤	講義・演習 小テスト	正答・誤答を確認する	30
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
英語 I	今村 梨沙(非常勤)	1年次	前期	1	演習	選択	実務経験
English I							
資格等取得との関連		栄養教諭二種免許の選択、幼稚園教諭二種免許の選択、保育士資格の選択					
授業の到達目標 ・ 基礎的な英単語・英文法を理解できる。 ・ 英語の「読む・書く・聴く・話す」力を向上させる。 ・ 英語で自己表現することができる。							
授業の内容 本講義では、基本的な英単語および英文法を復習し、応用された英語表現を学習する。それらを用いて、自分の意見や考えを英語で表現できるように学習する。							
教科書	『コミュニケーションのための総合英語』 阿野幸一、上田倫史、遠山道子、豊嶋正貴、Karen Haedrich 編著 (朝日出版社) 価格 (本体2,000円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	この講義では、英語を聞く・話す・書く・読むという4技能を総合的に使用する。辞書の持参を勧める。私語や居眠り、活動に参加しない場合は、厳重注意する。何度注意しても応じない場合は、単位修得を認めない。不明な点や難しいと感じた点は、遠慮なく何度でも質問・確認し、積極的に授業に取り組まれない。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出課題は、内容を確認し、不十分な点を指摘し、必要に応じて再提出を求める。小テストは、実施した次の回に採点したものを返却し、不十分な点は指摘し、必要に応じて再テストを実施する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	10	指名や挙手による発言を評価する				
	授業内試験	20	小テストを2回実施する				
	定期試験	50	理解度確認のためのテストを実施する				
	レポート						
	その他	20	授業内容に沿った課題を課す				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション Lesson 1 Communication コミュニケーションが持つ力について理解する	今村	講義	Lesson 1 の復習	60
2 /	Lesson 1 Communication 現在の自分のことを英語で述べる	今村	講義 課題提出	Lesson 1 を復習しておく Lesson 2 を読んでくる	90
3 /	Lesson 2 Friendship 友好関係について考える	今村	講義	Lesson 2 の復習	60
4 /	Lesson 2 Friendship 思い出について英語で述べる	今村	講義 課題提出	Lesson 2 の復習をする Lesson 3 を読んでおく	90
5 /	Lesson 3 Health 健康について考える	今村	講義	Lesson 3 の復習をする	60
6 /	Lesson 3 Health 自分の趣味について英語で述べる	今村	講義 課題提出	Lesson 3 の復習をする Lesson 4 を読んでおく 小テストの勉強をする	120
7 /	Lesson 4 Environment 環境保全について考える	今村	講義 小テスト	Lesson 4 の復習をする 小テストの振り返りを行う	90
8 /	Lesson 4 Environment 論理的な英文を書く	今村	講義 課題提出	Lesson 4 の復習をする Lesson 5 を読んでおく	90
9 /	Lesson 5 Fashion 着物の歴史について学ぶ	今村	講義	Lesson 5 の復習をする	60
10 /	Lesson 5 Fashion 具体例を挙げて英文を書く	今村	講義 課題提出	Lesson 5 の復習をする Lesson 6 を読んでおく	90
11 /	Lesson 6 Food 好きな食べものについて説明する	今村	講義	Lesson 6 の復習をする	60
12 /	Lesson 6 Food 一日の出来事を英語で説明する	今村	講義 提出課題	Lesson 6 の復習をする 小テストの勉強をする Lesson 7 を読んでおく	120
13 /	Lesson 7 Science&Technology スマートフォンの歴史を学ぶ	今村	講義 小テスト	Lesson 7 の復習をする 小テストの振り返りを行う	90
14 /	Lesson 7 Science&Technology 英語で要約文を書く	今村	講義 提出課題	Lesson 1 ~Lesson 7 の復習 をする	180
15 /	Review Lesson 1 ~ 7 を振り返る	今村	講義	今学期の振り返りを行う	150
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
英語 I	内田 幸代(非常勤)	1年次	前期	1	演習	選択	○
							実務経験
English I							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の選択、幼稚園教諭二種免許の選択、保育士資格の選択						
授業の到達目標 ・基礎的な英単語・英文法を理解できる。 ・英語の「読む・書く・聴く・話す」力を向上させる。 ・英語で自己表現することができる。							
授業の内容 この講座では、 1.さまざまな場面に応じて書かれた英文メールを読む。 2.英文メールの内容を日本語で理解した後、発音を磨きながら音読練習を行う。音読と並行してリスニングの力も養う。 3.サンプル英文メールを参考にしながら、メールの作成演習を行う。 4.時事問題を易しい英語で読み、日本や世界の動きを知り、ペアやグループで意見を交換し合う。 5.日本の伝統文化の一つ「折り紙」を、英語での説明文に沿って実際に折る演習を行う。 6.おもてなしのマナーについてのミニ知識も習得していく。 7.自分が作成した英文メールを紹介する。その際「ペアでメール交換・読み合わせ」「グループで輪読」「全体へのプレゼンテーション」等を行う。							
教科書	『Write Me Back Soon! Eメールで学ぶ英文ライティングの基礎』 成岡恵子 (金星堂) 価格 (本体2,000円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	以下を「受講態度」の評価とする。 1. 課題の「英文メール」を仕上げ、遅れずに提出すること。 2. 発表の際は、大きな声で積極的に発表すること。 連絡 辞書（電子辞書可）を毎授業に持参すること。 配付されたプリントが、どれでも簡単に、何度でも取り出せるようなファイルを用意すること。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された課題は、次時に添削をして返却する。 授業中に実施した小テストは、採点し次時に返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	10	発表には、練習を繰り返し熱心に取り組むこと				
	授業内試験	20	音読テスト・単語テスト等を実施する				
	定期試験	50	授業の内容についての理解度を「書くこと」で評価する				
	レポート	20	学んだ場面に応じて、適切な内容の英文メールが作成できること				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	yukiyo0715@gmail.com (内田)						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション シラバスの説明 Unit 1: 自己紹介するメールを読み、書く	内田	講義と演習 □頭での練習と対話	復習: 自己紹介をするメールを仕上げる	20
2 /	Unit 2: 依頼をするメールを読み、書く 時事英語ニュースを読む 英語で折り紙:「箸置き」	内田	講義と演習 □頭での練習と発表	復習: 依頼をするメールを仕上げる	30
3 /	Unit 5: 約束を取りつけるメールを読み、書く 時事英語ニュースを読む One Point 音声学	内田	講義と演習 □頭での練習と発表 小テスト	復習: 約束をとりつけるメールを仕上げる	30
4 /	Unit 6: 謝罪を伝えるメールを読み、書く 時事英語ニュースを読む アルファベットの文字と音の関係	内田	講義と演習 □頭での練習と発表 小テスト	復習: 謝罪を伝えるメールを仕上げる	30
5 /	Unit 7: 予約するメールを読み、書く 時事英語ニュースを読む アルファベットの筆記体文字	内田	講義と演習 □頭での練習と発表	復習: 予約するメールを仕上げる	30
6 /	Unit 8: 苦情を述べるメールを読み、書く 時事英語ニュースを読む	内田	講義と演習 □頭での練習と発表 小テスト	復習: 苦情を述べるメールを仕上げる	40
7 /	Unit 9: 招待するメールを読み、書く 時事英語ニュースを読む 英語で折り紙:「箸入れ」	内田	講義と演習 □頭での練習と発表	復習: 招待するメールを仕上げる	30
8 /	Unit 11: リマインダーメールを読み、書く 時事英語ニュースを読む 母音のフォニックス	内田	講義と演習 □頭での練習と発表 小テスト	復習: リマインダーメールを仕上げる	30
9 /	Unit 12: 誘いを断るメールを読み、書く 時事英語ニュースを読む 英語で折り紙:「紙鉄砲」	内田	講義と演習 □頭での練習と発表 小テスト	復習: 誘いを断るメールを仕上げる	30
10 /	Unit 13: 励ますメールを読み、書く 時事英語ニュースを読む 英語で折り紙:「コースター」	内田	講義と演習 □頭での練習と発表 小テスト	復習: 励ますメールを仕上げる	20
11 /	Unit 14: 祝福するメールを読み、書く 時事英語ニュースを読む 紛らわしい発音とその文字	内田	講義と演習 □頭での練習と発表 小テスト	復習: 祝福するメールを仕上げる	40
12 /	Unit 17: 感謝の意を述べるメールを読み、書く 時事英語ニュースを読む 子音のフォニックス	内田	講義と演習 □頭での練習と発表	復習: 感謝の意を述べるメールを仕上げる	30
13 /	Unit 19: お見舞いの気持ちを伝えるメールを読み、書く 時事英語ニュースを読む 英語で折り紙:「ランチボックス」	内田	講義と演習 □頭での練習と発表 小テスト	復習: お見舞いの気持ちを伝えるメールを仕上げる	30
14 /	Unit 21: 季節の挨拶をするメールを読み、書く 時事英語ニュースを読む 英語で折り紙:「紙風船」	内田	講義と演習 □頭での練習と発表 小テスト	復習: 季節の挨拶をするメールを仕上げる	30
15 /	Unit 24: お悔みを述べるメールを読み、書く 英語で履歴書を書く 発音記号について	内田	講義と演習 定期試験対策のための演習	復習: お悔みを述べるメールを仕上げる	40
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
英語 I	野中美賀子(非常勤)	1年次	前期	1	演習	選択	○
							実務経験
English I							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の選択、幼稚園教諭二種免許の選択、保育士資格の選択						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な英単語・英文法を理解できる。 ・英語の「読む・書く・聴く・話す」力を向上させる。 ・英語で自己表現することができる。 							
授業の内容 <p>『English Missions! Starter』は2人の主人公がアメリカ・カナダの様々な都市を旅するストーリーである。旅先でのエキサイティングなシーンを追体験しながら、楽しく英語を学ぶ。英語力を養うには、様々な英語表現を理解し、使いこなせるよう慣れ親しむことが大切である。英語の4技能、「聴く、話す、読む、書く」力を向上させるために多角的に練習を行う。具体的には、テキストで基本的な単語と文法を習熟し、アクティブ・ラーニングとして自由英作文を書いたり、簡単な英語プレゼンテーションを行ったりする。英語を用いて、相手を理解すると同時に、自らの感情や意思を相手に伝える手段を学ぶ。</p>							
教科書	『English Missions! Starter』 Robert Hickling / 白倉美里 (金星堂) 価格(本体1,800円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	<p>予習では、各ユニットで知らない単語を辞書で調べよう。 復習では、授業で学んだ英語表現を反復して練習しよう。 授業には、辞書を持参してください。 課題に積極的に取り組み、授業で発言できることを評価する。 楽しく英語を学習しましょう。</p>						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	<p>各ユニットの最後でまとめを確認をする。 プレゼンテーションについて、その都度、教員よりポイントをコメントする。 課題自由英作文について、添削後、次の授業で返却する。</p>						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	40	積極的な質問や発言の受講態度を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	30	授業全体の理解度をみる				
	レポート						
	その他	30	提出物が課題内容に沿ったものであること				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション ・年間の授業計画の説明 ・簡単な自己紹介をしよう Pre-Unit ・英語の5文型の確認	野中	演習	自己紹介を考える	60
2 /	Unit 1 Welcome to Vancouver ・be 動詞を使いこなそう ・春休みの思い出を発表しよう ・質疑応答をしよう	野中	演習	テキストのUnit 1 をする 春休みにしたことを考える	60
3 /	Unit 1 Welcome to Vancouver ・be 動詞を使いこなそう ・まとめ	野中	演習 まとめと確認	テキストのUnit 1 をする	60
4 /	Unit 2 Ryo Loves San Francisco ・一般動詞の現在形を使いこなそう	野中	演習	テキストのUnit 2 をする	60
5 /	Unit 2 Ryo Loves San Francisco ・一般動詞の現在形を使いこなそう ・まとめ	野中	演習 まとめと確認	テキストのUnit 2 をする	60
6 /	Unit 3 A British City in Canada? ・代名詞を使いこなそう	野中	演習	テキストのUnit 3 をする	60
7 /	Unit 3 A British City in Canada? ・代名詞を使いこなそう ・まとめ	野中	演習 まとめと確認	テキストのUnit 3 をする	60
8 /	Unit 4 L.A. Style ・現在進行形・過去進行形を使いこなそう	野中	演習	テキストのUnit 4 をする	60
9 /	Unit 4 L.A. Style ・現在進行形・過去進行形を使いこなそう ・まとめ	野中	演習 まとめと確認	テキストのUnit 4 をする	60
10 /	Unit 5 The Canadian Rockies ・時と場所を表す前置詞を使いこなそう	野中	演習	テキストのUnit 5 をする	60
11 /	Unit 5 The Canadian Rockies ・時と場所を表す前置詞を使いこなそう ・まとめ	野中	演習 まとめと確認	テキストのUnit 5 をする	60
12 /	Unit 6 The Grand Canyon ・可算名詞・不可算名詞を使いこなそう	野中	演習	テキストのUnit 6 をする	60
13 /	Unit 6 The Grand Canyon ・可算名詞・不可算名詞を使いこなそう ・まとめ	野中	演習 まとめと確認	テキストのUnit 6 をする	60
14 /	Unit 7 T.O.- Toronto, Ontario ・一般動詞の過去形を使いこなそう	野中	演習	テキストのUnit 7 をする	60
15 /	Unit 7 T.O.- Toronto, Ontario ・一般動詞の過去形を使いこなそう ・まとめ ・夏休みの予定を話そう	野中	演習 まとめと確認	テキストのUnit 7 をする 夏休みの予定を立てる	60
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
英語Ⅱ	萩澤 大輝(非常勤)	1年次	後期	1	演習	選択	○
							実務経験
English II							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の選択、幼稚園教諭二種免許の選択、保育士資格の選択						
授業の到達目標 ・応用的な英語力を養うことができる。 ・英会話を日常生活で使うことができる。 ・英語で自分の意志と感情を伝えることができる。							
授業の内容 この授業では、 1. 映像資料を視聴することで、実用的な表現を学習し、聴く・話す力を涵養する。 2. 教科書の課題を解くことで、基本的な単語と文法事項を復習し、読む・書く力を涵養する。							
教科書	『English Charge!』 Robert Hickling / 市川泰弘 (金星堂) 価格(本体2,000円+税)						
参考書	授業中に指示する						
担当者からのメッセージ	授業の妨げになる私語は慎むこと。 辞書を持参すること(電子辞書も可)。 毎回コメント用紙を配付し、次回の授業でフィードバックを行う。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	テストは回収次第、ただちに模範解答を配付し、解説を行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	発言・コメント用紙による貢献を評価する				
	授業内試験	80	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	定期試験						
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	hagisawa_daiki@yahoo.co.jp (萩澤)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT12 接続詞	萩澤	講義・演習	UNIT12の復習 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
2 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT13 現在完了の基礎	萩澤	講義・演習	UNIT13の復習	30
3 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT13 現在完了のまとめ	萩澤	講義・演習	UNIT13の復習 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
4 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT14 時を表す前置詞	萩澤	講義・演習	UNIT14の復習 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
5 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT15 動名詞・不定詞	萩澤	講義・演習	UNIT15の復習 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
6 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT16 未来表現	萩澤	講義・演習	UNIT16の復習 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
7 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT17 形容詞	萩澤	講義・演習	UNIT17の復習	30
8 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT12~17のまとめ	萩澤	講義・演習 小テスト	正答・誤答の確認 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
9 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT18 副詞	萩澤	講義・演習	UNIT18の復習 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
10 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT19 助動詞の基礎	萩澤	講義・演習	UNIT19の復習	30
11 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT19 助動詞のまとめ	萩澤	講義・演習	UNIT19の復習 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
12 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT20 可算・不可算名詞	萩澤	講義・演習	UNIT20の復習 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
13 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT21 比較級・最上級	萩澤	講義・演習	UNIT21の復習 次回の授業範囲を予習し、単語の意味などを調べておく	30
14 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT22 受動態	萩澤	講義・演習	UNIT22の復習	30
15 /	映像資料の視聴とディスカッション UNIT18~22のまとめ	萩澤	講義・演習 小テスト	正答・誤答の確認	30
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
英語Ⅱ	今村 梨沙(非常勤)	1年次	後期	1	演習	選択	実務経験
English II							
資格等取得との関連		栄養教諭二種免許の選択、幼稚園教諭二種免許の選択、保育士資格の選択					
授業の到達目標 ・応用的な英語力を養うことができる。 ・英会話を日常生活で使うことができる。 ・英語で自分の意志と感情を伝えることができる。							
授業の内容 本講義では、基本的な英単語および英文法を復習し、応用された英語表現を学習する。それらを用いて自分の意見や考えを英語で表現できるように学習する。							
教科書	『コミュニケーションのための総合英語』 阿野幸一、上田倫史、遠山道子、豊嶋正貴、Karen Haedrich（朝日出版社） 価格（本体2,000円＋税）						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	この講義では、英語を聞く・話す・書く・書くという4技能を総合的に使用する。辞書の持参を勧める。私語や居眠り、活動に参加しない場合は、厳重注意する。何度注意しても応じない場合は、単位修得を認めない。不明な点や難しいと感じた点は、遠慮なく何度でも質問・確認し、積極的に授業に取り組まれない。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出課題は、内容を確認し、不十分な点を指摘し、必要に応じて再提出を求める。小テストは、実施した次の回に採点したものを返却し、不十分な点は指摘し、必要に応じて再テストを実施する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	10	指名や挙手による発言を評価する				
	授業内試験	20	小テストを2回実施する				
	定期試験	50	理解度確認のためのテストを実施する				
	レポート						
	その他	20	授業内容に沿った課題を課す				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション Lesson 1～7の復習	今村	講義	前期の復習をする Lesson 8 を読んでおく	60
2 /	Lesson 8 Study Abroad 海外留学の意義について学ぶ	今村	講義	Lesson 8 の復習をする	60
3 /	Lesson 8 Study Abroad 比較級を用いて英文を書く	今村	講義 課題提出	Lesson 8 の復習をする Lesson 9 を読んでおく	90
4 /	Lesson 9 College Life in the U. S. 日本とアメリカの大学生生活の違いについて学ぶ	今村	講義	Lesson 9 の復習をする	60
5 /	Lesson 9 College Life in the U. S. ものごとの手順を英語で説明する	今村	講義 課題提出	Lesson 9 の復習をする Lesson 10 を読んでおく 小テストの勉強をする	120
6 /	Lesson 10 Steve Jobs スティーブ・ジョブスの人生について学ぶ	今村	講義 小テスト	Lesson 10 の復習をする 小テストの振り返りを行う	90
7 /	Lesson 10 Steve Jobs 自分の意見を理由とともに述べよう	今村	講義 課題提出	Lesson 10 の復習をする Lesson 11 を読んでおく	90
8 /	Lesson 11 Volunteer Work ボランティアの意義について理解する	今村	講義	lesson 11 の復習をする	60
9 /	Lesson 11 Volunteer Work パラグライディングの学習	今村	講義 課題提出	Lesson 11 の復習をする Lesson 12 を読んでおく	90
10 /	Lesson 12 Internship インターンシップの意義を理解する	今村	講義	Lesson 12 の復習をする	60
11 /	Lesson 12 Internship 英語で手紙を書く	今村	講義 課題提出	Lesson 12 の復習をする Lesson 13 を読んでおく 小テストの勉強をする	120
12 /	Lesson 13 Travel 交通手段が発達してきた歴史を学ぶ	今村	講義 小テスト	Lesson 13 の復習をする 小テストの振り返りを行う	90
13 /	Lesson 13 Travel イギリス英語とアメリカ英語の違いについて学ぶ	今村	講義 課題提出	Lesson 13 の復習をする Lesson 14 を読んでおく	90
14 /	Lesson 14 Culture カルチャーショックについて学ぶ	今村	講義	Lesson 14 の復習をする Lesson 15 を読んでおく	90
15 /	Lesson 15 An International World 論理的な英文の学習	今村	講義 課題提出	Lesson 15 の復習をする 今学期の振り返りを行う	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
英語Ⅱ	内田 幸代(非常勤)	1年次	後期	1	演習	選択	○
							実務経験
English II							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の選択、幼稚園教諭二種免許の選択、保育士資格の選択						
授業の到達目標 ・応用的な英語力を養うことができる。 ・英会話を日常生活で使うことができる。 ・英語で自分の意志と感情を伝えることができる。							
授業の内容 この講座では 1. 「世界の童話（短編）」を音読トレーニング法を用いて学ぶ。 2. 本文を黙読し内容を理解した後、さまざまな手法の音読トレーニングを繰り返し行う。 3. 表現力（＝リズム・強調・イントネーション）豊かに英語を読みながら、同時に英語を聞く力を養い、「相手に伝わる英語」を身につけていく。 4. 易しい英語で書かれた時事ニュースを読み、日本や世界の動きを知り、ペアやグループで意見を交換し合う。 5. 「日本語で読んだニュースを、易しい英語を使って紹介する」ための演習を行う。 6. 仕上げ音読をペアで行う。 7. プレゼンテーションも行う。（自分で物語をretoldしたもの、紙芝居にしたもの等）							
教科書	『みんなの英語音読（世界の童話編）』 パククアンヒ カナダ教師英語朗読訓練研究チーム著 鈴木政浩監修（株式会社ask 出版） 価格（本体1,600円＋税）						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	以下を「受講態度」の評価とする。 1. 授業の中で行うペアでの音読発表に、積極的に取り組むこと。 2. 前に出てプレゼンテーションを行う際は、大きな声で表現力豊かに発表し、同時に他の人の発表は静かに聞くこと。 連絡 配付されたプリントが、どれでも簡単に何度でも取り出せるようなファイルを用意すること。 辞書（電子辞書可）を毎授業持参すること。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業中に行う小テスト(単語テスト等)は、採点し結果を次時に返却する。 発音習熟度チェックのための音声テストを実施する。 「日本語で読んだニュースを、易しい英語で紹介する」ためのレポートは、優秀な作品を授業で共有し、読み合わせをする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	10	発表には、練習を繰り返し熱心に取り組むこと				
	授業内試験	20	音読テスト・音声(発音)テスト・単語テスト等を実施する				
	定期試験	50	授業の内容についての理解度を「書くこと」で評価する				
	レポート	20	日本語で読んだニュースを易しい英語で紹介するレポートを提出する				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	yukiyo0715@gmail.com（内田）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（共通DP）教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	The Horse and the Ass Small World News 馬とロバ + 時事英語ニュース	内田	講義と演習および小テスト □頭発表	予習:「みにくいアヒルの子」 を読んでくる	20
2 /	The Ugly Duckling Small World News みにくいアヒルの子 + 時事英語ニュース	内田	講義と演習および小テスト □頭発表	予習:「アシとオリーブの木」 を読んでくる	20
3 /	The Tree and the Reed Small World News アシとオリーブの木 + 時事英語ニュース	内田	講義と演習および小テスト 音読発表テスト	予習:「ライオンの分け前」を 読んでくる	20
4 /	The Lion's Share Small World News ライオンの分け前 + 時事英語ニュース	内田	講義と演習および小テスト □頭発表	予習:「キツネとブドウ」を読 んでくる	20
5 /	The Fox and the Grapes Small World News キツネとブドウ + 時事英語ニュース	内田	講義と演習および小テスト □頭発表	予習:「羊飼いの少年と狼」を 読んでくる	20
6 /	The Sheperd's Boy Small World News 羊飼いの少年と狼 + 時事英語ニュース	内田	講義と演習および小テスト □頭発表	予習:「少女と3匹のクマ」を 読んでくる Retelling 発表に向けての練習	20
7 /	Goldilocks and the Three Bears Small World News 少女と3匹のクマ + 時事英語ニュース	内田	講義と演習および小テスト 物語りの Retelling 発表	予習:「金の卵を産むガチョウ」 を読んでくる	20
8 /	The Goose with the Golden Eggs Small World News 金の卵を産むガチョウ + 時事英語ニュース	内田	講義と演習および小テスト □頭発表	予習:「おなかと他の部分」を 読んでくる	20
9 /	The Belly and the Members Small World News おなかと他の部分 + 時事英語ニュース	内田	講義と演習および小テスト □頭発表	予習:「眠れる森の美女」を読 んでくる	20
10 /	Sleeping Beauty Small World News 眠れる森の美女 + 時事英語ニュース	内田	講義と演習および小テスト □頭発表	予習:「ジャックと豆の木」を 読んでくる	20
11 /	Jack and the Beanstalk Small World News ジャックと豆の木 + 時事英語ニュース	内田	講義と演習および小テスト □頭発表	予習:「白雪姫と七人のこびと」 を読んでくる	20
12 /	Snow White and the Seven Dwarfs Small World News 白雪姫と七人のこびと + 時事英語ニュース	内田	講義と演習および小テスト □頭発表	予習:「ピノキオの冒険」を読 んでくる	20
13 /	The Adventure of Pinocchio Small World News ピノキオの冒険 + 時事英語ニュース	内田	講義と演習および小テスト □頭発表	予習:「シンデレラ」を読ん でくる	20
14 /	Cinderella Small World News シンデレラ + 時事英語ニュース	内田	講義と演習および小テスト □頭発表	予習:「ヘンゼルとグレーテル」 を読む Retelling 発表に向けての練習	20
15 /	Hansel and Gretel Small World News ヘンゼルとグレーテル + 時事英語ニュース	内田	講義と演習および小テスト 物語りの Retelling 発表	復習: 定期考査のために、学 んだこと全般の見直しをする	120
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
英語Ⅱ	野中美賀子(非常勤)	1年次	後期	1	演習	選択	○
							実務経験
English II							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の選択、幼稚園教諭二種免許の選択、保育士資格の選択						
授業の到達目標 ・ 応用的な英語力を養うことができる。 ・ 英会話を日常生活で使うことができる。 ・ 英語で自分の意志と感情を伝えることができる。							
授業の内容 『English Missions! Starter』は2人の主人公がアメリカ・カナダの様々な都市を旅するストーリーである。旅先でのエキサイティングなシーンを追体験しながら、楽しく英語を学ぶ。英語力を養うには、様々な英語表現を理解し、使いこなせるように慣れ親しむことが大切である。英語の4技能、「聴く、話す、読む、書く」力を向上させる練習を多角的に行う。具体的には、テキストで基本的な単語と文法を習熟し、アクティブ・ラーニングとして自由英作文を書いたり、簡単な英語プレゼンテーションを行ったりする。英語を用いて、相手を理解すると同時に、自らの感情や意思を相手に伝える手段を学ぶ。							
教科書	『English Missions! Starter』 Robert Hickling / 白倉美里 (金星堂) 価格(本体1,800円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	予習では、各ユニットで知らない単語を辞書で調べよう。 復習では、授業で学んだ英語表現を反復して練習しよう。 授業には、辞書を持参してください。 課題に積極的に取り組み、授業で発言できることを評価する。 楽しく英語を学習しましょう。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	各ユニットの最後でまとめ確認をする。 プレゼンテーションについて、その都度、教員よりポイントをコメントする。 課題自由英作文について、添削後、次の授業で返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	40	積極的な質問と発言を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	30	授業の理解度をみる				
	レポート						
	その他	30	提出物、課題内容に沿ったものであること				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	Unit 8 Big Texas ・疑問詞を使いこなそう ・夏休みの思い出を話そう	野中	演習	テキストのUnit 8をする 夏休みの思い出を書き出す	60
2 /	Unit 8 Big Texas ・疑問詞を使いこなそう ・まとめ	野中	演習 まとめと確認	テキストのUnit 8をする	60
3 /	Unit 9 Ottawa ? The Capital ・接続詞and / or / but / soを使いこなそう	野中	演習	テキストのUnit 9をする	60
4 /	Unit 9 Ottawa ? The Capital ・接続詞and / or / but / soを使いこなそう ・まとめ	野中	演習 まとめと確認	テキストのUnit 9をする	60
5 /	Unit 10 Funky New Orleans ・動名詞・不定詞を使いこなそう	野中	演習	テキストのUnit10をする	60
6 /	Unit 10 Funky New Orleans ・動名詞・不定詞を使いこなそう ・まとめ	野中	演習 まとめと確認	テキストのUnit10をする	60
7 /	Unit 11 Charming Quebec City ・未来形を使いこなそう	野中	演習	テキストのUnit11をする	60
8 /	Unit 11 Charming Quebec City ・未来形を使いこなそう ・まとめ	野中	演習 まとめと確認	テキストのUnit11をする	60
9 /	Unit 12 Florida Sunshine ・現在完了形を使いこなそう	野中	演習	テキストのUnit12をする	60
10 /	Unit 12 Florida Sunshine ・現在完了形を使いこなそう ・まとめ	野中	演習 まとめと確認	テキストのUnit12をする	60
11 /	Unit 13 A Taste of P.E.I. ・比較級・最上級を使いこなそう	野中	演習	テキストのUnit13をする	60
12 /	Unit 13 A Taste of P.E.I. ・比較級・最上級を使いこなそう ・まとめ ・冬休みの予定を話そう	野中	演習 まとめと確認	テキストのUnit13をする 冬休みの予定を立てる	60
13 /	Unit 14 N.Y.C. - The Big Apple ・助動詞を使いこなそう	野中	演習	テキストのUnit14をする	60
14 /	Unit 14 N.Y.C. - The Big Apple ・助動詞を使いこなそう ・まとめ ・冬休みの思い出を話そう	野中	演習 まとめと確認	テキストのUnit14をする 冬休みの思い出を書き出す	60
15 /	Unit 15 Niagara Falls ・受動態を使いこなそう	野中	演習	テキストのUnit15をする	60
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
フランス語Ⅰ	柴田 秀樹(非常勤)	1年次	前期	1	演習	選択	実務経験
French I							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の選択、幼稚園教諭二種免許の選択、保育士資格の選択						
授業の到達目標 ・フランス語の基礎文法を学習する。 ・フランス語での簡単な会話ができるようになる。							
授業の内容 フランス語はファッションや料理、映画やアートなど、さまざまな分野で用いられている。 フランス語を学ぶことは、こうした分野への関心や理解を深め、世界を広げることにつながるだろう。この授業では、基礎的な文法の学習と会話練習を中軸とし、折に触れてフランス語に関係する分野に言及する。							
教科書	なし						
参考書	『Qu'est-ce que c'est?』伊勢晃ほか著（白水社） 価格（本体2,300円+税）						
担当者からのメッセージ	学期半ばの小テストと、期末の定期試験の成績に、受講態度を加味して成績評価を行う。 文法の学習と会話練習を平行して行うため、静粛かつ積極的に受講する態度を評価する。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	学期半ばの小テストについては、テスト翌週の授業で総括と復習を行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	受講態度（30点満点）で評価する				
	授業内試験	20	八回目の授業で小テスト（筆記試験）を行い、20点満点で評価する				
	定期試験	50	理解度確認のための筆記試験を行い、50点満点で評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	shibata.hideki.23z@st.kyoto-u.ac.jp（柴田）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（共通DP）教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	アルファベ 発音の規則 あいざつ	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発 声練習をする)	60
2 /	身近なフランス語単語 0から10の数字	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発 声練習をする)	60
3 /	名詞の性	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発 声練習をする)	60
4 /	-er動詞の活用と主語人称代名刺	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発 声練習をする)	60
5 /	-er動詞の活用と否定形	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発 声練習をする)	60
6 /	etreの活用	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発 声練習をする)	60
7 /	冠詞、etreを用いた自己紹介	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発 声練習をする)	60
8 /	復習と小テスト	柴田	演習 小テスト	復習(テキストを読み返し発 声練習をする)	60
9 /	avoirの活用	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発 声練習をする)	60
10 /	avoirを用いた表現	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発 声練習をする)	60
11 /	aller、venir、faireの活用	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発 声練習をする)	60
12 /	aller、venir、faireを用いた表現	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発 声練習をする)	60
13 /	形容詞	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発 声練習をする) 復習	60
14 /	形容詞を用いた表現	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発 声練習をする)	60
15 /	復習と練習問題	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発 声練習をする)	60
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
フランス語Ⅱ	柴田 秀樹(非常勤)	1年次	後期	1	演習	選択	実務経験
French II							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の選択、幼稚園教諭二種免許の選択、保育士資格の選択						
授業の到達目標 ・フランス語の基礎文法を身につけることができる。 ・フランス語での簡単な会話ができるようになる。							
授業の内容 フランス語はファッションや料理、映画やアートなど、さまざまな分野で用いられている。 フランス語を学ぶことは、こうした分野への関心や理解を深め、世界を広げることにつながるだろう。この授業では、初級で学んだ文法事項を基盤として、より実践的な文法の学習と会話練習を行う。折に触れてフランス語に関係する分野に言及する。							
教科書	なし						
参考書	『Qu'est-ce que c'est?』伊勢晃ほか著（白水社） 価格（本体2,300円+税）						
担当者からのメッセージ	学期半ばの小テストと、期末の定期試験の成績に、受講態度を加味して成績評価を行う。 文法の学習と会話練習を平行して行うため、静粛かつ積極的に受講する態度を評価する。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	学期半ばの小テストについては、テスト翌週の授業で総括と復習を行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	受講態度（30点満点）で評価する				
	授業内試験	20	八回目の授業で小テスト（筆記試験）を行い、20点満点で評価する				
	定期試験	50	理解度確認のための筆記試験を行い、50点満点で評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	shibata.hideki.23z@st.kyoto-u.ac.jp（柴田）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（共通DP）教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	初級の復習 あいさつ	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発声練習をする)	60
2 /	faireの活用、12ヶ月の呼び方、序数	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発声練習をする)	60
3 /	疑問文の作り方	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発声練習をする)	60
4 /	命令法	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発声練習をする)	60
5 /	vouloir、pouvoir、devoirの活用	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発声練習をする)	60
6 /	vouloir、pouvoir、devoirを用いた表現	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発声練習をする)	60
7 /	所有形容詞、指示形容詞	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発声練習をする)	60
8 /	復習と小テスト	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発声練習をする)	60
9 /	複合過去	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発声練習をする)	60
10 /	複合過去を用いた表現	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発声練習をする)	60
11 /	近接未来と近接過去	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発声練習をする)	60
12 /	近接未来と近接過去を用いた表現	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発声練習をする)	60
13 /	代名詞	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発声練習をする)	60
14 /	代名詞を用いた表現	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発声練習をする)	60
15 /	復習と練習問題	柴田	演習	復習(テキストを読み返し発声練習をする)	60
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
中国語 I	李 景芳(非常勤)	1年次	前期	1	演習	選択	○
							実務経験
Chinese I							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の選択、幼稚園教諭二種免許の選択、保育士資格の選択						
授業の到達目標 ・中国語の基礎となる発音、文の仕組みを理解する。 ・簡単な中国語会話ができる。 ・同時に、異文化への関心、理解も深める。							
授業の内容 発音はことばの基礎です。この授業ではテキストを中心に中国の共通語である「普通話」の発音、声調、発音符号を中心に基礎的な練習を重ねながら、基本文型、文法を学び、中国人とやさしい日常会話ができることを目標に授業を進めていきます。また副読本も併用して、ことばを理解する背景としての“異文化”への理解を深めます。							
教科書	『実学実用 初級中国語 ライト版』 陳 淑梅・劉 光赤著（朝日出版社） 価格（本体2,300円＋税） 『日本人の不信感 中国人の本心』 李 景芳著（さくら舎） 価格（本体1,400円＋税）						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	授業中の私語、ゲーム、スマホ・携帯の使用は厳に慎んでください。 受講態度は、取り組みの積極性を評価します。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業中にその場でチェックし、学生へ伝えます。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	10	授業態度				
	授業内試験	80	授業内容の理解度の確認				
	定期試験						
	レポート						
	その他	10	会話練習の積極性				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	中国語について	李	講義	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
2 /	発音、声調、発音符号の練習	李	講義と反復練習	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
3 /	第一課 本文説明 「こんにちは！」	李	講義と理解度チェック	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
4 /	第一課 練習	李	講義と反復練習	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
5 /	第二課 本文説明 「これは何ですか」	李	講義と理解度チェック	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
6 /	第二課 練習	李	講義と反復練習	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
7 /	第三課 本文説明 「どこへ行きますか」	李	講義と理解度チェック	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
8 /	第三課 練習	李	講義と反復練習	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
9 /	第四課 本文説明 「いくつほしいですか」	李	講義と理解度チェック	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
10 /	第四課 練習	李	講義と反復練習	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
11 /	第五課 本文説明 「何曜日、アルバイトに行きますか」	李	講義と理解度チェック	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
12 /	第五課 練習	李	講義と反復練習	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
13 /	第六課 本文説明 「今日の授業は終わりましたか」	李	講義と理解度チェック	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
14 /	第六課 練習	李	講義と反復練習	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
15 /	まとめとテスト	李	学習の総括とテスト	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
中国語Ⅱ	李 景芳(非常勤)	1年次	後期	1	演習	選択	○
							実務経験
Chinese II							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の選択、幼稚園教諭二種免許の選択、保育士資格の選択						
授業の到達目標 ・中国語の基礎となる発音、文の仕組みを理解する。 ・簡単な中国語会話ができる。 ・同時に、異文化への関心、理解も深める。							
授業の内容 中国語Ⅰの履修者を対象に、テキストを中心に中国の共通語である「普通話」の発音、声調、発音符号を中心に基礎的な練習を重ねながら、基本文型、文法を学び、中国人とやさしい日常会話ができることを目標に学習を発展させていきます。また副読本も併用して、ことばを理解する背景としての「異文化」への理解を深めます。中国映画から学ぶ授業も計画しています。							
教科書	『実学実用 初級中国語 ライト版』 陳 淑梅・劉 光赤 著（朝日出版社） 価格（本体2,300円＋税） 『日本人の不信感 中国人の本心』 李 景芳著（さくら舎） 価格（本体1,400円＋税）						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	授業中の私語、ゲーム、スマホ・携帯の使用は厳に慎んでください。 受講態度は、取り組みの積極性を評価します。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業中にその場でチェックし、学生へ伝えます。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	10	授業態度				
	授業内試験	80	授業内容の理解度の確認				
	定期試験						
	レポート						
	その他	10	会話練習の積極性				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	第七課 本文説明 「ご飯を食べましたか」	李	講義と理解度チェック	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
2 /	第七課 練習	李	講義と反復練習	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
3 /	第八課 本文説明 「富士山に登ったことがありますか」	李	講義と理解度チェック	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
4 /	第八課 練習	李	講義と反復練習	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
5 /	第九課 本文説明 「何をしていますか」	李	講義と理解度チェック	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
6 /	第九課 練習	李	講義と反復練習	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
7 /	第十課 本文説明 「趣味は何ですか」	李	講義と理解度チェック	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
8 /	第十課 練習	李	講義と反復練習	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
9 /	第十一課 本文説明 「この靴はどうですか」	李	講義と理解度チェック	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
10 /	第十一課 練習	李	講義と反復練習	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
11 /	第十二課 本文説明 「お誕生日おめでとう」	李	講義と理解度チェック	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
12 /	第十二課 練習	李	講義と反復練習	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
13 /	第十三課 本文説明 「映画、もうすぐ始まります」	李	講義と理解度チェック	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
14 /	第十三課 練習	李	講義と反復練習	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
15 /	まとめ	李	学習の総括とテスト	学んだ単語や会話の表現を毎日音読する	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
健康スポーツ論 (食健康)	村井 愛美(非常勤)	1年次	後期	1	講義	選択	○
							実務経験
Child-care Subject Health							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の必修、幼稚園教諭二種免許の必修、保育士資格の必修						
授業の到達目標 ・自らのからだを生涯にわたって健康的に維持するための知識や実践方法を理解できる。							
授業の内容 「健康」について心とからだの両面から理解を深め、自らのからだを具体的に知り、生涯にわたって健康的な生活を営むための手段を学ぶ。							
教科書	なし						
参考書	適宜、授業時に紹介する						
担当者からのメッセージ	日頃、テレビやインターネット等で報じられている「健康」や「スポーツ」について関心を持つ。 毎回、授業の最後に小レポートの作成、提出を求める。そのレポートは評価の対象とする。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された小レポートは、翌週返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業中の発表・討議の内容、授業における積極的な関わり等				
	授業内試験	60	記述の内容、内容への関心と理解度、字数等				
	定期試験						
	レポート	20	毎時間記述、記述内容の正確さ、内容への関心、字数等				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	aapochiaa@gmail.com (村井)						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	ガイダンス 身体の仕組みと働き	村井	講義	事前にシラバス内容を把握しておく	120
2 /	現代スポーツ・学校体育の諸問題 コーチングとティーチング	村井	講義	これまで自らが行ってきたスポーツや学校体育の活動について振り返る	120
3 /	スポーツとビジネス スポーツとメディア	村井	講義	スポーツとビジネス、スポーツとメディアの関係性について自分なりに考えをまとめる	120
4 /	スポーツと暴力・体罰 スポーツとジェンダー	村井	講義	スポーツと暴力・体罰、スポーツとジェンダーについて自分なりの考えをまとめる	120
5 /	生活習慣病(肥満・タバコ・アルコールについて) 運動とからだ	村井	講義	自らの生活習慣について考える	120
6 /	健康とダイエット 健康と栄養	村井	講義	これまでの食習慣やダイエットに関する考え方について考える	120
7 /	健康と心理(ストレスについて) ライフスタイル	村井	講義	自らのストレス習慣について振り返る 翌週の最終試験に向けて準備する	120
8 /	授業のまとめ	村井	講義 最終試験	本授業で学習した内容が実生活に活かせるよう工夫する	120
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
健康スポーツ論 (ビジコミ)	村井 愛美(非常勤)	1年次	後期	1	講義	選択	○
							実務経験
Child-care Subject Health							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の必修、幼稚園教諭二種免許の必修、保育士資格の必修						
授業の到達目標 ・自らのからだを生涯にわたって健康的に維持するための知識や実践方法を理解できる。							
授業の内容 「健康」について心とからだの両面から理解を深め、自らのからだを具体的に知り、生涯にわたって健康的な生活を営むための手段を学ぶ。							
教科書	なし						
参考書	適宜、授業時に紹介する						
担当者からのメッセージ	日頃、テレビやインターネット等で報じられている「健康」や「スポーツ」について関心を持つ。 毎回、授業の最後に小レポートの作成、提出を求める。そのレポートは評価の対象とする。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された小レポートは、翌週返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業中の発表・討議の内容、授業における積極的な関わり等				
	授業内試験	60	記述の内容、内容への関心と理解度、字数等				
	定期試験						
	レポート	20	毎時間記述、記述内容の正確さ、内容への関心、字数等				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	aapochiaa@gmail.com (村井)						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	ガイダンス 身体の仕組みと働き	村井	講義	事前にシラバス内容を把握しておく	30
2 /	現代スポーツ・学校体育の諸問題	村井	講義	これまで自らが行ってきたスポーツや学校体育の活動について振り返る	30
3 /	スポーツとビジネス スポーツとメディア	村井	講義	スポーツとビジネス、スポーツとメディアの関係性について自分なりに考えをまとめる	30
4 /	スポーツと暴力・体罰 スポーツとジェンダー	村井	講義	スポーツと暴力・体罰、スポーツとジェンダーについて自分なりの考えをまとめる	30
5 /	生活習慣病(肥満・タバコ・アルコールについて) 運動とからだ	村井	講義	自らの生活習慣について考える	30
6 /	健康とダイエット 健康と栄養	村井	講義	これまでの食習慣やダイエットに関する考え方について振り返る	30
7 /	健康と心理(ストレスについて) ライフスタイル	村井	講義	自らのストレス習慣について振り返る 翌週の最終試験に向けて準備をする	30
8 /	授業のまとめ	村井	講義 最終試験	本授業で学習した内容が実生活に活かせるよう工夫する	30
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
スポーツ実技（テニス） （食健康・Bizコミ）	河野 梨香（非常勤）	1年次	前期	1	実技	選択	実務経験
Practical Skills in Sports (Tennis)							
資格等取得との関連		栄養教諭二種免許の選択、幼稚園教諭二種免許の選択、保育士資格の選択					
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・基本的なルールを理解する。 ・基本的な技術を習得する。 ・基本的な戦術を理解する。 ・他者とのコミュニケーションをとりながらゲームを楽しむ。 ・日常生活内の運動の必要性を理解する。 							
授業の内容 <p>社会に出る直前である大学生期に様々なスポーツ活動に親しみ、体力を維持するとともに運動習慣を獲得しておくことは重要である。また、様々なアクティビティを通じて人と人とのつながりに気付きコミュニケーション能力を涵養することは、その後の生涯にわたる心身の健康に大きな影響を及ぼすことが予想される。本学ではこの点を重視してスポーツ実技を必修科目として位置付け、様々なスポーツやアクティビティを通じた“健康なこころからだ”への気付きと実践力の獲得をテーマに授業を実践していく。</p> <p>この授業では、基本的な技術練習を進めながら、最終的にはダブルスのゲームを楽しむよう学習を進める。雨天時は体育館で授業を行うが、体育館の使用状況や人数的な条件から、テニス以外の種目となる場合もある。</p> <p>ウォーミングアップやクーリングダウンとして、ストレッチや簡単な筋力トレーニングも行う。コートでの準備や片付けなどにも、積極的に関わる。</p>							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	受講時の服装・シューズは種目にふさわしいものを着用し、胸部に名前を書いたゼッケンをつけること。 積極的に参加し、テニスを楽しんでください。 技術の課題は、サーブが10本中5本以上成功させること。二人でラリーが7本続くこととします。最終日に実技試験を行います。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	技術的なフィードバックは、毎回の授業の中で必要に応じて行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	60	練習や試合での取り組み、準備や後片付けに積極的に取り組んでいるかを評価する				
	授業内試験	40	サーブ・グランドストロークの実技試験を行う				
	定期試験						
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（共通DP）教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	ガイダンス 体育関係履修上の注意点の説明 各種目の説明	河野	講義	実施要項の理解	90
2 /	用具・コートの説明 ラケットとボールに慣れる ラケットの握り方	河野	実技	実技内容の振り返り	90
3 /	フォアハンドストローク 1本打ち (ペア交互に)	河野	実技	実技内容の振り返り	90
4 /	フォアハンドストローク 投げられたボールをフォアハンドで打ち返す	河野	実技	実技内容の振り返り	90
5 /	フォアハンドストローク ペアで打ち合う	河野	実技	実技内容の振り返り	90
6 /	バックハンドストローク 1本打ち (ペア交互に)	河野	実技	実技内容の振り返り	90
7 /	バックハンドストローク 投げられたボールを打ち返す	河野	実技	実技内容の振り返り	90
8 /	バックハンドストローク ペアで打ち合う	河野	実技	実技内容の振り返り	90
9 /	サーブ オーバーヘッドのサーブ練習	河野	実技	実技内容の振り返り	90
10 /	サーブとレシーブ	河野	実技	実技内容の振り返り	90
11 /	ボレー (フォアハンド・バックハンド)	河野	実技	実技内容の振り返り	90
12 /	シングルの簡易ゲームを楽しむ	河野	実技	実技内容の振り返り	90
13 /	ダブルスの簡易ゲームを楽しむ	河野	実技	実技内容の振り返り	90
14 /	ダブルスのゲームを楽しむ	河野	実技	実技内容の振り返り	90
15 /	実技試験 ・サーブ (10本中5本以上) ・グランドストロークの連続 (ペアで7回)	河野	実技試験	実技の習得	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
スポーツ実技(フィットネス) (食健康・ビジコミ)	北尾 岳夫(専 任)	1年次	前期	1	実技	選択	○
							実務経験
Practical Skills in Sports (Fitness)							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の選択、幼稚園教諭二種免許の選択、保育士資格の選択						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> 健康維持に重要な役割を果たす、3つのエクササイズについて理解する。 健康維持に重要な役割を果たす、3つのエクササイズの実践力を獲得する。 健康維持に重要な役割を果たす、3つのエクササイズを日常生活のなかに取り込む態度を身につける。 							
授業の内容 <p>社会に出る直前である大学生期に、様々なスポーツに親しみ体力を維持するとともに運動習慣を獲得しておくことは、生涯を健康な身体で過ごすために重要である。また、様々なアクティビティを通じてコミュニケーション能力を涵養することは、より豊かな生活を送ることにもつながる。このような観点からスポーツ実技を必修科目として位置付け、様々なスポーツやアクティビティを通じた“健康なところから”への気付きと実践力の獲得をテーマに授業を実施する。</p> <p>フィットネスは16名の上限人数を設けます。受講希望者が上限人数よりも多い場合は、抽選で受講者を決定する。</p> <p>健康維持のキーワードは、体組成・心肺機能・筋力・柔軟性である。フィットネスの授業ではこれらの要素に注目し、理論的な学習も含めた実践を行う。具体的には、ストレッチング(柔軟性)・エアロビック(有酸素)・ストレンクス(筋力)の3つのエクササイズを取り上げ、それぞれについての理解と実践力の獲得を目指す。理論的な講義も交えながら、Nordic Walkingや自重を利用した体幹トレーニング、またバランスボールなども利用して“からだへの気付き”をテーマに授業を行う。</p>							
教科書	なし						
参考書	『ストレッチ100の基本』 横山格郎・星川精豪 監修 (柘出版社) 『ノルディックウォーキング Starting book』 伊藤義昭 監修 (スキージャーナル) 『自身体幹トレ100の基本』 比嘉一雄 監修 (柘出版社)						
担当者からのメッセージ	受講時の服装・シューズは、担当者の指示にしたがうこと。 授業内容に応じて、ウォーキングに適したスニーカーや体育館用シューズが必要となる。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	毎回、授業開始時に体組成(体重と体脂肪率)を測定・記録するとともに、その日の授業内容や自分のからだへの気付きなどの内容を含めた記録カードの提出を課す。この記録カードは、担当者がコメントし次回授業開始時に返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	授業に対する積極的な姿勢				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	50	毎時間の個人記録への記入状況				
自由記載							
オフィスアワー	北尾研究室 月曜～木曜 12時15分～12時45分 ※木曜日は12時40分～13時10分						
担当教員E-mail	t-kitao@sumire.ac.jp (北尾)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	授業全体を把握する	北尾	講義	授業内容全体の理解	90
2 /	体組成計のセット ストレッチングEx.の基礎知識 ベーシックストレッチング	北尾	講義 実技	実技内容の理解と振り返り	90
3 /	エアロビックEX.の基礎知識 Nordic Walking (2.8km)	北尾	講義 実技	実技内容の理解と振り返り	90
4 /	Nordic Walking (3.7km)	北尾	実技	実技内容の理解と振り返り	90
5 /	Nordic Walking (4.0km)	北尾	実技	実技内容の理解と振り返り	90
6 /	Nordic Walking (4.8km)	北尾	実技	実技内容の理解と振り返り	90
7 /	Nordic Walking (5.4km)	北尾	実技	実技内容の理解と振り返り	90
8 /	Nordic Walking (6.2km)	北尾	実技	実技内容の理解と振り返り	90
9 /	ストレンクスEx.の基礎知識 自重ストレンクスEx. 体力測定(握力・閉眼片足立ち・上体起こし)	北尾	講義 実技	実技内容の理解と振り返り	90
10 /	体力測定(立位体前屈・立ち幅跳び・反復横跳び)	北尾	実技	実技内容の理解と振り返り	90
11 /	体力測定(踏み台昇降)	北尾	実技	実技内容の理解と振り返り	90
12 /	股関節ゆるゆるストレッチング バランスボールEx.	北尾	実技	実技内容の理解と振り返り	90
13 /	自重ストレンクスEx.(体幹)	北尾	実技	実技内容の理解と振り返り	90
14 /	自重ストレンクスEx.(上肢)	北尾	実技	実技内容の理解と振り返り	90
15 /	自重ストレンクスEx.(下肢)	北尾	実技	実技内容の理解と振り返り	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
スポーツ実技 (バレー) (食健康・Bizコミ)	山村 聡(非常勤)	1年次	前期	1	実技	選択	実務経験
Practical Skills in Sports (Volleyball)							
資格等取得との関連		栄養教諭二種免許の選択、幼稚園教諭二種免許の選択、保育士資格の選択					
授業の到達目標 ・バレーボールの基本的なルールを理解する。 ・バレーボールの基本的な技術を習得する。 ・バレーボールの基本的な戦術を理解する。 ・スポーツを通じて周囲の人とのコミュニケーションができる。							
授業の内容 社会に出る直前である大学生期に様々なスポーツ活動に親しみ、体力を維持するとともに運動習慣を獲得しておくことは重要です。また、様々なアクティビティを通じて人と人とのつながりに気付きコミュニケーション能力を涵養することは、その後の生涯にわたる心身の健康に大きな影響を及ぼすことが予想されます。 本学ではこの点を重視してスポーツ実技を必修科目として位置付け、様々なスポーツやアクティビティを通じた“健康なこころとからだ”への気付きと実践力の獲得をテーマに授業を実践しています。 この授業では、未経験者でもラリーが続きやすい軽量のローインパクトボールを使用し、基本技術練習、戦術的な向陽練習、そして技術レベルに応じたゲームを楽しみながら学習します。6人制バレーボールだけでなくとどまらず、生涯スポーツとして盛んに取り組まれているソフトバレーボールも取り上げます。 ウォーミングアップやクーリングダウンとして、ストレッチや簡単な筋力トレーニングも行います。コートでの準備や片付けなどにも、積極的に関わります。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	経験の有無にかかわらず、積極的な参加態度、個人のスキル向上への努力度、スポーツを通じたコミュニケーションスキル等の総合評価で成績がつきます。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	技術的なフィードバックは、毎回の授業の中で必要に応じて行います。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	練習や試合での取り組み、準備や後片付けに積極的に取り組んでいるかを評価する				
	授業内試験	50	実技試験				
	定期試験						
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に体育館で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	ガイダンス 体育関係履修上の注意点説明 種目の説明	山村	講義	実施要項の理解	90
2 /	ソフトバレーボール基礎技術 ・オーバーハンドパス	山村	実技	実技内容振り返り	90
3 /	ソフトバレーボール基礎技術 ・アンダーハンドパス	山村	実技	実技内容振り返り	90
4 /	ソフトバレーボール基礎技術 ・スパイク	山村	実技	実技内容振り返り	90
5 /	ソフトバレーボール基礎技術 ・サーブ	山村	実技	実技内容振り返り	90
6 /	ソフトバレーボール基礎技術 ・三段攻撃	山村	実技	実技内容振り返り	90
7 /	ソフトバレーボールゲーム	山村	実技	実技内容振り返り	90
8 /	ソフトバレーボールゲーム	山村	実技	実技内容振り返り	90
9 /	バレーボール基礎技術 ・オーバーハンドパスソフト ・アンダーハンドパス	山村	実技	実技内容振り返り	90
10 /	バレーボール基礎技術 ・サーブ ・レシーブ	山村	実技	実技内容振り返り	90
11 /	バレーボール基礎技術 ・スパイク	山村	実技	実技内容振り返り	90
12 /	バレーボール基礎技術 ・三段攻撃	山村	実技	実技内容振り返り	90
13 /	ゲーム	山村	実技	実技内容振り返り	90
14 /	ゲーム	山村	実技	実技内容振り返り	90
15 /	振り返り 実技試験	山村	実技試験	実技習得	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
スポーツ実技(キャンプ)	北尾 岳夫(専 任)	1年次	前期集中	1	実技	選択	○
	山中 博史(専 任)						実務経験
Practical Skills in Sports (Camp)							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の選択、幼稚園教諭二種免許の選択、保育士資格の選択						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・人の多様性を理解する。 ・野外における共同生活をすることができる。 ・円滑なコミュニケーションを図ることができるようになる。 							
授業の内容 <p>社会に出る直前である大学生期に、様々なスポーツに親しみ体力を維持するとともに運動習慣を獲得しておくことは、生涯を健康な身体で過ごすために重要である。また、様々なアクティビティを通じてコミュニケーション能力を涵養することは、より豊かな生活を送ることにもつながる。このような観点からスポーツ実技を必修科目として位置付け、様々なスポーツやアクティビティを通じた“健康なところからだ”への気付きと実践力の獲得をテーマに授業を実施する。</p> <p>スポーツ実技(キャンプ)では、キャンプ場という自然の中の非日常的な環境のもとで、仲間と生活を共にして様々な「体験」を積み重ね、「協力」「コミュニケーション」の大切さについて再考することをねらいとしている。また、原体験(火・石・土・水・木・草・動物・ゼロ)を通して、“生きる力”について再考することもねらいのひとつである。個性を持つ“人”が集まり同じ目標に向かって協力していく中で、“本当に必要なもの”について考える機会としていただきたい。</p> <p>事前学習として、前期期間中に2回の課題提出を課す。また、事前ガイダンス(7月)を実施するので必ず出席すること。</p> <p>以下の日程・場所でキャンプを実施する。</p> <p><日程> 9月3日(火)～5日(木) 2泊3日 ※気象状況により4日(水)～6日(金)に順延する場合がある。</p> <p><場所> 希望が丘文化公園内野外活動センター</p> <p><参加費用> 受講料として¥11,000を徴収する。</p>							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	<p>課題の未提出や事前ガイダンスの欠席は、受講を認めない場合がある。</p> <p>事前ガイダンスの実施日は、後日、掲示にて発表する。</p> <p>キャンプは、決められたグループによる共同生活となるので、積極的に他者と関わることでできる学生の受講を求める。</p> <p>受講態度の観点として、グループ内での人間関係構築の様子や、グループやキャンプ全体への貢献度を設ける。</p>						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	事前課題については、キャンプ時に返却します。キャンプでの活動の参考にしてください。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	グループ内での人間関係性、及びキャンプ全体に関わる積極性				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	30	現地にて最終日に記述提出する振り返りレポート				
	その他	20	事前課題(10%×2回)				
自由記載							
オフィスアワー	山中研究室 火～金曜日 12時15分～12時45分 ※木曜日は12時40分～13時10分 北尾研究室 月～木曜日 12時15分～12時45分 ※木曜日は12時40分～13時10分						
担当教員E-mail	t-kitao@sumire.ac.jp (北尾) hyamanaka@sumire.ac.jp (山中)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	課題1 野外で可能な料理レシピを考える	北尾 山中	課題提出 短大	課題に関する下調べ	180
2 /	課題2 キャンプファイヤースタッツを考える	北尾 山中	課題提出 短大	課題に関する下調べ	180
3 /	授業の全体を把握する	北尾 山中	講義 短大	実施要項の理解	90
4 /	イニシアティブゲーム	北尾 山中	実技 グループワーク キャンプ場	活動の振り返り	90
5 /	野外炊事(野外調理での食材カット)	北尾 山中	実技 グループワーク キャンプ場	活動の振り返り	90
6 /	ナイトウォークラリー	北尾 山中	実技 グループワーク キャンプ場	活動の振り返り	90
7 /	野外炊事(野外調理での火加減調節)	北尾 山中	実技 グループワーク キャンプ場	活動の振り返り	90
8 /	ネイチャークラフト	北尾 山中	実技 キャンプ場	活動の振り返り	90
9 /	野外炊事(野外調理での省力化)	北尾 山中	実技 グループワーク キャンプ場	活動の振り返り	90
10 /	ディナーパーティーとスタッツの準備	北尾 山中	グループワーク キャンプ場	活動の理解と振り返り	180
11 /	野外炊事(野外調理での可能性への挑戦)	北尾 山中	実技 グループワーク キャンプ場	活動の振り返り	90
12 /	キャンプファイヤー(スタッツ)	北尾 山中	実技 グループワーク キャンプ場	活動の振り返り	90
13 /	野外炊事(直火を使わない野外調理)	北尾 山中	実技 グループワーク キャンプ場	活動の振り返り	90
14 /	撤収と環境整備	北尾 山中	実技 グループワーク キャンプ場	環境の理解 活動の振り返り	90
15 /	振り返り	北尾 山中	課題提出 キャンプ場	キャンプ全体の振り返りとまとめ	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
スポーツ実技(スノースポーツ)	北尾 岳夫(専 任)	1年次	後期集中	1	実技	選択	○
	山中 博史(専 任)						実務経験
Practical Skills in Sports (Snow Sports)							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の選択、幼稚園教諭二種免許の選択、保育士資格の選択						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ 集団生活のルールやマナーを理解し、集団の一員として円滑な生活を送ることができる。 ・ 降雪地域での生活について理解する。 ・ スノースポーツにおける安全について理解し、安全につながる行動の実践ができる。 ・ スキーもしくはスノーボードで、自分の技術に合わせてスピードと回転弧をコントロールして滑ることができる。 							
授業の内容 <p>社会に出る直前である大学生期に、様々なスポーツに親しみ体力を維持するとともに運動習慣を獲得しておくことは、生涯を健康な身体で過ごすために重要である。また、様々なアクティビティを通じてコミュニケーション能力を涵養することは、より豊かな生活を送ることにもつながる。このような観点からスポーツ実技を必修科目として位置付け、様々なスポーツやアクティビティを通じた“健康なこころとからだ”への気付きと実践力の獲得をテーマに授業を実施する。</p> <p>スポーツ実技(スノースポーツ)では、スキーもしくはスノーボードを安全に楽しむことのできる知識と技術を習得し、生涯にわたって活動できるフィールドを雪上へも広げ、より豊かなスポーツライフを送ることのできる素養を身につけることを目標とする。また、宿泊を伴うので、共同生活・団体行動に必要なコミュニケーションや自己表現を考える機会にして欲しいと考える。</p> <p>受講者が少ない場合は開講しないことがあるので、卒業単位として見込む場合は注意が必要である。</p> <p>以下の日程と場所で開講予定である。</p> <p><日程> 2020年1月31日(金)夜発～2月4日(火)到着 4泊5日(車中2泊+現地2泊)</p> <p><場所> 新潟県妙高市 妙高杉ノ原スキー場</p> <p><参加費用> 受講料として¥28,000を徴収する。レンタル用品、リフト代、昼食代は別途必要。</p>							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	本授業は、事前ガイダンスへの出席状況、現地の実技講習や講義の受講状況を受講態度として評価します。また、全実技講習修了後、現地で簡単な振り返りレポートを提出していただきます。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	受講生に課せられる主要な課題は、滑走技術の上達です。技術レベルに応じた班編制を行い、現地実技講習のなかで個人の技術レベルに応じたフィードバックを行う。また、円滑な集団生活を送ることも課題のひとつである。現地宿舎において、それぞれ必要に応じてフィードバックを行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	60	事前ガイダンスへの出席状況と現地の実技講習や講義の受講状況				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	10	現地にて最終日に提出する振り返りレポート				
	その他	30	技術的上達度				
自由記載							
オフィスアワー	山中研究室 火～金曜日 12時15分～12時45分 ※木曜日は12時40分～13時10分 北尾研究室 月～木曜日 12時15分～12時45分 ※木曜日は12時40分～13時10分						
担当教員E-mail	t-kitao@sumire.ac.jp (北尾) hyamanaka@sumire.ac.jp (山中)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	授業の全体を把握する	北尾 山中	講義	実施要項の理解	90
2 /	用具の準備	北尾 山中	宿舎内での用具(レンタル) 合わせ 個人装備の確認	必要な用具の確認と準備	90
3 /	実技講習1(1日目午後) ～基礎技術の確認～	北尾 山中	ゲレンデでの実技	講習内容を振り返りまとめる	90
4 /	実技講習2(1日目午後) ～基礎技術の技能化～	北尾 山中	ゲレンデでの実技	講習内容を振り返りまとめる	90
5 /	講義(スノースポーツの安全)	北尾 山中	宿舎内での講義	講義内容を振り返りまとめる	90
6 /	実技講習3(2日目午前) ～基本技術の確認～	北尾 山中	ゲレンデでの実技	実技内容を振り返りまとめる	90
7 /	実技講習4(2日目午前) ～基本技術の技能化～	北尾 山中	ゲレンデでの実技	実技内容を振り返りまとめる	90
8 /	実技講習5(2日目午後) ～滑走距離を伸ばす～	北尾 山中	ゲレンデでの実技	実技内容を振り返りまとめる	90
9 /	実技講習6(2日目午後) ～斜度への対応～	北尾 山中	ゲレンデでの実技	実技内容を振り返りまとめる	90
10 /	講義(スノースポーツの用具)	北尾 山中	宿舎内での講義	講義内容を振り返りまとめる	90
11 /	実技講習7(3日目午前) ～様々な状況への対応～	北尾 山中	ゲレンデでの実技	実技内容を振り返りまとめる	90
12 /	実技講習8(3日目午前) ～スピードをコントロールする～	北尾 山中	ゲレンデでの実技	実技内容を振り返りまとめる	90
13 /	実技講習9(3日目午後) ～ターン弧をコントロールする～	北尾 山中	ゲレンデでの実技	実技内容を振り返りまとめる	90
14 /	実技講習10(3日目午後) ～各自の滑走プランに沿って滑る～	北尾 山中	ゲレンデでの実技	実技内容を振り返りまとめる	90
15 /	振り返り	北尾 山中	実技講習記録と参加レポートの提出	期間中の実技講習、及び講義を振り返りまとめる	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
キャリア基礎演習 (食健康)	灰藤友理子(専任) 他	1年次	前期	1	演習	必修	
							実務経験
							○
Basic Exercises for Carrier							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・短大生活の間に、自分自身の生涯のキャリア形成を考えるために必要な基礎知識を修得する。 ・社会人としての基礎的な知識を身につけ、一般常識やマナーを修得する。							
授業の内容 本学の「実学教育」は、単に多種多様の免許・資格を取得するだけでなく、社会人として必要な知識・技能・コミュニケーション能力などを身に付け、生涯にわたる生活を豊かなものとする将来設計を築くことができるような基礎教育である。 1. 自分自身が取得したいと考えている資格や免許のための学習に必要な基礎知識を再確認し、授業をより理解し深められるよう、各学科・各コースごとに内容を設定して学習する。また、世界情勢や政治・経済情勢などにも興味をもち、理解することができるようにする。 2. 本授業の主たる目標は、この授業をきっかけに、「自分自身で学ぶ」力、「自分で目標を定めて次のステップに進んでいく」力、「自分自身の変化に気付き生き方を考える」力、を身につけていくことである。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	授業当初から作成していく「マイキャリアファイル」を利用して、学習成果を確認し、自分自身の変化を見つめていけるよう工夫する。 積極的に自分自身で学習していく努力を大いに評価する。 毎回の内容を必ず「マイキャリアファイル」としてまとめ、2年次開講の「キャリアデザイン演習」とあわせて2年間にわたる記録とする。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	各ゼミ担当者が翌週までにコメントしマイキャリアファイルを返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	授業の聴講態度により評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	50	マイキャリアファイルの完成度により評価する				
自由記載							
オフィスアワー	1回目の授業で一覧表を配付するとともに、教務課の掲示板により周知する						
担当教員E-mail	y-haitou@sumire.ac.jp (灰藤)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション キャリア・プロローグ 基礎学力テスト	清水	導入講義 個人ワーク	配付資料を読み返す	30
2 /	キャリアについて 漢字テスト(1)	笹倉	導入講義 個人ワーク	配付資料を読み返す	30
3 /	ノートの取り方 漢字テスト(2)	中平	導入講義 個人ワーク	配付資料を読み返す	30
4 /	手紙・はがきのマナー 漢字テスト(3)	笹倉	導入講義 個人ワーク	配付資料を読み返す	30
5 /	文書の書き方(1)(2) 漢字テスト(4) 話し言葉から書き言葉へ、正しい構造の文章 を書く	笹倉	導入講義 個人ワーク	配付資料を読み返す	30
6 /	文書の書き方(3) 漢字テスト(5) 要約文を書く	笹倉	導入講義 個人ワーク	配付資料を読み返す	30
7 /	計算の基礎 漢字テスト(6)	原	導入講義 個人ワーク	配付資料を読み返す	30
8 /	授業のまとめ	笹倉	グループワーク	配付資料を読み返す	60
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
キャリア基礎演習 (製菓・製パン)	灰藤友理子(専任) 他	1年次	前期	1	演習	必修	実務経験
Basic Exercises for Carrier							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・短大生活の間に、自分自身の生涯のキャリア形成を考えるために必要な基礎知識を修得する。 ・社会人としての基礎的な知識を身につけ、一般常識やマナーを修得する。							
授業の内容 本学の「実学教育」は、単に多種多様の免許・資格を取得するだけではなく、社会人として必要な知識・技能・コミュニケーション能力などを身に付け、生涯にわたる生活を豊かなものとする将来設計を築くことができるような基礎教育である。 1. 自分自身が取得したいと考えている資格や免許のための学習に必要な基礎知識を再確認し、授業をより理解し深められるよう、各学科・各コースごとに内容を設定して学習する。また、世界情勢や政治・経済情勢などにも興味をもち、理解することができるようにする。 2. 本授業の主たる目標は、この授業をきっかけに、「自分自身で学ぶ」力、「自分で目標を定めて次のステップに進んでいく」力、「自分自身の変化に気付き生き方を考える」力、を身につけていくことである。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	授業当初から作成していく「マイキャリアファイル」を利用して、学習成果を確認し、自分自身の変化を見つめていけるよう工夫する。 積極的に自分自身で学習していく努力を大いに評価する。 毎回の内容を必ず「マイキャリアファイル」としてまとめ、2年次開講の「キャリアデザイン演習」とあわせて2年間にわたる記録とする。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	各ゼミ担当者が翌週までにコメントしマイキャリアファイルを返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	授業の聴講態度により評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	50	マイキャリアファイルの完成度により評価する				
自由記載							
オフィスアワー	1回目の授業で一覧表を配付するとともに、教務課の掲示板により周知する						
担当教員E-mail	y-haitou@sumire.ac.jp (灰藤)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション キャリア・プロローグ 基礎学力テスト	清水	導入講義 個人ワーク	配付資料を読み返す	30
2 /	キャリアについて 漢字テスト(1)	石井	導入講義 個人ワーク	配付資料を読み返す	30
3 /	ノートの取り方 漢字テスト(2)	原	導入講義 個人ワーク	配付資料を読み返す	30
4 /	手紙・はがきのマナー 漢字テスト(3)	石井	導入講義 個人ワーク	配付資料を読み返す	30
5 /	文書の書き方(1)(2) 漢字テスト(4) 話し言葉から書き言葉へ、正しい構造の文章 を書く	灰藤	導入講義 個人ワーク	配付資料を読み返す	30
6 /	文書の書き方(3) 漢字テスト(5) 要約文を書く	清水	導入講義 個人ワーク	配付資料を読み返す	30
7 /	計算の基礎 漢字テスト(6)	中平	導入講義 個人ワーク	配付資料を読み返す	30
8 /	授業のまとめ	石井	グループワーク	配付資料を読み返す	60
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
キャリア基礎演習 (幼教)	柚木たまみ(専任) 他	1年次	前期	1	演習	必修	○
							実務経験
Basic Exercises for Carrier							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・短大生活の間に、自分自身の生涯のキャリア形成を考えるために必要な基礎知識を得ることができる。 ・社会人としての基礎的な知識を身につけ、一般常識やマナーを得ることができる。							
授業の内容 本学の「実学教育」は、単に多種多様の免許・資格を取得するだけではなく、社会人として必要な知識・技能・コミュニケーション能力などを身に付け、生涯にわたる生活を豊かなものとする将来設計を築くことができるような基礎教育である。 1. 自分自身が取得したいと考えている資格や免許のための学習に必要な基礎的知識を再確認し、授業をより理解し深められるよう、各学科・各コースごとに内容を設定して学習する。また、世界情勢や政治・経済情勢などにも興味をもち、理解することができるようにする。 2. 本授業の主たる目標は、この授業をきっかけに、「自分自身で学ぶ」力、「自分で目標を定めて次のステップに進んでいく」力、「自分自身の変化に気付き生き方を考える」力、を身につけていくことである。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	授業の聴講態度、「マイキャリアファイル」の完成状況により、成績を評価する。 授業当初から作成していく「マイキャリアファイル」を利用して、学習成果を確認し、自分自身の変化を見つめていけるよう工夫する。 積極的に自分自身で学習していく努力を大いに評価する。 毎回の内容を必ず「マイキャリアファイル」としてまとめ、2年次開講の「キャリアデザイン演習」とあわせて2年間にわたる記録とする。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	キャリアファイルについては毎回感想を記入しクラス担当教員に提出する。感想に対して担当教員がコメントや検印を行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	授業の中で課題への積極的、意欲的取り組み等、受講態度を評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	50	マイキャリアファイルの充実度を評価する				
自由記載							
オフィスアワー	1回目の授業で一覧表を配付するとともに、教務課の掲示板により周知する						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	確認テスト	柚木 久米 林 他	試験	入学前課題にとりくむ	120
2 /	オリエンテーション キャリア・プロローグ	柚木 久米 林 他	導入講義 個人ワーク 表現力テスト	配付資料を読み返す	30
3 /	文章の書き方(1) 話しことばから書きことばへ	柚木 久米 林 他	導入講義 個人ワーク 表現力テスト	配付資料を読み返す	30
4 /	文章の書き方(2) 正しい構造の文章とは	柚木 久米 林 他	導入講義 個人ワーク 表現力テスト	配付資料を読み返す	30
5 /	文章の書き方(3) 文章の要約	柚木 久米 林 他	導入講義 個人ワーク 表現力テスト	配付資料を読み返す	30
6 /	知っていますか日本のこと	柚木 久米 林 他	導入講義 個人ワーク 表現力テスト	配付資料を読み返す	30
7 /	話題のことば	柚木 久米 林 他	導入講義 個人ワーク 表現力テスト	配付資料を読み返す	30
8 /	授業のまとめ	柚木 久米 林 他	グループワーク	これまでの配付資料に目を通しておく	60
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
キャリア基礎演習 (ビジ前半)	金澤 雄介(専 任) 他	1年次	前期	1	演習	必修	○
							実務経験
							○
Basic Exercises for Carrier							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・自分自身の生涯のキャリア形成を考えるために必要な基礎知識を修得すし、それを活用できる。							
授業の内容 本学の「実学教育」は、単に多種多様の免許・資格を取得するだけではなく、社会人として必要な知識・技能・コミュニケーション能力などを身につけ、生涯にわたる生活を豊かなものとする将来設計を築くことができるような基礎教育である。 1. 自分自身が取得したいと考えている資格や免許のための学習に必要な基礎知識を再確認し、授業をより理解し深められるよう、各学科ごとに内容を設定して学習する。 2. 本授業の主たる目標は、この授業をきっかけに、「自分自身で学ぶ」力、「自分で目標を定めて次のステップに進んでいく」力、「自分自身の変化に気づき生き方を考える」力を身につけていくことである。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	授業の聴講態度、「マイキャリアファイル」の完成状況により、成績を評価する。 授業当初から作成していく「マイキャリアファイル」を利用して、学習成果を確認し、自分自身の変化を見つめていけるよう工夫する。 積極的に自分自身で学習していく努力を大いに評価する。 毎回の内容を必ず「マイキャリアファイル」としてまとめ、2年次開講の「キャリアデザイン演習」とあわせて2年間にわたる記録とする。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	マイキャリアファイルに、その日の授業のふりかえりを記入する。ゼミ担当教員がふりかえりの内容にコメントをし、翌週返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	授業への参加				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	50	マイキャリアファイルの記入内容				
自由記載							
オフィスアワー	1回目の授業で一覧表を配付するとともに、教務課の掲示板により周知する						
担当教員E-mail	k-emi@sumire.ac.jp (江見) y-kanazawa@sumire.ac.jp (金澤)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション：キャリアとは何か	堀池	演習とグループワーク	マイキャリアファイルの作成	90
2 /	キャリア設計におけるシラバスとカリキュラムツリー	金澤	演習とグループワーク	マイキャリアファイルの作成	90
3 /	自己分析	若生	演習とグループワーク	マイキャリアファイルの作成	90
4 /	他人から見た評価	沖山	演習とグループワーク	マイキャリアファイルの作成	90
5 /	仕事を通して実現したい欲求	山中	演習とグループワーク	マイキャリアファイルの作成	90
6 /	職業を知る	中村	演習とグループワーク	マイキャリアファイルの作成	90
7 /	ポジティブシンキング	伊澤	演習とグループワーク	マイキャリアファイルの作成	90
8 /	認知症について学ぶ	外部講師	演習とグループワーク	マイキャリアファイルの作成	90
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
キャリア基礎演習 (ビジ後半)	金澤 雄介(専 任) 他	1年次	前期	1	演習	必修	○
							実務経験
							○
Basic Exercises for Carrier							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・自分自身の生涯のキャリア形成を考えるために必要な基礎知識を修得し、それを活用できる。							
授業の内容 本学の「実学教育」は、単に多種多様の免許・資格を取得するだけではなく、社会人として必要な知識・技能・コミュニケーション能力などを身につけ、生涯にわたる生活を豊かなものとする将来設計を築くことができるような基礎教育である。 1. 自分自身が取得したいと考えている資格や免許のための学習に必要な基礎知識を再確認し、授業をより理解し深められるよう、各学科ごとに内容を設定して学習する。 2. 本授業の主たる目標は、この授業をきっかけに、「自分自身で学ぶ」力、「自分で目標を定めて次のステップに進んでいく」力、「自分自身の変化に気づき生き方を考える」力を身につけていくことである。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	授業の聴講態度、「マイキャリアファイル」の完成状況により、成績を評価する。 授業当初から作成していく「マイキャリアファイル」を利用して、学習成果を確認し、自分自身の変化を見つめていけるよう工夫する。 積極的に自分自身で学習していく努力を大いに評価する。 毎回の内容を必ず「マイキャリアファイル」としてまとめ、2年次開講の「キャリアデザイン演習」とあわせて2年間にわたる記録とする。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	マイキャリアファイルに、その日の授業のふりかえりを記入する。ゼミ担当教員がふりかえりの内容にコメントをし、翌週返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	授業への参加				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	50	マイキャリアファイルの記入内容				
自由記載							
オフィスアワー	1回目の授業で一覧表を配付するとともに、教務課の掲示板により周知する						
担当教員E-mail	k-emi@sumire.ac.jp (江見) y-kanazawa@sumire.ac.jp (金澤)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション：キャリアとは何か	金澤	演習とグループワーク	マイキャリアファイルの作成	90
2 /	キャリア設計におけるシラバスとカリキュラムツリー	江見	演習とグループワーク	マイキャリアファイルの作成	90
3 /	自己分析	金澤	演習とグループワーク	マイキャリアファイルの作成	90
4 /	他人から見た評価	伊澤	演習とグループワーク	マイキャリアファイルの作成	90
5 /	仕事を通して実現したい欲求	沖山	演習とグループワーク	マイキャリアファイルの作成	90
6 /	職業を知る	小山内	演習とグループワーク	マイキャリアファイルの作成	90
7 /	ポジティブシンキング	若生	演習とグループワーク	マイキャリアファイルの作成	90
8 /	認知症について学ぶ	外部講師	演習とグループワーク	マイキャリアファイルの作成	90
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
生活文化入門	中平真由巳(専任) 清水まゆみ(専任) 原 知子(専任) 石井 明(専任) 山岡ひとみ(専任) 河村 梨花(非常勤)	1年次	前期集中	1	講義	選択	○
							実務経験
							○
Introduction to Life Culture							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・生活を送るうえで役立つ知識や技術を身につける。 ・日常生活について考え、興味を持つようになる。 ・自分自身の生活を理論的に捉えられる。							
授業の内容 生活に関連する知識や技術について、ファッション、フードを中心に学ぶ。実習や演習では実際に目的物を作製することにより、専門課程で必要な基本技術を身につける。スイーツの実習では、滋賀県の有名企業でパティシエとして勤務経験のある教員が指導する。また、生活と健康のかかわりをもっとも密接な関係にある食の面から理解する。							
教科書	なし						
参考書	担当教員が随時紹介する						
担当者からのメッセージ	日常生活に興味・関心を持ち、理論的に捉えてみましょう。授業では意欲的に学ぼうとする態度を評価します。得られた知識や技術を、日々の生活にどのように活かせるか考えてください。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出後、内容を確認して返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	40	積極的に受講しているかを評価する				
	授業内試験	20	理解度確認のためのテストを実施する				
	定期試験						
	レポート						
	その他	40	製作物等の完成度を評価する				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後にその教室で質問に応じる						
担当教員E-mail	m-shimizu@sumire.ac.jp (清水)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	食べ物と健康	清水	講義	授業内容を復習し、まとめる	60
2 /	食べ物の本物？偽物？	原	演習	授業内容を復習し、まとめる	60
3 /	つまみ細工で髪飾り	河村	演習	授業内容を復習し、まとめる	60
4 /	今日は一日パティシエ気分 (180分)	石井	実習	授業内容を復習し、まとめる	60
5 /	滋賀の5つの食文化財 (180分)	中平	実習	授業内容を復習し、まとめる	60
6 /	糖尿病について学ぼう	山岡	講義	授業内容を復習し、まとめる	60
7 /					
8 /					
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
子ども理解入門	松木 宏史(専 任) 荻田 純久(専 任) 林 幸範(専 任) 李 霞(専 任)	1年次	前期集中	1	講義	選択	○
							実務経験
							○
Introduction of Understanding Children							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・乳幼児・青少年の育ちを理解できる。 ・乳幼児・青少年に必要なかかわりを理解できる。 ・乳幼児・青少年の成長・発達および必要なかかわりについて体験的に理解できる。							
授業の内容 人間は身近な大人の保護がなければ生きられない存在として生まれます。そのような乳幼児（期）が人間にとってどのような意味をもつか考察します。また乳幼児の成長・発達や乳幼児に必要なかかわりの基礎を学びます。加えて、少年から青年へと成長していく中での躰みや生活困難について学びます。							
教科書	なし						
参考書	適宜提示						
担当者からのメッセージ	子どもへのかかわりに興味をもつことから学びははじまります。自分自身もふりかえりながら、子ども全般への理解を深めましょう。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業内でのふりかえりを通して、体験的に学んだことの意味理解を行います。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	授業への参加度・積極性から判断する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	50	子ども理解についての基礎的知識を問うミニレポートを授業中に課す				
自由記載							
オフィスアワー	松木研究室 木曜日 12時40分～13時10分 事前にメール等で予約を取ること その他日時相談可						
担当教員E-mail	h-matuki@sumire.ac.jp（松木）						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	子どもの発達心理学入門	荻田	講義	授業で学んだことをふりかえる	60
2 /	幼児理解とは何か	李	講義	授業で学んだことをふりかえる	60
3 /	特別支援教育とは	林	講義	授業で学んだことをふりかえる	60
4 /	社会福祉講座(1) 映画から身近な社会問題を考えよう	松木	映画鑑賞 講義	授業で学んだことをふりかえる	60
5 /	社会福祉講座(2) 具体的事例から社会問題を考えよう	松木	講義	授業で学んだことをふりかえる	60
6 /	幼児教育保育に関わる喜び(仮)	荻田 小野附 属幼稚 園園長	演習	授業で学んだことをふりかえる	60
7 /					
8 /					
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
子どもとあそび	松井 典子(専 任) 柚木たまみ(専 任) 北尾 岳夫(専 任) 前川 頼子(専 任)	1年次	前期集中	1	演習	選択	○
							実務経験
Children and Play							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・子どものあそびや表現を演習課題に取り組みながら理解する。 ・子どもの表現活動を支えるための基礎技能を学ぶ。							
授業の内容 幼児教育保育におけるあそびの意義を知る。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	幼児教育保育学科の教員がそれぞれの分野の子どもの「あそび」に関わる実践的な授業を行います。分野によっては、グループワークを行うので、積極的に授業に参加し、コミュニケーション力を身につけてほしい。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	技術的なフィードバックは、授業内で行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	受講態度				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	50	各担当教員の課題の取り組み度				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	n-matsui@sumire.ac.jp (松井) t-yunoki@sumire.ac.jp (柚木) t-kitao@sumire.ac.jp (北尾) y-maekawa@sumire.ac.jp (前川)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション 子どもの音楽表現について 楽譜を読む知識	柚木 松井 他	演習	授業の復習	90
2 /	基礎的な楽典 童謡(歌唱) ピアノ実技	柚木 松井 他	演習 グループによるピアノレ ッスン	授業の復習と予習	120
3 /	基礎的な楽典 童謡(歌唱) ピアノ実技	柚木 松井 他	演習 グループによるピアノレ ッスン	授業の復習と予習	120
4 /	基礎的な楽典 童謡(歌唱) ピアノ実技	柚木 松井 他	演習 グループによるピアノレ ッスン	授業の復習と予習	120
5 /	子どもに必要な「運動」とは	北尾	講義、及び実技	小さな子どもたちの運動して いる様子を観察しておく	90
6 /	子どもの遊びを広げる表現について知ろう	前川	演習	表現ってなんだろう 自分な りに表現について調べておく	90
7 /					
8 /					
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
ビジネス入門	小山内幸治(専任) 沖山 圭子(専任) 堀池喜八郎(専任) 江見 和明(専任) 若生眞理子(専任) 中村 吉弘(非常勤)	1年次	前期集中	1	講義	選択	○
							実務経験
							○
Introduction to Business							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・ビジネスに関する基礎知識を身につける。 ・企業経営の仕組み、IT（情報技術）、ビジネスマナー、ホスピタリティ・マインドについて理解できるようになる。 ・医療とホスピタリティ、医療の基礎について理解し、医療ビジネスへの関心をもつ。							
授業の内容 企業や医療の現場で勤務した経験をもつ教員が担当する。 本講義は、大きく分けて企業経営の基礎と、医療事務の基礎という2つの内容を柱にしている。 初学者でも理解しやすいように、具体的な事例を多く取り上げる。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	受け身の姿勢ではなく、自分から積極的に講義に参加する姿勢を大切にしてください。 自分の意見を自信をもって言うこと、他の人の発言をじっくり聞くことができるようになりましょう。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	毎回の講義の中での皆さんの発言や発表に対して、必要に応じてフィードバックを行います。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	80	講義への参加姿勢を評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	20	毎回の講義での感想文の内容を評価する				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	1回目の授業で一覧表を配付するとともに、教務課の掲示板により周知する						
担当教員E-mail	osana@sumire.ac.jp (小山内) m-wakou@sumire.ac.jp (若生) yoshi-nakamura@sumire.ac.jp (中村) k-horike@sumire.ac.jp (堀池) k-okiyama@sumire.ac.jp (沖山) k-emi@sumire.ac.jp (江見)						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(共通DP) 教養教育を身につける。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	企業経営の仕組み	江見	講義	講義内容をまとめる	60
2 /	ITとビジネス	小山内	講義	講義内容をまとめる	60
3 /	ビジネスマナーの心	若生	講義	講義内容をまとめる	60
4 /	お客様を感動させるビジネス	中村	講義	講義内容をまとめる	60
5 /	医療機関とホスピタリティ	沖山	講義	講義内容をまとめる	60
6 /	診療報酬とレセプト	沖山	講義	講義内容をまとめる	60
7 /	医療の言葉	堀池	講義	講義内容をまとめる	60
8 /	からだのしくみ	堀池	講義	講義内容をまとめる	60
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

平成31年度入学生1年次開講

シラバス

生活学科

生活学科専門科目

食生活論（食健康）	原知子	98P
情報処理基礎Ⅰ（食健康）	杉本英昭	100P
情報処理基礎Ⅱ（食健康）	平野知映	102P
公衆衛生学Ⅰ（食健康）	吉岡敏彦	104P
公衆衛生学Ⅰ（製菓・製パン）	山中幾治	106P
公衆衛生学Ⅱ	山中幾治	108P
公衆衛生学Ⅲ	山中幾治	110P
衛生法規	山中幾治	112P
生理学	堀池喜八郎	114P
解剖生理学	堀池喜八郎	116P
生化学Ⅰ	清水まゆみ	118P
生化学Ⅱ	清水まゆみ	120P
食品学総論	清水まゆみ	122P
食品学各論（製菓・製パン）	原知子	124P
食品学実験（食健康）	清水まゆみ	126P
食品衛生学Ⅰ（食健康）	吉岡敏彦	128P
食品衛生学Ⅰ（製菓・製パン）	亀井厚子	130P
食品衛生学Ⅱ	亀井厚子	132P
食品衛生学Ⅲ	亀井厚子	134P
食品衛生学Ⅳ	井上剛彦	136P
食品衛生学実験（製菓・製パン）	井上剛彦	138P
基礎栄養学（食健康）	清水まゆみ	140P
基礎栄養学（製菓・製パン）	清水まゆみ	142P
応用栄養学（食健康）	灰藤友理子	144P
応用栄養学（製菓・製パン）	山岡ひとみ	146P
栄養教育論Ⅰ	灰藤友理子	148P
栄養教育論Ⅱ	灰藤友理子	150P
栄養教育論実習Ⅰ	灰藤友理子	152P
栄養教育論実習Ⅱ	忝田陽子	154P
調理学（食健康）	中平真由巳	156P
調理学実習Ⅰ（食健康）	中平真由巳	158P
調理学実習Ⅱ（食健康）	中平真由巳	160P
献立作成演習	灰藤友理子	162P
野外実習	中平真由巳	164P
菓子と食生活	野田敏夫	166P
製菓基礎理論Ⅰ	石井明	168P
製菓基礎理論Ⅱ	石井明	170P
製菓理論（和菓子）	野田敏夫	172P
製菓理論（洋菓子）	前田省三	174P
製パン理論	今井悠輔	176P
製菓基礎実習（和菓子）	河地章子	178P
製菓基礎実習（洋菓子）	前田省三	180P
製菓基礎実習（製パン）	今井悠輔	182P
製菓専門実習（洋菓子）Ⅰ	前田省三	184P
製菓専門実習（洋菓子）Ⅱ	石井明	186P
製菓専門実習（技術）	石井明	188P
製菓専門実習（製パン）	今井悠輔	190P

製 菓 特 別 実 習	石 井 明	192P
マ ー ケ テ ィ ン グ 論 (生 活)	矢 嶋 聡	194P

生活学科 教職専門科目

教 師 論	笹 倉 千佳弘	196P
教 育 原 理	笹 倉 千佳弘	198P
教 育 心 理 学	荻 田 純 久	200P
教 育 の 課 程 と 方 法	小 山 内 幸 治	202P
教 育 実 習 事 前 事 後 指 導 (栄 養 教 諭)	灰 藤 友理子 笹 倉 千佳弘 濱 口 美弥子	204P

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
食生活論 (食健康)	原 知子(専 任)	1年次	前期	2	講義	食健康/必修	○
							実務経験
Science of Food Life							
資格等取得との関連	栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修、フードスペシャリスト資格の必修						
授業の到達目標 ・身体が食べる、心が食べる、つながるために食べる、という食べるこのの意味を再確認して、食べるこのの本質を考える。 ・一人ひとりの食事が社会システムの中で成立していることを理解する。 ・現代の食生活を支えている社会的な側面を理解し、何が問題なのかを明確化できるようになる。 ・フードスペシャリスト資格取得に必要な基礎知識を修得する。							
授業の内容 昔は、主婦はみんなフードスペシャリストと呼んでも良いくらい、食べ物についての専門家であった。家族の食事、健康を守るための知恵や技術を家族や地域で受け継いでおり、普通の食事は家庭内でほぼ完結していた。 しかし、現在では食が社会化し、分業化した結果、食べ物についての知識や調理技術がなくても食事はこなせるようになった。あまり考えずに食事を、あるいは食事という意識なく空腹を満たす、ということもしばしばである。ところが簡便になった一方で食生活の変化がもたらす弊害も出ているのではないだろうか。 近年では、キレル子ども、生活習慣病、欠食等々、食生活に関する問題が山積しており、本当に心身ともに健康的な食生活が営まれているとは言えない状況があるといっても過言ではない。 家庭の食に関する知識だけでなく、社会の中での「食」という観点から、食べ物について、食生活について、考えてみよう。							
教科書	『フードスペシャリスト論』（公社）日本フードスペシャリスト協会 編（建帛社） 価格（本体2,000円＋税）						
参考書	食品の消費と流通、食品の安全性、フードコーディネーター論、いずれも日本フードスペシャリスト協会編、建帛社 その他、講義にて紹介する						
担当者からのメッセージ	毎日の食事を意識し、食材がどう生産され、流通し、食事が成り立っているか注目してみてください。講義内にて、実生活における状況のレポートや、流通・購買など身近な課題に関するレポートを課しますので、予習復習を兼ねてきちんと提出してください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	講義内の確認テストによって、知識的な面に関しては理解度を確認し、必要ならば補足講義する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	5	グループディスカッション等への積極的参加や協力、質問等を評価				
	授業内試験	45	講義内容についての理解を試験により確認して評価				
	定期試験						
	レポート	45	課題レポートの内容を評価				
	その他	5	レスポンスペーパーの記述を評価				
自由記載							
オフィスアワー	原研究室 金曜日 12時15分～12時50分 メールにて質問内容・来室時間相談を連絡してください						
担当教員E-mail	t-hara@sumire.ac.jp（原）						
教員相互授業参観	第2回～第13回までを公開します（参観予定を1週間前までにあらかじめご連絡願います）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP5)【技能】対象者一人ひとりの状態に応じた献立作成、調理、栄養指導ができる。 (食DP8)【思考・判断・表現】自ら課題を立て、その課題の解決に取り組むことができる。 (食DP9)【思考・判断・表現】食の現場で活躍するための創造性と判断力を持っている。 (食DP11)【態度・志向性】多様化する現代の食生活に関心を持ち、それらを総合的に捉えることができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	自分自身の食生活の振り返り 現代の食生活の特徴	原	講義・演習	自分の食事についてどんな特徴があるか講義資料を完成して振り返る 教科書の関連項目をおさらいする	60
2 /	戦後の食生活の変遷	原	講義	教科書の関連項目について読んで、復習・予習する	60
3 /	世界の食・日本の食	原	講義・演習(グループ学習)	教科書の関連項目について読んで、復習・予習する	60
4 /	日本人は何をたべてきたか	原	講義	教科書・資料の関連項目について読んで、復習・予習する	60
5 /	ライフスタイルと食生活	原	講義・演習	教科書の関連項目について読んで、復習・予習する	60
6 /	健康と社会福祉	外部講師	講義	講義内容について復習・予習する	60
7 /	食べ物の課題	原	講義	教科書の関連項目について読んで、復習・予習する	60
8 /	食糧生産と環境	原	講義	教科書の関連項目について読んで、復習・予習する	60
9 /	食の安全・安心を考える 食の安全を守る仕組み	原	講義	教科書の関連項目について読んで、復習・予習する	60
10 /	遺伝子組み換え食品・食品添加物	原	講義	教科書・資料の関連項目について読んで、復習・予習する	60
11 /	食品品質規格、表示	原	講義	教科書・資料の関連項目について読んで、復習・予習する	60
12 /	食品選択と表示	原	講義	教科書・資料の関連項目について読んで、復習・予習する	60
13 /	健康や栄養に関する表示	原	講義・演習	教科書・資料の関連項目について読んで、復習・予習する	60
14 /	食情報と消費者保護	原	講義	教科書・資料の関連項目について読んで、復習・予習する	60
15 /	食に関係する職業	原	講義	教科書の関連項目について読んで、復習・予習する 課題に沿って大レポートを作成する	240
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
情報処理基礎Ⅰ (食健康)	杉本 英昭(非常勤)	1年次	前期	1	演習	食健康/選択	○
							実務経験
Introduction to Computer Exercise I							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の必修						
授業の到達目標 ・ワープロソフト「Word」の基本操作ができ、文書の作成・編集・印刷などができる。 ・プレゼンテーションソフト「PowerPoint」の基本操作ができ、プレゼンテーションを行うことができる。 ・画像や図形を効果的に利用することができる。 ・必要な機能を必要な箇所で行い、読み手・聞き手にとって読みやすい文書の作成・わかりやすいプレゼンテーションを実施することができる。							
授業の内容 本演習ではコンピュータに慣れることから始め、ワープロソフトの基本操作と文書作成の演習を行う。 続いてプレゼンテーションソフトを用いて情報を効果的に伝えるスライド資料の作成演習を行う。 ワープロソフトによる文書作成は、ビジネス文書はもとより、広告配付物や掲示物など幅広い分野で活用することができる。 プレゼンテーションソフトも、ビジネスの場でのプレゼンテーション以外にも、駅や街中に設置されている液晶モニターで情報を表示する電子看板(デジタルサイネージ)などでも応用が可能である。							
教科書	『情報リテラシー Office 2016 (30時間アカデミック)』 杉本くみ子 (実教出版) 価格 (本体1,300円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	パソコンの操作に不慣れな人は、休み時間などを利用してくり返し復習すること。 また、操作した結果が思い通りにならない場合は、どこが間違えているかを自分で考え、試行錯誤して正しい結果にたどりつくように努力すること。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	次回の授業で解説を行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	100	各回の理解度を確認する課題で評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	021002@sumire.ac.jp (杉本)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	コンピュータとは パソコンの基本操作	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも使ってみること	90
2 /	インターネットによる情報検索	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも使ってみること	90
3 /	Word(1)：基本操作	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも使ってみること	90
4 /	Word(2)：文字入力と漢字変換	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも使ってみること	90
5 /	Word(3)：表作成	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも使ってみること	90
6 /	Word(4)：図形描画	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも使ってみること	90
7 /	Word(5)：長文作成機能	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも使ってみること	90
8 /	Word(6)：総合演習（文書の構成）	杉本	パソコンを用いた演習	演習で学んだ操作を自身でも使ってみること	90
9 /	Word(7)：総合演習（文書の修飾）	杉本	パソコンを用いた演習	演習で学んだ操作を自身でも使ってみること	90
10 /	PowerPoint(1)：プレゼンテーションとは 基本操作	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも使ってみること	90
11 /	PowerPoint(2)：スライド作成	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも使ってみること	90
12 /	PowerPoint(3)：アニメーション設定	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも使ってみること	90
13 /	PowerPoint(4)：スライドショー	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも使ってみること	90
14 /	PowerPoint(5)：その他の機能	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも使ってみること	90
15 /	PowerPoint(6)：まとめと評価	杉本	講義	他の受講者の作品と自身の作品を比較し、さらに改善するにはどうすればいいか考える	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
情報処理基礎Ⅱ (食健康)	平野 知映(非常勤)	1年次	後期	1	演習	食健康／選択	○
							実務経験
Introduction to Computer Exercise II							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> 表計算ソフト(Excel)の基本的な操作(計算式、データの入力、検索、抽出、並べ替えなど)ができる。 表計算ソフト(Excel)の関数機能(合計、平均、最大、最小、割合、順位、IFなど)ができる。 表計算ソフト(Excel)のユーザ定義関数の編集ができる。 ホームページビルダーを使って基本的なWebページが制作できる。 							
授業の内容 <p>近年、日常生活やビジネスの中でもコンピュータとインターネットが非常に重要なツールとなっている。その際、表計算や情報検索、情報発信の方法を知ることがとても重要である。本演習では、前半は表計算ソフト(Excel)の機能、操作等を、後半はホームページビルダーを使用し、Webページの制作を学ぶ。特に後半ではデザインのセンスも必要になるので、若い感性を生かし、自分のオリジナル作品を制作してほしい。</p>							
教科書	『情報リテラシー Office 2016 (30時間アカデミック)』 杉本 くみ子 (実教出版) 価格(本体1,300円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	<p>皆さんが社会人になった時に、役立つような実践的な授業をします！ ゆっくり、丁寧に授業を進めますので、一緒にがんばりましょう。 (使用ソフト Excel、ホームページビルダー) (※受講態度について。授業中の私語・携帯電話の使用は禁止。集中して授業に臨んでください。) (※提出課題について。授業時間内にサーバーに提出してください。授業時間内に完成しなかった場合は1週間以内に提出すること。)</p>						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出された課題は、コメントをつけて翌週返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	60	毎週、課題を提出する				
	授業内試験	40	授業で習得した技術を活かし、オリジナルの作品を制作する				
	定期試験						
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける または電子メールによる質問を受け付ける						
担当教員E-mail	chiehirano0202@gmail.com (平野)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	<p>(食DP7)【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 (食DP8)【思考・判断・表現】自ら課題を立て、その課題の解決に取り組むことができる。</p>						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	表計算の基礎知識 (データの入力と削除、カーソルの種類と機能、データの選択と移動、コピー、範囲指定、行の先頭、ホームポジション、最後の入力セル)	平野	講義と演習	ブック (Excelデータの名称)の作成	90
2 /	簡単な計算 (加減乗除、関数、セルの書式設定)	平野	講義と演習	ブックの作成	90
3 /	表の作成 (関数の入力、罫線や塗りつぶし、表示形式の変更、フォントの設定、列幅の変更、行の挿入や削除、列の非表示と表示)	平野	講義と演習	ブックの作成	90
4 /	表の印刷	平野	講義と演習	ブックの作成	90
5 /	数式を使った表 (相対参照と絶対参照、表の体裁の編集、罫線、加減乗除、合計、最大、最小、割合、順位、平均、IF文等)	平野	講義と演習	ブックの作成	90
6 /	グラフ、シートの連携	平野	講義と演習	ブックの作成	90
7 /	ワークシート間の集計等の連携	平野	講義と演習	ブックの作成	90
8 /	データベース機能 (セルの定義、並べ替え、オートフィルタ、データの検索)	平野	講義と演習	ブックの作成	90
9 /	表計算データをワープロに利用する	平野	講義と演習	ブックの作成	90
10 /	Webページのコンセプト作成と構成、ホームページビルダーの基本的文法、タイトルと本文の作成	平野	講義と演習	ホームページ制作	90
11 /	背景のレイアウト、フォントのサイズと色、画像の貼り付け、音楽データの挿入	平野	講義と演習	ホームページ制作	90
12 /	アニメーション等の動的ページの作成	平野	講義と演習	ホームページ制作	90
13 /	課題の作成 (1) (プラン決定・ページの作成)	平野	課題の作成	ホームページ制作	90
14 /	課題の作成 (2) (リンク貼り・最終チェック)	平野	課題の作成	ホームページ制作	90
15 /	まとめ・課題等の提出と評価 (発表会)	平野	発表会	発表会の準備	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
公衆衛生学 I (食健康)	吉岡 敏彦(非常勤)	1年次	前期	2	講義	食健康/選択	実務経験
Public Hygiene I							
資格等取得との関連	栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修						
授業の到達目標 ・公衆衛生の概念を理解する。 ・公衆衛生の基礎知識と情報検索力を備え、社会状況に応じた公衆衛生対策を説明できる。							
授業の内容 公衆衛生は、すべての人びとの健康を確保し、増進し、さらに生活の質（QOL）の向上を図ることを目的としている。 公衆衛生学では、行政制度、統計情報などの基礎的な知見から現況を把握し、これからの社会に求められる公衆衛生対策を考える。							
教科書	『わかりやすい公衆衛生学 第4版』 清水忠彦・佐藤拓代（ニューヴェルヒロカワ） 価格（本体2,200円＋税）						
参考書	厚生省の指標 増刊『国民衛生の動向2019/2020』（一般社団法人）厚生労働統計協会（2,315円＋税）8月末発行予定						
担当者からのメッセージ	「誰もが健康であるために」を意識し、新聞やTV報道に関心を持ってください。また、報道などを授業でも取り入れていくので、自分の意見を積極的に発表してください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	小テストは終了後に解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	授業では、積極的に発言するなどの参加姿勢を評価する				
	授業内試験	20	2回実施する				
	定期試験	50	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP10)【態度・志向性】地域社会の健康づくりに貢献する姿勢と態度を身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	公衆衛生の概念	吉岡	講義	講義内容をまとめ、配付資料を整理する	30
2 /	健康と環境、疫学的方法	吉岡	講義	講義内容をまとめ、配付資料を整理する	30
3 /	健康の指標	吉岡	講義	講義内容をまとめ、配付資料を整理する	30
4 /	感染症とその予防 1 ・感染の成立 ・感染症法	吉岡	講義	講義内容をまとめ、配付資料を整理する	30
5 /	感染症とその予防 2 ・主要な感染症 ・感染症予防策	吉岡	講義	講義内容をまとめ、配付資料を整理する	30
6 /	生活環境の保全	吉岡	講義	講義内容をまとめ、配付資料を整理する	30
7 /	医療・介護の保障制度	吉岡	講義	講義内容をまとめ、配付資料を整理する	30
8 /	地域保健活動 小テスト	吉岡	講義 小テストの解答を解説	講義内容をまとめ、配付資料を整理する	30
9 /	母子保健	吉岡	講義	講義内容をまとめ、配付資料を整理する	30
10 /	学校保健	吉岡	講義	講義内容をまとめ、配付資料を整理する	30
11 /	精神保健福祉、難病対策、産業保健	吉岡	講義	講義内容をまとめ、配付資料を整理する	30
12 /	生活習慣病の概念と現状 1 ・悪性新生物 ・がん対策	吉岡	講義	講義内容をまとめ、配付資料を整理する	30
13 /	生活習慣病の概念と現状 2 脳血管疾患、心疾患、糖尿病	吉岡	講義	講義内容をまとめ、配付資料を整理する	30
14 /	生活習慣改善と健康教育	吉岡	講義	講義内容をまとめ、配付資料を整理する	30
15 /	ヘルスプロモーションとこれからの公衆衛生 小テスト	吉岡	講義 小テストの解答を解説	講義内容をまとめ、配付資料を整理する	30
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
公衆衛生学 I (製菓・製パン)	山中 幾治(非常勤)	1年次	前期	2	講義	製菓・製パン/選択	○
							実務経験
Public Hygiene I							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・各種衛生統計等により国民の健康、生活及び疾病の状況について理解する。 ・人々の健康を維持増進するための地域保健活動等について理解し、行政サービスの説明ができる。							
授業の内容 人口調査統計、国民健康基礎調査及び食中毒調査などの統計調査を基に、国民の健康水準や病気の状況について学ぶ。また、公衆衛生の基本事項及び人々を疾病から守り、健康を保持増進するために国や地方公共団体等が実施している保健活動について学ぶ。							
教科書	『製菓衛生師全集』 日本菓子教育センター（日本菓子教育センター） 価格（本体3,250円+税）						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	私たちの身近なところで展開されている公衆衛生活動（特に健康に関連した活動）を見つけ、その活動内容を記録するよう努めること。 授業では、適宜資料を配付する。板書を行うので、必要な事柄を適宜ノートにとることを推奨する。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出課題や小テストを通して授業内容の理解度を確認し、必要箇所については次回授業時に補足説明等を行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	10	授業への参加度を評価				
	授業内試験	10	第1－4回、5－9回の授業の理解度を確認するための小テストを実施				
	定期試験	80	授業の内容全般についての理解度を確認するための試験を実施				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	yamaiku@ninus.ocn.ne.jp（山中）						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(製DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 (製DP2)【知識・理解】製菓・製パンの専門家として活躍するための知識を身につけている。 (製DP3)【知識・理解】食の安全と健康の関わりを理解している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション 公衆衛生学の概要	山中	講義	講義内容をまとめる	60
2 /	公衆衛生の歴史(世界史、日本史)	山中	講義	講義内容をまとめる	60
3 /	公衆衛生行政の組織 国、地方公共団体の組織	山中	講義	講義内容をまとめる	60
4 /	地域保健活動活動と行政 保健所の機能 市町保健センターの機能	山中	講義	講義内容をまとめる 小テストに向けて確認	90
5 /	衛生統計全般、人口調査統計 生命表 小テスト	山中	講義	講義内容をまとめる	60
6 /	健康指標(1) 疾病調査統計 感染症調査統計	山中	講義	講義内容をまとめる	60
7 /	健康指標(2) 国民生活基礎調査統計 患者調査	山中	講義	講義内容をまとめる	60
8 /	食中毒調査統計	山中	講義	講義内容をまとめる	60
9 /	疫学調査統計	山中	講義	講義内容をまとめる 小テストに向けて確認	90
10 /	健康管理と健康増進 健康と栄養 生活習慣病、がん 小テスト	山中	講義	講義内容をまとめる	60
11 /	健康づくり 健康日本21(第二次)	山中	講義	講義内容をまとめる	60
12 /	母子保健対策	山中	講義	講義内容をまとめる	60
13 /	高齢者保健対策 介護保険対策	山中	講義	講義内容をまとめる	60
14 /	学校保健、歯科保健、精神保健対策	山中	講義	講義内容をまとめる	60
15 /	まとめと反省	山中	講義とグループ討議	講義内容をまとめる 討議内容をまとめる	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
公衆衛生学Ⅱ	山中 幾治(非常勤)	1年次	後期	2	講義	製菓・製パン/選択	○
							実務経験
Public Hygiene II							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・人の健康に影響するさまざまな環境要因について理解する。 ・人を取り巻く環境条件や環境汚染の現状、課題とその対策について基礎知識を習得する。							
授業の内容 人の健康を守るための生活環境について理解を深め、快適な生活環境づくりに向けて行動する力を身につけることを目指す。空気環境、上水道、廃棄物、排水及びそ族・昆虫等の現状と課題及びその対策について理解を深めるとともに食品製造施設の衛生管理ができる力を身につけることを目指す。また、温暖化や酸性雨等人々の生活に大きな影響を及ぼす地球環境問題の現状と課題、その対策について学ぶ。							
教科書	『製菓衛生師全集』 日本菓子教育センター（日本菓子教育センター） 価格（本体3,250円+税）						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	新聞やテレビ等で報道される環境衛生問題に関する情報を記録するよう努めること。 定期的実施する課題は、その都度提出すること。 次回の授業までに復習を必ず行い、確かな知識の習得に努めること。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	小テストを実施した時は、次回の授業時に解答と説明を行う。 提出課題を通して授業内容の理解度を把握し、必要箇所については、次回の授業時に補足説明を行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	10	授業への参加度を評価				
	授業内試験	10	授業の理解度を確認するため復習テストを2回実施する				
	定期試験	80	授業の内容全般について理解度を評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	yamaiku@ninus.ocn.ne.jp（山中）						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（製DP1）【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 （製DP2）【知識・理解】製菓・製パンの専門家として活躍するための知識を身につけている。 （製DP3）【知識・理解】食の安全と健康の関わりを理解している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション これまでの公衆衛生学習の振り返り	山中	講義とグループ討議	これまでの公衆衛生学習の振り返りをしておく 討議内容をまとめる	60
2 /	環境と健康(1) 空気の衛生と健康	山中	講義	講義内容をまとめる	60
3 /	環境と健康(2) 水の衛生と健康 水道	山中	講義	講義内容をまとめる 小テストに向けて確認	90
4 /	環境と健康(3) 物理的環境要因と健康 小テスト	山中	講義	講義内容をまとめる	60
5 /	下水道 廃棄物の現状、課題と対策	山中	講義	講義内容をまとめる	60
6 /	そ族・昆虫と健康	山中	講義	講義内容をまとめる	60
7 /	住居衛生と健康 衣服と衛生	山中	講義	講義内容をまとめる 小テストに向けて確認	90
8 /	食品製造施設の環境衛生対策 小テスト	山中	講義とグループ討議	講義内容、討議内容をまとめる	60
9 /	公害の概念と歴史 環境基本法 4大公害	山中	講義	講義内容をまとめる	60
10 /	大気汚染の現状と対策	山中	講義	講義内容をまとめる	60
11 /	水質汚濁の現状と対策 騒音、振動等の環境問題の現状と対策	山中	講義	講義内容をまとめる	60
12 /	シックハウス症候群の現状と対策 微量化学物質、内分泌かく乱物質との現状と対策	山中	講義	講義内容をまとめる 課題についてレポート作成	90
13 /	地球温暖化、酸性雨、オゾン層の破壊等地球 環境問題の現状と対策 グループ討議	山中	講義	講義内容、討議内容をまとめる	60
14 /	砂漠化等の地球環境問題と対策 食品中の放射線物質の現状と対策	山中	講義	講義内容をまとめる	60
15 /	循環型社会の形成促進対策 まとめ グループ討議	山中	講義とグループ討議	学習のまとめの作成	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
公衆衛生学Ⅲ	山中 幾治(非常勤)	1年次	後期	2	講義	製菓・製パン/選択	○
							実務経験
Public Hygiene Ⅲ							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病やがんなどの発症要因及び日常生活における疾病予防対策について理解する。 新興、再興感染症の種類、感染源及びその予防対策について理解する。 労働に係る安全と健康を確保する対策について理解する。 							
授業の内容 <p>今まで国内で発生しなかった新たな感染症の発生の危惧や免疫力の低下による再興感染の増加等感染症の予防対策が今まで以上に求められている。新興感染症及び再興感染症について、感染症の発生条件とその予防対策、経口感染症の予防対策について知識を習得し、的確な予防対策が実践できる力を身につけることを目指す。また、高血圧症や脂質異常症などの生活習慣病やがん疾患について、発症要因と日常生活時における予防対策、食品との関連等について学ぶ。</p> <p>労働者の安全と健康を確保するために規定している職場環境や労働条件について学ぶ。</p>							
教科書	『製菓衛生師全集』 日本菓子教育センター（日本菓子教育センター） 価格（本体3,250円+税）						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	新聞やテレビで報道される感染症事例は事件概要を把握するよう努めること。 授業は適宜資料を配付する。板書を行うので、必要事項はノートにとることを推奨する。 定期的実施する課題は、その都度提出すること。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	理解が不十分な事項は、次回の授業時に適宜説明を行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	10	授業への参加度を評価する				
	授業内試験	10	授業の理解度の確認のため授業内に復習テストを実施する				
	定期試験	80	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	yamaiku@ninus.ocn.ne.jp（山中）						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	<p>(製DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。</p> <p>(製DP2)【知識・理解】製菓・製パンの専門家として活躍するための知識を身につけている。</p> <p>(製DP3)【知識・理解】食の安全と健康の関わりを理解している。</p>						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション 感染症総論	山中	講義	講義内容をまとめる	60
2 /	感染症と発生要因	山中	講義	講義内容をまとめる	60
3 /	感染症予防法の概要 感染症の種類と医療	山中	講義	講義内容をまとめる	60
4 /	動物由来感染症とその対策	山中	講義	講義内容をまとめる	60
5 /	感染症の予防(感染源対策) 感染症の予防(感染経路対策)	山中	講義	講義内容をまとめる 小テストに向けて確認	90
6 /	感染症の予防(消毒法) 感染症の予防(感受性対策) 小テスト	山中	講義	講義内容をまとめる	60
7 /	生活習慣病とその対策	山中	講義	講義内容をまとめる	60
8 /	循環器系の疾患予防 高血圧、動脈硬化症、 脳血管疾患、心臓病	山中	講義	講義内容をまとめる	60
9 /	糖尿病、脂質異常症等の予防	山中	講義	講義内容をまとめる	60
10 /	がんの発生状況と予防	山中	講義	講義内容をまとめる 小テストに向けて確認	90
11 /	腎等その他の疾病予防 小テスト	山中	講義	講義内容をまとめる	60
12 /	労働関連法規の概要 労働衛生・作業環境と健康	山中	講義	講義内容をまとめる	60
13 /	作業条件と健康 職業病と労働災害	山中	講義	講義内容をまとめる	60
14 /	労働安全衛生管理 菓子製造施設の環境衛生	山中	講義	講義内容をまとめる	60
15 /	まとめ	山中	講義とグループ討議	講義内容をまとめる 討議内容をまとめる	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
衛生法規	山中 幾治(非常勤)	1年次	前期	2	講義	製菓・製パン/必修	○
							実務経験
Hygiene Laws							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・衛生関係法令の体系及び行政組織について理解する。 ・食品の製造、加工及び販売に関する食品衛生関係法規の内容について理解する。 ・製菓衛生師法に規定する事項について理解する。							
授業の内容 国民の公衆衛生の向上及び健康の保持増進を図ることを目的に数多くの衛生法規が定められている。衛生法規の基づき実施されている国及び都道府県市等の衛生行政組織における衛生行政活動について学ぶ。また、衛生法規の中で、食品に関連する食品衛生法、食品安全基本法及び食品表示法等の内容を理解し、食品取り扱い時に、法規定に沿った行動がとれる力を身につけることを目指す。また、製菓衛生師法の条文に基づいて、免許、試験及び登録等具体的な事項について学ぶ。							
教科書	『製菓衛生師全集』 日本菓子教育センター（日本菓子教育センター） 価格（本体3,250円+税）						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	食の安全・安心に関連する事件が発生した時は、事業者、消費者両方の立場に立ってどのように対応すべきか考え、事件の整理をするよう努めること。 定期的に実施する課題はその都度提出すること。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された課題は、次回の授業時に適宜説明する。 小テストは、次回の授業時に解答及び説明を行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	15	授業への参加度を評価する				
	授業内試験	10	授業の理解度を確認するため復習テストを2回実施する				
	定期試験	75	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	yamaiku@ninus.ocn.ne.jp（山中）						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（製DP1）【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 （製DP3）【知識・理解】食の安全と健康の関わりを理解している。 （製DP7）【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション 法学大意 社会の秩序と規律	山中	講義	講義内容をまとめる	60
2 /	法律の種類 衛生法規の種類と基本事項	山中	講義	講義内容をまとめる	60
3 /	衛生行政組織 国と地方の衛生行政	山中	講義	講義内容をまとめる	60
4 /	製菓衛生師法(1) 基本事項、目的、定義事項	山中	講義	講義内容をまとめる	60
5 /	製菓衛生師法(2) 製菓衛生師免許と登録、試験事項	山中	講義	講義内容をまとめる	60
6 /	製菓衛生師施行令 規定事項 製菓衛生師施行規則 規定事項	山中	講義	講義内容をまとめる 小テストに向けて確認	90
7 /	製菓衛生師関連法規まとめ 小テスト	山中	講義とグループ討議	関連規定をまとめる	90
8 /	食品安全基本法 目的、基本事項	山中	講義	講義内容をまとめる 小テストの解答確認	90
9 /	食品衛生法(1) 目的、食品衛生基本事項 事業者等の責務事項	山中	講義	講義内容をまとめる	60
10 /	食品衛生法(2) 営業許可、許可基準規定 食品の規格基準規定	山中	講義	講義内容をまとめる	60
11 /	食品表示法 規定事項	山中	講義	講義内容をまとめる 小テストに向けて確認	90
12 /	食育基本法 規定事項 小テスト	山中	講義	講義内容をまとめる	60
13 /	健康増進法 規定事項	山中	講義	講義内容をまとめる	60
14 /	環境衛生関係法令	山中	講義	講義内容をまとめる	60
15 /	衛生法規体系のまとめ	山中	講義とグループ討議	学習のまとめ 討議内容まとめ	120
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
生理学	堀池喜八郎(専 任)	1年次	前期	2	講義	食健康/選択	実務経験
							○
Physiology							
資格等取得との関連		栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修					
授業の到達目標 ・人体の臓器の働きと構造を理解できるようになる。 ・臓器の働きの失調と症状を説明できる。							
授業の内容 医療の経験を持つ教員が担当する。 生理学ではさまざまな臓器の働きを学習する。解剖生理学テキストのうち、心臓・血管系、内分泌、代謝、腎臓、血液、免疫、感覚器について、構造を踏まえて正常機能を講義する。 さらに臓器の働きの失調と症状など、疾病についても言及する。							
教科書	『人体の構造と機能および疾病の成り立ち I. 解剖生理学 (Visual栄養学テキスト)』 福島光夫 編 (中山書店) 価格 (本体2,700円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	いろいろな授業科目 (学問分野) は相互に関連しあって、つながっています。このことを念頭に置いて勉強してください。世の中やヒトをまるごとを理解する、という立場から学習することは大切です。受講時、ちょっとした疑問点など何でも気軽に質問してください。授業への積極的な参加 (議論やコメント) を期待します。						
課題 (試験やレポート等) に対するフィードバック	提出された課題については翌週に返却し、解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合 (%)	評価基準等				
	平常点	20	授業への積極的な参加 (議論やコメント) を特に評価の対象とする				
	授業内試験						
	定期試験	80	理解度確認のため、栄養士実力認定試験と同程度のテストを実施				
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	堀池研究室 水曜日 9時~14時						
担当教員E-mail	k-horiike@sumire.ac.jp (堀池)						
教員相互授業参観	全て公開する (参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1) 【知識・理解】 豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP3) 【知識・理解】 食べ物と人の体に関する知識を深め、健康を育むための生活習慣を認識している。 (食DP7) 【思考・判断・表現】 修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 (食DP8) 【思考・判断・表現】 自ら課題を立て、その課題の解決に取り組むことができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	心臓・血管系1： 心臓の形状・しくみ、はたらき、血液の循環	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
2 /	心臓・血管系2： 血管の構造とはたらき、血圧	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
3 /	内分泌1： 総論、視床下部、下垂体、松果体、副腎	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
4 /	内分泌2： 甲状腺、性腺	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
5 /	内分泌3： 膵臓、骨・ミネラル代謝	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
6 /	代謝1： 総論、糖代謝	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
7 /	代謝2 脂質代謝、たんぱく質代謝、尿酸代謝	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
8 /	腎臓1： 腎臓の形状・しくみ	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
9 /	腎臓2： 腎臓のはたらき	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
10 /	血液1： 血液の組成とはたらき、造血、赤血球、白血球	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
11 /	血液2： 血小板、血漿たんぱく質、凝固・線溶系	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
12 /	免疫： 概要、自然免疫、獲得免疫	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
13 /	感覚器1： 総論、聴覚、平衡感覚	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
14 /	感覚器2： 味覚、嗅覚	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
15 /	感覚器3： 視覚	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
解剖生理学	堀池喜八郎(専 任)	1年次	前期	2	講義	食健康/選択	実務経験
							○
Anatomy and Physiology							
資格等取得との関連	栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修						
授業の到達目標 ・人体の臓器の構造と働きを理解できるようになる。 ・臓器の働きの失調と症状を説明できる。							
授業の内容 医療の経験を持つ教員が担当する。 ヒトの体の構造と働きは密接に関連している。講義では、解剖生理学テキストのうち、細胞・組織、皮膚、消化管、肝・胆・膵、呼吸器、神経、骨格、筋肉系、尿管・膀胱・尿道、男性生殖器、女性生殖器、乳房について、構造と正常機能を解説する。 さらに臓器の働きの失調と症状など、疾病についても言及する。							
教科書	『人体の構造と機能および疾病の成り立ちⅠ. 解剖生理学 (Visual栄養学テキスト)』 福島光夫 編 (中山書店) 価格(本体2,700円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	解剖学は「からだの形」の学問で、生理学は「からだの働き」の学問です。この二つが合わさって「いのちの表現」となっています。いろいろな授業科目(学問分野)は相互に関連しあって、つながっています。このことを念頭に置いて勉強してください。授業への積極的な参加(質問、議論、コメント)を期待します。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出された課題については翌週に返却し、解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業への積極的な参加(議論やコメント)を特に評価の対象とする				
	授業内試験						
	定期試験	80	理解度確認のため、栄養士実力認定試験と同程度のテストを実施				
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	堀池研究室 水曜日 9時~14時						
担当教員E-mail	k-horiike@sumire.ac.jp (堀池)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP3)【知識・理解】食べ物と人の体に関する知識を深め、健康を育むための生活習慣を認識している。 (食DP7)【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 (食DP8)【思考・判断・表現】自ら課題を立て、その課題の解決に取り組むことができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	細胞と組織	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
2 /	皮膚	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
3 /	消化管1：概要、口腔、咽頭	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
4 /	消化管2：食道、胃、小腸、大腸	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
5 /	肝臓、胆嚢、膵臓	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
6 /	呼吸器1：呼吸器の形状・しくみ	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
7 /	呼吸器2：呼吸器のはたらき	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
8 /	神経1：神経系	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
9 /	神経2：中枢神経系1	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
10 /	神経3：中枢神経系2	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
11 /	神経4：末梢神経系	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
12 /	骨格・筋肉系1：骨	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
13 /	骨格・筋肉系2：筋肉、関節	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
14 /	尿管・膀胱・尿道、男性生殖器	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
15 /	女性生殖器、乳房	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
生化学 I	清水まゆみ(専 任)	1年次	後期	2	講義	食健康/選択	○
							実務経験
Biochemistry I							
資格等取得との関連	栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修						
授業の到達目標 ・食物に含まれている栄養成分が体内でどのように利用されているのかを理解する。 ・さまざまな物質の生体における役割を学び、健康の維持・増進と関連づける。							
授業の内容 人体の構造を知り、たんぱく質・酵素の特性を理解したうえで、エネルギー代謝の中心となる糖質代謝と脂質代謝に関する基礎知識を習得する。糖質・脂質の構造、体内で分解されてエネルギーを生成する過程、合成される過程を説明する。項目ごとに復習を兼ねた課題を考え、討議する。							
教科書	『健康・栄養系教科書シリーズ2 生化学』 小野廣紀他著 (化学同人) 価格(本体2,400円+税)						
参考書	「生化学」・「人体の構造と機能」に関連する書籍						
担当者からのメッセージ	人体ではさまざまな化学反応が同時におこり、複雑に連鎖している。個々の項目を理解し、他の項目との関連を考える視点を持つてほしい。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出課題は内容を確認し、不十分な点を指摘して返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験	80	理解度確認のための試験を行う				
	定期試験						
	レポート						
	その他	20	復習を兼ねた課題を考える				
自由記載							
オフィスアワー	清水研究室 火曜日 12時15分~12時50分 事前に連絡してください						
担当教員E-mail	m-shimizu@sumire.ac.jp (清水)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP3)【知識・理解】食べ物と人の体に関する知識を深め、健康を育むための生活習慣を認識している。 (食DP11)【態度・志向性】多様化する現代の食生活に関心を持ち、それらを総合的に捉えることができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	生化学の基礎	清水	講義	講義内容をまとめる	120
2 /	人体の構造	清水	講義	講義内容をまとめる	120
3 /	生体膜	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
4 /	生体のエネルギー	清水	講義	講義内容をまとめる	120
5 /	たんぱく質の構造と機能	清水	講義	講義内容をまとめる	120
6 /	酵素	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
7 /	糖質の構造と機能	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
8 /	糖質の代謝 1 解糖系・TCA回路	清水	講義	講義内容をまとめる	120
9 /	糖質の代謝 2 電子伝達系・ペントースリン酸回路	清水	講義	講義内容をまとめる	120
10 /	糖質の代謝 3 グリコーゲンの合成と分解・糖新生	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
11 /	脂質の構造と機能	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
12 /	脂質の代謝 1 生合成	清水	講義	講義内容をまとめる	120
13 /	脂質の代謝 2 β 酸化	清水	講義	講義内容をまとめる	120
14 /	脂質の代謝 3 リポたんぱく質・コレステロール	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
15 /	まとめ	清水	講義 小テスト	講義内容をまとめる	120
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
生化学Ⅱ	清水まゆみ(専 任)	1年次	後期	2	講義	食健康/選択	○
							実務経験
Biochemistry II							
資格等取得との関連	栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修						
授業の到達目標 ・食物に含まれている栄養成分が体内でどのように利用されているのかを理解する。 ・さまざまな物質の生体における役割を学び、健康の維持・増進と関連づける。							
授業の内容 「生化学Ⅰ」に引き続き、たんぱく質の代謝、ビタミン、ホルモン、免疫に関する知識を習得する。たんぱく質の分解・合成を理解することで、人体にとってのたんぱく質の重要性を考える。さらにビタミン、ホルモン、免疫の生体調節を学ぶ。項目ごとに復習を兼ねた課題を考え、討議する							
教科書	『健康・栄養系教科書シリーズ2 生化学』 小野廣紀他著 (化学同人) 価格(本体2,400円+税)						
参考書	「生化学」・「人体の構造と機能」に関連する書籍						
担当者からのメッセージ	人体ではさまざまな化学反応が同時におこり、複雑に連鎖している。個々の項目を理解し、他の項目との関連を考える視点を持つてほしい。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出課題は内容を確認し、不十分な点を指摘して返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験						
	定期試験	80	理解度確認のための試験を行う				
	レポート						
	その他	20	復習を兼ねた課題を考える				
自由記載							
オフィスアワー	清水研究室 火曜日 12時15分～12時50分 事前に連絡してください						
担当教員E-mail	m-shimizu@sumire.ac.jp (清水)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP3)【知識・理解】食べ物と人の体に関する知識を深め、健康を育むための生活習慣を認識している。 (食DP11)【態度・志向性】多様化する現代の食生活に関心を持ち、それらを総合的に捉えることができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	たんぱく質・アミノ酸の代謝1 アミノ酸の合成・たんぱく質の異化	清水	講義	講義内容をまとめる	120
2 /	たんぱく質・アミノ酸の代謝2 アミノ酸の異化	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
3 /	たんぱく質・アミノ酸の代謝3 アミノ酸の特殊生成物への変換	清水	講義	講義内容をまとめる	120
4 /	核酸・遺伝子1 ヌクレオチド	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
5 /	核酸・遺伝子2 DNA・RNA	清水	講義	講義内容をまとめる	120
6 /	核酸・遺伝子3 たんぱく質の生合成	清水	講義	講義内容をまとめる	120
7 /	核酸・遺伝子4 遺伝子の異常	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
8 /	ビタミン1 脂溶性ビタミン	清水	講義	講義内容をまとめる	120
9 /	ビタミン2 水溶性ビタミン	清水	講義	講義内容をまとめる	120
10 /	ビタミン3 ビタミンの栄養的機能	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
11 /	ホルモン1 分類と作用機序	清水	講義	講義内容をまとめる	120
12 /	ホルモン2 代謝調節	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
13 /	免疫	清水	講義	講義内容をまとめる	120
14 /	アレルギー	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
15 /	まとめ	清水	講義	講義内容をまとめる	120
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
食品学総論	清水まゆみ(専 任)	1年次	前期	2	講義	必修	○
							実務経験
Food Science							
資格等取得との関連	栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修、製菓衛生師試験受験資格の必修、フードスペシャリスト資格の必修						
授業の到達目標 ・食品がどのような成分からできているのかを知り、それぞれの成分の性質や特徴を理解する。 ・食品成分の変化、相互作用を学び、調理・加工に応用することができる。							
授業の内容 食品の一般成分である水分、炭水化物、たんぱく質、脂質、ビタミン、ミネラルの構造や特性を説明する。これらの知識を基に、食品の色や味、香りなどの嗜好成分、食品の物性や成分の変化、成分間の反応などについて述べる。項目ごとに復習を兼ねた課題を考え、討議する。							
教科書	『食べ物と健康 改訂 マスター食品学Ⅰ』 小関正道編著 (建帛社) 価格(本体2,600円+税) 『七訂食品成分表2019』 香川明夫監修 (女子栄養大学出版部) 価格(本体1,400円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	初めて知る物質や専門用語が多々あり、カタカナ表記が多い。混乱しないようにその都度理解し、覚えてほしい。講義の内容を、日常生活で利用している食品と関連づける。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出課題は内容を確認し、不十分な点を指摘して返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験						
	定期試験	80	理解度確認のための試験を行う				
	レポート						
	その他	20	復習を兼ねた課題を考える				
自由記載							
オフィスアワー	清水研究室 火曜日 12時15分～12時50分 事前に連絡してください						
担当教員E-mail	m-shimizu@sumire.ac.jp (清水)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP7)【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 (製DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 (製DP7)【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	食品学の基礎	清水	講義	講義内容をまとめる	120
2 /	食品成分表	清水	講義	講義内容をまとめる	120
3 /	水分	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
4 /	炭水化物の構造	清水	講義	講義内容をまとめる	120
5 /	炭水化物の性質	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
6 /	たんぱく質の構造	清水	講義	講義内容をまとめる	120
7 /	たんぱく質の性質	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
8 /	脂質の構造	清水	講義	講義内容をまとめる	120
9 /	脂質の性質	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
10 /	無機質	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
11 /	脂溶性ビタミン	清水	講義	講義内容をまとめる	120
12 /	水溶性ビタミン	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
13 /	嗜好成分	清水	講義	講義内容をまとめる	120
14 /	食品の物性	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
15 /	食品成分の変化	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
食品学各論 (製菓・製パン)	原 知子(専 任)	1年次	後期	2	講義	選択	
							実務経験
Food materials							
資格等取得との関連	フーズスペシャリスト資格の必修、製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・食品材料について、種類、成分、栄養特性、調理特性、加工特性等の特徴を理解する。 ・食材や調味料の種類の違いを考える。 ・食材の調理性の「なぜ」を理解する。							
授業の内容 素材を吟味して調理するにも、加工食品を利用するにも、食品素材自体をよく知っておく必要があります。できるだけ、個々の食品について取り上げていくが、七訂食品成分表（追補2017）に掲載されているもので2000以上の食品数がある。従って、分類グループごとにとりあげて、食材の種類、成分的特徴、栄養性、調理特性などについて学ぶ。							
教科書	『三訂 食品の官能評価・鑑別演習』（公社）日本フーズスペシャリスト協会 編（建帛社） 価格（本体2,200円＋税）						
参考書	食品成分表、『ニューライフ調理学』（建帛社）、オールカラー食品図鑑（女子栄養大学出版部）、他 講義内にて随時紹介する						
担当者からのメッセージ	実際に食べたり、お料理・お菓子・パンなどを作ってみたりして、料理や食材に興味を持っていると理解しやすいと思いますが、逆に、講義で聞いて知識を広げるという方向性もあります。いずれにしても食材や調味料について、常に好奇心をもってください。受講態度は、講義における提出プリントで評価する。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	定期試験を前提とした小テストは、実施時に解答し、理解状況をチェックする一助とする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	5	授業内容への積極的な取り組み姿勢を評価				
	授業内試験	5	確認問題等への取り組みを評価				
	定期試験	85	授業で習得した知識の定着度を筆記試験により評価				
	レポート						
	その他	5	レスポンスペーパーの記述を評価				
自由記載							
オフィスアワー	原研究室 金曜日 12時15分～12時50分 また、メールにて質問内容・入室時間相談を連絡してください						
担当教員E-mail	t-hara@sumire.ac.jp（原）						
教員相互授業参観	第2回～第13回までを公開します（参観予定を1週間前までにあらかじめご連絡願います）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（製DP1）【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 （製DP4）【技能】製菓衛生師として現場で必要な専門的技術と実践技術を修得している。 （製DP7）【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 （製DP11）【態度・志向性】多様化する現代の食生活に関心を持ち、それらを総合的に捉えることができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	穀類 (1) (穀類の特徴、米)	原	講義	前提となる食品学、栄養学の基礎的な知識、特に食品成分、栄養成分について復習しておくこと	60
2 /	穀類 (2) (小麦)	原	講義	前回の講義ノートを確認し、教科書を参照しておく 本時に関する教科書を予習しておく	60
3 /	穀類 (3) (大麦、そば、その他の穀物)	原	講義	前回の講義ノートを確認し、教科書を参照しておく 本時に関する教科書を予習しておく	60
4 /	芋類 (1) (芋類の特徴、じゃがいも)	原	講義	小テストの内容について確認しておく 本時に関する教科書を予習しておく	60
5 /	芋類 (2) (さつまいも、里芋、その他の芋)	原	講義	前回の講義ノートを確認し、教科書を参照しておく 本時に関する教科書を予習しておく	60
6 /	豆類 (1) (豆類の特徴、大豆)	原	講義	前回の講義ノートを確認し、教科書を参照しておく 本時に関する教科書を予習しておく	60
7 /	豆類 (2) (菜豆、その他の豆類)	原	講義	前回の講義ノートを確認し、教科書を参照しておく 本時に関する教科書を予習しておく	60
8 /	野菜類 (1) (野菜の特徴・分類・種類)	原	講義	前回の講義ノートを確認し、教科書を参照しておく 本時に関する教科書を予習しておく	60
9 /	野菜類 (2) (野菜の栄養・機能性)	原	講義	前回の講義ノートを確認し、教科書を参照しておく 本時に関する教科書を予習しておく	60
10 /	果実類 (果実類の特徴・分類・種類)	原	講義	前回の講義ノートを確認し、教科書を参照しておく 本時に関する教科書を予習しておく	60
11 /	その他の植物性食品 (キノコ類、藻類、種実類)	原	講義	前回の講義ノートを確認し、教科書を参照しておく 本時に関する教科書を予習しておく	60
12 /	畜産品 (1) (獣鳥肉)	原	講義	前回の講義ノートを確認し、教科書を参照しておく 本時に関する教科書を予習しておく	60
13 /	畜産品 (2) (乳、卵)	原	講義	前回の講義ノートを確認し、教科書を参照しておく 本時に関する教科書を予習しておく	60
14 /	魚介類 (魚介類の分類と特徴・種類、鮮度判定)	原	講義	前回の講義ノートを確認し、教科書を参照しておく 本時に関する教科書を予習しておく	60
15 /	その他の食品素材 (調味料他)	原	講義	講義全体を復習して、プリント・ノートを再度、整理しておく	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
食品学実験 (食健康)	清水まゆみ(専 任)	1年次	前期	1	実験	選択	○
							実務経験
Experimental Food Science							
資格等取得との関連	栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修、フードスペシャリスト資格の必修						
授業の到達目標 ・食品成分の分析を行うことにより、実験に関する知識や技術を身につける。 ・「食品学総論」で学んだ食品についての理解を確認し、さらに深いものにする。							
授業の内容 身近な食品を試料とし、その成分を抽出し、定量、定性といった方法の理論・技術を修得する。実験結果を考察することにより、各成分の構造・機能・特性について、講義で得た知識と結びつける。							
教科書	『Nブックス実験シリーズ 食品学実験』 青柳康夫・有田政信編著 (建帛社) 価格(本体2,100円+税)						
参考書	「食品学総論」の教科書・プリント、食品成分表						
担当者からのメッセージ	実際に行う方法の詳細を記述したプリントを配付する。 実験の内容を、日常生活で利用している食品と関連づける。 実験操作を積極的に行い、実験技術を身につけているかを受講態度として評価する。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	レポートは内容を確認し、不十分な点を指摘して返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	積極的に受講しているかを評価する				
	授業内試験						
	定期試験	30	理解度確認のための試験を行う				
	レポート	50	実験の目的、得られた結果に対する考察が的確であるかを評価する				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	清水研究室 火曜日 12時15分～12時50分 事前に連絡してください						
担当教員E-mail	m-shimizu@sumire.ac.jp (清水)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP7)【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 (食DP11)【態度・志向性】多様化する現代の食生活に関心を持ち、それらを総合的に捉えることができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	実験を行うための基礎	清水	説明(135分)	実験を行うための注意事項、有効数字を理解する	60
2 /	食品の一般分析1 水分・脂質・灰分の抽出	清水	実験	実験結果をまとめる	90
3 /	食品の一般分析2 水分・脂質・灰分の定量	清水	実験	実験結果をまとめ、レポートを作成する	120
4 /	食品中の有機酸の定量	清水	実験	実験結果をまとめ、レポートを作成する	120
5 /	食品中のビタミンCの定量	清水	実験	実験結果をまとめ、レポートを作成する	120
6 /	ヨウ素価の測定	清水	実験	実験結果をまとめ、レポートを作成する	120
7 /	糖類の定性反応	清水	実験	実験結果をまとめ、レポートを作成する	120
8 /	でん粉の加水分解	清水	実験	実験結果をまとめ、レポートを作成する	120
9 /	たんぱく質の定量1 検量線の作成	清水	実験	実験結果をまとめる	90
10 /	たんぱく質の定量2 試料中のたんぱく質の定量	清水	実験	実験結果をまとめ、レポートを作成する	120
11 /	食品中の色素の分析1 色素の抽出	清水	実験(135分)	実験結果をまとめる	90
12 /	食品中の色素の分析2 色素の分離	清水	実験(135分)	実験結果をまとめ、レポートを作成する	120
13 /					
14 /					
15 /					
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
食品衛生学 I (食健康)	吉岡 敏彦(非常勤)	1年次	後期	2	講義	食健康/選択	実務経験
							○
Food Hygiene I							
資格等取得との関連	栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修、フードスペシャリスト資格の必修						
授業の到達目標 ・食品に存在する危害（リスク）を理解し、安全に摂取するための危害防止方法を説明できる。 ・食品衛生に関係する法規および制度を理解する。							
授業の内容 元滋賀県食品衛生監視員が微生物や有害物質による危害を解説し、過去に発生した食品事件を考察しながら危害を防止するための対策を講義する。また、関係法規等による規制や食品の表示についても講義する。							
教科書	『図解 食品衛生学 第5版』 西島 基弘ほか（講談社） 価格（本体2,400円＋税）						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	食品に関するTV報道や新聞記事を授業に取り入れていくので、報道等に関心を持ち、内容をよく理解し、思うところを積極的に発表してください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	小テストは終了後に解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	積極的な質問・発表を評価する				
	授業内試験	20	2回実施する				
	定期試験	50	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP3)【知識・理解】食べ物と人の体に関する知識を深め、健康を育むための生活習慣を認識している。 (食DP7)【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 (食DP9)【思考・判断・表現】食の現場で活躍するための創造性と判断力を持っている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	食品の安全性	吉岡	講義	講義内容をまとめる	30
2 /	食品と微生物	吉岡	講義	講義内容をまとめる	30
3 /	食品の変質	吉岡	講義	講義内容をまとめる	30
4 /	食中毒の概要	吉岡	講義	講義内容をまとめる	30
5 /	微生物による食中毒	吉岡	講義	講義内容をまとめる	30
6 /	ウイルスによる食中毒	吉岡	講義	講義内容をまとめる	30
7 /	自然毒および化学物質による食中毒	吉岡	講義	講義内容をまとめる	30
8 /	人獣共通感染症 小テスト	吉岡	講義 小テスト問題の解答を解説	講義内容をまとめる	30
9 /	有害物質による食品汚染	吉岡	講義	講義内容をまとめる	30
10 /	食品添加物	吉岡	講義	講義内容をまとめる	30
11 /	残留農薬、動物用医薬品	吉岡	講義	講義内容をまとめる	30
12 /	アレルギー物質と遺伝子組み換え食品	吉岡	講義	講義内容をまとめる	30
13 /	食品表示	吉岡	講義	講義内容をまとめる 市販されている加工食品の表示を調べる	30
14 /	衛生行政と関係法規	吉岡	講義	配付資料を整理し、講義内容をまとめる	30
15 /	HACCPと大量調理施設衛生管理マニュアル 小テスト	吉岡	講義 小テスト問題の解答を解説	講義内容をまとめる	30
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
食品衛生学 I (製菓・製パン)	亀井 厚子(非常勤)	1年次	前期	2	講義	製菓・製パン/選択	実務経験
Food Hygiene I							
資格等取得との関連	フードスペシャリスト資格の必修、製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・食品の安全性を確保するための知識を身につける。							
授業の内容 食品衛生の基本は食品の安全性確保である。国・地方公共団体は公衆衛生の見地から必要な規制、その他の措置を講ずることにより、飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止し、国民の健康の保護を図っている。食品関連者は食品の安全に関する知識や技術を高め、さらに科学的根拠に基づいた、より高度な衛生管理を目指している。消費者も食品の入手、購入、保管、調理、喫食、保存の各段階において安全性確保に努めている。しかし、安全であるはずの食品が、ときとして健康危害の原因となってしまうことがある。食品の安全性を確保するための基礎的な知識を学ぶ。							
教科書	『三訂 食品の安全性 第2版』（公社）日本フードスペシャリスト協会編（建帛社） 価格（本体2,100円＋税） 『製菓衛生師全書』 日本菓子教育センター（日本菓子教育センター） 価格（本体3,250円＋税） 『2019年版 調理師読本』（公社）日本栄養士会（第一出版） 価格（本体1,600円＋税）						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	復習を次の講義までに必ず行い、内容の十分な理解と確実な知識の習得に努めること。講義に質問する、意見を述べる事で理解しようとする姿勢を見せて頂きたい。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業中に小テストを実施した時は、解答と解説をする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	講義に積極的に関わり（質問する、意見を述べる）理解しようとする姿勢				
	授業内試験						
	定期試験	80	理解度確認のためのテストを実施				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	sonodakamei@ezweb.ne.jp（亀井）						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（製DP1）【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 （製DP3）【知識・理解】食の安全と健康の関わりを理解している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	ガイダンス 食品の安全性	亀井	講義	授業範囲の教科書を読んで復習をしておくこと	30
2 /	食品の腐敗・変敗とその防止	亀井	講義	授業範囲の教科書を読んで復習をしておくこと	30
3 /	食中毒(1) 微生物性食中毒	亀井	講義	授業範囲の教科書を読んで復習をしておくこと	30
4 /	食中毒(2) 自然毒食中毒	亀井	講義	授業範囲の教科書を読んで復習をしておくこと	30
5 /	食中毒(3) 化学性食中毒、寄生虫・原虫感染症	亀井	講義	授業範囲の教科書を読んで復習をしておくこと	30
6 /	食品の安全性の確保	亀井	講義	授業範囲の教科書を読んで復習をしておくこと	30
7 /	家庭における食品の安全保持	亀井	講義	授業範囲の教科書を読んで復習をしておくこと	30
8 /	環境汚染と食品	亀井	講義	授業範囲の教科書を読んで復習をしておくこと	30
9 /	器具および容器包装	亀井	講義	授業範囲の教科書を読んで復習をしておくこと	30
10 /	水の衛生	亀井	講義	授業範囲の教科書を読んで復習をしておくこと	30
11 /	食品の安全流通と表示(1) 食品の表示、食品添加物	亀井	講義	授業範囲の教科書を読んで復習をしておくこと	30
12 /	食品の安全流通と表示(2) 遺伝子組換え食品、食物アレルギー、発がん物質	亀井	講義	授業範囲の教科書を読んで復習をしておくこと	30
13 /	食品の安全管理 まとめの小テストを実施	亀井	講義 小テストの解答と解説	授業範囲の教科書を読んで復習をしておくこと	30
14 /	「製菓衛生師全書」の食品衛生学Ⅰの範囲 について(1) 食中毒発生状況、微生物性食中毒	亀井	講義	授業範囲の「製菓衛生師全書」 を読んで復習をしておくこと	60
15 /	「製菓衛生師全書」の食品衛生学Ⅰの範囲 について(2) 化学性食中毒、自然毒食中毒、食中毒予 防	亀井	講義	授業範囲の「製菓衛生師全書」 を読んで復習をしておくこと	60
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
食品衛生学Ⅱ	亀井 厚子(非常勤)	1年次	前期	2	講義	製菓・製パン/選択	実務経験
Food Hygiene Ⅱ							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・食品の安全性を確保するための知識を身につける。							
授業の内容 食品衛生の基本は食品の安全性確保である。国・地方公共団体は公衆衛生の見地から必要な規制、その他の措置を講ずることにより、飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止し、国民の健康の保護を図っている。食品関連者は食品の安全に関する知識や技術を高め、さらに科学的根拠に基づいた、より高度な衛生管理を目指している。消費者も食品の入手、購入、保管、調理、喫食、保存の各段階において安全性確保に努めている。しかし、安全であるはずの食品が、ときとして健康危害の原因となってしまうことがある。食品の安全性を確保するための基礎的な知識を学ぶ。 この授業では食品添加物、食品中の有害物質、異物混入などについて理解を深める。							
教科書	『製菓衛生師全書』 日本菓子教育センター（日本菓子教育センター） 価格（本体3,250円＋税） 『2019年版 調理師読本』（公社）日本栄養士会編（第一出版） 価格（本体1,600円＋税） 『三訂 食品の安全性 第2版』（公社）日本フードスペシャリスト協会編（建帛社） 価格（本体2,100円＋税）						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	復習を次の講義までに行い、内容の十分な理解と確実な知識の習得に努めること。講義に質問する、意見を述べる事で理解しようとする姿勢を見せていただきたい。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業中に小テストを実施した時は、解答と解説をする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	講義に積極的に関わり（質問する、意見を述べる）理解しようとする姿勢				
	授業内試験						
	定期試験	80	理解度確認のためのテストを実施				
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	sonodakamei@ezweb.ne.jp（亀井）						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（製DP1）【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 （製DP3）【知識・理解】食の安全と健康の関わりを理解している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	食品の安全と衛生行政	亀井	講義	調理師読本の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
2 /	食品添加物の概要	亀井	講義	資料の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
3 /	食品添加物と食品衛生関係法規	亀井	講義	資料の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
4 /	食品添加物の安全性の評価	亀井	講義	資料の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
5 /	食品添加物各論(1) 保存料、防かび剤、殺菌料、漂白剤、着色料	亀井	講義	製菓衛生師全書、調理師読本の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
6 /	食品添加物各論(2) 発色剤、甘味料、調味料、酸味料、栄養強化剤、香料、乳化剤、結着剤、膨張剤	亀井	講義	製菓衛生師全書、調理師読本の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
7 /	食品添加物各論(3) 酸化防止剤、増粘剤、溶剤、品質保持剤、被膜剤、チューインガム基礎剤	亀井	講義	製菓衛生師全書、調理師読本の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
8 /	食品添加物の安全性の再検討 菓子と食品添加物、菓子の保存と表示	亀井	講義	製菓衛生師全書、資料の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
9 /	化学物質による環境汚染(1) 重金属、放射性物質	亀井	講義	製菓衛生師全書、資料の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
10 /	化学物質による環境汚染(2) 有機塩素系農薬、PCB、ダイオキシン	亀井	講義	製菓衛生師全書、資料の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
11 /	食品残留農薬	亀井	講義	製菓衛生師全書、調理師読本の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
12 /	動物用医薬品および飼料添加物の食品中の残留	亀井	講義	製菓衛生師全書、資料の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
13 /	食品中の異物	亀井	講義	製菓衛生師全書、調理師読本の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
14 /	食品簡易鑑別法	亀井	講義	調理師読本の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
15 /	まとめの小テストを実施	亀井	小テストの解答と解説	テスト内容の確認	30
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
食品衛生学Ⅲ	亀井 厚子(非常勤)	1年次	後期	2	講義	製菓・製パン/選択	実務経験
Food Hygiene Ⅲ							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・食品の安全性を確保するための知識を身につける。							
授業の内容 食品衛生の基本は食品の安全性確保である。国・地方公共団体は公衆衛生の見地から必要な規制、その他の措置を講ずることにより、飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止し、国民の健康の保護を図っている。食品関連者は食品の安全に関する知識や技術を高め、さらに科学的根拠に基づいた、より高度な衛生管理を目指している。消費者も食品の入手、購入、保管、調理、喫食、保存の各段階において安全性確保に努めている。しかし、安全であるはずの食品が、ときとして健康危害の原因となってしまうことがある。食品の安全性を確保するための基礎的な知識を学ぶ。 この授業では、食品取扱者、施設、設備などの衛生管理について理解を深める。							
教科書	『製菓衛生師全書』 日本菓子教育センター（日本菓子教育センター） 価格（本体3,250円＋税） 『調理師読本』（公社）日本栄養士会編（第一出版） 価格（本体1,600円＋税） 『三訂 食品の安全性 第2版』（公社）日本フードスペシャリスト協会編（建帛社） 価格（本体2,100円＋税）						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	復習を次の講義までに行い、内容の十分な理解と確実な知識の習得に努めること。講義に質問する、意見を述べる事で理解しようとする姿勢を見せていただきたい。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業中に小テストを実施した時は、解答と解説をする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	講義に積極的に関わり（質問する、意見を述べる）理解しようとする姿勢				
	授業内試験						
	定期試験	80	理解度確認のためのテストを実施				
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	sonodakamei@ezweb.ne.jp（亀井）						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（製DP1）【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 （製DP3）【知識・理解】食の安全と健康の関わりを理解している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	食品従事者の衛生管理	亀井	講義	製菓衛生師全書、調理師読本の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
2 /	洗浄と洗剤	亀井	講義	製菓衛生師全書、調理師読本の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
3 /	消毒(1) 物理的方法	亀井	講義	製菓衛生師全書、調理師読本の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
4 /	消毒(2) 化学的方法	亀井	講義	製菓衛生師全書、調理師読本の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
5 /	施設、設備の要件と衛生管理	亀井	講義	製菓衛生師全書、調理師読本の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
6 /	管理運営基準と施設設備の管理	亀井	講義	製菓衛生師全書、調理師読本の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
7 /	食品・料理別の衛生管理	亀井	講義	調理師読本の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
8 /	HACCPシステムによる衛生管理	亀井	講義	製菓衛生師全書、資料の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
9 /	食品工場における一般的衛生管理事項	亀井	講義	資料の授業範囲を読んで復習をしておくこと	30
10 /	フードスペシャリスト認定試験過去問演習1 食品衛生学Ⅰの問題	亀井	解答と解説	過去問演習の見直し、食品の安全性を復習しておくこと	30
11 /	フードスペシャリスト認定試験過去問演習2 食品衛生学Ⅱ・Ⅲの問題	亀井	解答と解説	過去問演習の見直し、食品の安全性を復習しておくこと	30
12 /	フードスペシャリスト認定試験過去問演習3 平成28・29・30年度	亀井	解答と解説	過去問演習の見直し、食品の安全性を復習しておくこと	30
13 /	製菓衛生師試験過去問演習1 平成25・26年度	亀井	解答と解説	過去問演習の見直し、製菓衛生師全書、調理師読本を復習しておくこと	30
14 /	製菓衛生師試験過去問演習2 平成27・28年度	亀井	解答と解説	過去問演習の見直し、製菓衛生師全書、調理師読本を復習しておくこと	30
15 /	製菓衛生師試験過去問演習3 平成29・30年度	亀井	解答と解説	過去問演習の見直し、製菓衛生師全書、調理師読本を復習しておくこと	30
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
食品衛生学Ⅳ	井上 剛彦(非常勤)	1年次	後期	2	講義	製菓・製パン/選択	実務経験
							○
Food Hygiene IV							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・食品衛生の基本である食品の安全確保と向上を図っていくために必要な専門知識を体系的に習得することができる。 ・食品衛生の現状を理解するとともに食中毒事故発生時の対応など危機管理の基本を学ぶことができる。							
授業の内容 本授業では食品衛生行政と食品衛生監視員の経験から得られた食品衛生の基本的な事項に加え、実業務における事故を防止して衛生向上を図るために行政の仕組みや役割、微生物学および寄生虫学等に関して専門的な理解を深める講義を行う。また、実際に発生した食品事故事例の中から課題を把握して危機管理の基本を学んでもらう。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	講義時に重要である旨を指摘したポイントは必ず理解して実生活にも活かしてほしい。 受講中の私語、会話、居眠り、携帯電話の使用は厳禁とし、授業態度の評価とする。必要により退室させることがある。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	レポートの解答は次回の授業で行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	受講態度、特に質問を行うなど積極的な受講を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	80	授業で示した重要なポイントの理解度を評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(製DP3)【知識・理解】食の安全と健康の関わりを理解している。 (製DP7)【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	食品と微生物	井上	講義	腐敗や発酵の仕組みを理解して発酵については具体的な活用例をまとめる	240
2 /	食品衛生に関する微生物 細菌・ウイルス	井上	講義	細菌とウイルスの違いについて整理する	240
3 /	食品衛生に関する寄生虫等 その他	井上	講義	食品を媒介する寄生虫には具体的にどのようなものがあるか調べる	240
4 /	自然毒	井上	講義	植物や魚など身近な食品の自然毒を調べる	240
5 /	食中毒の事例検討1 細菌性食中毒	井上	講義	食中毒の種類とわが国で発生が多い原因についてまとめる	240
6 /	食中毒の事例検討2 ウイルス性食中毒その他	井上	講義	周囲に食中毒の経験がある方がおられるかを調べて、おられた場合は概要をまとめる	240
7 /	殺菌消毒の基本	井上	講義	殺菌と消毒の違いを確認する	240
8 /	前半部分まとめ	井上	講義	今までの講義のポイントを整理して確認する	240
9 /	食品衛生行政 仕組みと役割	井上	講義	保健所の体制と機能を調べる	240
10 /	食品衛生行政 食品衛生監視	井上	講義	食品衛生監視の内容と資格、その意義について調べる	240
11 /	食品衛生管理の基本とリスク分析	井上	講義	リスク分析、リスク管理、リスクコミュニケーションの関係を調べる	240
12 /	従事者の健康管理	井上	講義	食品関係者の衛生管理の必要性と定期検便はなぜ必要なのかを調べる	240
13 /	食の安全管理とHACCP	井上	講義	HACCPとはどのような考え方で行う管理方法であるかを調べる	240
14 /	食品衛生管理の問題点	井上	講義	食品衛生に関して、最近話題になっていることを2項目以上あげて概要をまとめる	240
15 /	講義のまとめと要点	井上	講義	今までの講義のポイントを確認する	240
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
食品衛生学実験 (製菓・製パン)	井上 剛彦(非常勤)	1年次	後期	1	実験	選択	○
							実務経験
							○
Experiment in Food Hygiene							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・身近な試料を用いた食品衛生に関する実験をととして食品衛生の科学的な根拠を理解する。 ・飲料水と食品について理化学、細菌検査に関する技術を習得する。 ・正しい手洗い方法と消毒薬の希釈など食品衛生管理の基礎を身につける。 ・実験結果について考察することができる。							
授業の内容 本授業では食品衛生研究機関での経験を活かして、食品衛生に関する微生物学的及び理化学的検査に必要な技術と知識の習得ができるように授業を行う。具体的には衛生状態の確認に必要となる微生物学実験の基本操作法や食品添加物（着色料、保存料）の定性/定量分析実験や飲料水の安全検査など理化学面での技術実習を行うことにより食の安全に関する衛生管理の基本、実験手技および器具/器材の操作法を習得してもらう。また実験で得られたデータをまとめてレポートを作成してもらい食品衛生を科学的に理解できるようになってもらう。							
教科書	なし						
参考書	『食品環境実験50』藤田、山田編（医歯薬出版）（図書室）						
担当者からのメッセージ	食品衛生学で講義を受けた内容を理解するために自らが行う実験は重要である。そのため受講態度に関しては、興味を持ち積極的に実験に参加することを評価する。また、実験が成功しなかった場合にその要因を班員で話し合うことが大切である。なお、実験では肉眼で見えない細菌および火災や危険な薬品などを用いるので、危険防止のために講師やスタッフの指示・指導には必ず従うこと。指示・指導に従わない人は退室させる。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出されたレポートは後日、講師が内容を確認して各自に返却する。後日、概要評価をまとめて口頭で行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	70	自ら手を動かして積極的に実験に参加することを評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	30	提出していること及び科学的なレポートであるかを評価する				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(製DP3)【知識・理解】食の安全と健康の関わりを理解している。 (製DP4)【技能】製菓衛生師として現場に必要な専門的技術と実践技術を修得している。 (製DP8)【思考・判断・表現】自ら課題を立て、その課題の解決に取り組むことができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	実験ガイダンス	井上	講義	ワード、エクセルを使ってレポートが書けるように練習する	240
2 /	手洗いの実際と消毒薬の希釈	井上	実験	予習：手洗いの方法と市販されている塩素系消毒薬の有効成分量を調べる	30
3 /	水素イオン濃度の定量	井上	実験	予習：水道水を安全に供給するためにどのように処理されているのかを調べる	30
4 /	合成洗剤の残留検査	井上	実験	予習：合成洗剤の成分を調べる	30
5 /	保存料の定性試験	井上	実験	予習：食品保存料にはどのようなものがあり、どのような目的で使われるのかを確認する	30
6 /	食品着色料の抽出	井上	実験	予習：食品着色料にはどのようなものがあるかを確認する	30
7 /	着色料の分離同定	井上	実験	予習：薄層クロマトグラフィーとはどのようなものでどのような場合に使うのかを調べる	30
8 /	細菌培養の基本手技	井上	実験	予習：細菌の大きさを他のものと比較して分かりやすく整理してみる	45
9 /	一般細菌数と大腸菌群数の確認検査	井上	実験	予習：大腸菌群と大腸菌の違いを整理する	30
10 /	細菌汚染の確認検査	井上	実験	予習：ATPとは何かを調べる	30
11 /	細菌の染色と観察、保存料の抗菌性作用の確認検査	井上	実験	予習：グラム染色とは何かを調べる	30
12 /	実験の要点整理とデータ整理	井上	プレゼンテーション	予習：今までに行ってきた実験の要点と課題を整理する	30
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
基礎栄養学 (食健康)	清水まゆみ(専 任)	1年次	後期	2	講義	必修	○
							実務経験
Basic Nutrition							
資格等取得との関連	栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修、フードスペシャリスト資格の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養素の性質を知る。 ・ 食品の栄養素の消化・吸収を知る。 ・ 食品の成分が体内でどのように働くのかを理解する。 ・ 栄養素と健康の関連を考える。 授業の内容 <p>ヒトは食物を摂取し、その成分を利用して生命を維持し、日々活動している。食物の摂取は健康の保持・増進と密接な関係にあり、栄養素の量と質が適正でなければならない。そのためには栄養と健康を関連づけた知識を身につける必要がある。本講義では栄養素の種類、性質・機能、消化と吸収、エネルギー代謝など、基本となる項目を解説する。項目ごとに復習を兼ねた課題を考え、討議する。</p>							
教科書	『栄養科学イラストレイテッド 基礎栄養学 第3版』 田地陽一編 (羊土社) 価格(本体2,800円+税)						
参考書	「食品学総論」「生化学」「生理学」「解剖生理学」の教科書・プリント 『栄養科学イラストレイテッド [演習版] 基礎栄養学ノート 第3版』 田地陽一編 (羊土社) 本体2,600円+税						
担当者からのメッセージ	物質や身体の名称・特徴などを反復して理解する。 講義の内容を日常生活の食行動に関連づける。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出課題は内容を確認し、不十分な点を指摘して返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験						
	定期試験	80	理解度確認のための試験を行う				
	レポート						
	その他	20	復習を兼ねた課題を考える				
	自由記載						
オフィスアワー	清水研究室 火曜日 12時15分~12時50分 事前に連絡してください						
担当教員E-mail	m-shimizu@sumire.ac.jp (清水)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP2)【知識・理解】個人や集団を対象とする栄養学に関する知識を身につけている。 (食DP7)【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 (食DP11)【態度・志向性】多様化する現代の食生活に関心を持ち、それらを総合的に捉えることができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	栄養学の基礎	清水	講義	講義内容をまとめる	120
2 /	食物の摂取	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
3 /	消化器系の構造と機能	清水	講義	講義内容をまとめる	120
4 /	栄養素別の消化・吸収 たんぱく質・炭水化物	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
5 /	栄養素別の消化・吸収 脂質	清水	講義	講義内容をまとめる	120
6 /	栄養素別の消化・吸収 ビタミン・ミネラル	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
7 /	糖質の栄養	清水	講義	講義内容をまとめる	120
8 /	食物繊維	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
9 /	脂質の栄養	清水	講義	講義内容をまとめる	120
10 /	たんぱく質の栄養	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
11 /	ビタミンの栄養	清水	講義	講義内容をまとめる	120
12 /	ミネラルの栄養	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
13 /	水・電解質の栄養的意義	清水	講義	講義内容をまとめる	120
14 /	エネルギー代謝	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
15 /	まとめ	清水	講義	講義内容をまとめる	120
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
基礎栄養学 (製菓・製パン)	清水まゆみ(専 任)	1年次	前期	2	講義	必修	○
							実務経験
Basic Nutrition							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修、フードスペシャリスト資格の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・栄養素の性質を知る。 ・食品の成分が体内でどのように働くのかを理解する。 ・栄養素の消化・吸収を知る。 ・栄養と健康との関連を考える。 授業の内容 <p>ヒトは食物を摂取し、その成分を利用して生命を維持し、日々活動している。食物の摂取は健康の保持・増進と密接な関係にあり、栄養素の量と質が適正でなければならない。そのためには栄養と健康を関連づけた知識を身につける必要がある。本講義では栄養素の種類、性質・機能、消化と吸収、エネルギー代謝など、基本となる項目を解説する。項目ごとに復習を兼ねた課題を考え、討議する。</p>							
教科書	『健康づくりの栄養学』 小林修平編著 (建帛社) 価格 (本体2,200円+税)						
参考書	「食品学総論」の教科書・プリント						
担当者からのメッセージ	物質や身体の名義・特徴などを反復して理解する。 講義の内容を日常生活の食行動に関連づける。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出課題は内容を確認し、不十分な点を指摘して返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験						
	定期試験	80	理解度確認のための試験を行う				
	レポート						
	その他	20	復習を兼ねた課題を考える				
自由記載							
オフィスアワー	清水研究室 火曜日 12時15分～12時50分 事前に連絡してください						
担当教員E-mail	m-shimizu@sumire.ac.jp (清水)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(製DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 (製DP3)【知識・理解】食の安全と健康の関わりを理解している。 (製DP7)【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 (製DP11)【態度・志向性】多様化する現代の食生活に関心を持ち、それらを総合的に捉えることができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	栄養学の基礎	清水	講義	講義内容をまとめる	120
2 /	炭水化物の構造	清水	講義	講義内容をまとめる	120
3 /	炭水化物の性質	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
4 /	脂質の構造と性質	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
5 /	たんぱく質の構造と性質	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
6 /	脂溶性ビタミン	清水	講義	講義内容をまとめる	120
7 /	水溶性ビタミン	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
8 /	ミネラル	清水	講義	講義内容をまとめる	120
9 /	水分 食品の機能性	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
10 /	からだのしくみ	清水	講義	講義内容をまとめる	120
11 /	糖質の消化吸収	清水	講義	講義内容をまとめる	120
12 /	脂質の消化吸収 たんぱく質の消化吸収	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
13 /	エネルギー代謝	清水	講義	講義内容をまとめる	120
14 /	栄養状態の評価	清水	講義	講義内容をまとめる	120
15 /	食事摂取基準	清水	講義 課題を提出	講義内容をまとめる	120
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
応用栄養学 (食健康)	灰藤友理子(専 任)	1年次	後期	2	講義	食健康/必修	実務経験
Applied Nutrition							
資格等取得との関連	栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修						
授業の到達目標 ・ライフステージ別、特殊環境下における身体の特徴について理解する。 ・ライフステージ別、特殊環境下における身体の栄養について理解する。 ・個人の身体状況に合わせて必要な栄養アセスメントを考える。							
授業の内容 生きていくために必要不可欠な「食」であるが、健康に生きていくためにはライフステージに応じた適切な栄養摂取が必要である。人の成長における身体の特徴および適切な栄養について考える。また、運動時や特殊環境下での身体の状況を学び日常生活につなげる。							
教科書	『応用栄養学 適切な食生活を実践するための基礎』 奥田あかり 他 (化学同人) 価格(本体2,100円+税)						
参考書	必要に応じて授業で紹介する						
担当者からのメッセージ	授業は、指定教科書と配付プリントで進めます。必ずノート、またはファイルに綴じて保管しておいてください。配付プリント内の記入事項は、授業中に埋めてください。 受講態度は、私語、内職をせずに真面目に取り組んでいるかを評価します。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	授業開始時に課題を回収し、授業の中で解答を検討する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	10	私語や内職をせず、まじめに取り組んでいるかを評価する				
	授業内試験						
	定期試験	90	授業内容全般についての理解度を評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	灰藤研究室 木曜日 12時40分～13時15分 メールでの質問・相談を随時受け付ける(件名に学籍番号氏名を入れること)						
担当教員E-mail	y-haitou@sumire.ac.jp (灰藤)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP3)【知識・理解】食べ物と人の体に関する知識を深め、健康を育むための生活習慣を認識している。 (食DP4)【技能】栄養士として現場で必要な専門的技術と実践技術を修得し、生活の質の向上に積極的な提案ができる。 (食DP11)【態度・志向性】多様化する現代の食生活に関心を持ち、それらを総合的に捉えることができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	応用栄養学とは 栄養マネジメントについて	灰藤	講義	事前に教科書を読んでおく	60
2 /	妊娠期の特徴と栄養	灰藤	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
3 /	授乳期の特徴と栄養	灰藤	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
4 /	乳児期の特徴と栄養	灰藤	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
5 /	幼児期の特徴と栄養	灰藤	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
6 /	学童期の特徴と栄養	灰藤	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
7 /	思春期の特徴と栄養	灰藤	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
8 /	成人期の特徴と栄養	灰藤	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
9 /	更年期の特徴と栄養	灰藤	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	90
10 /	高齢期の特徴と栄養	灰藤	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
11 /	生活習慣と栄養	灰藤	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
12 /	スポーツ時の特徴	灰藤	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
13 /	スポーツ時の栄養	灰藤	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
14 /	特殊環境と栄養	灰藤	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
15 /	まとめ 試験対策	灰藤	今までの講義内容に関する まとめ及び試験対策プリントの 作成、質疑応答	今までの講義内容の復習、ノ ートをまとめる	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
応用栄養学 (製菓・製パン)	山岡ひとみ(専 任)	1年次	後期	2	講義	製菓・製パン/選択	実務経験
Applied Nutrition							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・ライフステージ別の身体的特徴や疾病を知り、望ましい食事・食生活のあり方を理解する。 ・ライフステージ別の食事摂取基準の基本的事項、各指標の意義、各栄養素の策定のポイントを理解する。							
授業の内容 管理栄養士として老健と病院に勤務した経験を有する教員がその経験を活かして、製菓衛生師に必要な能力を身につけ、現場で活躍できるような授業を行う。 近年の日本人のライフスタイルの多様化は、子どもたちの食の問題や生活習慣病の増大、高齢者の介護など社会環境に大きな影響をもたらしており、各個人が望ましい生活習慣の知識を学び、自己管理能力を身につけて健康的な生活を送る必要がある。そのためには、「ライフステージ」ごとの身体状況や栄養状態に応じた栄養管理、望ましい生活習慣を身につけさせるための支援は重要となる。ライフステージごとの特徴について理解する。							
教科書	『応用栄養学 適切な食生活を実践するための基礎』 奥田あかり他 (化学同人) 価格(本体2,100円+税)						
参考書	授業内で紹介する						
担当者からのメッセージ	授業中は、私語、居眠り、授業に関係ないことはしない。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	授業開始時に課題を回収し、授業中に解答を行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	私語や居眠り、授業に関係ないことはしないこと				
	授業内試験						
	定期試験	80	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	山岡研究室 月曜日 12時10分～16時10分 メールの場合は学籍番号、氏名を忘れずに記入してください						
担当教員E-mail	h-yamaoka@sumire.ac.jp (山岡)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(製DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 (製DP3)【知識・理解】食の安全と健康の関わりを理解している。 (製DP8)【思考・判断・表現】自ら課題を立て、その課題の解決に取り組むことができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	栄養ケア・マネジメントについて	山岡	講義	事前に教科書を読み、講義内容をまとめる	180
2 /	食事摂取基準の基礎的理解	山岡	講義	事前に教科書を読み、講義内容をまとめる	180
3 /	妊娠期	山岡	講義	事前に教科書を読み、講義内容をまとめる	180
4 /	授乳期	山岡	講義	事前に教科書を読み、講義内容をまとめる	180
5 /	乳児期	山岡	講義	事前に教科書を読み、講義内容をまとめる	180
6 /	幼児期	山岡	講義	事前に教科書を読み、講義内容をまとめる	180
7 /	学童期	山岡	講義	事前に教科書を読み、講義内容をまとめる	180
8 /	思春期	山岡	講義	事前に教科書を読み、講義内容をまとめる	180
9 /	成人・更年期	山岡	講義	事前に教科書を読み、講義内容をまとめる	180
10 /	高齢期	山岡	講義	事前に教科書を読み、講義内容をまとめる	180
11 /	生体リズムと栄養	山岡	講義	事前に教科書を読み、講義内容をまとめる	180
12 /	運動・スポーツと栄養	山岡	講義	事前に教科書を読み、講義内容をまとめる	180
13 /	ストレス応答と栄養	山岡	講義	事前に教科書を読み、講義内容をまとめる	180
14 /	環境と栄養	山岡	講義	事前に教科書を読み、講義内容をまとめる	180
15 /	まとめ	山岡	講義	講義内容をまとめる	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
栄養教育論 I	灰藤友理子(専 任)	1年次	前期	2	講義	食健康/必修	○
							実務経験
Nutrition Education I							
資格等取得との関連	栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修						
授業の到達目標 ・栄養教育を行なううえでの理論と技術・手法についてを学び、多様な食変化に応じた栄養教育を行う力を身につける。 ・栄養教育の基礎である食事摂取基準を理解し、活用することができる。 ・栄養教育を計画するのに重要な指導案の書き方を学び、活用することができる。							
授業の内容 「食」は生きていくうえで必要不可欠である。栄養教育は、幅広い年代の対象者の身体状況やライフスタイルに合わせて食に関する正しい知識を提供し、よりよい食習慣・生活習慣へと導く力が必要である。栄養教育の意義を理解し、基礎である食事摂取基準、栄養価計算の方法を習得するとともに、人に伝えるため技術や手段について学ぶ。							
教科書	『栄養教育論』 今中美栄・坂本裕子・爲房恭子・西彰子 著 (化学同人) 価格 (本体2,100円+税) 『調理のためのベーシックデータ 第4版』 松本仲子監 (女子栄養大学出版部) 価格 (本体1,800円+税) 『食品成分表 改定最新版』 香川芳子監 (女子栄養大学出版) 価格 (本体1,352円+税)						
参考書	必要に応じて授業中に紹介する						
担当者からのメッセージ	栄養教育は、身近なところで自然と行われています。学んだことを自分の身の回りに置き換えて意識してみましょう。小テストは毎回授業開始時に計算問題を出題します。栄養教育に計算は必ず必要ですので、苦手な学生は一緒に克服していきましょう。私語、内職をせずに真面目に取り組んでください。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	小テストは毎回授業開始時に行い、その場ですぐに答え合わせする。テスト用紙は回収後、評価して次回の授業時に返却する。課題は最終日にコメントを付けて返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験						
	定期試験	70	授業内容全般についての理解度を評価する				
	レポート	10	授業内で出された課題の完成度により評価する				
	その他	20	毎回の計算小テストの内容全般の理解度により評価する				
	自由記載						
オフィスアワー	灰藤研究室 月曜日 12時10分～16時 メールでの質問・相談を随時受け付ける(件名に学籍番号氏名を入れること)						
担当教員E-mail	y-haitou@sumire.ac.jp (灰藤)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP4)【技能】栄養士として現場で必要な専門的スキルと実践技術を修得し、生活の質の向上に積極的な提案ができる。 (食DP10)【態度・志向性】地域社会の健康づくりに貢献する姿勢と態度を身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	食の楽しさを伝えるための栄養教育 1 栄養教育の定義、目的、求められているもの	灰藤	講義	教科書を読んでおく	60
2 /	食の楽しさを伝えるための栄養教育 2 楽しいコミュニケーション、楽しさを伝える 栄養教育	灰藤	講義 アクティブ・ラーニング	教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
3 /	栄養教育の基礎 1 食品成分表について	灰藤	講義、演習 持ち物(電卓)	教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
4 /	栄養教育の基礎 2 栄養価計算	灰藤	講義、演習 持ち物(電卓)	講義内容を復習しておく 計算問題のやり直しをしておく	60
5 /	栄養教育の基礎 3 食材の選択、重量変換について	灰藤	講義、演習 持ち物(電卓)	講義内容を復習しておく 計算問題のやり直しをしておく	60
6 /	栄養教育の基礎 4 食事摂取基準とは	灰藤	講義、演習 持ち物(電卓)	講義内容を復習しておく 計算問題のやり直しをしておく	60
7 /	栄養教育の基礎 5 食事摂取基準の算出	灰藤	講義、演習 持ち物(電卓)	講義内容を復習しておく 計算問題のやり直しをしておく	60
8 /	行動変容へ導くためのテクニック 1 行動変容とは 健康信念モデル、行動変容段階モデル、行動意思理論	灰藤	講義	教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
9 /	行動変容へ導くためのテクニック 2 社会的学習理論、ソーシャルネットワーク、 ソーシャルサポート、コミュニケーション論	灰藤	講義	教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	30
10 /	行動変容へ導くためのテクニック 3 行動変容技法の応用、カウンセリング技法	灰藤	講義	教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	30
11 /	行動変容へ導くためのテクニック 4 組織・地域づくり、食環境づくりの展開 対象者のニーズに応じた目的設定	灰藤	講義	教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	30
12 /	栄養教育に活用する情報収集 正しい栄養情報、栄養教育のために必要な基礎資料	灰藤	講義	教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	30
13 /	指導案の作成 1 指導案の役割、書き方を学ぶ	灰藤	講義、演習	講義内容をまとめておく	30
14 /	指導案の作成 2 導入・展開・まとめに沿って指導案を完成させる	灰藤	講義、演習、課題提出	前回の復習をしておく 講義内容をまとめておく 指導案を完成させる	90
15 /	まとめ 試験対策	灰藤	今までの講義内容に関する まとめ及び試験対策プリントの作成、質疑応答	今までの講義内容の復習、ノートまとめる	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
栄養教育論Ⅱ	灰藤友理子(専 任)	1年次	後期	2	講義	食健康/選択	○
							実務経験
Nutrition Education II							
資格等取得との関連	栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修						
授業の到達目標 ・栄養教育の大切さや意義を認識する。 ・対象者別の特徴や基礎的な知識、食生活の課題を理解する。 ・対象者に合わせた栄養教育指導を考えることができる。							
授業の内容 栄養教育は栄養士業務の重要な位置を占めており、栄養教育を実施するにあたっては対象者の特徴や食生活の課題を理解しておくことが大切である。 対象者別の基礎的な知識を習得し、健康の維持・増進のための望ましい行動変容を促し、支援が出来ることを目的とした栄養教育の基本的な理論や方法について学ぶ。							
教科書	『栄養教育論(栄養教育論Ⅰで使用のもの)』 今中美栄・坂本裕子・爲房恭子・西彰子 (化学同人) 価格(本体2,100円+税)						
参考書	香川芳子監『食品成分表 改定最新版』(女子栄養大学出版社)						
担当者からのメッセージ	栄養教育は相手に伝えたい、伝えようとする気持ちが大切です。そのためには対象者の特徴やライフスタイルを理解することが必要です。対象者に合わせて教育媒体を的確に選択し、行動変容を促し、支援できることを目的としています。対象者の目線に立って考えることも重要です。日頃から身近な人の立場になって考えてみてください。課題は期限内に提出してください。受講態度は、私語をせず真面目な取り組みを評価します。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	課題は授業開始時に回収し、次回の授業でコメント付きで返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	10	私語や内職をせず、まじめに取り組んでいるか、口頭発表を含めて評価する				
	授業内試験						
	定期試験	80	授業内容全般についての理解度を評価する				
	レポート	10	授業内で出された課題の完成度により評価する				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	灰藤研究室 木曜日 12時40分～13時15分 メールでの質問・相談を随時受け付ける(件名に学籍番号氏名を入れること)						
担当教員E-mail	y-haitou@sumire.ac.jp (灰藤)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP4)【技能】栄養士として現場に必要な専門的スキルと実践技術を修得し、生活の質の向上に積極的な提案ができる。 (食DP5)【技能】対象者一人ひとりの状態に応じた献立作成、調理、栄養指導ができる。 (食DP7)【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 (食DP9)【思考・判断・表現】食の現場で活躍するための創造性と判断力を持っている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション 授業の進め方、今までの復習	灰藤	講義、演習 持ち物(電卓)	栄養教育論Ⅰの復習をして おく 食育の指導案を完成させる	90
2 /	栄養教育 1 妊産期・乳児期における栄養教育	灰藤	講義	実践後の反省点、改善点をま とめる	60
3 /	栄養教育 2 幼児期における栄養教育	灰藤	講義	講義内容をまとめる 教材の素材を集めておく	60
4 /	栄養教育 3 学童期における栄養教育	灰藤	講義	実践後の反省点、改善点をま とめる	30
5 /	栄養教育 4 思春期における栄養教育	灰藤	講義	講義内容をまとめる	30
6 /	栄養教育 5 子どもを持つ保護者における栄養教育	灰藤	講義	講義内容をまとめる 教材の素材を集めておく	60
7 /	指導案の作成 1 子どもの食育計画を立てよう	灰藤	講義、演習 アクティブ・ラーニング	計画を完成させる	60
8 /	実践してみよう、あなたの栄養教育 1 子どもの食育計画のプレゼン	灰藤	演習 アクティブ・ラーニング	実践後の反省点、改善点をま とめる	30
9 /	栄養教育 6 成人期における栄養教育	灰藤	講義	講義内容をまとめる	30
10 /	栄養教育 7 生活習慣病予防における栄養教育	灰藤	講義	講義内容をまとめる	30
11 /	栄養教育 8 高齢期における栄養教育 地域における高齢者支援	灰藤	講義	講義内容をまとめる 教材の素材を集めておく	60
12 /	指導案の作成 2 高齢者の行事食計画を立てよう	灰藤	講義、演習 アクティブ・ラーニング	計画を完成させる	60
13 /	実践してみよう、あなたの栄養教育 2 高齢者の行事食計画のプレゼン	灰藤	演習 アクティブ・ラーニング	実践後の反省点、改善点をま とめる	30
14 /	栄養士の活躍できる職域	灰藤	講義	講義内容をまとめる	30
15 /	まとめ 試験対策	灰藤	今までの講義内容に関する まとめ及び試験対策プリン トの作成、質疑応答	今までの講義内容の復習、ノ ートまとめる	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
栄養教育論実習 I	灰藤友理子(専 任)	1年次	前期	1	実習	食健康/選択	○
							実務経験
Exercise in Nutrition Education I							
資格等取得との関連	栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修						
授業の到達目標 ・栄養状況把握のために栄養計算・栄養評価・献立作成等の方法を理解する。 ・栄養摂取状況把握の基礎力を修得する。 ・栄養士に必要な基礎的な計算を理解し、修得する。							
授業の内容 栄養教育は栄養士業務の重要な位置を占めており、栄養教育を実施するにあたっては対象者の食事摂取・栄養摂取状況を把握することが第一歩である。この授業では、栄養摂取状況を把握する基礎である、栄養計算、食事調査方法・エネルギー消費量等を学び、栄養教育を実施する上での基礎力を修得する。さらに実際に献立作成・栄養評価を行い、栄養教育に必要な基礎的な技術の修得を目的とする。							
教科書	『七訂食品成分表 改訂最新版』 香川芳子監修 (女子栄養大学出版部) 価格(本体1,400円+税) 『調理のためのベーシックデータ』 松本仲子監修 (女子栄養大学出版部) 価格(本体1,800円+税)						
参考書	栄養教育論(栄養教育論Iの教科書) 『日本人の食事摂取基準』[2015年版](第一出版)						
担当者からのメッセージ	献立作成・栄養評価等、栄養士の仕事では常に計算が伴います。小テストは第3回以降毎回授業開始時に計算問題を出題します。栄養教育に計算は必ず必要ですので、苦手な学生と一緒に克服していきましょう。また、自分の食習慣、生活習慣を見つめ直し、食に関するさまざまなことに関心を持ちましょう。受講態度は、私語はせずに真面目な取り組みを評価します。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	小テストは毎回授業開始時に行い、その場ですぐに答え合わせする。テスト用紙は回収後、評価して次回の授業時に返却する。課題は最終日にコメントを付けて返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	10	私語や内職をせず、まじめに取り組んでいるか評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	70	授業内で課題に取り組み、理解度、完成度を評価する				
	その他	20	毎回の計算小テストの内容全般の理解度により評価する				
	自由記載						
オフィスアワー	灰藤研究室 月曜日 12時10分~16時 メールでの質問・相談を随時受け付ける(件名に学籍番号氏名を入れること)						
担当教員E-mail	y-haitou@sumire.ac.jp (灰藤)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP4)【技能】栄養士として現場で必要な専門的技術と実践技術を修得し、生活の質の向上に積極的な提案ができる。 (食DP5)【技能】対象者一人ひとりの状態に応じた献立作成、調理、栄養指導ができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション 栄養教育論実習の目的・進め方 スピーチ原稿作成『なぜこの学科を選んだか、 なぜ栄養士になりたいのか』	灰藤	講義、演習	原稿を完成させる	60
2 /	栄養士についてスピーチ発表 『なぜこの学科を選んだか、なぜ栄養士にな りたいのか』	灰藤 外部講師	□頭発表 アクティブ・ラーニング	発表後の反省、感想をまとめ る	60
3 /	栄養教育論実習基礎 1 重量と容量の違い、換算	灰藤	講義、演習 持ち物(電卓)	演習内容をまとめる 間違えた箇所をやり直す	60
4 /	栄養教育論実習基礎 2 4人分、1人分への換算	灰藤	講義、演習 持ち物(電卓)	演習内容をまとめる 間違えた箇所をやり直す	30
5 /	栄養教育論実習応用 1 エネルギー消費量の算出	灰藤	講義、演習 持ち物(電卓)	演習内容をまとめる 間違えた箇所をやり直す	60
6 /	栄養教育論実習応用 2 エネルギー比率、食事バランスガイド	灰藤	講義、演習 持ち物(電卓)	演習内容をまとめる 間違えた箇所をやり直す	60
7 /	献立作成 1 荷重平均食品構成表	灰藤	講義、演習 持ち物(電卓)	演習内容をまとめる 間違えた箇所をやり直す	60
8 /	献立作成 2 栄養出納表、食品比率算出	灰藤	講義、演習 持ち物(電卓)	演習内容をまとめる 間違えた箇所をやり直す	60
9 /	献立作成 3 献立作成	灰藤	講義、演習 持ち物(電卓)	演習内容をまとめる 献立の大枠を完成させる	60
10 /	献立作成 4 献立修正	灰藤	講義、演習 持ち物(電卓)	献立を完成させる	90
11 /	献立作成 5 媒体作成	灰藤	講義、演習、課題提出 持ち物(電卓)	演習内容をまとめる 課題について反省、感想をま とめる	60
12 /	まとめ 確認テスト(計算問題)	灰藤	課題の評価、確認テスト 持ち物(電卓)	今まで学習した計算問題を復 習しておく ノート、課題等をまとめてお く	90
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
栄養教育論実習Ⅱ	忝田 陽子(非常勤)	1年次	後期	1	実習	食健康/選択	○
							実務経験
							○
Exercise in Nutrition Education II							
資格等取得との関連	栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養教育に必要な基礎資料の活用を身につける。 ・ 対象別の栄養教育を理解し、指導媒体を作成することができる。 ・ 指導媒体を活用した効果的な指導に必要な基礎力を修得する。 授業の内容 <p>管理栄養士として、病院・施設及び学校給食現場での勤務経験がある教員が担当する。</p> <p>栄養教育論実習Ⅰに引き続き、健康・栄養状態、食行動、食環境等に関する情報の収集・分析を行い、それらの結果から総合的に評価・判定をして、栄養教育の方法、教育用媒体の作成方法等について学ぶ。</p> <p>特に栄養教育論実習Ⅱでは、ライフステージや食生活の問題点における栄養教育を想定し、その教育・指導媒体を作成する。さらに、栄養教育の模擬を展開し、教育の評価・判定を行う。</p>							
教科書	『糖尿病食事療法のための食品交換表第7版』 日本糖尿病学会編 (文光堂) 価格(本体900円+税)						
参考書	『栄養教育論』(栄養教育論Ⅰ・Ⅱの教科書) 『七訂食品成分表2019月分』 『調理のためのベーシックデータ 第4版』 『日本人の食事摂取基準』[2015年版] (第一出版)						
担当者からのメッセージ	栄養教育はただ伝えるだけではなく、対象者が正しく理解し、実践してもらうことが大切である。そのためには、皆さん自身が日々の食生活に真摯に向き合ってほしい。 対象者に正しい情報を提供、伝える課題の作成であるのでいねいに実習に取り組むこと。提出期日を守ること。 授業中、解らないことは早めに質問に来ること。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出された課題は、後日コメントを添えて返却する。 発表時にコメントする						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	課題作成に向き合う態度について評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	70	提出課題及び実践発表について評価する				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	11回・12回を公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP2)【知識・理解】個人や集団を対象とする栄養学に関する知識を身につけている。 (食DP4)【技能】栄養士として現場に必要な専門的スキルと実践技術を修得し、生活の質の向上に積極的な提案ができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション 栄養教育について (90分)	柰田	講義	栄養教育論及び栄養教育論実 習の内容を確認しておくこと 講義内容をまとめる	90
2 /	栄養教育の実践について 栄養教育媒体：レシピについて	柰田	講義 DVD視聴 グループ討議 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる レポート・課題を完成させる	90
3 /	栄養教育媒体：レシピについて 問題点と改善点について 栄養教育の実践：減塩・高血圧予防 指導資料作成	柰田	講義・実践・グループ討議 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる 課題を完成させる	60
4 /	「糖尿病食事療法のための食品交換表」1 食品交換表を活用した実践	柰田	講義・グループ討議及び資 料作成 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる 課題を完成させる	60
5 /	「糖尿病食事療法のための食品交換表」2 食品交換表を活用した実践	柰田	講義・グループ発表 アクティブ・ラーニング 指導案作成	講義内容をまとめる	60
6 /	「糖尿病食事療法のための食品交換表」3 食品交換表を活用した実践	柰田	指導資料作成	課題を完成させる	60
7 /	栄養教育の実践：食育1 食育の必要性と問題点	柰田	講義 指導資料作成	講義内容をまとめる 身近な食育の問題点を探る 課題を完成させる	90
8 /	栄養教育の実践：食育2 指導資料の作成	柰田	講義 指導資料作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
9 /	栄養教育の模擬指導1 対象者の分析・情報収集、指導案作成	柰田	講義 グループで指導案及び資料 作成 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる 指導案を完成させる 資料作成のための準備	90
10 /	栄養教育の模擬指導2 指導媒体の作成	柰田	グループで指導案及び資料 作成 アクティブ・ラーニング	模擬指導において資料を完成 させる	120
11 /	栄養教育の模擬指導3 模擬指導の実施	柰田	模擬指導内容の発表 アクティブ・ラーニング	模擬指導の反省をまとめる	60
12 /	栄養教育の模擬指導4 模擬指導の実施 まとめと反省 (135分)	柰田	模擬指導内容の発表 アクティブ・ラーニング 講義	模擬指導の反省をまとめる	60
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
調理学 (食健康)	中平真由巳(専 任)	1年次	前期	2	講義	選択	
							実務経験
Cookery							
資格等取得との関連	栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修、フードスペシャリスト資格の必修						
授業の到達目標 ・調理の科学性を理解して法則性を見出し、調理操作中に生じる諸現象と結びつけて実際の調理に生かす。 ・調理の意義、食文化、栄養・組み合わせについて考え、様々な対象や場面に応じて嗜好性、生体利用性、環境に配慮した食事設計を行うことができる。							
授業の内容 食品はそれぞれ固有の栄養や味、色、テクスチャーを持ち、特有の調理性がある。この授業ではそれらの特性を生かして調理をするために必要な事象について学ぶ。調理中に生じる現象や食品成分の変化に科学的な法則性を見出し、経験的に伝承されてきた調理技術を理論によって解明する。それらの学習により確実かつ合理的に料理を再現できる能力を身につける。同時に栄養士として必要な衛生と調理、食育と調理、さらに我が国と世界の食文化や環境に配慮した調理について概説する。							
教科書	『新版『NEW 調理と理論』 山崎清子、島田キミエ、渋川祥子、下村道子共著 (同文書院) 価格(本体2,600円+税)						
参考書	『食べ物と健康 調理学』 金谷昭子 編著 (医歯薬出版) 『Nブックス 調理学』 川端晶子・畑朋美共著 (建帛社) 新版『トータルクッキング』 大喜多祥子・濱口郁枝 編著 (講談社) (調理学実習Ⅰ、Ⅱで使用したテキスト)						
担当者からのメッセージ	授業ではプリントを配付する。配付したプリントや小テストは最後に記録の綴りとして提出する。調理学では先代の人々が生活の中で積み重ねてきた食と調理の経験と知恵を体系的な知識として科学的に解明していく。伝承されてきた技術の中に人々の生活や生き方が表れていると感じるのは私だけではないでしょう。実生活に残る生きた知恵を大切に学び食生活の中に生かせるように願っている。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	各回授業で行う小テストや提出された課題は採点して翌週返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	各回の授業内容に関する振り返りシートを提出する				
	授業内試験	30	授業内容の理解をはかる小テストを行う				
	定期試験	50	理解度を確認するためのテストを実施する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	中平研究室 水曜日 14時30分～16時30分 質問等は、電子メールにより受け付ける(学生番号・氏名を忘れずに)						
担当教員E-mail	mnakahira@sumire.ac.jp (中平)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP10)【態度・志向性】地域社会の健康づくりに貢献する姿勢と態度を身につけている。 (食DP11)【態度・志向性】多様化する現代の食生活に関心を持ち、それらを総合的に捉えることができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション 調理の意義、目的 調理の意義を理解し調理学の役割について考え理解を深める	中平	講義、ノートまとめ、振り返りシート作成と提出	講義内容をまとめる 小テスト対策問題に取り組む	120
2 /	調理と食文化 日本と世界の調理と食事様式について学び理解を深める	中平	小テスト、講義、ノートまとめ、振り返りシート作成と提出	講義内容をまとめる 小テスト対策問題に取り組む	120
3 /	非加熱操作 各種非加熱操作の特徴について学び理解を深める	中平	小テスト、講義、ノートまとめ、振り返りシート作成と提出	講義内容をまとめる 小テスト対策問題に取り組む	120
4 /	加熱操作と仕上げの操作 各種加熱調理操作の特徴、各種調理機器等について学び理解を深める	中平	小テスト、講義、ノートまとめ、振り返りシート作成と提出	講義内容をまとめる 小テスト対策問題に取り組む	120
5 /	植物性食品の調理特性と調理 1 米 米の種類、炊飯の原理、調理特性について学び理解を深める	中平	小テスト、講義、ノートまとめ、振り返りシート作成と提出	講義内容をまとめる 小テスト対策問題に取り組む	120
6 /	植物性食品の調理特性と調理 2 小麦、いも類 小麦粉、いも類の成分、調理特性について学び理解を深める	中平	小テスト、講義、ノートまとめ、振り返りシート作成と提出	講義内容をまとめる 小テスト対策問題に取り組む	120
7 /	植物性食品の調理特性と調理 3 豆、野菜、果物 豆、野菜、果物の種類、成分と調理特性について学び理解を深める	中平	小テスト、講義、ノートまとめ、振り返りシート作成と提出	講義内容をまとめる 小テスト対策問題に取り組む	120
8 /	動物性食品の調理特性と調理 1 肉類、魚 たんぱく質を主成分とする食品の調理による変化、調理性について学び理解を深める	中平	小テスト、講義、ノートまとめ、振り返りシート作成と提出	講義内容をまとめる 小テスト対策問題に取り組む	120
9 /	動物性食品の調理特性と調理 2 卵、牛乳 たんぱく質を主成分とする食品の調理による変化、調理性について学び理解を深める	中平	小テスト、講義、ノートまとめ、振り返りシート作成と提出	講義内容をまとめる 小テスト対策問題に取り組む	120
10 /	成分抽出素材の調理性 でんぷん・砂糖・ゲル化素材・油脂類について、成分と調理による変化について学び理解を深める	中平	小テスト、講義、ノートまとめ、振り返りシート作成と提出	講義内容をまとめる 小テスト対策問題に取り組む	120
11 /	調味料と香辛料 調味料と香辛料の特性と調理性について学び理解を深める	中平	小テスト、講義、ノートまとめ、振り返りシート作成と提出	講義内容をまとめる 小テスト対策問題に取り組む	120
12 /	調理と嗜好 味を感じるしくみ、化学的な味などの理解を深め、おいしさの評価について学び理解を深める	中平	小テスト、講義、ノートまとめ、振り返りシート作成と提出	講義内容をまとめる 小テスト対策問題に取り組む	120
13 /	調理に関わる衛生 調理に関わる衛生とその管理について学び理解を深める	中平	小テスト、講義、ノートまとめ、振り返りシート作成と提出	講義内容をまとめる 小テスト対策問題に取り組む	120
14 /	調理と器具 調理器具・食器の特徴について学び理解を深める	中平	小テスト、講義、ノートまとめ、振り返りシート作成と提出	講義内容をまとめる 小テスト対策問題に取り組む	120
15 /	全体のまとめ	中平	小テスト、講義、ノートまとめ、振り返りシート作成と提出	試験対策問題に取り組む 15回を通して授業を振り返る	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
調理学実習Ⅰ (食健康)	中平真由巳(専 任)	1年次	前期	1	実習	選択	○
							実務経験
Cookery Science and Practice I							
資格等取得との関連		栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修、フードスペシャリスト資格の必修					
授業の到達目標 ・調理学の理論に基づいた基本調理操作を習得して将来の豊かな食卓づくりにつなぐ能力を身につける。 ・衛生・安全に配慮して実習を行う力を養う。							
授業の内容 「調理」は創造的な仕事であり生活に楽しみや潤いを与えるものである。この授業では、調理の基本原理を裏づける科学的要素を理解し、食品素材の扱い方、煮る、焼く、揚げる等の調理操作を中心とした基本技術を学ぶ。また、日本料理、西洋料理、中国料理の特徴と基礎的な調理操作を学び、日常生活に応用する方法を考える。これから生涯にわたって関わっていく「食」とのつながりと意義深さを理解し、幅広い興味を持てるよう、調理学実習での学びを将来の豊かな食卓づくりにつなぐ。							
教科書	『新版トータルクッキング』 大喜多祥子・濱口郁枝（講談社） 価格（本体2,900円＋税）						
参考書	『NEW 調理と理論』 山崎清子、島田キミエ、渋川祥子、下村道子共著（同文書院） 価格（本体2,600円＋税）						
担当者からのメッセージ	授業ではプリントを配付する。配付したプリントや板書ノート、課題は最後に記録の綴りとして提出する。課題の期限を守る。服装、実習への積極的参加と協働する姿勢を受講態度として評価する。実習献立は、時を越えて私達の生活の中に残ってきた定番料理である。料理の理論を学び、基礎的な手法を身につけて実践し、豊かな食生活へとつながることを願っている。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	各回の課題レポートは次回に解答と共に返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	40	実習時の服装、積極的参加、協働する姿勢				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	40	各回の課題を提出する				
	その他	20	配付したプリントや板書ノート、課題を綴りとして提出する				
自由記載							
オフィスアワー	中平研究室 水曜日 14時30分～16時30分 質問等は電子メールにより受け付ける（学生番号・氏名を忘れずに）						
担当教員E-mail	mnakahira@sumire.ac.jp（中平）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP4)【技能】栄養士として現場に必要な専門的技術と実践技術を修得し、生活の質の向上に積極的な提案ができる。 (食DP7)【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 (食DP11)【態度・志向性】多様化する現代の食生活に関心を持ち、それらを総合的に捉えることができる。 (食DP12)【態度・志向性】主体的に判断・行動し、よりよい信頼関係や社会を築くための基本的な態度を身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション ご飯の炊き方 だしのとり方 青菜のゆで方	中平	講義 実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
2 /	中華料理の特徴1 什錦炒飯 乾炸鶏塊 涼拌三絲 拔魚湯 馬拉糕	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
3 /	小麦粉の調理特性2 スコーン 若鶏クリーム煮 コールスロー・フレンチドレッシング なすのペペロンチーノ グレープフルーツゼリー	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
4 /	味付けご飯1 えんどう御飯 かれいの煮付け うどの梅和え すまし汁(しめ卵 みつば 木の芽) 桜もち	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
5 /	中華料理の特徴2 中華蒸しパン 麻婆豆腐 かに玉 黄皮瓜 玉米湯 栗と青梅の汁粉	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
6 /	魚の扱い1 さわらの塩焼き 高野豆腐としいたけの炊き合わせ みょうがと山芋の酢の物 揚げ浸し すいきのすまし汁 水ようかん	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
7 /	ひき肉の調理 ハンバーグステーキ(マッシュポテト・にんじんのグラッセ) オレンジサラダ レタススープ カスタードプディング	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
8 /	小麦粉の調理特性1 ライ麦パン 冷製パブリカの Pasta (パンネ) ミラノ風カツレツ ねぎとジャガイモのスープ フォンダン シフォンケーキ	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
9 /	中華料理の特徴2 醋溜魚 炒蓮藕片 奶油青梗干貝 搾菜豆腐湯 焗西米布甸	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
10 /	味付けご飯2 夏のお寿司 冷やしそうめん きゅうりとわかめの酢の物 冬瓜のそばろあんかけ ふくさ卵 冷やししるこ	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
11 /	魚の扱い2 ケーク・サレ さけの冷製 ラタトイユ コンソメジュリエヌ オレンジと白ワインのジュレ	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
12 /	エスニック料理 ラオス料理(45分)	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい 実習ノート作り	90
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
調理学実習Ⅱ (食健康)	中平真由巳(専 任)	1年次	後期	1	実習	選択	○
							実務経験
Cookery Science and Practice II							
資格等取得との関連	栄養士免許の必修、栄養教諭二種免許の必修、フードスペシャリスト資格の必修						
授業の到達目標 ・調理の理論と技術を深める。 ・行事食にふさわしい料理や年齢に応じた食事の工夫などを理解して将来の豊かな食生活を目指す。							
授業の内容 「食生活」は人が生きていくための基本となるものである。調理学実習Ⅰの基本的な調理技術を基に調理の理論と技術をさらに深めて行事食や季節感のある献立、諸外国の料理やその食習慣・食事様式などを理論と体験を通して修得する。							
教科書	『新版 トータルクッキング 健康のための調理実習』 大喜多祥子・濱口郁枝 (講談社) 価格(本体2,900円+税)						
参考書	『NEW 調理と理論』 山崎清子、島田キミエ、渋川祥子、下村道子共著 (同文書院) 価格(本体2,600円+税)						
担当者からのメッセージ	授業ではプリントを配付する。配付したプリントや小テストは最後に記録の綴りとして提出する。課題の提出期限を守ること。服装、実習への積極的参加と協働する姿勢を受講態度として評価する。食材の切り方によってもおいしさは左右される。おいしく作るための技術を学んで欲しい。加えて、さまざまな食材や調味料を使って調理し味覚の幅を広げて欲しい。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	各回の課題レポートは次回に解答と共に返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	40	実習時の服装、積極的参加、協働する姿勢				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	40	各回の課題を提出する				
	その他	20	配付したプリントや板書ノート、課題を綴りとして提出する				
	自由記載						
オフィスアワー	中平研究室 水曜日 14時30分～16時30分 メールの場合は、学籍番号・氏名を忘れずに記入する						
担当教員E-mail	mnakahira@sumire.ac.jp (中平)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP4)【技能】栄養士として現場に必要な専門的技能と実践技術を修得し、生活の質の向上に積極的な提案ができる。 (食DP7)【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 (食DP10)【態度・志向性】地域社会の健康づくりに貢献する姿勢と態度を身につけている。 (食DP12)【態度・志向性】主体的に判断・行動し、よりよい信頼関係や社会を築くための基本的な態度を身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	エスニック料理 カレーライス (インディカ米・ナン・チャツネ) ビーンズサラダ ズッキーニフライ ダル(豆のスープ) ラッシー ミルクスイーツ	中平	講義 実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
2 /	和食1 散らしすし 茶碗蒸し 水菜の胡麻味噌 赤だし(あさり・あさつき) 抹茶ういろう	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
3 /	洋食1 コーンブレッド パイバース プレーンオムレツ(きのこクリームソース・ジェノベーゼ・じゃがいものアイオリソース) グリーンサラダ・ルビードレッシング 梨のクラフティ	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
4 /	和食2 さばのみそ煮 おかひじきと菊の和えもの さつまいものレモン煮 きのこのすまし汁 白和え 浮島	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
5 /	中華1 八宝菜 乾焼明蝦 くらげの酢の物 白菜と肉だんごスープ 鶏蛋糕	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
6 /	洋食2 パエリア ミモザ風サラダ モロッコインゲンのコンソメバター オニオンスープ 洋梨とかぼちゃのココナッツミルク プランマフィン	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
7 /	和食3 秋の美りのおこわ 天ぷら 春菊のお浸し 蓮根の落花生和え いわしのつみれ汁 りんごかるかん	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
8 /	中華2 飲茶 肉粽子 海老焼売 珍珠丸子 春捲 葱油餅 湯餃 炸麻球 杏仁豆腐	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
9 /	洋食3 牛肉の赤ワイン煮 とうがんとえび だんごの軽い煮込み 里芋と魚介の詰め物 グラタン 豆類のエシャロット風味 ティービスケット	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
10 /	行事食1 クリスマス料理 ローストチキン カルパッチョオ アボカドのサラダ レッドピーツソース ブロccoliスープ パウンドケーキ ラベンダージェラート サンタリア	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
11 /	行事食2 正月料理 田作り 数の子 菊花かぶ 伊達巻き スモークサーモンの手まり 寿司 松風焼き 黒豆ジュース 黒豆ムース 雑煮(すまし仕立て)	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
12 /	養殖4 ピッサラディエール 赤カブのスープ チョコレートプラマンジェ (45分)	中平	実習内容の説明 師範 実習 試食 評価 後片付け	実習に関する課題レポートに取り組む 実習内容を確認し再度作ることが望ましい	90
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
献立作成演習	灰藤友理子(専 任)	1年次	後期	1	演習	食健康/選択	○
							実務経験
Menu preparation method							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・ 献立作成手順を理解し、目的に合わせて献立を立てることができる。 ・ 調理の際に必要な計算を行い、献立が妥当であるか検討することができる。 ・ 業務に必要な書類を作成することができる。							
授業の内容 栄養士業務のなかで重要な献立の作成方法を学ぶ。また、主食、主菜、副菜、汁物などの決定方法を理解し、栄養給与目標量に合わせた献立を作成する。さらに、実際に作成した献立が妥当であるか討議する。							
教科書	『糖尿病食事療法のための食品交換表第7版』 日本糖尿病学会編 (文光堂) 価格(本体900円+税) 『七訂食品成分表 改訂最新版』 香川芳子監修 (女子栄養大学出版部) 価格(本体1,400円+税) 『調理のためのベーシックデータ』 松本伸子監修 (女子栄養大学出版部) 価格(本体1,800円+税)						
参考書	『日本食事摂取基準』(2015年版)(第一出版)						
担当者からのメッセージ	2回生の給食実習、栄養士学外実習に向けて非常に大切な演習です。計算がたくさん出てきますが、これも栄養士にとって非常に大切な要素となります。頑張って克服しましょう。受講態度は、私語せず真面目な取り組みを評価します。分からないところはいつでも聞いてください。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	小テストは毎回授業開始時に行い、その場ですぐに答え合わせする。テスト用紙は回収後、評価し、次回の授業時に返却する。課題は最終日にコメントを付けて返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	10	私語や内職をせず、まじめに取り組んでいるか評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	80	授業内で課題に取り組み、理解度、完成度を評価する				
	その他	10	献立作成に必要な計算全般の理解度により評価する				
	自由記載						
オフィスアワー	灰藤研究室 木曜日 12時40分~13時15分 メールでの質問・相談を随時受け付ける(件名に学籍番号氏名を入れること)						
担当教員E-mail	y-haitou@sumire.ac.jp (灰藤)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP4)【技能】 栄養士として現場に必要な専門的技能と実践技術を修得し、生活の質の向上に積極的な提案ができる。 (食DP5)【技能】 対象者一人ひとりの状態に応じた献立作成、調理、栄養指導ができる。 (食DP6)【技能】 地域の食文化を継承できる食の専門家として食育を実践できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション 百分率の計算の復習、バランスの良い食事とは(一汁三菜)	灰藤	講義、演習	栄養教育論Ⅰで学んだ食事摂取基準と計算の復習をする	60
2 /	主食、主菜、副菜、汁物 季節に合わせた食材の選択、味のバランス	灰藤	講義、演習	講義内容をまとめる 計算問題の復習	60
3 /	油、調味液の調味パーセント、塩分の計算 乾物、凝固剤の計算(ゼラチン、寒天、カラギーナン)	灰藤	講義、演習	講義内容をまとめる 計算問題の復習	60
4 /	給与栄養目標量、食品構成について	灰藤	講義、演習	講義内容をまとめる 計算問題の復習	60
5 /	献立作成 1 エクセル栄養君の使い方	灰藤	講義、演習、課題提出	講義内容をまとめる 計算問題の復習	60
6 /	献立作成 2 エクセル栄養君での献立入力(1食分)	灰藤	講義、演習、課題提出	献立を完成させる 講義内容をまとめる、計算問題の復習	90
7 /	献立作成 3 エクセル栄養君での献立入力(1日分)	灰藤	講義、演習、課題提出 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる 計算問題の復習、献立を完成させる	90
8 /	献立作成 4 栄養給与目標量に合わせた献立(1食分)	灰藤	講義、演習	献立を完成させる 講義内容をまとめる、計算問題の復習	90
9 /	献立作成 5 栄養給与目標量に合わせた献立(1食分)の エクセル栄養君での入力・修正	灰藤	講義、演習、課題提出	講義内容をまとめる 計算問題の復習	30
10 /	献立作成 6 糖尿病食品交換表を用いた献立(1日分)	灰藤	講義、演習	講義内容をまとめる 計算問題の復習	30
11 /	献立作成 7 糖尿病食品交換表を用いた献立(1食分)の エクセル栄養君での入力	灰藤	講義、演習	講義内容をまとめる 計算問題の復習	60
12 /	献立作成 8 糖尿病食品交換表を用いた献立(1食分)の エクセル栄養君での修正	灰藤	講義、演習、課題提出 アクティブ・ラーニング	献立を完成させる 計算問題の復習	30
13 /	書類の作成 1 発注書の書き方、作成	灰藤	講義、演習	講義内容をまとめる 計算問題の復習	60
14 /	書類の作成 2 献立作成手順書の書き方、作成	灰藤	講義、演習、課題提出	講義内容をまとめる 計算問題の復習、課題を完成させる	60
15 /	まとめ、計算テスト	灰藤	講義、演習、課題提出	今までの講義内容の復習 計算問題の復習	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
野外実習	中平真由巳(専 任)	1年次	前期集中	1	実習	食健康／選択	○
							実務経験
Comprehensive Field Practice							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・ 地域の人々のために自身の専門の学びを生かして役立つことができる。 ・ 自然の中で協働して地球にやさしい環境共生型の実習を達成し、それを日常生活に活かすことができる。							
授業の内容 栄養士の活躍する特定給食施設は多様であり、どのような給食の施設でも適応できる能力が求められている。本実習は、小学生を対象としたキャンプにおける食事のサポートを通して、既に持っている知識や技能を統合して現場で求められる実践力と応用力、協働力を身につける実践的な学習である。学外施設での食事作りに関する企画段階から実施、運営および評価までの一連の流れを体験学習することにより栄養士として必要とされる献立作成力、調理力、判断力、創造力、責任を持って行動する力、臨機応変に対応する柔軟性などの能力を習得することを目的とする。 実習では、短大外での限られた設備や備えられた器具類を用いて制約のある環境下で対象者に応じたおいしい食事を提供して食事計画の実践を行う。リーダーを中心に協力して作業を分担し、衛生面、安全性に配慮して時間内に提供できるよう献立内容、作業工程を検討していく過程を通して、栄養士として必要な専門性、主体性、プロジェクトを達成する力、マネジメント力、忍耐力、さらにはたくましく生き抜く力等の総合力を養っていく。グループでの協働力と栄養士としての総合力が求められる実習である。 以下の日程・場所で本キャンプを実施する。 <日程> 8月7日(水)～8日(木) 1泊2日 8月21日(水)～22日(木) 1泊2日 <場所> びわここどもの国 ※都合により日程を変更する場合がある。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	現地までの交通費は自己負担とする(2,000円程度)。授業ではプリントを配付する。実習への積極的な参加・協働を評価する。配付プリントや献立作成課題、レポートは最後に記録の綴りとして提出する。 心を込めて作る気持ちが食べる人の「おいしい!」をつくり出す。地域でとれた新鮮な食材を用いた本物の味わいを子どもたちに伝えていく。自然の恵みを生かし、環境と共にある暮らしの体験はたくましく生き抜く力につながると思う。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	課題の添削をして次回までに返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	60	実習への積極的参加、協働する姿勢				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	20	実習の記録をまとめて提出する				
	その他	20	実習をまとめて発表を行う				
自由記載							
オフィスアワー	中平研究室 水曜日 14時30分～16時30分 メールの場合は、学籍番号・氏名を忘れずに記入する						
担当教員E-mail	mnakahira@sumire.ac.jp (中平)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP5)【技能】対象者一人ひとりの状態に応じた献立作成、調理、栄養指導ができる。 (食DP8)【思考・判断・表現】自ら課題を立て、その課題の解決に取り組むことができる。 (食DP9)【思考・判断・表現】食の現場で活躍するための創造性と判断力を持っている。 (食DP12)【態度・志向性】主体的に判断・行動し、よりよい信頼関係や社会を築くための基本的な態度を身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	学内での事前学習1 献立作成30人分	中平	オリエンテーション ワンデイキャンプ(2食 30人分) 献立作成	課題提出準備	180
2 /	学内での事前学習2 献立作成50人分	中平	こどもの国 2泊3日(5 食50人分) 献立作成	課題提出準備	180
3 /	学内での事前学習3 試作実習	中平	献立内容試作と試食	課題解決法を考える 次回実習担当確認、段取りを 検討する	30
4 /	学内での事前学習4 食材購入リスト作成	中平	食材購入リスト作成 2食30人分、5食50人分	課題解決法を考える 次回実習担当確認、段取りを 検討する	30
5 /	学内での事前学習5 食材購入	中平	設備点検 食材購入 器具 準備 移動作業	課題解決法を考える 次回実習担当確認、段取りを 検討する	30
6 /	学外野外実習1 昼食準備	中平	実習 準備 提供 試食 評価 片付け 課題発見と解決の話し合い	課題解決法を考える 次回実習担当確認、段取りを 検討する	30
7 /	学外野外実習2 夕食準備・計画	中平	計画 課題発見と解決の話し合い	課題解決法を考える 次回実習担当確認、段取りを 検討する	30
8 /	学外野外実習3 夕食準備	中平	実習 準備 提供 試食 評価 片付け 課題発見と解決の話し合い	買出し食材・分量リスト確認 実習担当確認、段取りを検討 する	180
9 /	学外野外実習4 朝食準備	中平	実習 準備 提供 試食 評価 片付け 課題発見と解決の話し合い	課題解決法を考える 次回実習担当確認、段取りを 検討する	30
10 /	学外野外実習5 昼食準備	中平	実習 準備 提供 試食 評価 片付け 課題発見と解決の話し合い	課題解決法を考える 次回実習担当確認、段取りを 検討する	30
11 /	事後指導1 全体の振り返り	中平	全体の振り返り 評価 反 省 課題発見と解決の話し 合い	キャンプの反省と振り返り	30
12 /	事後指導2 発表資料作成	中平	全体の振り返り 野外実習反省会の発表資料 作成	振り返りとまとめ	180
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
菓子と食生活	野田 敏夫(非常勤)	1年次	後期	2	講義	製菓／選択	○
							実務経験
							○
Sweet and food practice							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・菓子の必要性を考える。 ・菓子が、食生活にとって重要な位置づけであることを知る。 ・和菓子、洋菓子、パンの必要性を把握できるようになる。							
授業の内容 和洋菓子店を製菓衛生師として経営した経験をもつ教員が担当する。 食生活における菓子の意義・役割、および菓子・パンの発展の歴史を学び、現在の菓子生産と消費の動向を知ることにより、我が国の食文化や健康な食生活の菓子・パンの関わりを理解する。包装資材と環境課題についても学習し、製菓・製パンの知識、技術さらに業界の方向性やモラルを検証し菓子と食文化向上を思考できる人間形成を目指し、食育を学ぶ。							
教科書	『製菓衛生師全書』 日本教育センター（日本教育センター） 価格（本体3,250円＋税）						
参考書	必要に応じて、プリントや資料・見本を配付または、閲覧できるようにする						
担当者からのメッセージ	講義・課題などの内容を、各自のノートに完成させてください。指定した内容のみを書き写し、所定のレポート用紙で作成し翌週までに提出してください。 質問・相談は、別紙レポート用紙でも随時受け付けます。（その場合、赤字で記入してください。） 受講態度については、積極的な発表、質問・相談を、評価します。ただし、拳手をもっておこなってください。 私語やモラルに反する行動は、マイナス評価となります。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出されたレポートは、チェックまたは、コメントをつけて翌週以降に返却する。 優秀なレポートや質問・相談内容は、必要に応じ講義資料とし全員に印刷配付する。（氏名は削除します。）						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	15	授業態度（まじめな授業の取組姿勢を評価する）				
	授業内試験	15	小テスト、課題				
	定期試験	50	15回の講義のまとめによる試験				
	レポート	20	毎回の講義をまとめる				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける 必要に応じ、新たに時間を設ける						
担当教員E-mail	yubinn-11717@pony.ocn.ne.jp（野田） yubinn-11717@ezweb.ne.jp（野田）						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP3)【知識・理解】食べ物と人の体に関する知識を深め、健康を育むための生活習慣を認識している。 (食DP9)【思考・判断・表現】食の現場で活躍するための創造性と判断力を持っている。 (食DP10)【態度・志向性】地域社会の健康づくりに貢献する姿勢と態度を身につけている。 (食DP11)【態度・志向性】多様化する現代の食生活に関心を持ち、それらを総合的に捉えることができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション 菓子とは	野田	講義 各自の受講目的など意識確認の発表	講義内容をまとめる	60
2 /	菓子と食生活における意義について	野田	講義 資料によるノート作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
3 /	菓子の歴史1 縄文時代～安土桃山時代	野田	講義 映像や資料によるノート作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
4 /	菓子の歴史2 江戸時代～現在	野田	講義 映像や資料によるノート作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
5 /	パンの歴史1 古代～近代以降	野田	講義 映像や資料によるノート作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
6 /	パンの歴史2 パンの日本史(小麦、パンの伝来～現代)	野田	講義 映像や資料によるノート作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
7 /	日本・世界の菓子(名産など)について	野田	講義 グループ活動 プレゼンテーション	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
8 /	菓子製造の要件について	野田	講義 資料によるノート作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
9 /	和・洋菓子、パンの生産状況について	野田	講義 資料によるノート作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
10 /	和・洋菓子、パンの消費状況について	野田	講義 資料によるノート作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
11 /	製菓・製パン業界の方向性とモラルについて	野田	講義 資料によるノート作成 ディスカッション	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
12 /	世界と日本の菓子状況について	野田	講義 小テスト	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
13 /	包装の目的と包装資材について	野田	講義 小テスト	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
14 /	菓子と環境問題	野田	講義 グループ研究と発表	講義内容をまとめる 菓子と環境問題についてレポート作成	90
15 /	食生活における菓子の展望について まとめと反省	野田	講義 まとめと反省 受講しての感想発表	講義内容をまとめる まとめと反省、感想のレポート作成	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
製菓基礎理論 I	石井 明(専 任)	1年次	前期	2	講義	製菓・製パン/必修	実務経験
							○
Theories and Survey of Confectionery basic I							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・製菓衛生師試験受験資格を取得する。 ・菓子製造する為に必要な原材料の基本的な知識を習得する。							
授業の内容 製菓業界で勤務経験がある者が製菓基礎理論を講義する。 菓子製造に用いる原材料の基礎知識について学び、製菓に関して基礎的な知識を学ぶ。							
教科書	なし						
参考書	製菓衛生師全書 日本菓子教育センター 価格(本体3,250円+税)						
担当者からのメッセージ	原材料や基本的な知識をしっかり学ぶことで、応用出来るようになります。 受講態度はまじめに取り組んでいるかを評価します。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出された課題は、次回に解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	まじめに取り組んでいるかどうか				
	授業内試験						
	定期試験	50	理解度を確認のためのテストを実施				
	レポート						
	その他	30	復習を兼ねた課題を考える				
自由記載							
オフィスアワー	石井研究室 月曜日 16時30分~18時30分 メールでの質問・相談を随時受け付ける 件名に学籍番号氏名を入れること						
担当教員E-mail	a-ishii@sumire.ac.jp (石井)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(製DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 (製DP2)【知識・理解】製菓・製パンの専門家として活躍するための知識を身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション 菓子の分類	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
2 /	甘味料の種類や特徴について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
3 /	小麦粉について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
4 /	でん粉について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
5 /	米粉について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
6 /	鶏卵について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
7 /	油脂について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
8 /	牛乳及び乳製品について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
9 /	チョコレートについて	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
10 /	果実及び果実加工品について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
11 /	凝固材料について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
12 /	種実類(ナッツ)について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
13 /	風味及び調味材料(酒類、香辛料、香料)について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
14 /	菓子補助材料について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
15 /	まとめ	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
製菓基礎理論Ⅱ	石井 明(専 任)	1年次	後期	2	講義	製菓・製パン/選択	実務経験
							○
Theories and Survey of Confectionery basic Ⅱ							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・製菓衛生師試験受験資格を取得する。 ・製菓基礎理論Ⅰをより深く掘り下げ、新たな菓子作りに繋げる知識を身につける。							
授業の内容 製菓業界で勤務経験がある者が製菓基礎理論を講義する。 製菓基礎理論Ⅰの復習とあわせて、菓子製造に用いる原材料の基礎知識についてより深く学び、製菓に関して基礎的な知識を学ぶ。							
教科書	なし						
参考書	製菓衛生師全書 日本菓子教育センター 価格(本体3,250円+税)						
担当者からのメッセージ	原材料や基本的な知識をしっかりと学ぶことで、応用出来るようになります。受講態度はまじめに取り組んでいるかを評価します。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出された課題は、次回に解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	まじめに取り組んでいるかどうか				
	授業内試験						
	定期試験	50	理解度を確認のためのテストを実施				
	レポート						
	その他	30	復習を兼ねた課題を考える				
自由記載							
オフィスアワー	石井研究室 水曜日 16時30分～18時30分 メールでの質問・相談を随時受け付ける 件名に学籍番号氏名を入れること						
担当教員E-mail	a-ishii@sumire.ac.jp (石井)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(製DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 (製DP2)【知識・理解】製菓・製パンの専門家として活躍するための知識を身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	菓子の分類について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
2 /	甘味料の種類や特徴について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
3 /	小麦粉の種類や特性について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
4 /	でん粉の種類や特性について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
5 /	米粉の種類や特徴について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
6 /	鶏卵の特徴について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
7 /	油脂の種類や特徴について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
8 /	牛乳及び乳製品の種類や特徴について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
9 /	チョコレートの種類や特徴について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
10 /	果実及び果実加工品の種類や特徴について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
11 /	凝固材料の種類や特徴について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
12 /	種実類(ナッツ)の種類や特徴について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
13 /	風味及び調味材料	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
14 /	菓子補助材料の種類や特徴について	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
15 /	まとめ	石井	講義	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
製菓理論（和菓子）	野田 敏夫(非常勤)	1年次	前期	2	講義	製菓・製パン/選択	○
							実務経験
							○
Theories and Survey of Confectionery (Japanese sweet)							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・和の心を学ぶ。 ・和菓子の伝統や職人の心意気、また造形的美しさを知ることで、和（日本）の感性を磨き、理解する。							
授業の内容 和洋菓子店を製菓衛生師として経営した経験をもつ教員が担当する。 和菓子の種類と特徴、製造に用いる材料等の基礎知識（名称・成分・性質）について学び、和菓子製造の基礎理論を身につけ、和の感性を培う。							
教科書	『製菓衛生師全書』 日本教育センター（日本菓子教育センター） 価格（本体3,250円＋税）						
参考書	必要に応じて、プリントや資料・見本を配付または、閲覧できるようにする						
担当者からのメッセージ	日本の四季や自然を常に感じとり、和菓子との結びつきを理解すると、興味深くなると思います。 講義・課題などの内容を、各自のノートに完成させてください。ノートの内容を所定のレポート用紙に書き写し、翌週提出してください。 質問・相談は、別紙レポート用紙でも随時受け付けます。（その場合、赤字で記入。） 受講態度については、積極的な発表、質問を、評価します。ただし、挙手をもっておこなってください。 私語やモラルに反する行動は、マイナス評価となります。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出されたレポートは、チェックまたは、コメントをつけて翌週以降に返却する。 優秀なレポートや質問・相談内容は、必要に応じ講義資料とし全員に印刷配付する。（氏名は削除する。）						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	15	授業態度（まじめな授業の取組を評価する）				
	授業内試験	15	小テスト、課題提出				
	定期試験	50	15回の講義のまとめによる試験				
	レポート	20	毎回、講義のまとめを提出				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける 必要に応じ、新たに時間を設ける						
担当教員E-mail	yubinn-11717@pony.ocn.ne.jp（野田） yubinn-11717@ezweb.ne.jp（野田）						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる栄養士として、専門的な知識を身につけている。 (食DP3)【知識・理解】食べ物と人の体に関する知識を深め、健康を育むための生活習慣を認識している。 (食DP9)【思考・判断・表現】食の現場で活躍するための創造性と判断力を持っている。 (食DP10)【態度・志向性】地域社会の健康づくりに貢献する姿勢と態度を身につけている。 (食DP11)【態度・志向性】多様化する現代の食生活に関心を持ち、それらを総合的に捉えることができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション 和菓子の種類と特徴・和菓子の用途による分類について1	野田	講義 映像・資料によるノートの作成	和菓子理論の内容を確認しておくこと 講義内容をまとめる	60
2 /	和菓子の種類と特徴・和菓子の用途による分類について2	野田	講義 映像・資料によるノートの作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
3 /	餡の種類と特徴、原料、製餡について	野田	講義 主な製餡の実食 映像・資料によるノートの作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
4 /	和菓子材料1 豆類、米粉の種類と特徴、用途について	野田	講義 主な豆類の指触 映像・資料によるノートの作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
5 /	和菓子材料2 寒天・その他の材料の種類と特徴、用途について	野田	講義 寒天・その他の材料の指触 映像・資料によるノートの作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
6 /	蒸し菓子の種類と特徴、加工について	野田	講義 映像・資料によるノートの作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
7 /	蒸し饅頭の種類と特徴、加工について	野田	講義 映像・資料によるノートの作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
8 /	栓蒸し菓子の種類と特徴、加工について	野田	講義 映像・資料によるノートの作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
9 /	流し菓子の種類と特徴、加工について	野田	講義 映像・資料によるノートの作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
10 /	平鍋焼き菓子の種類と特徴、加工について	野田	講義 映像・資料によるノートの作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
11 /	オープン菓子の種類と特徴、加工について	野田	講義 映像・資料によるノートの作成	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
12 /	練り菓子の種類と特徴、加工について	野田	講義 映像・資料によるノートの作成 小テスト	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
13 /	半生・干菓子の種類と特徴、加工について	野田	講義 映像・資料によるノートの作成 小テスト	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
14 /	現在の和菓子製造について	野田	講義 グループワーク ディスカッション	講義内容をまとめる 課題を完成させる	90
15 /	工芸菓子、その他の和菓子について まとめ	野田	講義 映像・資料によるノートの作成 まとめと反省のレポート作成	講義内容をまとめる	60
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
製菓理論（洋菓子）	前田 省三(非常勤)	1年次	前期	2	講義	製菓・製パン/選択	実務経験
							○
Theories and Survey of Confectionery (cake)							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・製菓衛生師試験受験資格を取得する。 ・製菓技術習得に必要な、製菓理論の基礎知識を習得する。							
授業の内容 菓子技能士1級を持ち、40年以上実務経験がある教員が指導する。 製菓理論（洋菓子）は、原材料知識の上に成り立つ「製法を中心にした理論」である。長い歴史の中で、多くの優れた製菓技術者たちが多くの失敗を繰り返しながら会得した実践的な知識を説明する。 製菓理論をより深く理解するために、授業の最初、最後に質問形式でのテストを行う。併せて、実習の中で感じた疑問や質問について解説する。							
教科書	なし						
参考書	『新板 お菓子「こつ」の科学』河田昌子著（柴田書店） 価格（本体1,800円＋税） 『美味しさを作る 熱の科学』佐藤秀美著（柴田書店） 価格（本体1,600円＋税）						
担当者からのメッセージ	プロの現場では、数値による工程管理が進んでいる。数値管理の根拠になるのは製菓理論。 経験的知識習得が製菓理論を学ぶうえで効果的と考える。 受講態度評価は、積極的、向上心、素直さを評価する。学習を深めるために質疑応答を重視する。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業の中での質疑応答で、解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	出席、授業態度を評価する				
	授業内試験	30	授業内での、口頭質疑を評価する				
	定期試験	40	製菓衛生師試験に準じた試験で評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける また、メール、実習レポートにて質問を受け付ける						
担当教員E-mail	info@e-palette.jp（前田）						
教員相互授業参観	全て公開する（事前にご連絡ください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（製DP1）【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 （製DP2）【知識・理解】製菓・製パンの専門家として活躍するための知識を身につけている。 （製DP3）【知識・理解】食の安全と健康の関わりを理解している。 （製DP4）【技能】製菓衛生師として現場に必要な専門的スキルと実践技術を修得している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	製菓衛生師資格取得と授業の進め方について	前田	講義、□答発表	予習、復習をふまえた質問を うける 授業では最後に質問、感想を 口頭で発表する	60
2 /	製菓全般について、知っておくべきこと	前田	講義、□答発表	予習、復習をふまえた質問を うける 授業では最後に質問、感想を 口頭で発表する	60
3 /	洋菓子の基本生地の製法と分類1 パイ生地の基本配合と応用	前田	講義、□答発表	予習、復習をふまえた質問を うける 授業では最後に質問、感想を 口頭で発表する	60
4 /	洋菓子の基本生地の製法と分類2 タルト生地の基本配合と応用	前田	講義、□答発表	予習、復習をふまえた質問を うける 授業では最後に質問、感想を 口頭で発表する	60
5 /	洋菓子の基本生地の製法と分類3 シュー生地の基本配合と応用	前田	講義、□答発表	予習、復習をふまえた質問を うける 授業では最後に質問、感想を 口頭で発表する	60
6 /	洋菓子の基本生地の製法と分類4 メレンゲ生地の基本配合と応用	前田	講義、□答発表	予習、復習をふまえた質問を うける 授業では最後に質問、感想を 口頭で発表する	60
7 /	洋菓子の基本生地の製法と分類5 共立てスポンジ生地の基本配合と応用	前田	講義、□答発表	予習、復習をふまえた質問を うける 授業では最後に質問、感想を 口頭で発表する	60
8 /	洋菓子の基本生地の製法と分類6 別立てスポンジ生地の基本配合と応用	前田	講義、□答発表	予習、復習をふまえた質問を うける 授業では最後に質問、感想を 口頭で発表する	60
9 /	洋菓子の基本生地の製法と分類7 バターケーキ生地の基本配合と応用	前田	講義、□答発表	予習、復習をふまえた質問を うける 授業では最後に質問、感想を 口頭で発表する	60
10 /	洋菓子の基本生地の製法と分類8 プリン生地の基本配合と応用	前田	講義、□答発表	予習、復習をふまえた質問を うける 授業では最後に質問、感想を 口頭で発表する	60
11 /	洋菓子の基本生地の製法と分類9 クリームの基本配合と応用	前田	講義、□答発表	予習、復習をふまえた質問を うける 授業では最後に質問、感想を 口頭で発表する	60
12 /	洋菓子の基本生地の製法と分類10 グラスの基本配合と応用	前田	講義、□答発表	予習、復習をふまえた質問を うける 授業では最後に質問、感想を 口頭で発表する	60
13 /	洋菓子の基本生地の製法と分類11 コンフィズリーの基本配合と応用	前田	講義、□答発表	予習、復習をふまえた質問を うける 授業では最後に質問、感想を 口頭で発表する	60
14 /	洋菓子の基本生地の製法と分類12 チョコレートを使った生地、クリームの基本 配合と応用	前田	講義、□答発表	予習、復習をふまえた質問を うける 授業では最後に質問、感想を 口頭で発表する	60
15 /	洋菓子の基本生地の製法と分類13 工芸菓子の基本配合と応用	前田	講義、□答発表	予習、復習をふまえた質問を うける 授業では最後に質問、感想を 口頭で発表する	60
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
製パン理論	今井 悠輔(非常勤)	1年次	前期	2	講義	製菓・製パン/選択	実務経験
							○
Breadmaking theory							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・長い歴史のあるパン文化に興味を持って、パンを作る楽しさ、作る喜びを感じてパンを好きになる。 ・製パン技術習得のため、必要な製パン理論の基本知識を習得する。							
授業の内容 製パン実務経験10年以上の講師が製パンに必要な機械と器具類、原材料の知識、ヨーロッパを中心とした世界のパンの製造法を理論として学習する。 実習の中で感じた疑問や質問について解説し、製パン法を理論的に学び、製パン自習の習熟度を効果的に高める授業とする。							
教科書	『製菓衛生師全書』 日本菓子教育センター（日本菓子教育センター） 価格（本体3,250円+税）						
参考書	『パン「こつ」の科学』 吉野精一（柴田書店） 価格（本体1600円+税）						
担当者からのメッセージ	いろいろなパンを見て、食べて、パンに関する本を読み、多くのパンを知って、興味を持ってください。受講態度については、積極的な質問、向上心、素直さを評価する。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された課題は、次回返却時に解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験						
	定期試験	80	理解度確認のためのテストを実施				
	レポート						
	その他	20	復習を兼ねた課題を考える				
	自由記載						
オフィスアワー	授業終了後にその教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	yu_imai@taneya.co.jp（今井）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（製DP1）【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 （製DP2）【知識・理解】製菓・製パンの専門家として活躍するための知識を身につけている。 （製DP3）【知識・理解】食の安全と健康の関わりを理解している。 （製DP4）【技能】製菓衛生師として現場に必要な専門的スキルと実践技術を修得している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	パンの歴史とその文化 パンとは	今井	講義	講義内容をまとめる	60
2 /	パンの分類	今井	講義	講義内容をまとめる	60
3 /	パンの原材料について 製パンにおける小麦粉と水の役割	今井	講義	講義内容をまとめる	60
4 /	製パンにおける塩と砂糖の役割	今井	講義	講義内容をまとめる	60
5 /	製パンにおける酵母の役割	今井	講義	講義内容をまとめる	60
6 /	製パンにおける卵、油脂の役割	今井	講義	講義内容をまとめる	60
7 /	製パン工程 計量、ミキシング	今井	講義	講義内容をまとめる	60
8 /	生地発酵の目的	今井	講義	講義内容をまとめる	60
9 /	生地成形から焼成 製パン工程のまとめ	今井	講義	講義内容をまとめる	60
10 /	製パン法 直捏ね法と中種法	今井	講義	講義内容をまとめる	60
11 /	その他の製パン法	今井	講義	講義内容をまとめる	60
12 /	パンの種類について 伝統的なフランス、イギリスのパン	今井	講義	講義内容をまとめる	60
13 /	伝統的なイタリア、ドイツのパン	今井	講義	講義内容をまとめる	60
14 /	日本、その他のパン	今井	講義	講義内容をまとめる	60
15 /	パンの製造のまとめ	今井	講義	講義内容をまとめる	60
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
製菓基礎実習(和菓子)	河地 章子(非常勤)	1年次	前期	2	実習	製菓・製パン/選択	○
							実務経験
							○
Confectionery advanced laboratory (Japanese seewt)							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・和菓子作りに興味を持ち、製菓衛生師免許取得のために必要な知識・技術を習得する。							
授業の内容 担当教員は、江戸時代より13代続く老舗和菓子店「藤屋内匠」に勤務し、主に生菓子、焼菓子、カステラ、干菓子等の製造をまかされている。1級菓子製造技能士(和菓子製造)の資格もいかし、指導をする。 和菓子は弥生式時代の、農耕の始まりより、人々の生活様式、気候風土、神事、仏事等の年中行事に知恵が動いて、自然に発生致した。その後唐菓子、点心、南蛮菓子の影響を受け、創意工夫の上、江戸時代中期に概ね完成し、現代に至っては、人間の五感を満たす食文化である。 この歴史を踏まえて、基本的な餡煉りから、生菓子、干菓子の代表的なお菓子を、基礎から実習のうえ、地域に密着した和菓子文化の伝承が得られる授業にする。							
教科書	『製菓衛生師全書』 日本菓子教育センター (日本菓子教育センター) 価格(本体3,250円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	和菓子には、季節ごとのお菓子があり、さくら餅を見たら春だなとか、水ようかんを見たら夏だなと季節を感じることができます。そして、和菓子の色彩、デザインは美しく、見て味わうだけでなくお菓子の名前「菓銘」を耳で聞いて、楽しむことができます。日本の文化のすばらしさや、おもてなしの心を伝えていける和菓子作りをめざします。受講態度においては、積極的に、実習をしているかを見ます。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出されたレポートは、コメントをつけて毎回返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	積極的に実習しているかを見る				
	授業内試験	30	理解度確認のための実技テストを実施(3製品)				
	定期試験	20	理解度確認のための筆記テストを実施				
	レポート	20	内容を重視				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了時に教室で質問を受け付ける 前もって聞いていけば、対応も丁寧になる						
担当教員E-mail	fujiya1661@agate.plala.or.jp (河地)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(製DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 (製DP3)【知識・理解】食の安全と健康の関わりを理解している。 (製DP6)【技能】サービス接遇に活かせる技術やコミュニケーション力、経営感覚を身につけている。 (製DP9)【思考・判断・表現】製菓の現場で活躍するための創造性と判断力を持っている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	道具の説明、扱い方 粒餡、鹿の子	河地	実習内容の説明、デモ、実習、試食	実習内容をまとめる	60
2 /	小豆漉し餡、葉饅頭（小麦粉饅頭）	河地	実習内容の説明、デモ、実習、試食	実習内容をまとめる	60
3 /	小豆漉し餡、桜餅（道明寺製）	河地	実習内容の説明、デモ、実習、試食	実習内容をまとめる	60
4 /	薯蕷饅頭（上用饅頭）	河地	実習内容の説明、デモ、実習、試食	実習内容をまとめる	60
5 /	羽二重餅の粉、いちご大福	河地	実習内容の説明、デモ、実習、試食	実習内容をまとめる	60
6 /	平鍋焼き菓子、どら焼き	河地	実習内容の説明、デモ、実習、試食	実習内容をまとめる	60
7 /	流し菓子、錦玉	河地	実習内容の説明、デモ、実習、試食	実習内容をまとめる	60
8 /	流し菓子、葛饅頭	河地	実習内容の説明、デモ、実習、試食	実習内容をまとめる	60
9 /	流し菓子、練羊羹、白漉し餡	河地	実習内容の説明、デモ、実習、試食	実習内容をまとめる	60
10 /	オープン焼き菓子、乳化焼き菓子	河地	実習内容の説明、デモ、実習、試食	実習内容をまとめる	60
11 /	オープン焼き菓子、栗饅頭 練切餡	河地	実習内容の説明、デモ、実習、試食	実習内容をまとめる	60
12 /	練切餡の季節生菓子	河地	実習内容の説明、デモ、実習、実技試験 試食	実習内容をまとめる	60
13 /	きんとん、外郎	河地	実習内容の説明、デモ、実習、実技試験 試食	実習内容をまとめる	60
14 /	赤飯、近江八景、大津画落雁	河地	実習内容の説明、デモ、実習、ビデオ学習 試食	実習内容をまとめる	60
15 /	まとめ	河地	実習内容の説明、デモ、実習、試食	1 から15までのプリントを復習する	60
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
製菓基礎実習(洋菓子)	前田 省三(非常勤)	1年次	前期	2	実習	製菓・製パン/必修	実務経験
							○
Confectionery basic laboratory (cake)							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・洋菓子基本生地の製法と知識を実習を通じて習得をする。 ・洋菓子製造の基本技術を、実習を通じて習得する。 ・業界の一般的な知識を習得をする。							
授業の内容 菓子技能士1級を持ち、40年以上実務経験がある教員が指導する。 洋菓子の分野は幅広く、その種類も多岐にわたる。構成する生地やクリームも多種類ある。この製菓基礎実習では、製菓理論とあわせて、生地体系の全体を理解しながら、基本生地、基本クリームの製法と知識の習得を目指す。ケーキの作り方を学ぶという知力重視ではなく、洋菓子の多様性を学ぶ、感性を磨くというイメージで、授業を進めていくことに重きを置き授業を進める。							
教科書	なし						
参考書	『少量で美味しいフランス菓子のためのルセット第1巻～第6巻』 弓田 亨 著(イル・ブルーシュル・ラ・セーヌ企画) 価格(12,857円) 『プロのためのわかりやすいフランス菓子』 川北末一著 (辻製菓専門学校) 価格(7,020円)						
担当者からのメッセージ	実習に使う材料は本物を使います。極力、添加物などを含まないものを選んで使用する。併せて、なぜその材料を選ぶかの考え方も含めて説明する。本物だけが持つ香りや味を、五感を通じて経験し記憶する。この経験値が、豊かな表現力となる。受講態度は、チームワークに協力的か、誠実に学ぼうとしているか評価する。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出されたレポートは、コメントをつけて返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	40	授業態度を評価する				
	授業内試験	20	実技試験(メッセージプレート)				
	定期試験						
	レポート	40	提出しているか、内容がしっかり記録されているか、再現性はあるかを評価する				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける また、メール実習レポートにて質問を受け付ける						
担当教員E-mail	info@e-palette.jp (前田)						
教員相互授業参観	全て公開する(事前にご連絡をお願いします)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(製DP4)【技能】製菓衛生師として現場に必要な専門的技術と実践技術を修得している。 (製DP5)【技能】多様化する食のニーズに対応できる技術を有し、応用能力を修得している。 (製DP7)【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 (製DP9)【思考・判断・表現】製菓の現場で活躍するための創造性と判断力を持っている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	授業の準備、進め方の説明、道具の扱い方、 基本絞り検定 基本生地 メレンゲココナッツ	前田	実習内容の説明、デモ→実習→絞り検定→試食	正確な計量とチームワークでの作業の上で、原材料の特性、製法を理解するために予習、復習をする	60
2 /	基本絞り検定 ラング・ド・シャー プール・ドゥ・ネージュ	前田	実習内容の説明、デモ→実習→絞り検定→試食	正確な計量とチームワークでの作業の上で、原材料の特性、製法を理解するために予習、復習をする	60
3 /	基本絞り検定 シェルサブレ クロッカソ	前田	実習内容の説明、デモ→実習→絞り検定→試食	正確な計量とチームワークでの作業の上で、原材料の特性、製法を理解するために予習、復習をする	60
4 /	シュー・ア・ラ・クレーム 基本生地 パーター・シュー 基本クリーム クレーム・パテシエル	前田	実習内容の説明、デモ→実習→試食	正確な計量とチームワークでの作業の上で、原材料の特性、製法を理解するために予習、復習をする	60
5 /	ダックワーズ 基本生地 フォン・ド・ダックワーズ 基本クリーム クレーム・オ・プール	前田	実習内容の説明、デモ→実習→試食	正確な計量とチームワークでの作業の上で、原材料の特性、製法を理解するために予習、復習をする	60
6 /	苺のショートケーキ 基本生地 パーター・ジェノワーズ 基本クリーム クレーム・シャンティエ	前田	実習内容の説明、デモ→実習→試食 生地比重検定	正確な計量とチームワークでの作業の上で、原材料の特性、製法を理解するために予習、復習をする	60
7 /	シフォンケーキ、カスタードプリン、クレームブリュレ 基本生地 シフォンケーキ、アパレイユ	前田	実習内容の説明、デモ→実習→試食	正確な計量とチームワークでの作業の上で、原材料の特性、製法を理解するために予習、復習をする	60
8 /	タルトポワール 基本生地 パートシュクレ、クレームダイヤモンド	前田	実習内容の説明、デモ→実習→試食	正確な計量とチームワークでの作業の上で、原材料の特性、製法を理解するために予習、復習をする	60
9 /	タルトパナヌ ケーキ・オ・パナヌ	前田	実習内容の説明、デモ→実習→試食	正確な計量とチームワークでの作業の上で、原材料の特性、製法を理解するために予習、復習をする	60
10 /	マドレーヌ フィナンシェ パン・ド・ジェーヌ	前田	実習内容の説明、デモ→実習→試食	正確な計量とチームワークでの作業の上で、原材料の特性、製法を理解するために予習、復習をする	60
11 /	ガトーマルブレ ガトーウィークエンド・シトロン	前田	実習内容の説明、デモ→実習→試食	正確な計量とチームワークでの作業の上で、原材料の特性、製法を理解するために予習、復習をする	60
12 /	ガトーショコラ ケーキ・オ・フィグ	前田	実習内容の説明、デモ→実習→試食	正確な計量とチームワークでの作業の上で、原材料の特性、製法を理解するために予習、復習をする	60
13 /	チーズスフレ チーズタルト	前田	実習内容の説明、デモ→実習→試食	正確な計量とチームワークでの作業の上で、原材料の特性、製法を理解するために予習、復習をする	60
14 /	パターシューの応用 パリプレスト	前田	実習内容の説明、デモ→実習→試食	正確な計量とチームワークでの作業の上で、原材料の特性、製法を理解するために予習、復習をする	60
15 /	パターシューの応用 サントノーレ	前田	実習内容の説明、デモ→実習→試食	正確な計量とチームワークでの作業の上で、原材料の特性、製法を理解するために予習、復習をする	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
製菓基礎実習(製パン)	今井 悠輔(非常勤)	1年次	前期	2	実習	製菓・製パン/選択	○
							実務経験
							○
Confectionery basic laboratory (breadmaking)							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・パンの基本生地の製法と知識を実習を通じて習得する。 ・パン製造の基本技術を実習を通じて習得する。							
授業の内容 製パン実務経験10年以上の講師が計量、仕込み、分割、成形、発酵管理、焼成、仕上げまできめ細やかな実習を行い、基本を習得する。 パンを作る楽しさ、喜びをも実感できる授業とする。							
教科書	なし						
参考書	その都度紹介する						
担当者からのメッセージ	パンの奥深さを知り、パンを作る楽しさを学んでほしい。 受講態度の評価は、デモをしっかり見ている、準備と片付けがきちんと出来ている、皆と協力して積極的に行動しているなどを重視する。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出された課題は次回返却時に解説をする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験	60	基本のバターロールを作る実技試験を行う				
	定期試験						
	レポート	40	実習記録をきちんとつけ、まとめられているかどうか				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後にその教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	yu_imai@taneya.co.jp (今井)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(製DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 (製DP2)【知識・理解】製菓・製パンの専門家として活躍するための知識を身につけている。 (製DP3)【知識・理解】食の安全と健康の関わりを理解している。 (製DP4)【技能】製菓衛生師として現場に必要な専門的スキルと実践技術を修得している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	製パン実習に必要な器具などの取り扱い説明 バターロール	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
2 /	パンの基本材料と基本製法 ソフトフランス	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
3 /	パンの基本製法と副材料の応用 菓子パン1	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
4 /	包あんの基本技術 菓子パン2	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
5 /	いろいろな成形の方法 パン・オ・レ	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
6 /	全粒粉使用の製法 パン・コンプレ	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
7 /	ライ麦粉使用の製法 ライブレッド	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
8 /	揚げパンの製法 イースト・ドーナツ	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
9 /	製法のバリエーション ベーグル	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
10 /	製法のバリエーション ブリオッシュ	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
11 /	型詰め生地の基本製法 食パン	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
12 /	折り込み生地の基本製法 クロワッサン	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
13 /	折り込み生地の製法と副材料の応用 デニッシュ・ペストリー	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
14 /	伝統的なフランスパンの基本技術 バゲット	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
15 /	フランスパンのバリエーション 調理パン	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問 実技試験	実習内容をまとめる	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
製菓専門実習(洋菓子) I	前田 省三(非常勤)	1年次	後期	2	実習	製菓・製パン/選択	実務経験
							○
Confectionery advanced laboratory(cake) I							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・基本生地製の製法と知識を使い、組み立てるお菓子の実習を通じて基本と応用を学ぶ。 ・素材の違い、良し悪しを、五感を通じて経験して記憶する。 ・基本技術、基本レシピの応用を学ぶ。 授業の内容 <p>菓子技能士1級を持ち、40年以上実務経験がある教員が指導する。 本実習では、前期の製菓基礎実習(洋菓子)で身につけた技術、知識を基に、基本生地のパリエーションを使ったアントルメなどを実習する。合わせて素材の特性なども学習する。</p>							
教科書	なし						
参考書	『少量で美味しいフランス菓子のためのルセット第1巻～第6巻』 弓田 亨 著 (イル・ブルーシュル・ラ・セヌ企画) 価格(12,857円) 『プロのためのわかりやすいフランス菓子』 川北末一著 (辻製菓専門学校) 価格(7,020円)						
担当者からのメッセージ	実習に際して、添加物などが入った材料は使わずに、本物の材料だけを使っていきます。その中で、材料を選んでいく考え方も話しながら、本物の素材だけがもつ香りや味わいを、五感を通じて経験し記憶していただきたいと思います。ケーキの作り方を学ぶという知力重視ではなく、洋菓子の多様性を味わいながら学ぶ、感性を磨くというイメージで、授業を進めていきます。 受講態度は、チームワークに協力的か、積極的か、誠実に学ぼうとしているかを評価ポイントとする。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	レポートに、授業の中で感じたことや味わいの表現、再現できるようにポイントを書き込んでいく。提出されたレポートはコメントをつけて返却します。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	授業態度を評価する				
	授業内試験	10	実技試験(1製品)				
	定期試験						
	レポート	60	再現性があるレポート内容かを評価する(味わいの表現に客観性はあるかを評価する)				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける レポートに質問があれば書く						
担当教員E-mail	info@e-palette.jp (前田)						
教員相互授業参観	全て公開する(事前にご連絡をお願いします)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(製DP7)【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 (製DP8)【思考・判断・表現】自ら課題を立て、その課題の解決に取り組むことができる。 (製DP11)【態度・志向性】多様化する現代の食生活に関心を持ち、それらを総合的に捉えることができる。 (製DP12)【態度・志向性】主体的に判断・行動し、よりよい信頼関係や社会を築くための基本的な態度を身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	二種類のロールケーキ「プレーン、米粉」	前田	実習の内容説明 デモ→実習→試食、質問	正確な計量とチームワークでの作業の上で、材料、製法によって変わる学習内容を予習、復習する	60
2 /	二種類のマカロン「バニラ・ショコラ」	前田	実習の内容説明 デモ→実習→試食、質問	正確な計量とチームワークでの作業の上で、材料、製法によって変わる学習内容を予習、復習する	60
3 /	軽い味わいのバターケーキ「苺、ショコラ」	前田	実習の内容説明 デモ→実習→試食、質問	正確な計量とチームワークでの作業の上で、材料、製法によって変わる学習内容を予習、復習する	60
4 /	エンガディーネ 基本生地 パートシュクレ	前田	実習の内容説明 デモ→実習→試食、質問	正確な計量とチームワークでの作業の上で、材料、製法によって変わる学習内容を予習、復習する	60
5 /	タルトフレーズ 基本生地 パートシュクレ	前田	実習の内容説明 デモ→実習→試食、質問	正確な計量とチームワークでの作業の上で、材料、製法によって変わる学習内容を予習、復習する	60
6 /	タルト・シトロン 基本生地 パートプリゼ	前田	実習の内容説明 デモ→実習→試食、質問	正確な計量とチームワークでの作業の上で、材料、製法によって変わる学習内容を予習、復習する	60
7 /	キャラメルボンムのタルト クリームタルト 基本生地 パートプリゼ	前田	実習の内容説明 デモ→実習→試食、質問	正確な計量とチームワークでの作業の上で、材料、製法によって変わる学習内容を予習、復習する	60
8 /	仕上がり試験を行う ピティビエマロン フロランタン 基本生地 パート・フィユタージュ	前田	実習の内容説明 デモ→実習→試食、質問	正確な計量とチームワークでの作業の上で、材料、製法によって変わる学習内容を予習、復習する	60
9 /	モンブラン 基本生地 シュクセ	前田	実習の内容説明 デモ→実習→試食、質問	正確な計量とチームワークでの作業の上で、材料、製法によって変わる学習内容を予習、復習する	60
10 /	ミゼラブル 基本生地 ビスキュイダマンド	前田	実習の内容説明 デモ→実習→試食、質問	正確な計量とチームワークでの作業の上で、材料、製法によって変わる学習内容を予習、復習する	60
11 /	スフレショコラ、スフレショコラブラン シュ・テェベール	前田	実習の内容説明 デモ→実習→試食、質問	正確な計量とチームワークでの作業の上で、材料、製法によって変わる学習内容を予習、復習する	60
12 /	ガトーヴァニユ 基本生地 フランジパーヌ	前田	実習の内容説明 デモ→実習→試食、質問	正確な計量とチームワークでの作業の上で、材料、製法によって変わる学習内容を予習、復習する	60
13 /	ザッハトルテ ブラウニー 基本生地 ザッハマッセ	前田	実習の内容説明 デモ→実習→試食、質問	正確な計量とチームワークでの作業の上で、材料、製法によって変わる学習内容を予習、復習する	60
14 /	シャルロットポワール 基本生地 ビスキュイ・ア・ラ・キュイェール	前田	実習の内容説明 デモ→実習→試食、質問	正確な計量とチームワークでの作業の上で、材料、製法によって変わる学習内容を予習、復習する	60
15 /	オペラ 基本生地 ビスキュイジョコンド	前田	実習の内容説明 デモ→実習→試食、質問	正確な計量とチームワークでの作業の上で、材料、製法によって変わる学習内容を予習、復習する	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
製菓専門実習(洋菓子)Ⅱ	石井 明(専 任)	1年次	後期	2	実習	製菓・製パン/選択	○
							実務経験
							○
Confectionery advanced laboratory(sweets) Ⅱ							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・作業工程が多くなり、考えながらスピードアップ出来るようになる。 ・作業一つ一つの意味を知り作ることに活かせる。 ・外部講師を招き、専門的な技術を習得する。							
授業の内容 製菓業界での勤務経験がある者が、製菓実習を指導する。 学んだ技術を取り入れながら、より実践的レシピの実習により、基本生地とムースやクリームを組み立て方でアントルメを学び、知識と技術の向上を目指す。 外部講師を招き、専門的な技術を学ぶ。							
教科書	なし						
参考書	プロのためのわかりやすいフランス菓子 川北末一著 柴田書店 価格(本体6,500円+税)						
担当者からのメッセージ	レポートに20%おいています。レポートは毎回提出するようにしてください。ポイントや覚えたことはしっかり記入してください。 受講態度に50%おいています。デモをしっかり見ているかどうかと、真面目に積極的に実習を行っているかを主にみます。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出されたレポートは、コメントをつけて翌週に返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	真面目に取り組んでいるか				
	授業内試験	30	実技試験(ショートケーキ)				
	定期試験						
	レポート	20	ポイントや覚えたことがしっかり記入されているかで評価				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	石井研究室 水曜日 16時30分～18時30分 メールでの質問・相談を随時受け付ける 件名に学籍番号氏名を入れること						
担当教員E-mail	a-ishii@sumire.ac.jp (石井)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(製DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 (製DP2)【知識・理解】製菓・製パンの専門家として活躍するための知識を身につけている。 (製DP4)【技能】製菓衛生師として現場で必要な専門的スキルと実践技術を修得している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	レアチーズケーキ パータ・ボンブを使ったレアチーズケーキ	石井	説明、デモンストレーション、 実習、まとめ	実習内容をレポートにまとめる	60
2 /	外部講師を招いた工藝和菓子	石井 外部講師	説明、デモンストレーション、 実習、まとめ	実習内容をレポートにまとめる	60
3 /	外部講師を招いた工藝和菓子応用	石井 外部講師	説明、デモンストレーション、 実習、まとめ	実習内容をレポートにまとめる	60
4 /	外部講師を招いたチョコレート細工	石井 外部講師	説明、デモンストレーション、 実習、まとめ	実習内容をレポートにまとめる	60
5 /	外部講師を招いたマジパン細工	石井 外部講師	説明、デモンストレーション、 実習、まとめ	実習内容をレポートにまとめる	60
6 /	外部講師を招いた飴細工	石井 外部講師	説明、デモンストレーション、 実習、まとめ	実習内容をレポートにまとめる	60
7 /	サンマルク パータ・ボンブとキャラメリゼの仕方	石井	説明、デモンストレーション、 実習、まとめ	実習内容をレポートにまとめる	60
8 /	ティラミス クレーム・マスカルポーネの製法	石井	説明、デモンストレーション、 実習、まとめ	実習内容をレポートにまとめる	60
9 /	ムース・オ・ショコラ パータ・ボンブを使ったチョコレートムース の製法	石井	説明、デモンストレーション、 実習、まとめ	実習内容をレポートにまとめる	60
10 /	テ・ベール パバロアの応用で抹茶ムース	石井	説明、デモンストレーション、 実習、まとめ	実習内容をレポートにまとめる	60
11 /	ショートケーキ 生地(共立て)とナッペの仕方	石井	説明、デモンストレーション、 実習、まとめ	実習内容をレポートにまとめる	60
12 /	ココ・カフェ アングレーズベースでココナッツとコーヒー の製法	石井	説明、デモンストレーション、 実習、まとめ	実習内容をレポートにまとめる	60
13 /	ムース・オ・フリーズ イタリアンメレンゲを使ったいちごのムース の製法	石井	説明、デモンストレーション、 実習、まとめ	実習内容をレポートにまとめる	60
14 /	ショコラ・ブラン シュトロイゼルとホワイトチョコムース(乳 化)	石井	説明、デモンストレーション、 実習、まとめ	実習内容をレポートにまとめる	60
15 /	実技試験(ショートケーキ)	石井	説明、実習、まとめ	実習内容をレポートにまとめる	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
製菓専門実習(技術)	石井 明(専 任)	1年次	前期	2	実習	製菓・製パン/選択	○
							実務経験
							○
Confectionery advanced laboratory(skill)(technique)							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・将来、菓子製造をするために必要な基本的技術を習得する。							
授業の内容 製菓業界で勤務経験がある者が製菓実習を指導する。 菓子製造に必要な基本的な技術を繰り返し練習する。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	繰り返し練習あるのみ。 基本的技術の習得を中心とした内容のため、地道な作業も多い。 受講態度は真面目に取り組んでいるかどうかで判断します。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出されたレポートは、コメントをつけて返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	真面目に取り組んでいるかどうかを重視する				
	授業内試験	30	実技試験(デコレーションケーキ)				
	定期試験						
	レポート	20	学んだ事やポイントがしっかり記入されているかどうかで判断する				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	石井研究室 月曜日 16時30分~18時30分 メールでの質問・相談を随時受け付ける 件名に学籍番号氏名を入れること						
担当教員E-mail	a-ishii@sumire.ac.jp (石井)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(製DP2)【知識・理解】製菓・製パンの専門家として活躍するための知識を身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション 調理器具の使用方法及び基本的な技術の説明	石井	説明、デモンストレーション 実習、まとめ	実習内容をまとめる 練習する	60
2 /	パイピングの基本技術と プランマンジェ	石井	説明、デモンストレーション 実習、まとめ	実習内容をまとめる 練習する	60
3 /	パイピングの応用技術と チュイル	石井	説明、デモンストレーション 実習、まとめ	実習内容をまとめる 練習する	60
4 /	絞りの基本技術と アイシングクッキー生地	石井	説明、デモンストレーション 実習、まとめ	実習内容をまとめる 練習する	60
5 /	絞りの応用技術と アイシングクッキー仕上げ	石井	説明、デモンストレーション 実習、まとめ	実習内容をまとめる 練習する	60
6 /	デコレーションの基本技術と デコレーションケーキ	石井	説明、デモンストレーション 実習、まとめ	実習内容をまとめる 練習する	60
7 /	デコレーションの応用技術と フランポワーズムース	石井	説明、デモンストレーション 実習、まとめ	実習内容をまとめる 練習する	60
8 /	パレットナイフの基本技術と ロールケーキ	石井	説明、デモンストレーション 実習、まとめ	実習内容をまとめる 練習する	60
9 /	パレットナイフの応用技術と スクエアケーキ	石井	説明、デモンストレーション 実習、まとめ	実習内容をまとめる 練習する	60
10 /	包丁の研ぎ方と包丁の基本技術 課題	石井	説明、デモンストレーション 実習、まとめ	実習内容をまとめる 練習する	60
11 /	ケーキカットの基本技術 ショートケーキ	石井	説明、デモンストレーション 実習、まとめ	実習内容をまとめる 練習する	60
12 /	フルーツカットの基本技術と パイ生地(フィクチャージュラピッド)	石井	説明、デモンストレーション 実習、まとめ	実習内容をまとめる 練習する	60
13 /	ケーキカットの応用技術と ミルフィーユ	石井	説明、デモンストレーション 実習、まとめ	実習内容をまとめる 練習する	60
14 /	フルーツカットの応用技術と 課題練習	石井	説明、デモンストレーション 実習、まとめ	実習内容をまとめる 練習する	60
15 /	実技試験 (デコレーションケーキ)	石井	説明、実習、まとめ	実習内容をまとめる 練習する	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
製菓専門実習(製パン)	今井 悠輔(非常勤)	1年次	後期	2	実習	製菓・製パン/選択	○
							実務経験
							○
Confectionery advanced laboratory (breadmaking)							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・素材の違いなどを経験し、実習を通じて基本技術と基本レシピの応用を学ぶ。 ・作業のスピードアップを目指し、知識と技術の向上を目指す。							
授業の内容 製パン実務経験10年以上の講師が学んだ技術を取り入れながら、素材や製法の違いによる変化を経験し、知識と技術の向上を目指す。							
教科書	なし						
参考書	その都度紹介する						
担当者からのメッセージ	パンを作る楽しさや奥深さを学んで欲しい。 受講態度の評価は、デモを真剣に聞いている、準備と片付けがきちんと出来ている、皆と協力して積極的に行動しているなどを重視する。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出された課題は、次回返却時に解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験	60	フランスパンのバリエーションを作る実技試験を行う(1製品)				
	定期試験						
	レポート	40	分かりやすく、きちんとまとめられているかどうか				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	yu_imai@taneya.co.jp (今井)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(製DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 (製DP2)【知識・理解】製菓・製パンの専門家として活躍するための知識を身につけている。 (製DP3)【知識・理解】食の安全と健康の関わりを理解している。 (製DP4)【技能】製菓衛生師として現場に必要な専門的スキルと実践技術を修得している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	使用副材料による製品製法の変化 菓子パン	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
2 /	副材料使用の調理パン製法 焼き込み調理パン	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
3 /	型詰めパンの種類と製法 食パンのバリエーション	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
4 /	バゲットの製法技術 バゲットのバリエーション	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
5 /	デュラム小麦使用のパン ソフトフランスのバリエーション	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
6 /	米粉使用のパン 米粉パンのバリエーション	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
7 /	赤ワインを使用したパン カンパーニュのバリエーション	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
8 /	ヨーロッパの伝統的なパン イタリアのパン	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
9 /	ヨーロッパの伝統的なパン ドイツのパン	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
10 /	ヨーロッパの伝統的なパン フランスのパン	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
11 /	伝統的なクリスマスのパン シュトレン	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
12 /	和素材を使用したパン 国産小麦のパンのバリエーション	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
13 /	折り込み生地応用 デニッシュ・ペストリー	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
14 /	自家製酵母を使用した基本製法1 牛乳種とヨーグルトのパン	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
15 /	自家製酵母を使用した基本製法2 レーズン種のレーズンパン	今井	実習内容の説明 デモ→実習→試食、質問	実習内容をまとめる	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
製菓特別実習	石井 明(専 任)	1年次	後期集中	1	実習	製菓・製パン/選択	○
							実務経験
							○
Confectionery special laboratory							
資格等取得との関連	製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 ・インターン先を決め体験学習をする。 ・経験したことを活かして学ぶ。							
授業の内容 製菓業界で勤務経験がある者が製菓実習を指導する。 製菓専門科目で学んだ内容を基礎として製菓業務の実際を体験し理解する。 現場に参加し、実践することにより製菓衛生師としての資質、自覚、能力を身につけていく。 実習の事前、事後指導は、実習を効果的かつ円滑に進めていくために実習のねらい、目的を十分に認識して備え、実習に臨むものとしての心構え、意欲の向上を図る。 実習は、各小グループに分かれて行う。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	この実習体験をこれからの課題を解決していく手がかりとして活かせるようにする。 受講態度の評価は、説明を真剣に聞いているかを重視する。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された課題は、次回返却時に解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	真面目に取り組んでいるかで判断				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	20	学んだことを記入し、今後にどのように活かしていけるかが、記入されているかで判断				
	その他	60	各実習施設での評価				
	自由記載						
オフィスアワー	石井研究室 水曜日 16時30分～18時30分 メールでの質問・相談を随時受け付ける 件名に学籍番号氏名を入れること						
担当教員E-mail	a-ishii@sumire.ac.jp (石井)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(製DP1)【知識・理解】豊かな食生活に貢献できる製菓衛生師として、専門的な知識を身につけている。 (製DP2)【知識・理解】製菓・製パンの専門家として活躍するための知識を身につけている。 (製DP4)【技能】製菓衛生師として現場に必要な専門的技術と実践技術を修得している。 (製DP7)【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 (製DP9)【思考・判断・表現】製菓の現場で活躍するための創造性と判断力を持っている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	実習の意義と目的、内容の理解	石井	説明	説明内容をまとめる	60
2 /	実習方法、心得	石井	説明	説明内容をまとめる	60
3 /	インターンシップ1日目 挨拶、準備、片付けなど	石井 インターン シップ先	インターンシップ先にて実 習	実習内容をまとめる	60
4 /	インターンシップ2日目 挨拶、準備、片付けなど	石井 インターン シップ先	インターンシップ先にて実 習	実習内容をまとめる	60
5 /	インターンシップ3日目 販売、製造など	石井 インターン シップ先	インターンシップ先にて実 習	実習内容をまとめる	60
6 /	インターンシップ4日目 販売、製造など	石井 インターン シップ先	インターンシップ先にて実 習	実習内容をまとめる	60
7 /	インターンシップ5日目 販売、製造など	石井 インターン シップ先	インターンシップ先にて実 習	実習内容をまとめる	60
8 /	実習を終えての報告会 1回生と合同	石井	発表、報告	報告会の内容をまとめる	60
9 /	これからの課題と今後に向けて	石井	グループ討議	討議内容をまとめる	60
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
マーケティング論(生活)	矢嶋 聡(非常勤)	1年次	後期	2	講義	選択	○
							実務経験
							○
Marketing Theory							
資格等取得との関連	フードスペシャリスト資格の必修、製菓衛生師試験受験資格の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> 事例演習をとおしてマーケティングの意義を理解できる。 規模が小さな企業がとるべきマーケティング活動の実践例をとおして、自分なりに読み取り、解釈し、考える応用力が習得できる。 マーケティングに関する課題についてグループディスカッションしながら、相手の話を聞く力や自分の考えを相手に伝えるコミュニケーション力を身につける。 							
授業の内容 <p>商工会議所で経営指導員を経験し、中小企業のマーケティング戦略作成に数多く関わった教員が実践事例を折り込みながら授業を行う。マーケティングの基本的な考え方、視点や切り口（フレームワーク）を事例を使って説明する。説明の後、課題を出すので、いくつかのフレームワークを使って実際に分析を行う。分析は1人でするのではなく、グループに分かれて検討する。ほかの人の意見やアイデアに耳を傾けながら、自分の意見も相手に伝わるように発表してほしい。グループで意見交換した後、まとめたものをグループごとに発表する。できるだけクラス全員の方が発表できる機会をつくるように努めるので、積極的に参加してほしい。また、毎回小テストを実施して学んだ知識の定着を図る。</p>							
教科書	なし						
参考書	『スモールビジネス・マーケティング』岩崎邦彦（中央経済社）価格（本体2,000円＋税） 『マーケティング戦略 第5版』和田充夫ほか（有斐閣アルマ）価格（本体2,000円＋税） 『消費者行動論』青木幸弘ほか（有斐閣アルマ）価格（本体2,200円＋税）						
担当者からのメッセージ	マーケティングは過去の事実や現状に基づき、商品・サービスの開発・改良をしながら将来の顧客を開拓・維持していくことに主眼が置かれる。将来のことを話し合うのであるから、たった1つの正解はないだろう。だからこそ、さまざまな人がさまざまな意見やアイデアを出しながら、できるだけ最善な答えに近づけることが必要になる。みなさんはぜひ企業のマーケティング担当者になったつもりで楽しんで授業に参加してほしい。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	前回の授業の内容に基づいて小テストを実施する。小テストは択一式または語句の穴埋め式で10問程度出題する。結果は、次の授業の最初に解答を加えて返却する。レポートは、小テストを実施しない日にその日の授業で学んだことを書いて提出すること。次回授業の冒頭に2～3事例取り上げて全員で共有する。定期試験は、論述式とする。授業をとおして学んだマーケティングに関するフレームワークを使って論じてほしい。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	1人につき1回のディスカッションで3つ以上の意見を出すこと				
	授業内試験	30	各回小テストを実施します（7割以上の正解を目指すこと）				
	定期試験	30	マーケティングに関するフレームワークを使って論述すること				
	レポート	20	小テストを実施しないときはその日の授業で学んだことをレポートし提出すること				
	その他						
自由記載	積極的に参加してください。きっと社会人になって役に立つ経験ができると思います						
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける メールでの質問は大歓迎です 疑問に思ったことはメールで知らせてください						
担当教員E-mail	4726alfagt@gmail.com（矢嶋）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（食DP8）【思考・判断・表現】自ら課題を立て、その課題の解決に取り組むことができる。 （食DP12）【態度・志向性】主体的に判断・行動し、よりよい信頼関係や社会を築くための基本的な態度を身につけている。 （製DP6）【技能】サービス接遇に活かせる技術やコミュニケーション力、経営感覚を身につけている。 （製DP8）思考・判断・表現】自ら課題を立て、その課題の解決に取り組むことができる。 （製DP12）【態度・志向性】主体的に判断・行動し、よりよい信頼関係や社会を築くための基本的な態度を身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション マーケティング論で学ぶことの意義	矢嶋	講義、グループ分け	マーケティング論の全体の流れを把握すること	0
2 /	市場機会の発見1 環境分析(内部・外部要因) PEST分析	矢嶋	講義、グループディスカッション、小テスト	フレームワークの名称と使い方を理解すること 日常のニュースにアンテナを張ること	30
3 /	市場機会の発見2 VRIO分析	矢嶋	講義、グループディスカッション、小テスト	フレームワークの名称と使い方を理解すること 日常のニュースにアンテナを張ること	30
4 /	市場機会の発見3 SWOT分析	矢嶋	講義、グループディスカッション、小テスト	フレームワークの名称と使い方を理解すること 日常のニュースにアンテナを張ること	30
5 /	事例演習1 第2回目～4回目までの分析発表	矢嶋	グループディスカッション、発表	授業の内容を友人や家族に話してみる	30
6 /	STPマーケティング1 顧客の属性や分類	矢嶋	講義、グループディスカッション、小テスト	フレームワークの名称と使い方を理解すること 日常のニュースにアンテナを張ること	30
7 /	STPマーケティング2 標的顧客の選定、自社商品の特徴づけ	矢嶋	講義、グループディスカッション、小テスト	フレームワークの名称と使い方を理解すること 日常のニュースにアンテナを張ること	30
8 /	マーケティングミックス1 4つの戦略(製品戦略)	矢嶋	講義、グループディスカッション、小テスト	フレームワークの名称と使い方を理解すること 日常のニュースにアンテナを張ること	30
9 /	マーケティングミックス2 4つの戦略(価格戦略)	矢嶋	講義、グループディスカッション、小テスト	フレームワークの名称と使い方を理解すること 日常のニュースにアンテナを張ること	30
10 /	マーケティングミックス3 4つの戦略(コミュニケーション戦略)	矢嶋	講義、グループディスカッション、小テスト	フレームワークの名称と使い方を理解すること 日常のニュースにアンテナを張ること	30
11 /	マーケティングミックス4 4つの戦略(流通戦略)	矢嶋	講義、グループディスカッション、小テスト	フレームワークの名称と使い方を理解すること 日常のニュースにアンテナを張ること	30
12 /	事例演習2 第6回目～8回目までの分析発表	矢嶋	グループディスカッション、発表	授業の内容を友人や家族に話してみる	30
13 /	サービスマーケティング1 サービス・トライアングルの関係	矢嶋	講義、グループディスカッション、小テスト	フレームワークの名称と使い方を理解すること 自分の経験を振り返ること	30
14 /	サービスマーケティング2 働く従業員の満足	矢嶋	講義、グループディスカッション、小テスト	フレームワークの名称と使い方を理解すること 自分の経験を振り返ること	30
15 /	事例演習3 第13回目～14回目までの分析発表	矢嶋	グループディスカッション、発表	授業の内容を友人や家族に話してみる	30
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
教師論	笹倉千佳弘(専 任)	1年次	後期	2	講義	-	○
							実務経験
Thacher and Teaching Profession							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の必修						
授業の到達目標 ・教職の意義およびその専門性について理解する。 ・教師の役割、職務について理解する。							
授業の内容 教師という仕事は、成長途上にある無限の可能性を秘めた子どもたちを相手に教え、育み、そして自分も学び育んでいくという職業である。教える立場に立って、教職の難しさや厳しさだけでなく、そのやりがいも実感してもらいたいと考えている。授業ではバズセッションを多用する。							
教科書	『(仮)わかちあい』の共育学 齋藤尚志・笹倉千佳弘・井上寿美 (明石書店)						
参考書	『子どもを育てない親、親が育てない子ども－妊婦健診を受けなかった母親と子どもへの支援』井上寿美・笹倉千佳弘(生活書院) 『虐待ゼロのまちの地域擁護活動－施設で暮らす子どもの「子育ての社会化」と旧沢内村』井上寿美・笹倉千佳弘(生活書院)						
担当者からのメッセージ	本授業では、アクティブ・ラーニングの手法を取り入れているため、受講生の積極的な授業参加を受講態度の評価観点とする。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	授業時にミニテストを実施した際は、その問題を利用して授業内容の振り返りをおこなう。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	40	受講生の積極的な授業参加を受講態度の評価観点とする				
	授業内試験	30	基本的な事柄が理解できているかどうかを評価観点とする				
	定期試験						
	レポート	30	自分の言葉で論じることができているかどうかを評価観点とする				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	笹倉研究室 木曜日 12時40分～13時15分						
担当教員E-mail	c-sasakura@sumire.ac.jp (笹倉)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP7)【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 (食DP8)【思考・判断・表現】自ら課題を立て、その課題の解決に取り組むことができる。 (食DP9)【思考・判断・表現】食の現場で活躍するための創造性と判断力を持っている。 (食DP10)【態度・志向性】地域社会の健康づくりに貢献する姿勢と態度を身につけている。 (食DP12)【態度・志向性】主体的に判断・行動し、よりよい信頼関係や社会を築くための基本的な態度を身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	開講にあたって	笹倉	講義・グループワーク	予習：シラバスを読んで こと 復習：本授業全体の見通しを たてる	90
2 /	公教育の目的	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
3 /	教職の社会的意義	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
4 /	教職の職業的特徴	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
5 /	教職観の変遷	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
6 /	今日の教師に求められる役割	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
7 /	今日の教師に求められる資質能力	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
8 /	中間のまとめ	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
9 /	教員という職務の全体像	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
10 /	研修の意義及び制度上の位置付け	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
11 /	学び続けることの必要性	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
12 /	服務上・身分上の意義及び身分保障	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
13 /	チーム学校運営を必要とする社会的背景	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
14 /	チーム学校運営の具体的取組とその重要性	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
15 /	閉講にあたって	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
教育原理	笹倉千佳弘(専 任)	1年次	前期	2	講義	-	○
							実務経験
Principles of Education							
資格等取得との関連		栄養教諭二種免許の必修					
授業の到達目標 ・教育の思想と歴史について学び、教育活動に関する基礎的な知識を修得する。 ・学校教育の制度・目的・内容・方法について、原理的観点から理解する。 ・具体的な取り組みをとおして、学校と地域との連携、及び学校と地域との協働について理解する。 ・学校管理下で起こる事件、事故及び災害の実情を踏まえて、学校安全の目的と具体的な取り組みを理解する。							
授業の内容 教育の本質および教育を支える思想的、歴史的側面についての考察をとおして、教育をめぐる基本的な事項について理解し、教育そのものを多角的に検討することをとおして、教育を対象化・相対化する。授業ではバズセッションを多用する。							
教科書	『(仮)わかちあい』の共育学 齋藤尚志・笹倉千佳弘・井上寿美 (明石書店)						
参考書	井上寿美・笹倉千佳弘『子どもを育てない親、親が育てない子ども－妊婦健診を受けなかった母親と子どもへの支援』生活書院 井上寿美・笹倉千佳弘『虐待ゼロのまちの地域擁護活動－施設で暮らす子どもの「子育ての社会化」と旧沢内村』生活書院						
担当者からのメッセージ	本授業では、アクティブ・ラーニングの手法を取り入れているため、受講生の積極的な授業参加を受講態度の評価観点とする。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	授業時にミニテストを実施した際は、その問題を利用して授業内容の振り返りをおこなう。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	40	受講生の積極的な授業参加を受講態度の評価観点とする				
	授業内試験	30	基本的な事柄が理解できているかどうかを評価観点とする				
	定期試験						
	レポート	30	自分の言葉で論じることができているかどうかを評価観点とする				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	笹倉研究室 木曜日 12時40分～13時15分						
担当教員E-mail	c-sasakura@sumire.ac.jp (笹倉)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP7)【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 (食DP8)【思考・判断・表現】自ら課題を立て、その課題の解決に取り組むことができる。 (食DP9)【思考・判断・表現】食の現場で活躍するための創造性と判断力を持っている。 (食DP10)【態度・志向性】地域社会の健康づくりに貢献する姿勢と態度を身につけている。 (食DP12)【態度・志向性】主体的に判断・行動し、よりよい信頼関係や社会を築くための基本的な態度を身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	開講にあたって	笹倉	講義・グループワーク	予習：シラバスを読んで こと 復習：本授業全体の見直しを たてる	90
2 /	教育学の諸概念	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
3 /	教育の本質と目標	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
4 /	学校教育を成り立たせている諸要素とそれらの相互関係	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
5 /	家族と社会による教育の歴史	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
6 /	近代教育制度の成立と展開	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
7 /	現代社会における教育課程	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
8 /	家庭や子どもにかかわる教育思想	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
9 /	学校や学習にかかわる教育思想	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
10 /	代表的な教育思想家	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
11 /	代表的な教育実践	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
12 /	学校をめぐる近年の状況変化とそれらへの対応	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
13 /	学校と地域との連携の意義とその具体的取組	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
14 /	学校管理下で起こる事件、事故及び災害の実情とそれらへの対応	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
15 /	閉講にあたって	笹倉	講義・グループワーク	予習：事前課題をおこなう 復習：授業を振り返る	180
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
教育心理学	荻田 純久(専 任)	1年次	前期	2	講義	-	○
							実務経験
							○
Educational Psychology							
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の必修						
授業の到達目標 ・幼児、児童及び生徒の心身の発達に関するさまざまな理論を理解する。 ・幼児、児童及び生徒の学習に関する基礎的知識を身につけ、発達を踏まえた学習を支える指導について基礎的な考え方を理解する。							
授業の内容 幼稚園、高校、大学でカウンセリングの仕事をしてきた、その経験、知識を活かして、分かりやすい授業を目指す。 教職とは発達の途上にある児童・生徒それぞれが持つ可能性の実現を支援する仕事である。こうした仕事を全うするためには、我々人間の発達や学習の過程をさまざまな観点から理解し、それらを活用できるようになる必要がある。本授業では、発達、学習に関して学び、将来教育現場において教育を実践していくための基礎力を養成していく。授業の中で、グループディスカッションを多くとり入れる。							
教科書	『学校教育心理学』 善明宣夫編著（福村出版） 価格（本体2,300円＋税）						
参考書	適宜紹介する						
担当者からのメッセージ	教職に必要な心理学の知識を出来るだけ易しく解説していきます。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	毎回授業終了後にGoogle Classroomを使用した課題（出席者のみ提出）を出します。そして、Google Classroomを使用してフィードバックを行います。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	毎回授業終了後にGoogle Classroomを使用した課題（出席者のみ提出）を出す				
	授業内試験						
	定期試験	80	筆記試験を行う				
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	荻田研究室 金曜日 12時15分～12時45分（必ず事前にメールで用件と来室時間を連絡すること また必ず件名に学生番号と氏名を入れること）						
担当教員E-mail	y-ogita@sumire.ac.jp（荻田）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（食DP7）【思考・判断・表現】修得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。 （食DP12）【態度・志向性】主体的に判断・行動し、よりよい信頼関係や社会を築くための基本的な態度を身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	発達とは？学習とは？	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
2 /	発達・学習過程を理解することの意義（教師に求められる発達支援と学習支援）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
3 /	発達理論の変遷と諸問題1（発達の規定要因を中心に）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
4 /	発達理論の変遷と諸問題2（相互作用説と臨界期）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
5 /	初期経験の重要性と生涯発達	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
6 /	フロイトの発達理論	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
7 /	エリクソンの発達理論	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
8 /	学習の基礎1（さまざまな学習理論）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
9 /	学習の基礎2（記憶と知識の獲得）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
10 /	学習の基礎3（メタ認知）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
11 /	学習指導をめぐる諸問題1（知的能力の発達）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
12 /	学習指導をめぐる諸問題2（学ぶ力と動機づけ、集団づくり、学習評価）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
13 /	学習指導をめぐる諸問題3（学ぶ力と原因帰属、自己調整学習）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
14 /	学習指導をめぐる諸問題4（ストレスと適応）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
15 /	発達・学習過程の今日的課題	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	定期試験に向けて、キーワードのチェックなど行う	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
教育の課程と方法	小山内幸治(専 任)	1年次	後期	2	講義	-	○
							実務経験
Educational Curriculum and Method							
資格等取得との関連		栄養教諭二種免許の必修					
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の性格及び位置づけ目的、変遷、内容、社会背景を理解している。 ・教育課程の役割や機能、編成の基本原則を理解している。 ・学習指導要領に規定するカリキュラム・マネジメントの意義や重要性、評価の考え方を理解している。 ・教育方法の基礎的理論と実践を理解している。 ・学習評価の基礎的な考え方を理解している。 ・話法・板書など、授業を行う上での基礎的な技術を身につけている。 ・基礎的な学習指導理論を踏まえて学習指導案を作成することができる ・子供たちの情報活用能力（情報モラルを含む）を育成するための指導法を理解している。 							
授業の内容 <p>学校教育の役割は、児童・生徒の持っている発達の可能性を実現するために、意欲的に学ぶ態度を引き出し、確かな学力と豊かな人間性を育てることにある。この目標を達成するためには、教育の場において実践のための具体的な教育方法とその技術を身に付けておくことが求められる。まず、カリキュラムを確立し、授業計画を立てて、その授業を効果的に進めるための授業方法と教材・教具を開発し、最後にその教育を評価することである。</p> <p>本講義では、この流れに沿って具体的に各項目の要点を説明し、自ら考えることによってその理解力を高め、実践力を身につけることができるように進める。</p>							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	授業の要所で、レポートを課す。レポートに必要なので、欠席した場合は、研究室までプリントをとりに来て、次回の授業までに学習しておくこと。 また、グループ学習の機会もあるので、積極的に発言、活動してください。 受講態度は、授業への参加度、グループワークの貢献度を得点する。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業の要所で、質問を受け付け、授業におけるわからない点を、復習する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	活動への参加度を勘案する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	30	各課題に対するレポートを評価する				
	その他	50	自作教材によるマイクロ・ティーチング				
自由記載							
オフィスアワー	小山内研究室 木曜日と金曜日を除く昼休み 12時20分～12時45分 また、授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	osanai@sumire.ac.jp (小山内)						
教員相互授業参観	2回以降を公開する						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP3)【知識・理解】食べ物と人の体に関する知識を深め、健康を育むための生活習慣を認識している。 (食DP6)【技能】地域の食文化を継承できる食の専門家として食育を実践できる。 (食DP8)【思考・判断・表現】自ら課題を立て、その課題の解決に取り組むことができる。 (食DP10)【態度・志向性】地域社会の健康づくりに貢献する姿勢と態度を身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	ガイダンス	小山内	講義	とくに必要ない	0
2 /	教育課程の役割・機能・意義について	小山内	講義	プリントをもとに復習しておくこと	90
3 /	教育課程の編成の方法	小山内	講義	プリントをもとに復習しておくこと	90
4 /	カリキュラムと授業計画およびカリキュラム・マネジメント	小山内	講義	プリントをもとに復習しておくこと	90
5 /	教育方法の思想と歴史	小山内	講義	プリントをもとに復習しておくこと	90
6 /	学習心理学と教育方法	小山内	講義	プリントをもとに復習しておくこと	90
7 /	学習指導の理論	小山内	講義	プリントをもとに復習しておくこと	90
8 /	学習指導の技術(話法、板書、機器の利用)	小山内	講義	プリントをもとに復習しておくこと	90
9 /	学習指導案の作成	小山内	講義	プリントをもとに復習しておくこと	90
10 /	教育メディアと機器	小山内	講義	プリントをもとに復習しておくこと	90
11 /	ICTと教育	小山内	講義	プリントをもとに復習しておくこと	90
12 /	教材作成の方法	小山内	講義	15回目の授業ができるようにパワーポイント資料を作成すること	180
13 /	ICT機器の使い方	小山内	講義	授業の内容をふまえて、12回の作成教材の指摘された点を修正しておくこと	90
14 /	アクティブ・ラーニング ーICT機器の活用方法を考えるー	小山内	アクティブ・ラーニング	話しあいの内容をまとめておく	90
15 /	作成教材を用いたマイクロ・ティーチング	小山内	講義	発表内容を準備しておくこと	180
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
教育実習事前事後指導(栄養教諭)	灰藤友理子(専任) 笹倉千佳弘(専任) 濱口美弥子(非常勤)	1年次	後期	1	実習	-	○
							実務経験
							○
資格等取得との関連	栄養教諭二種免許の必修						
授業の到達目標 ・栄養教諭教育実習の意義や内容等を理解し、その心得について自覚できる。 ・教材研究や指導案作成及び板書実習等を通して実践力・指導力の基礎を身につけ、指導案に沿った模擬授業ができる。							
授業の内容 元栄養教諭の教員が現場での取り組みや指導の実際、栄養教諭の役割・職務について指導する。2年次前期又は後期に実施される栄養教諭教育実習の事前指導及び事後指導を内容とする。栄養教諭教育実習の意義を学ぶとともに、現場での授業を参観し、それを踏まえて指導案を作成し、模擬授業を実施することを通して、現場での実習に備える。 この授業では、学校教育現場で活かせる、栄養教諭としての質の高い実践力の育成を目指す。栄養教諭の役割や職務内容を知り、栄養教諭教育実習に参加する意義や心得を深く理解し、栄養教諭として、食の大切さを効果的に児童生徒に伝える教育方法や技術を身につけることを目標とする。							
教科書	なし						
参考書	文部科学省『食に関する指導の手引き』（東山書房） 内閣府『食育白書』（佐伯印刷）						
担当者からのメッセージ	指導案・板書・パワーポイント等の完成度と模擬授業、実習反省会、授業参観または平素の授業に対する積極性を総合して2年生前期末に評価します。 なお1年次修了時点で中間評価を行い、単位修得見込みのないものは2年次の履修を認めないものとします。授業内では積極的に発言し、真剣に取り組んでください。疑問に思ったこと等は、なるべくその場、もしくはその授業が終わった時点で教えてください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された課題は、コメントをつけて次回返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	私語や内職をせず、まじめに取り組んでいるか、口頭発表を含めて評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	50	模擬授業や指導案の完成度により評価する				
自由記載							
オフィスアワー	灰藤研究室 木曜日 12時40分～13時15分 笹倉研究室 木曜日 12時40分～13時15分 メールでの質問・相談を随時受け付ける（件名に学籍番号氏名を入れること） 濱口：授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	y-haitou@sumire.ac.jp（灰藤） c-sasakura@sumire.ac.jp（笹倉）						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(食DP6)【技能】地域の食文化を継承できる食の専門家として食育を実践できる。 (食DP9)【思考・判断・表現】食の現場で活躍するための創造性と判断力を持っている。 (食DP10)【態度・志向性】地域社会の健康づくりに貢献する姿勢と態度を身につけている。 (食DP12)【態度・志向性】主体的に判断・行動し、よりよい信頼関係や社会を築くための基本的な態度を身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション 授業の進め方について	灰藤 笹倉	講義、演習	教科書を読んでおく	30
2 /	研究授業の見学	灰藤 笹倉	講義、演習	感想を書く 講義内容をまとめる	60
3 /	栄養教諭教育実習の意義と展開	濱口 灰藤 笹倉	講義	講義内容をまとめる	60
4 /	栄養教諭とは	濱口 灰藤 笹倉	講義	講義内容をまとめる	90
5 /	指導案の書き方 1 栄養教育指導案の様式を学ぶ	灰藤 笹倉	講義	講義内容をまとめる	30
6 /	指導案の書き方 2 与えられたテーマで、指導案を作成する	灰藤 笹倉	講義、演習	講義内容をまとめる 指導案を完成させる	90
7 /	視聴覚メディアの活用 視聴覚教材の作成	灰藤 笹倉	講義、教材の作成	講義内容をまとめる 指導案、媒体を完成させる	90
8 /	模擬授業 各自作成した指導案を実施、評価	濱口 灰藤 笹倉	□頭発表 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる 指導案、媒体を完成させる	90
9 /	模擬授業の反省及び改善	濱口 灰藤 笹倉	□頭発表 アクティブ・ラーニング	感想を書く 学んだことをまとめておく	60
10 /	2回生に向けての面接 諸手続き、教育実習に向けての内容理解	灰藤 笹倉	講義 アクティブ・ラーニング	今までの学びを振り返る	30
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

平成31年度入学生1年次開講

シラバス

幼児教育保育学科

幼児教育保育学科専門科目

音	楽	I	柚木 たまみ 松澤 須美 他	210P						
音	楽	II	柚木 たまみ 松澤 須美 他	212P						
図	画	工	作	I	深尾 秀一	214P				
幼	児	体	育	I (A)	山中 博史 村井 愛美	216P				
幼	児	体	育	I (B)	山中 博史 村井 愛美	218P				
幼	児	体	育	I (C)	山中 博史 村井 愛美	220P				
幼	児	体	育	II	北尾 岳夫	222P				
情	報	処	理	基	礎	I	荻田 純久 林 泰子	224P		
教	育	原	理				李 霞	226P		
保	育	原	理				永 久 欣也	228P		
総	合	表	現	I (① ③)			松井 典子 柚木 たまみ 深尾 秀一 高橋 仁美	230P		
総	合	表	現	I (② ④)			松井 典子 柚木 たまみ 深尾 秀一 高橋 仁美	232P		
領	域	指	導	法	(表	現)	前川 頼子 深尾 秀一 柚木 たまみ 松井 典子	234P		
領	域	指	導	法	(言	葉)	浜崎 由紀	236P		
領	域	指	導	法	(環	境)	久米 央也	238P		
領	域	指	導	法	(健	康)	北尾 岳夫	240P		
保	育	内	容	総	論		前川 頼子 浜崎 由紀	242P		
乳	児	保	育	I (① ③)			内藤 幸枝 森 孝子	244P		
乳	児	保	育	I (② ④)			内藤 幸枝 森 孝子	246P		
障	が	い	児	保	育		林 幸範	248P		
子	ど	も	の	保	健		飯盛 順子	250P		
子	ど	も	の	心	理	学	荻田 純久	252P		
社	会	福	祉				松木 宏史	254P		
子	ど	も	家	庭	福	祉	松木 宏史	256P		
社	会	的	養	護	I		木塚 勝豊	258P		
社	会	的	養	護	II		大久保 和久	260P		
手	話			I			原田 直子	262P		
保	育	・	教	育	実	習	入	門	前川 頼子 松木 宏史 浜崎 由紀	264P

保 育 実 習 指 導 I (① ③)	松 木 宏 史 林 久 幸 範 永 浜 久 欣 也 三 上 佳 子	266P
保 育 実 習 指 導 I (② ④)	松 木 宏 史 林 久 幸 範 永 浜 久 欣 也 三 上 佳 子	268P
保 育 所 実 習 I	永 久 欣 也 浜 崎 由 紀 三 上 佳 子	270P
施 設 実 習 I	松 木 宏 史 林 久 幸 範	272P
公 務 員 教 育 保 育 職 特 別 講 義 I	久 米 央 也	274P

幼児教育保育学科選択自由科目

レ ク リ エ ー シ ョ ン 概 論 (幼 教)	山 中 博 史	276P
公 務 員 特 講 I (幼 教)	杉 原 拓 治 谷 川 雅 宣 椿 井 真 也 戸 倉 秀 明 長 谷 川 正 雄	278P
公 務 員 特 講 II (幼 教)	杉 原 拓 治 谷 川 雅 宣 椿 井 真 也 戸 倉 秀 明 長 谷 川 正 雄	280P

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
音楽 I	柚木たまみ(専 任) 松澤 須美(非常勤) 他	1年次	前期	1	演習	必修	○
							実務経験
							○
Music I							
資格等取得との関連	幼稚園教諭二種免許の必修、保育士資格の必修、レクリエーション・インストラクター資格の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・音楽表現実践のための基礎技術と知識を身につける。 ・楽譜を理解して読むことができる。 ・歌唱においては、階名(ドレミ)で音の高低を認識し歌うことができる。 ・ピアノ演奏においては、初心者の場合最低バイエル60番程度が演奏できる。ピアノ経験者においてはグレード別にさらに上の演奏技術を身につける。 授業の内容 <p>幼児教育・保育に必要な音楽技能の基礎固めをする。</p> <p>楽譜を理解して歌唱とピアノ演奏をするために、基礎技術と知識を身につけていく。</p> <p>クラス授業〔45分〕における基礎理論の学習、童謡の歌唱およびソルフェージュと、ピアノ演奏技術のレッスン〔45分〕の二つの枠を併行して進めていく。</p> <p>ピアノは1人15分ずつの個人レッスンを3名グループで行う。</p> <p>教員は、長年にわたる演奏家・音楽教育者としての経験を生かし、個々のレベルに合った発声の基礎、歌唱技術、およびピアノ演奏技術を指導する。</p>							
教科書	『子どもの音楽表現・うたあそび』 柚木たまみ 松井典子他 (三学出版) 価格(本体2,100円+税) 『ピアノへのアプローチ4steps』 伊藤嘉子 (音楽之友社) 価格(本体2,200円+税) 『超やさしい楽譜の読み方』 甲斐彰 (音楽之友社) 価格(本体800円+税)						
参考書	ピアノ曲については、それぞれのグレードに応じて指定する 他、クラス授業では随時プリントを配付する						
担当者からのメッセージ	楽譜を読んで歌いピアノ演奏することに慣れ親しみましょう。上達の近道は日々の練習に尽きます。そして、毎回の授業には、復習・予習を十分に行い参加してください。 目標到達のための確認テスト、小テストを授業内に数回行います。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	授業内に行う確認テスト、小テストおよびピアノ課題については、学生個々に対してよりスキルアップする方法をコメントし、次の課題消化へのヒントとなるようつなげる。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	授業においてプリントと実技の課題により理解度・習熟度を確認する				
	授業内試験	20	ソルフェージュテストおよび理論の筆記テストを実施する				
	定期試験	50	歌唱とピアノの実技試験を行う				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	柚木研究室 金曜日 16時10分~17時 その他随時受付 電子メールによる事前予約が望ましい						
担当教員E-mail	t-yunoki@sumire.ac.jp (柚木)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP2)【知識・理解】 幼児教育保育の本質と目的を理解している。 (幼DP6)【技能】 保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション 理論・楽譜を読む知識(音符、音の長短) ソルフェージュ ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 講義ノート作成	180
2 /	理論・楽譜を読む知識(音符、音の長短) ソルフェージュ ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習 講義ノート作成	180
3 /	理論・楽譜を読む知識(音符、音の高低) ソルフェージュ 童謡(春の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	180
4 /	理論・楽譜を読む知識(音符、音の高低) ソルフェージュ 童謡(春の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	180
5 /	理論・楽譜を読む知識(音の強弱) ソルフェージュ 童謡(春の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	180
6 /	理論・楽譜を読む知識(音の強弱) ソルフェージュ 童謡(夏の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	180
7 /	理論・楽譜を読む知識(拍子とリズム) ソルフェージュ 童謡(夏の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	180
8 /	理論・楽譜を読む知識(拍子とリズム) ソルフェージュ 童謡(夏の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	180
9 /	理論・楽譜を読む知識(速度記号・速度標語) ソルフェージュ 童謡(生活指導の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	180
10 /	理論・楽譜を読む知識(速度記号・速度標語) ソルフェージュ 童謡(生活指導の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	180
11 /	理論・楽譜を読む知識(発想標語) ソルフェージュ 童謡(行事の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	180
12 /	理論・楽譜を読む知識(その他の記号) ソルフェージュ 童謡(行事の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習 定期試験歌唱課題曲発表 小テスト実施の告知	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	180
13 /	楽譜を読む知識(小テストに向けた振り返り) ソルフェージュ(小テストに向けた練習) ピアノ個人レッスン 定期試験歌唱課題曲の練習	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	180
14 /	ソルフェージュ小テスト 定期試験歌唱課題曲の練習 ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	演習 ソルフェージュ小テスト	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	180
15 /	理論小テスト 定期試験歌唱課題曲の練習 ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	演習 理論小テスト	ピアノ曲の練習 童謡の練習	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
音楽Ⅱ	柚木たまみ(専任) 松澤 須美(非常勤) 他	1年次	後期	1	演習	選択	○
							実務経験
							○
Music II							
資格等取得との関連	幼稚園教諭二種免許の必修、保育士資格の必修						
授業の到達目標 ・童謡のレパートリーを増やし、クリアな歌唱演奏ができる。 ・童謡弾き歌いのレパートリーを増やし、クリアなピアノ演奏ができる。 ・音楽Ⅲ（2年次科目）に結びつけられるように音楽理論の知識（調性と音程）を身につける。							
授業の内容 音楽Ⅰで修得した内容を基盤に、さらに保育・幼児教育の現場で役に立つ実践的な知識と技術の向上を目指す。 クラス授業（45分）では童謡のレパートリーを増やす。自然な発声で表情豊かに歌うとともに、言葉の持つ力や子どもの発達をふまえた歌遊び、音楽表現遊びについても学習する。また、歌唱や楽器演奏時に必要な調性と音程についての理論も学ぶ。 ピアノレッスン（45分）は3人単位のグループで一人15分の個人レッスンを行う。グレード別に初級コースでは最低バイエル終了程度を目標とするが、個々の能力に応じて課題を進めていく。また、童謡弾き歌いやマーチの課題も学び、実践的なレパートリーを増やしていく。 教員は、長年にわたる演奏家・音楽教育者としての経験を生かし、個々のレベルに合った発声の基礎、歌唱技術、表現方法およびピアノ演奏技術を指導する。							
教科書	『子どもの音楽表現・うたあそび』 柚木たまみ 松井典子他（三学出版） 価格（本体2,100円＋税） 『ピアノへのアプローチ4steps』 伊藤嘉子（音楽之友社） 価格（本体2,200円＋税） 『超やさしい楽譜の読み方』 甲斐彰（音楽之友社） 価格（本体800円＋税）						
参考書	ピアノ教則本は、個々の到達技術等によって指示する						
担当者からのメッセージ	課題を毎回確実にこなしていきましょう。毎日の練習が実を結びます。 15回目の授業に、予習・復習を十分に行なって、休まず参加してください。 ピアノ曲のテキストについては、個々の進度に応じて、「ブルグミュラー25の練習曲」「ソナチネアルバム」等指導担当者から指示をします。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業内に行う確認テスト、小テストおよびピアノ課題については、学生個々に対してよりスキルアップする方法をコメントし、次の課題消化へのヒントとなるようつなげる。 演奏技能は個人差があるので、個別のアドバイスは欠かさない。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	授業においてプリントと実技の課題により理解度・習熟度を確認する				
	授業内試験	20	ソルフェージュテストおよび理論の筆記テストを実施する				
	定期試験	50	歌唱とピアノの実技試験を行う				
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	柚木研究室 金曜日 16時10分～17時 その他随時受付 電子メールによる事前予約が望ましい						
担当教員E-mail	t-yunoki@sumire.ac.jp（柚木）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。 (幼DP2)【知識・理解】幼児教育保育の本質と目的を理解している。 (幼DP6)【技能】保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。 (幼DP12)【態度・志向性】幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	音楽Ⅰの学びの振り返り オリエンテーション 理論・楽譜を読む知識(長音階と調号) ソルフェージュ 童謡(秋の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	210
2 /	理論・楽譜を読む知識(長音階と調号) ソルフェージュ 童謡(秋の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	210
3 /	理論・楽譜を読む知識(長音階と調号) ソルフェージュ 童謡(秋の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	210
4 /	理論・楽譜を読む知識(長音階と調号) ソルフェージュ 童謡(秋の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	210
5 /	理論・楽譜を読む知識(長音階と調号) ソルフェージュ 童謡(秋の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	210
6 /	理論・楽譜を読む知識(長音階と調号) ソルフェージュ 童謡(冬の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	210
7 /	理論・楽譜を読む知識(長音階と調号) ソルフェージュ 童謡(冬の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	210
8 /	理論・楽譜を読む知識(音程) ソルフェージュ 童謡(冬の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	210
9 /	理論・楽譜を読む知識(音程) ソルフェージュ 童謡(冬の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	210
10 /	理論・楽譜を読む知識(音程) ソルフェージュ 童謡(動物の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	210
11 /	理論・楽譜を読む知識(音程) ソルフェージュ 童謡(動物の歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	210
12 /	理論・楽譜を読む知識(音程) ソルフェージュ 童謡(夢のある歌) ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習 定期試験歌唱課題曲発表 小テスト実施の告知	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	210
13 /	理論(小テストに向けた振り返り) ソルフェージュ(小テストに向けた練習) 定期試験歌唱課題曲の練習 ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	講義 演習	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	210
14 /	ソルフェージュ小テスト 定期試験歌唱課題曲の練習 ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	演習 ソルフェージュ小テスト	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習 講義ノート作成	210
15 /	理論小テスト 定期試験歌唱課題曲の練習 ピアノ個人レッスン	柚木 松澤 松井 他	演習 理論小テスト	ピアノ曲の練習 ソルフェージュの練習、童謡 の練習	210
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
図画工作 I	深尾 秀一(専 任)	1年次	前期	1	演習	必修	○
							実務経験
							○
Arts and Crafts I							
資格等取得との関連	幼稚園教諭二種免許の必修、保育士資格の選択、レクリエーション・インストラクター資格の必修						
授業の到達目標 ・子どもの表現とその発達について理解する。 ・作品制作体験を通して、造形の分野において子どもの表現を積極的に展開できる基本的事項とその要因を理解する。 ・自然や周りの物や造形素材から様々な感覚感触を感じ取り、造形の根幹となる自らの感性を磨き、子どもの表現を支える感性を豊かにする。 ・協働活動から、他者の表現を尊重することの大切さ、および共感することの重要性と楽しみを学び、より豊かな子どもたちの造形表現活動につなげることができる。							
授業の内容 様々な美術展等において現代美術作品を制作発表してきた実務教員が、造形表現における専門的事項について演習形式で授業を行う。 本演習では造形表現の領域に関し、講義と課題作品制作の体験を通して、材料用具の特性や取り扱いを学び、造形表現の楽しさを味わいながら自らの感性や表現力を磨き、幼児の表現の姿やその発達の理解と幼児の感性や創造性を豊かにする様々な表現遊びや環境の構成などについて実践的に学ぶ。 第1回目の授業については、デジタル教材(子どもの絵の発達と道筋)を使用し授業を行う。							
教科書	なし						
参考書	子どもの絵の発達と道筋 東山 明(神戸大学名誉教授)『編集：構成 清田哲男・岡山大学大学院准教授』 https://www.nichibun-g.co.jp/data/education/e-other/e-other013/						
担当者からのメッセージ	毎回授業の初めに演習課題についての説明を行うので、しっかりと課題のポイントを理解しておくことが大切である。制作のための汚れてもいい服装などの準備も大事なポイントである。積極的に取組むこと。 第1回目の授業にあたり、オープン教材については各自予習をしておくこと。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	課題制作作品については、個々評価し返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業に対する主体的な学びを評価する				
	授業内試験	10	理解度確認のためのテストを実施				
	定期試験						
	レポート						
	その他	70	各課題の、造形表現における基本的事項について評価する				
自由記載							
オフィスアワー	深尾研究室 水曜日 16時10分～17時10分(事前予約が望ましい) その他メールでの質問随時受付 件名に学籍番号氏名を入れること						
担当教員E-mail	h-fukao@sumire.ac.jp(深尾)						
教員相互授業参観	3回目の授業を公開する(参加の2週間前までにご連絡ください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。 (幼DP2)【知識・理解】幼児教育保育の本質と目的を理解している。 (幼DP4)【技能】子ども一人ひとりの発達過程や心の動きに応じた援助ができる。 (幼DP6)【技能】保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。 (幼DP10)【態度・志向性】子ども一人ひとりの育ちを尊重することができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション 子どもの造形表現について	深尾	講義	子どもの発達と造形表現について、デジタル教材を利用し講義内容をまとめる	90
2 /	造形表現における構成要素について 色、形、空間、時間について	深尾	講義と演習	講義の内容をまとめる 講義の内容を復習しておく	90
3 /	造形表現遊びについて1 絵の具の技法について学ぶ 技法1から12まで	深尾	講義と演習	演習で制作したものを整理し、 指導上の注意や環境の設定などをファイルにまとめる	90
4 /	造形表現遊びについて2 道具と絵具を使った技法について学ぶ 技法11から25まで	深尾	講義と演習	演習で制作したものを整理し、 指導上の注意や環境の設定などをファイルにまとめる	90
5 /	造形表現遊びについて3 技法についてのファイル完成	深尾	講義と演習	演習で制作したものを整理し、 指導上の注意や環境の設定などをファイルにまとめる	90
6 /	水彩絵の具を使って 水彩画表現 具象表現	深尾	演習 課題作品制作	水彩画教材の使い方や環境設定を整理しておく	90
7 /	クレパスによる創造の世界の表現 構想から原画作成	深尾	講義と演習 課題作品制作	次の授業の終わりに作品が完成出来るように作品制作を進める	90
8 /	クレパスによる創造の世界の表現 課題作品制作、完成	深尾	演習 課題作品制作	様々な画集などを参考に完成度を高める資料を収集しておく	90
9 /	身近な素材を使って作品制作1 原案作成 イメージを具体的に形にしてい	深尾	演習 課題作品制作	材料の収集	90
10 /	身近な素材を使って作品制作2 完成 提出	深尾	演習 課題作品制作	構造を考え、完成できるように制作を進めておく	90
11 /	自然や生活との対話1 「色集め、形集め デジタルカメラを使って」 自然や生活の素材から要素を探す	深尾	講義と演習	素材の収集 イメージに合った素材集め	90
12 /	自然や生活との対話2 集めた素材を、整理してICTを使って提出	深尾	演習	素材の収集 イメージに合った素材集め	90
13 /	地域の文化と造形素材 「粘土」 粘土について学び、感じる	深尾	講義と演習	地域における文化を理解しておく 素材の特色や扱いをまとめておく	90
14 /	土粘土遊びから「夢の世界」の創造へ	深尾	演習 グループワーク	協働作業における共感の意義と課題等をまとめておく	90
15 /	多様な子どもたちの造形表現について & 総括 (小テスト)	深尾	講義	前期授業を総括しまとめる	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
幼児体育 I (A)	山中 博史(専 任) 村井 愛美(非常勤)	1年次	前期	1	演習	必修	○
							実務経験
							○
Physical Education and Exercise for Children I							
資格等取得との関連	幼稚園教諭二種免許の必修、保育士資格の必修、レクリエーション・インストラクター資格の選択						
授業の到達目標 ・子どもの遊びが運動やスポーツにどのように発展していくのかを理解する。 ・子どもの遊びを安全にかつ楽しく指導するための指導技術を身につける。 ・できない事ができた時の喜びや達成感、できない時のくやしさを理解・共有することができる。							
授業の内容 幼児期の運動あそびや表現あそびは、身体や運動能力の発育・発達のみならず、社会性や情緒の発達にも深く関係しており、これらの子どもの活動への保育者の関わりは、子どもの全人的な育ちに影響を及ぼすことが考えられます。特に幼少期において様々な動きを経験することは、その後の子どもと運動との関わりを維持し、身体的・精神的な発展の可能性を拓けるベースとなるものです。 本講義は、運動あそび領域と身体表現領域で構成し、全15回の開講を初回のオリエンテーション、運動領域（7回）、身体表現領域（7回）に振り分けます。 <運動あそび領域の概要> 教員職員免許法で定められている専門科目としての体育である。教材としては、小学校中学年程度の体操、縄跳び、かけっこ、鬼ごっこ、マット遊び、鉄棒、跳び箱、ボール遊び等である。子どもたちの遊びの中で、これらの教材をどのように取り上げていけばよいのか、またそれらを行う上での指導方法や、指導上の留意点、安全面、補助の仕方、相互協力、教材の中での表現などを演習の中で学んでいく。 <身体表現領域の概要> 保育者として幼児向けのダンス教材を踊れるようになることと、即興表現を通して表現のレパートリーを増やすことから、保育者に必要な身体表現の基礎技能としてのダンス表現的な身体の動きを学びます。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	積極的に自分の意見や考え方をもち、受け身ではなく積極的に授業に参加すること。 子どもの気持ちになって身体を動かしてみること。 授業開始時には着替えて筆記用具持参の上、集合していること。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	実技試験を課す種目もある。 毎回のノートは最後に提出してもらいます。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	演習に積極的に取り組んでいるかを評価する				
	授業内試験	30	実技試験を行う				
	定期試験						
	レポート	20	演習を振り返り、レポートを提出してもらう				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	体育研究室 毎週火・水・金 16時30～18時（山中） 授業終了後に体育館で質問を受け付ける（村井）						
担当教員E-mail	hyamanaka@sumire.ac.jp（山中）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。 (幼DP4)【技能】子ども一人ひとりの発達過程や心の動きに応じた援助ができる。 (幼DP6)【技能】保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。 (幼DP11)【態度・志向性】人との信頼関係を築き、相互に協力することができる。 (幼DP12)【態度・志向性】幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション 授業内容の概要の説明、受講上の留意点、諸注意など	山中 村井	講義(教室)	全体の内容の把握と次回への準備	90
2 /	体操 集合のさせ方、準備体操、号令体操、リズム体操、ストレッチの指導法	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理	90
3 /	動きのトレーニング(姿勢とポーズ)	村井	演習(グラウンド)	内容の予習及びノートの整理、課題の取り組み	180
4 /	鬼ごっこ 様々な種類の鬼ごっこの指導法 かけっこ 遊びの中でのかげっこや運動会で行うリレー タイム計測の仕方	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理	90
5 /	リズム表現(1) 一幼児に合わせた振付を考えるー	村井	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
6 /	縄遊び、縄跳び 短縄、長縄を使ったいろいろな種類のこっこ遊び 各種跳び方の実践	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
7 /	リズム表現(2) 一課題のダンスを踊るー	村井	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
8 /	マット遊び お布団の感覚でマットになじませ、こっこ遊びから色々な運動に発展させる	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
9 /	即興表現(1) 一動きのレパートリーを見つけるー	村井	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
10 /	鉄棒遊び ぶら下がる事から、振る、回るなどの運動に発展させる	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
11 /	即興表現(2) 一音に合わせて表現するー	村井	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理	90
12 /	跳び箱遊び 跳び箱の上に跳び乗り、跳び下りるという運動から色々な運動に発展させる	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
13 /	即興表現(3) 一楽曲に合わせて表現するー	村井	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理	90
14 /	ボール遊び つかむ、転がす、つく、投げる、蹴る、という基本的な動きを使った遊び ボールゲーム 主にドッチボールの指導法	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理	90
15 /	課題の取り組み	村井	実技試験	実技試験	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
幼児体育 I (B)	山中 博史(専任) 村井 愛美(非常勤)	1年次	前期	1	演習	必修	○
							実務経験
							○
Physical Education and Exercise for Children I							
資格等取得との関連	幼稚園教諭二種免許の必修、保育士資格の必修、レクリエーション・インストラクター資格の選択						
授業の到達目標 ・子どもの遊びが運動やスポーツにどのように発展していくのかを理解する。 ・子どもの遊びを安全にかつ楽しく指導するための指導技術を身につける。 ・できない事ができた時の喜びや達成感、できない時のくやしさを理解・共有することができる。							
授業の内容 幼児期の運動あそびや表現あそびは、身体や運動能力の発育・発達のみならず、社会性や情緒の発達にも深く関係しており、これらの子どもの活動への保育者の関わりは、子どもの全人的な育ちに影響を及ぼすことが考えられます。特に幼少期において様々な動きを経験することは、その後の子どもと運動との関わりを維持し、身体的・精神的な発展の可能性を拓けるベースとなるものです。 本講義は、運動あそび領域と身体表現領域で構成し、全15回の開講を初回のオリエンテーション、運動領域（7回）、身体表現領域（7回）に振り分けます。 <運動あそび領域の概要> 教員職員免許法で定められている専門科目としての体育である。教材としては、小学校中学年程度の体操、縄跳び、かけっこ、鬼ごっこ、マット遊び、鉄棒、跳び箱、ボール遊び等である。子どもたちの遊びの中で、これらの教材をどのように取り上げていけばよいのか、またそれらを行う上での指導方法や、指導上の留意点、安全面、補助の仕方、相互協力、教材の中での表現などを演習の中で学んでいく。 <身体表現領域の概要> 保育者として幼児向けのダンス教材を踊れるようになることと、即興表現を通して表現のレパートリーを増やすことから、保育者に必要な身体表現の基礎技能としてのダンス表現的な身体の動きを学びます。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	積極的に自分の意見や考え方をもち、受け身ではなく積極的に授業に参加すること。 子どもの気持ちになって身体を動かしてみること。 授業開始時には着替えて筆記用具持参の上、集合していること。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	実技試験を課す種目もある。 毎回のノートは最後に提出してもらいます。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	演習に積極的に取り組んでいるかを評価する				
	授業内試験	30	実技試験を行う				
	定期試験						
	レポート	20	演習を振り返り、レポートを提出してもらう				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	体育研究室 毎週火・水・金 16時30分～18時（山中） 授業終了後に体育館で質問を受け付ける（村井）						
担当教員E-mail	hyamanaka@sumire.ac.jp（山中）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。 (幼DP4)【技能】子ども一人ひとりの発達過程や心の動きに応じた援助ができる。 (幼DP6)【技能】保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。 (幼DP11)【態度・志向性】人との信頼関係を築き、相互に協力することができる。 (幼DP12)【態度・志向性】幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション 授業内容の概要の説明、受講上の留意点、諸注意など	山中 村井	講義(教室)	全体の内容の把握と次回への準備	90
2 /	動きのトレーニング(姿勢とポーズ)	村井	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
3 /	体操 集合のさせ方、準備体操、号令体操、リズム体操、ストレッチの指導法	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理、	180
4 /	リズム表現(1) 一幼児に合わせた振付を考えるー	村井	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
5 /	鬼ごっこ 様々な種類の鬼ごっこの指導法 かけっこ 遊びの中でのかっこや運動会で行うリレー タイム計測の仕方	山中	演習(グラウンド)	内容の予習及びノートの整理	90
6 /	リズム表現(2) 一課題のダンスを踊るー	村井	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
7 /	縄遊び、縄跳び 短縄、長縄を使ったいろいろな種類のごっこ遊び 各種跳び方の実践	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
8 /	即興表現(1) 一動きのレパートリーを見つけるー	村井	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
9 /	マット遊び お布団の感覚でマットになじませ、ごっこ遊びから色々な運動に発展させる	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
10 /	即興表現(2) 一音に合わせて表現するー	村井	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理	90
11 /	鉄棒遊び ぶら下がる事から、振る、回るなどの運動に発展させる	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
12 /	即興表現(3) 一楽曲に合わせて表現するー	村井	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理	90
13 /	跳び箱遊び 跳び箱の上に跳び乗り、跳び下りという運動から色々な運動に発展させる	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
14 /	課題の取り組み	村井	演習(体育館)	実技試験	90
15 /	ボール遊び つかむ、転がす、つく、投げる、蹴る、という基本的な動きを使った遊び ボールゲーム 主にドッジボールの指導法	山中	実技試験	内容の予習及びノートの整理	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
幼児体育 I (C)	山中 博史(専任) 村井 愛美(非常勤)	1年次	前期	1	演習	必修	○
							実務経験
							○
Physical Education and Exercise for Children I							
資格等取得との関連	幼稚園教諭二種免許の必修、保育士資格の必修、レクリエーション・インストラクター資格の選択						
授業の到達目標 ・子どもの遊びが運動やスポーツにどのように発展していくのかを理解する。 ・子どもの遊びを安全にかつ楽しく指導するための指導技術を身につける。 ・できない事ができた時の喜びや達成感、できない時のくやしさを理解・共有することができる。							
授業の内容 幼児期の運動あそびや表現あそびは、身体や運動能力の発育・発達のみならず、社会性や情緒の発達にも深く関係しており、これらの子どもの活動への保育者の関わりは、子どもの全人的な育ちに影響を及ぼすことが考えられます。特に幼少期において様々な動きを経験することは、その後の子どもと運動との関わりを維持し、身体的・精神的な発展の可能性を拓くベースとなるものです。 本講義は、運動あそび領域と身体表現領域で構成し、全15回の開講を初回のオリエンテーション、運動領域（7回）、身体表現領域（7回）に振り分けます。 <運動あそび領域の概要> 教員職員免許法で定められている専門科目としての体育である。教材としては、小学校中学年程度の体操、縄跳び、かけっこ、鬼ごっこ、マット遊び、鉄棒、跳び箱、ボール遊び等である。子どもたちの遊びの中で、これらの教材をどのように取り上げていけばよいのか、またそれらを行う上での指導方法や、指導上の留意点、安全面、補助の仕方、相互協力、教材の中での表現などを演習の中で学んでいく。 <身体表現領域の概要> 保育者として幼児向けのダンス教材を踊れるようになることと、即興表現を通して表現のレパートリーを増やすことから、保育者に必要な身体表現の基礎技能としてのダンス表現的な身体の動きを学びます。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	積極的に自分の意見や考え方をもち、受け身ではなく積極的に授業に参加すること。 子どもの気持ちになって身体を動かしてみること。 授業開始時には着替えて筆記用具持参の上、集合していること。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	実技試験を課す種目もある。 毎回のノートは最後に提出してもらいます。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	演習に積極的に取り組んでいるかを評価する				
	授業内試験	30	実技試験をおこなう				
	定期試験						
	レポート	20	演習を振り返り、レポートを提出してもらう				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	体育研究室 毎週火・水・金 16時30分～18時（山中） 授業終了後に体育館で質問を受け付ける（村井）						
担当教員E-mail	hyamanaka@sumire.ac.jp（山中）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。 (幼DP4)【技能】子ども一人ひとりの発達過程や心の動きに応じた援助ができる。 (幼DP6)【技能】保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。 (幼DP11)【態度・志向性】人との信頼関係を築き、相互に協力することができる。 (幼DP12)【態度・志向性】幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション 授業内容の概要の説明、受講上の留意点、諸注意など	山中 村井	講義(教室)	全体の内容の把握と次回への準備	90
2 /	体操 集合のさせ方、準備体操、号令体操、リズム体操、ストレッチの指導法	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理	90
3 /	動きのトレーニング(姿勢とポーズ)	村井	演習(グラウンド)	内容の予習及びノートの整理、課題の取り組み	180
4 /	鬼ごっこ 様々な種類の鬼ごっこの指導法 かけっこ 遊びの中でのかげっこや運動会で行うリレー タイム計測の仕方	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理	90
5 /	リズム表現(1) 一幼児に合わせた振付を考えるー	村井	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
6 /	縄遊び、縄跳び 短縄、長縄を使ったいろいろな種類のこっこ遊び 各種跳び方の実践	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
7 /	リズム表現(2) 一課題のダンスを踊るー	村井	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
8 /	マット遊び お布団の感覚でマットになじませ、こっこ遊びから色々な運動に発展させる	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
9 /	即興表現(1) 一動きのレパートリーを見つけるー	村井	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
10 /	鉄棒遊び ぶら下がる事から、振る、回るなどの運動に発展させる	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
11 /	即興表現(2) 一音に合わせて表現するー	村井	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理	90
12 /	跳び箱遊び 跳び箱の上に跳び乗り、跳び下りるという運動から色々な運動に発展させる	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理 課題の取り組み	90
13 /	即興表現(3) 一楽曲に合わせて表現するー	村井	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理	90
14 /	ボール遊び つかむ、転がす、つく、投げる、蹴る、という基本的な動きを使った遊び ボールゲーム 主にドッチボールの指導法	山中	演習(体育館)	内容の予習及びノートの整理	90
15 /	課題の取り組み	村井	実技試験	実技試験	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
幼児体育Ⅱ	北尾 岳夫(専 任)	1年次	後期	1	演習	必修	
							実務経験
Physical Education and Exercise for Children Ⅱ							
資格等取得との関連	幼稚園教諭二種免許の必修、保育士資格の選択						
授業の到達目標 ・ 幼児期の発育発達を踏まえた“運動遊び”の指導に関する理論が分かる。 ・ 幼児期の“運動遊び”の具体的な指導が立案できる。							
授業の内容 この授業は、幼児期の運動遊びに関する理論をテーマとし、子どもの全人的な発育発達に結びつく運動遊びの理論的な側面について学ぶ。 幼児期の子どもが全身を使って遊ぶ運動遊びは、身体や運動能力の発育発達のみならず社会性や情緒の発達にも深く関係しており、子どもの全人的な育ちに影響を及ぼすことが考えられる。特に幼少期における様々な動きの経験は、その後の子どもと運動との関係をつなぐだけではなく、身体的・精神的な成長の可能性を拓けるベースとなるものである。子どもの育ちに関わる保育者として、子どもの発育発達や運動について理解し、運動をとおして子どもの身体的・精神的な発達を保証した関わりができることが重要であることは言うまでもない。 試験は記述式とし、論旨が不明確な解答は採点しない。また、試験で60点に達していない場合は単位認定とならない。							
教科書	『保育と幼児期の運動あそび』 岩崎洋子・吉田伊津美・朴 淳香・鈴木康弘 編著 (萌文書林) 価格(本体2,000円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	短大での学びのなかで、論理的思考や文章表現力を磨いておくこと。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出課題や小テストは予定していない。 試験の前に模擬問題を配付する。模擬問題に取り組むにあたり分からない部分や不安要素があれば、個別対応でフィードバックする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	15	授業中の不適切行為に対する減点				
	授業内試験						
	定期試験	85	記述式試験				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	北尾研究室 月曜～木曜日 12時15分～12時45分 ※木曜日は12時40分～13時10分						
担当教員E-mail	t-kitao@sumire.ac.jp (北尾)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。 (幼DP6)【技能】保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。 (幼DP8)【思考・判断・表現】子どもの発達過程に即した指導計画を立案することができる。 (幼DP9)【思考・判断・表現】自らの保育実践を振り返り、評価することができる。 (幼DP10)【態度・志向性】子ども一人ひとりの育ちを尊重することができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	授業内容全体の理解	北尾	講義	授業の内容を整理する	90
2 /	運動はなぜ幼児に大切(必要)か ～幼児期の運動～	北尾	講義と演習及び質疑応答	次回テキスト範囲を事前に通読しておく	90
3 /	運動はなぜ幼児に大切(必要)か ～運動能力検査からみた課題～	北尾	講義と演習及び質疑応答	次回テキスト範囲を事前に通読しておく	90
4 /	運動はなぜ幼児に大切(必要)か ～身体発達と運動～	北尾	講義と演習及び質疑応答	次回テキスト範囲を事前に通読しておく	90
5 /	運動はなぜ幼児に大切(必要)か ～動きの発達と運動～	北尾	講義と演習及び質疑応答	次回テキスト範囲を事前に通読しておく	90
6 /	運動はなぜ幼児に大切(必要)か ～心の発達と運動～	北尾	講義と演習及び質疑応答	次回テキスト範囲を事前に通読しておく	90
7 /	運動はなぜ幼児に大切(必要)か ～社会性(ルール)の発達と運動～ ～知的な発達と運動～	北尾	講義と演習及び質疑応答	次回テキスト範囲を事前に通読しておく	90
8 /	遊びと運動 ～生活としての運動～	北尾	講義と演習及び質疑応答	次回テキスト範囲を事前に通読しておく	90
9 /	遊びと運動 ～遊びの中の運動～	北尾	講義と演習及び質疑応答	次回テキスト範囲を事前に通読しておく	90
10 /	遊びと運動 ～動機づけと運動～	北尾	講義と演習及び質疑応答	次回テキスト範囲を事前に通読しておく	90
11 /	運動指導のポイント ～運動量を考える～	北尾	講義と演習及び質疑応答	次回テキスト範囲を事前に通読しておく	90
12 /	運動指導のポイント ～運動の質を考える～ ～環境を工夫する～	北尾	講義と演習及び質疑応答	次回テキスト範囲を事前に通読しておく	90
13 /	運動指導のポイント ～安全を考える～	北尾	講義と演習及び質疑応答	次回テキスト範囲を事前に通読しておく	90
14 /	運動指導のポイント ～援助の仕方を考える～ ～遊びの変化や発展を考える～	北尾	講義と演習及び質疑応答	次回テキスト範囲を事前に通読しておく	90
15 /	運動に関わる現代的課題	北尾	講義と演習及び質疑応答	次回テキスト範囲を事前に通読しておく	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブ・ラーニング
情報処理基礎 I	荻田 純久(専任) 林 泰子(非常勤)	1年次	前期	1	演習	選択	○
							実務経験
Basic Information Processing I							
資格等取得との関連	幼稚園教諭二種免許の必修						
授業の到達目標 ・インターネットによる情報検索、メールの送受信ができる。 ・ワープロソフトの基本操作ができる。またワープロソフトを用いて指導案等の作成ができる。 ・情報倫理に関する理解を深めた上で、SNS等のインターネットを利用することができる。							
授業の内容 高度情報通信社会において、あふれる情報の中で情報を主体的に選択・活用し、情報の受信・発信の基本的ルールを身に付けることは一層重要なものとなっている。本講義では、コンピュータリテラシーと情報活用能力を養成することを目的とし、ワープロソフトを用いた指導案等の作成、インターネットを利用した効率的な情報収集の方法、情報倫理に関して講義、演習、アクティブ・ラーニング学習等を行う。							
教科書	『保育者のためのパソコン講座—Windows 7 Office2007/2010/2013対応版』 阿部正平・阿部和子・二宮祐子 (萌文書林) 価格 (本体2,000円+税)						
参考書	適宜紹介する						
担当者からのメッセージ	しっかり出席し、授業中の課題をしっかりとこなしていきましょう。そしてパソコン等を活用してさまざまなことが出来るようになりましょう。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	Google Classroomを使用し、課題提出をしてもらいます。そして、Google Classroomを使用し、フィードバックします。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	提出された授業中課題を評価する				
	授業内試験	40	授業中にコンピュータを使った実技試験を行う				
	定期試験						
	レポート	30	学期末レポートを課す				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	荻田研究室 金曜日 12時15分～12時45分 (事前にメールで用件と来室時間を知らせてください) (林泰) 授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	y-ogita@sumire.ac.jp (荻田) hayashi_yasuko@nike.eonet.ne.jp (林泰)						
教員相互授業参観	全て公開する (参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP3)【知識・理解】時代や社会のニーズに応え得る幼児教育保育を理解している。 (幼DP6)【技能】保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。 (幼DP7)【思考・判断・表現】子ども一人ひとりの育ちを観察し、記録することができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション パソコンの基本的な操作方法	荻田(B) 林(A・C)	講義とパソコンを用いた演習	パソコンの基本的な操作方法を復習する	30
2 /	インターネットによる情報検索	荻田(B) 林(A・C)	講義とパソコンを用いた演習	講義で学んだことを復習する	30
3 /	電子メールとコミュニケーション	荻田(B) 林(A・C)	講義とパソコンを用いた演習	講義で学んだことを復習する	30
4 /	ワープロソフトの基礎	荻田(B) 林(A・C)	講義とパソコンを用いた演習	講義で学んだことを復習する	30
5 /	ワープロソフトと文字入力	荻田(B) 林(A・C)	講義とパソコンを用いた演習	講義で学んだことを復習する	30
6 /	ワープロソフトと図形	荻田(B) 林(A・C)	講義とパソコンを用いた演習	講義で学んだことを復習する	30
7 /	ワープロソフトと画像(写真など)	荻田(B) 林(A・C)	講義とパソコンを用いた演習	講義で学んだことを復習する	30
8 /	簡単なおたよりの作成	荻田(B) 林(A・C)	講義とパソコンを用いた演習	講義で学んだことを復習する	30
9 /	図表が入ったおたよりの作成	荻田(B) 林(A・C)	講義とパソコンを用いた演習	講義で学んだことを復習する	30
10 /	やや複雑なおたよりの作成	荻田(B) 林(A・C)	講義とパソコンを用いた演習	講義で学んだことを復習する	30
11 /	簡単な指導案の作成	荻田(B) 林(A・C)	講義とパソコンを用いた演習	講義で学んだことを復習する	30
12 /	やや複雑な指導案の作成	荻田(B) 林(A・C)	講義とパソコンを用いた演習	講義で学んだことを復習する	30
13 /	情報倫理とインターネット	荻田(B) 林(A・C)	講義、パソコンを用いた演習 アクティブ・ラーニング	講義で学んだことを復習する	30
14 /	学生生活と情報倫理	荻田(B) 林(A・C)	講義 クティブ・ラーニング	講義で学んだことを復習する	30
15 /	まとめ	荻田(B) 林(A・C)	講義とパソコンを用いた演習	講義で学んだことを復習する	30
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
教育原理	李 霞(専 任)	1年次	前期	2	講義	必修	○
							実務経験
Principles of Education							
資格等取得との関連	幼稚園教諭二種免許の必修、保育士資格の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育の意義、機能、目的、方法や、教育と児童福祉との関連性を正しく理解する。 ・ 教育の思想と歴史の変遷について学び、教育の基本的な理念と理論についての理解を深める。 ・ 学校、教師、就学前教育等に関する諸制度の基本を理解する。 ・ 生涯学習社会における教育の現状と課題について自ら考える。 ・ 地域との連携・協働による学校教育の意義・方法を理解する。 ・ 学校安全への対応に関する基礎的知識を身につける。 							
授業の内容 <p>この科目は、教育職員免許法の科目区分では、「教育の基礎理論」の中の「教育理念に関する科目」に該当する。本授業は、人間の生涯発達における教育の意義・目的、「子ども観」・「教育観」の変遷や、日本・諸外国の教育の歴史・現在、教育制度をはじめとした教育に関する全般的な事柄の理解とともに、教育と児童福祉との関連性や現代社会の教育課題などについて理解を深めることを目的とする。加えて、子どもの教育に携わる者としてのあり方について自ら省察する態度の育成を目指す。</p> <p>講義（視聴覚教材を含む）を中心に、個人ワークやグループワークも取り入れる。</p>							
教科書	『コンパクト版保育者養成シリーズ『教育原理』 谷田貝公昭監修、石橋哲成編集（一藝社） 価格（本体2,000円＋税）						
参考書	田嶋一・中野新之祐編『やさしい教育原理』有斐閣 改訂・保育士養成講座編纂委員会編『教育原理』全国社会福祉協議会 ほか						
担当者からのメッセージ	講義内容について、常に「自分はどう思うか」「自分ならどうするか」を考えながら受講すること。 毎回授業の終わりにその時間に学んだことや考えたことをミニレポートにまとめて授業を終了する。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	毎回、授業を受けた感想を一枚ポートフォリオに書いてもらう。回収したポートフォリオや復習用ワークシートの添削を行い、次の授業時に学生に返却する。授業内容に対する学生たちの理解を深めるために、学生の中でよくできた感想や模範解答を授業開始時にスライドにて紹介する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	60	ポートフォリオの記入内容や予習・復習用のワークシートを評価の対象である				
	授業内試験						
	定期試験	40	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	李研究室 月、火、水曜日 12時15分～12時50分						
担当教員E-mail	k-lee@sumire.ac.jp (李)						
教員相互授業参観	第1回～第4回公開（2週間前に連絡ください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。 (幼DP2)【知識・理解】幼児教育保育の本質と目的を理解している。 (幼DP3)【知識・理解】時代や社会のニーズに応え得る幼児教育保育を理解している。 (幼DP12)【態度・志向性】幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	「教育とは何か」	李	講義及びグループワークを踏まえた質疑応答	予習 次回の授業のために、教科書の第1章を読み、予習用ワークシートを完成してもらう	90
2 /	学校の成り立ち	李	講義及びグループワークを踏まえた質疑応答	復習 授業内容の定着を図り、復習用ワークシートを配り、完成してもらう	60
3 /	日本の学校	李	講義及びグループワークを踏まえた質疑応答	復習 次回の授業時に、第1～3回の授業内容に関する小テストを行うため、復習するよう指示する	120
4 /	諸外国の教育理論	李	小テスト・講義及びグループワークを踏まえた質疑応答	予習 教科書の第11章をよみ、予習用ワークシートを完成するよう指示する	90
5 /	日本の教育理論・幼児教育の理論	李	講義及びグループワークを踏まえた質疑応答	予習 教科書の第10章をよみ、予習用ワークシートを完成するよう指示する	90
6 /	西洋の子ども観と教育観の変遷	李	講義及びグループワークを踏まえた質疑応答	予習 予習用ワークシートを完成するよう指示する	60
7 /	日本の子ども観と教育観の変遷	李	講義及びグループワークを踏まえた質疑応答	予習 教科書の第4章を事前に読んでおく 次回小テストのため第4～7回の授業内容を復習する	120
8 /	諸外国の教育制度	李	小テスト・講義及びグループワークを踏まえた質疑応答	予習 教科書の第9章をよみ、予習用ワークシートを完成するよう指示する	90
9 /	日本の教育制度	李	講義及びグループワークを踏まえた質疑応答	予習 教科書の第8章をよみ、予習用ワークシートを完成するよう指示する	90
10 /	教師の仕事	李	講義及びグループワークを踏まえた質疑応答	予習 教科書の第5章をよみ、予習用ワークシートを完成してもらう	90
11 /	保育者の役割	李	講義及びグループワークを踏まえた質疑応答	予習 予習用ワークシートを完成しておく 次回小テストのため第8～11回の授業内容を復習する	60
12 /	教育を受ける権利と「子どもの権利条約」	李	講義及びグループワークを踏まえた質疑応答	予習 予習用ワークシートを配り、完成してもらう	60
13 /	教育と児童福祉との関連性	李	講義及びグループワークを踏まえた質疑応答	予習 予習用ワークシートを配り、完成してもらう	60
14 /	学校と地域との連携	李	グループ発表及びまとめ	予習 教科書の第14章をよみ、予習用ワークシートを完成するよう指示する	90
15 /	学校安全への対応	李	グループ発表及びまとめ	予習 教科書の第15章をよみ、予習用ワークシートを完成するよう指示する	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
保育原理	永久 欣也(専 任)	1年次	前期	2	講義	必修	○
							実務経験
							○
Principles of Child-care							
資格等取得との関連	保育士資格の必修						
授業の到達目標 ・保育について、思想、歴史、乳幼児の存在論、現代社会における現状・課題といった観点から考える。 ・保育に関する諸課題を認識し、自分の考え等を筋道立てて言語化することができる。 ・保育の本質をとらえ、具体的ななかかわりの基本を身につける。							
授業の内容 「保育とは何か」を考えるため、その思想や歴史を手がかりに、現代社会における保育・子育ての現状と課題にも向き合いながら、乳幼児の保育・教育に人間存在の原点を見出していきます。また、保育者の専門性を深めるための基礎概念を学び、現代に求められている「保育」の意味を考察します。							
教科書	『新・基本保育シリーズ 保育原理』 天野珠路・北野幸子編集 (中央法規) 価格 (本体2,000円+税)						
参考書	保育所保育指針・幼稚園教育要領・幼保連携型認定こども園教育保育要領ほか随時授業にて紹介						
担当者からのメッセージ	授業時における積極的な質問はおおいに歓迎します。また、新聞やニュースなどの「保育」に関する時事的な事柄にも関心を深めてください。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出課題は内容を確認し、不十分な点やさらに内容が豊かになるための記述方法などを授業において全体に説明するとともに個別にも対応します。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業への積極的な取り組みの姿勢				
	授業内試験						
	定期試験	50	授業理解の確認				
	レポート						
	その他	30	提出課題の有無や内容				
	自由記載						
オフィスアワー	永久研究室 月・火・水曜日 12時15分～13時						
担当教員E-mail	k-nagahisa@sumire.ac.jp (永久)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP2)【知識・理解】 幼児教育保育の本質と目的を理解している。 (幼DP3)【知識・理解】 時代や社会のニーズに応え得る幼児教育保育を理解している。 (幼DP12)【態度・志向性】 幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション 保育の理念・保育の概念	永久	講義	授業内容の振り返りと要点を整理する 次回講義への予習	180
2 /	保育の社会的意義と責任	永久	講義	授業内容の振り返りと要点を整理する 次回講義への予習	180
3 /	保育の制度的位置づけについて	永久	講義	授業内容の振り返りと要点を整理する 次回講義への予習	180
4 /	保育所保育指針と保育の基本	永久	講義	授業内容の振り返りと要点を整理する 次回講義への予習	180
5 /	保育の特性と保育実践	永久	講義 課題の提出	授業内容の振り返りと要点を整理する 次回講義への予習	180
6 /	保育と子育て支援	永久	講義	授業内容の振り返りと要点を整理する 次回講義への予習	180
7 /	保育の目標	永久	講義	授業内容の振り返りと要点を整理する 次回講義への予習	180
8 /	保育内容と保育の方法1 「保育の基本はあそびから」	永久	講義	復習 授業の内容を振り返りポイントを整理する	180
9 /	保育内容と保育の方法2 「様々な保育形態と保育方法」	永久	講義	授業内容の振り返りと要点を整理する 次回講義への予習	180
10 /	保育と指導計画	永久	講義 課題の提出	授業内容の振り返りと要点を整理する 次回講義への予習	180
11 /	諸外国の保育思想と歴史	永久	講義	授業内容の振り返りと要点を整理する 次回講義への予習	180
12 /	諸外国の保育の現状と課題	永久	講義	授業内容の振り返りと要点を整理する 次回講義への予習	180
13 /	日本の保育思想と歴史	永久	講義	授業内容の振り返りと要点を整理する 次回講義への予習	180
14 /	日本の保育の現状と課題	永久	講義	授業内容の振り返りと要点を整理する 次回講義への予習	180
15 /	まとめ	永久	講義	これまでの授業内容の総復習	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
総合表現 I (①③)	松井 典子(専 任) 柚木たまみ(専 任)	1年次	後期	1	演習	選択	○
	深尾 秀一(専 任) 高橋 仁美(非常勤)						実務経験
							○
Method of Integrated Expression I							
資格等取得との関連	保育士資格の選択、レクリエーション・インストラクター資格の選択						
授業の到達目標							
<ul style="list-style-type: none"> ・保育内容「表現」の基本的な表現の知識を身につける。 ・ことば・音楽を中心とした音楽表現や身体の動きと音を中心とした身体表現のさらなる知識を加えた総合的な実践力を身につける。 ・基本的な演習課題に取り組みながら表現について学び、作品や発表にまとめる中で総合表現のあり方を考える。 ・様々な表現を感じる、みる、聴く、楽しむことを通してイメージを豊かにすることができる。 ・造形表現的要素、空間、光、時間などの要素について理解し、総合表現において効果的に使うことができる。 							
授業の内容							
<p>国際バカロレア (IB) 認定校のプライマリー・イヤーズ・プログラム (PYP) において幼児音楽教育の実務経験を持つ教員が担当する(松井)。幼稚園において幼児の身体表現活動の実務経験を持つ教員が担当する(高橋)。</p> <p>乳幼児の表情、身振り、しぐさ等の表現的行為から、身体の動き、音とことば、音楽を中心とした表現まで総合的に捉え、豊かな感性と創造性に深く関わる領域「表現」をもとにいろいろな要素を加えながら、演習の中で幼児の表現の特性を学ぶ。また、基礎的な演習に取り組みながら保育者としての感性を磨き、表現能力を養う。表現とは何か、表現は保育の中でどのような意味を持つのか、表現を育てるとはどのようなことなのかを学び、保育者の役割を考え、基礎的な指導力を養う。</p> <p>表現の理解を深める目的で、身体表現と音楽表現のそれぞれの授業内で発表する場を設け、実践から人前で表現することに慣れ、コミュニケーション力をさらに高めることをねらいとする。</p> <p>また、総合表現の次の展開を念頭に視覚的效果についても学ぶ。</p> <p>具体的な発表内容授業時に提示する</p> <p>A分野・・・音とことば・音楽を中心とした表現</p> <p>B分野・・・身体の動きによる表現</p> <p>造形分野・・・光と空間について</p>							
教科書	『子どもの音楽表現・うたあそび』 柚木たまみ 松井典子他 (三学出版) 価格(本体2,100円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	<p>A分野では教科書と講義レジュメによって授業を行う。レジュメは必ずファイリングしておくこと。</p> <p>B分野では運動できる服装で出席する事。</p> <p>総合表現 I では主にグループワークを行うので、積極的に授業に参加し、コミュニケーション力を身につけてほしい。</p> <p>授業では、他者の表現活動を観察し、学び合い、さまざまな表現活動をとおして豊かな感性を磨いてほしい。</p>						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	次回の授業で、課題の中の特徴的な見解についてコメントする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	60	授業の取り組み度				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	20	授業の振りシートへの記録および提出				
	その他	20	各担当教員の発表課題の提出				
	自由記載						
オフィスアワー	深尾研究室 水曜日 16時10分～17時 柚木研究室 金曜日 16時10分～17時 松井研究室 火曜日 12時15分～13時 (高橋) 授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	h-fukao@sumire.ac.jp (深尾) t-yunoki@sumire.ac.jp (柚木) n-matsui@sumire.ac.jp (松井)						
教員相互授業参観	5、8、14回を公開する						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	<p>(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。</p> <p>(幼DP2)【知識・理解】幼児教育保育の本質と目的を理解している。</p> <p>(幼DP4)【技能】子ども一人ひとりの発達過程や心の動きに応じた援助ができる。</p> <p>(幼DP6)【技能】保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。</p> <p>(幼DP10)【態度・志向性】子ども一人ひとりの育ちを尊重することができる。</p>						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	ガイダンス 今後の授業計画について 身体表現と音楽表現の融合 リトミック1 A分野、B分野共通	松井 高橋	演習	講義内容の復習	90
2 /	A分野 B分野共通 身体表現と音楽表現の融合 リトミック2	松井 高橋	演習	講義内容の復習	90
3 /	A分野 音遊び 幼児期の楽器との出会い	松井	講義と演習	講義内容の復習	120
4 /	A分野 音遊び 楽器を使った表現	松井	講義と演習 グループ討議	講義内容の復習 演習課題、グループ発表の討 議内容をまとめる	120
5 /	A分野 音遊び 楽器を使った表現発表	松井	グループ発表 グループ討議	グループ発表の振り返りと討 議内容をまとめる レポート提出	120
6 /	A分野 うた遊び 発達に合わせた歌遊び	柚木	講義と演習	講義内容の復習	120
7 /	A分野 うた遊び 歌・歌唱表現が持つ様々なねらい	柚木	講義と演習	演習課題をまとめる	120
8 /	A分野 うた遊び 歌+aの表現発表	柚木	グループ発表	グループ発表の内容をまとめ る	90
9 /	B分野 乳幼児期の心身の発育・発達について	高橋	講義と演習 グループワーク	第1回、第2回の振り返りを しておく	90
10 /	B分野 実践例をもとに、身体を操る活動と指導法	高橋	講義と演習 グループワーク	配付プリントの復習 演習課題をまとめる	120
11 /	B分野 実践例をもとに、身体を操る活動	高橋	講義と演習 グループ練習	配付プリントの復習 演習課題をまとめる 最終発表の討議内容をまとめ る	120
12 /	B分野 実践例をもとに、身体を操る活動	高橋	講義と演習 グループ練習	演習課題をまとめる 最終発表の討議内容をまとめ る	120
13 /	B分野 実践例をもとに、身体を操る活動	高橋	講義と演習	演習課題をまとめる	120
14 /	まとめ グループ発表	高橋	グループ発表	グループ発表の討議内容をま とめる レポートをまとめる	120
15 /	造形表現 光、空間、時間について	深尾 高橋	講義と演習	授業内容を整理してまとめる	120
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
総合表現 I (2④)	松井 典子(専 任) 柚木たみ(専 任) 深尾 秀一(専 任) 高橋 仁美(非常勤)	1年次	後期	1	演習	選択	○
							実務経験
							○
Method of Integrated Expression I							
資格等取得との関連	保育士資格の選択、レクリエーション・インストラクター資格の選択						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・保育内容「表現」の基本的な表現の知識を身につける。 ・ことば・音楽を中心とした音楽表現や身体の動きと音を中心とした身体表現のさらなる知識を加えた総合的な実践力を身につける。 ・基本的な演習課題に取り組みながら表現について学び、作品や発表にまとめる中で総合表現のあり方を考える。 ・様々な表現を感じる、みる、聴く、楽しむことを通してイメージを豊かにすることができる。 ・造形表現的要素、空間、光、時間などの要素について理解し、総合表現において効果的に使うことができる。 							
授業の内容 <p>国際バカロレア (IB) 認定校のプライマリー・イヤーズ・プログラム (PYP) において幼児音楽教育の実務経験を持つ教員が担当する(松井)。幼稚園において幼児の身体表現活動の実務経験を持つ教員が担当する(高橋)。</p> <p>乳幼児の表情、身振り、しぐさ等の表現的行為から、身体の動き、音とことば、音楽を中心とした表現まで総合的に捉え、豊かな感性と創造性に深く関わる領域「表現」をもとにいろいろな要素を加えながら、演習の中で幼児の表現の特性を学ぶ。また、基礎的な演習に取り組みながら保育者としての感性を磨き、表現能力を養う。表現とは何か、表現は保育の中でどのような意味を持つのか、表現を育てるとはどのようなことなのかを学び、保育者の役割を考え、基礎的な指導力を養う。</p> <p>表現の理解を深める目的で、身体表現と音楽表現のそれぞれの授業内で発表する場を設け、実践から人前で表現することに慣れ、コミュニケーション力をさらに高めることをねらいとする。</p> <p>また、総合表現の次の展開を念頭に視覚的效果についても学ぶ。</p> <p>具体的な発表内容は授業時に提示する。</p> <p>音とことば・音楽を中心としたA分野と、身体の動きによる表現のB分野の両方の授業を受ける(クラスによりB分野を先に受講する)。</p> <p>A分野・・・音とことば・音楽を中心とした表現(松井担当) [1～5] (柚木担当) [6～8]</p> <p>B分野・・・身体の動きによる表現(高橋担当) [1、2、9～14]</p> <p>造形分野・・・光と空間について(深尾担当) [15]</p>							
教科書	『子どもの音楽表現・うたあそび』 柚木たみ 松井典子他 (三学出版) 価格(本体2,100円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	A分野では教科書と講義レジュメによって授業を行う。レジュメは必ずファイリングしておくこと。 B分野では運動できる服装で出席する事。 総合表現 I では主にグループワークを行うので、積極的に授業に参加し、コミュニケーション力を身につけてほしい。 授業では、他者の表現活動を観察し、学び合い、さまざまな表現活動をとおして豊かな感性を磨いてほしい。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	次回の授業で、課題の中の特徴的な見解についてコメントする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	60	授業の取り組み度				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	20	各教員が授業内に提示した課題を提出				
	その他	20	授業後のコメントカード等の記録および提出				
自由記載							
オフィスアワー	深尾研究室 水曜日 16時10分～17時 柚木研究室 金曜日 16時10分～17時 松井研究室 火曜日 12時15分～13時 (高橋) 授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	h-fukao@sumire.ac.jp (深尾) t-yunoki@sumire.ac.jp (柚木) n-matsui@sumire.ac.jp (松井)						
教員相互授業参観	8、11、14回を公開する						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	<p>(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。</p> <p>(幼DP2)【知識・理解】幼児教育保育の本質と目的を理解している。</p> <p>(幼DP6)【技能】保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。</p> <p>(幼DP9)【思考・判断・表現】自らの保育実践を振り返り、評価することができる。</p> <p>(幼DP11)【態度・志向性】人との信頼関係を築き、相互に協力することができる。</p>						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	ガイダンス 今後の授業計画について 身体表現と音楽表現の融合 リトミック1 A分野、B分野共通	松井 高橋	演習	講義内容の復習	90
2 /	A分野 B分野共通 身体表現と音楽表現の融合 リトミック2	松井 高橋	演習	講義内容の復習	90
3 /	B分野 乳幼児期の心身の発育・発達について	高橋	講義と演習	講義内容の復習	120
4 /	B分野 乳幼児期の心身の発育・発達についてA分野	高橋	講義と演習 グループ討議	講義内容の復習 演習課題、グループ発表の討 議内容をまとめる	120
5 /	B分野 実践例をもとに、身体を操る活動と指	高橋	グループ発表 グループ討議	グループ発表の振り返りと討 議内容をまとめる レポート提出	120
6 /	B分野 実践例をもとに、身体を操る活動	高橋	講義と演習	講義内容の復習	120
7 /	B分野 実践例をもとに、身体を操る活動	高橋	講義と演習	演習課題をまとめる	120
8 /	まとめ グループ発表	高橋	グループ発表	グループ発表の内容をまとめ る	90
9 /	A分野 音遊び 幼児期の楽器との出会い	松井	講義と演習 グループワーク	第1回、第2回の振り返りを しておく	90
10 /	A分野 音遊び 楽器を使った表現	松井	講義と演習 グループワーク	配付プリントの復習 演習課題をまとめる	120
11 /	導法A分野 音遊び 楽器を使った表現発表	松井	講義と演習 グループ練習	配付プリントの復習 演習課題をまとめる 最終発表の討議内容をまとめ る	120
12 /	A分野 うた遊び 発達に合わせた歌遊び	柚木	講義と演習 グループ練習	演習課題をまとめる 最終発表の討議内容をまとめ る	120
13 /	A分野 うた遊び 歌・歌唱表現が持つ様々なねらい	柚木	講義と演習	演習課題をまとめる	120
14 /	A分野 うた遊び 歌+aの表現方法	柚木	グループ発表	グループ発表の討議内容をま とめる レポートをまとめる	120
15 /	造形表現 光、空間、時間について	深尾 高橋	講義と演習	授業内容を整理してまとめる	120
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
領域指導法（表現）	前川 頼子(専 任) 深尾 秀一(専 任) 柚木たまり(専 任) 松井 典子(専 任)	1年次	後期	1	演習	選択	○
							実務経験
							○
Instruction Method of area (Expression)							
資格等取得との関連	幼稚園教諭二種免許の必修、保育士資格の必修、レクリエーション・インストラクター資格の選択						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教育要領における幼稚園教育の基本、各領域のねらい及び内容並びに全体構造を理解している。 ・当該領域のねらい及び内容を踏まえ、幼児が経験し身に付けていく内容と指導上の留意点を理解している。 ・幼稚園教育における評価の考え方を理解している。 ・各領域の特性や幼児の体験との関連を考慮した情報機器及び教材の活用法を理解し、保育の構想に活用することができる。 ・指導案の構成を理解し、具体的な保育を想定した指導案を作成することができる。 ・模擬保育とその振り返りを通して、保育を改善する視点を身につけている。 							
授業の内容 <p>幼稚園教育において育みたい資質・能力を理解し、幼稚園教育要領に示された当該領域のねらい及び内容について背景となる専門領域と関連させて理解を深めるとともに、幼児の発達に即して、主体的・対話的で深い学びが実現する過程を踏まえて具体的な指導場面を想定して保育現場での勤務経験を有する教員が現場の実践事例を折り込みながら保育を構想する方法を身につける。保育内容の各領域を総合的に捉え表現活動を中心に乳幼児の実態に応じた保育内容の展開や指導法を学び、身体の動きや五感、音やリズム、ものの色や形や質感など様々な表現のツールを用いて表現活動の特徴や面白さを確認し応用や発展を考え実践を重ね、総合的な表現活動を構想、計画、指導、実践できる力を身につける。学生が各々実践した内容は、課題ごとに毎回細かく考察をレポートとして提出して、最後には全課題をドキュメンテーション（レポート）としてまとめを提出する。</p>							
教科書	『幼稚園教育要領解説』 文部科学省（フレーベル館） 価格（本体190円＋税） 『幼稚園教育要領』 文部科学省（フレーベル館） 価格（本体149円＋税） 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』 文部科学省・厚生労働省（フレーベル館） 価格（本体249円＋税）						
参考書	授業の中で提示する						
担当者からのメッセージ	制作に関しては、幼児期の自分を思い出して、のびのびした発想で表現について考えてください。積極的な態度を評価する。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	作品課題に関してはお互いの作品を観ながら発想の面白さや表現方法、表現技術など学んでいく。各自のレポートに関しては、定期的に点検して指導を入れていく。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	普段の授業態度で評価				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	60	授業後のまとめを提出				
	その他	20	指導案提出、模擬保育で評価				
自由記載							
オフィスアワー	前川研究室 水曜日 16時30分～17時30分 深尾研究室 水曜日 16時10分～17時 柚木研究室 金曜日 16時10分～17時 松井研究室 火曜日 12時15分～13時						
担当教員E-mail	y-maekawa@sumire.ac.jp (前川) n-fukao@sumire.ac.jp (深尾) t-yunoki@sumire.ac.jp (柚木) n-matsui@sumire.ac.jp (松井)						
教員相互授業参観	14回目を公開する						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP1) 【知識・理解】 子どもの心身の発育と発達について理解している。 (幼DP2) 【知識・理解】 幼児教育保育の本質と目的を理解している。 (幼DP4) 【技能】 子ども一人ひとりの発達過程や心の動きに応じた援助ができる。 (幼DP6) 【技能】 保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。 (幼DP8) 【思考・判断・表現】 子どもの発達過程に即した指導計画を立案することができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション 領域「表現」のねらいと内容について、乳幼児の表現する姿を関連付けることを通して理解する	前川 深尾 柚木 松井	講義	指定の教科書等を読んでおく	90
2 /	幼児の表現あるいは表出について具体的な場面を挙げ、その表現の背景や要因を考察し、さらに幼児の表現が広がる指導方法を考える	前川	講義 演習	子どもの表現行為について下調べしておく	90
3 /	論文やインターネットから国内外の表現活動の実践例や、多様な幼児の表現活動におけるインクルーシブ保育の動向や可能性、そして課題などを理解し自らの保育構想を組み立てる	深尾	講義 演習	授業内容をまとめる	90
4 /	自然(光、風)や自然物を使い、幼児の総合的な表現活動を実践し、素材に関する特性や面白さ、留意点などを考える	深尾	講義 演習	素材の重要性についてレポートをまとめる	90
5 /	身近な素材、リサイクル素材や廃材を用いた幼児の総合的な表現活動の実践から身近にある素材に関する特性や面白さ、留意点などを考える	深尾	講義 演習	素材の重要性についてレポートをまとめる	90
6 /	幼児の表現と小学校との関わりについて学びの連続性を理解し、具体的な実践方法を考える	松井	講義 演習	配付プリントを読み、事前学習をしておく 講義内容の復習	90
7 /	幼児の表現活動に関する音楽教育メソッド(オルフ・コダーイ・ダルクローズ)を応用し、保育実践に活用できるアイデアを考える	松井	講義 演習	配付プリントを読み、事前学習をしておく グループ討議の内容をまとめる	120
8 /	幼児をとりまく身近な音や楽器との関わり、音環境について様々な事例を通して学び、保育実践での留意点などを考える	松井	講義 演習	配付プリントを読み、事前学習をしておく グループ討議の内容をまとめる	120
9 /	五感を使った総合的な表現活動を実践し、活動の特徴や面白さ、留意点などを考える(音を聴いて・匂いを嗅いで、色や形、身体で表現するなど)	柚木	講義 演習	授業で学んだことをまとめる	90
10 /	インクルーシブ保育における表現活動や遊びの可能性について、様々な素材を用いた具体的な事例を通して理解し、保育構想への活用を考える	柚木	講義 演習	授業で学んだことをまとめる	90
11 /	手足、身体を用いた総合的な表現活動を実践し、特徴や面白さ、留意点などを考える。表現における情報機器と教材の活用法について事例から学び、保育構想に活用できるアイデアを考える	柚木	講義 演習	授業で学んだことをまとめる	90
12 /	年齢による発達や環境等の様々な要因を考え、表現活動や遊びを広げるための言葉かけや教材の提示方法、環境をふまえた指導案をグループで考える	前川	講義 演習	総合的な指導案作りのため今までの授業を振り返り整理しておく	90
13 /	総合的な表現活動を実践するために、グループで作成した指導案に沿って教材研究を進める	前川 深尾 柚木 松井	講義 演習 グループ活動	実践に向かい教材の完成度を高める	90
14 /	グループで総合的な表現活動を模擬保育の形で実践し改善する また活動をICT機器や映像機械で記録、共有することの重要性について考える	前川 深尾 柚木 松井	講義 演習 グループ発表	実践を通して、制作した教材について考察する	90
15 /	実践の振り返りと全課題をドキュメンテーション(レポート)としてまとめ提出する	前川 深尾 柚木 松井	講義	それぞれの課題のレポートを綴じてまとめのレポートを作成する	120
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
領域指導法（言葉）	浜崎 由紀(専 任)	1年次	後期	1	演習	選択	○
							実務経験
Instruction Method of area (Language)							
資格等取得との関連	幼稚園教諭二種免許の必修、保育士資格の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教育要領に示された幼稚園教育の基本を踏まえ、「言葉」のねらい及び内容並びに全体構造を理解する。 ・領域「言葉」のねらい及び内容を踏まえ、幼児が言葉を獲得する過程を理解し、指導上の留意点を理解する。 ・幼児一人ひとりの発達に応じた適切な援助の方法について、具体的な指導場面を想定して、保育を構想する実践力を身につける。 ・領域「言葉」のねらい及び内容を理解したうえで、幼児の体験との関連を考慮した情報機器及び教材の活用法を理解し、保育構想に活用することができる。 ・指導案の構造を理解し、具体的な保育を構想した指導案を作成することができる。 							
授業の内容 <p>保育、幼児教育において育みたい資質・能力を理解し、領域「言葉」のねらい及び内容について背景となる専門領域と関連させて理解を深める授業を展開する。さらに、幼児の発達に即して、主体的・対話的で深い学びが実現する過程を踏まえ、具体的な指導場面を想定し、保育を構想する方法を身につける。</p>							
教科書	『保育内容「言葉」』 小田豊（北大路書房） 価格（本体1,700円＋税） 『幼稚園教育要領解説』 文部科学省（フレーベル館） 価格（本体240円＋税） 『保育所保育指針解説』 厚生労働省（フレーベル館） 価格（本体320円＋税） 『認定こども園教育・保育要領解説』 内閣府、文部科学省、厚生労働省（フレーベル館） 価格（本体350円＋税）						
参考書	授業時に紹介する						
担当者からのメッセージ	必要に応じてプリントを配付する。A4サイズのノートを用意すること。毎時、授業の振り返りを用紙に記入し提出する。ノート、プリントは最後に記録の綴りとして提出を課す提出課題は期日を守り提出すること						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出課題は内容を確認し、添削して返却する						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験						
	定期試験	60	理解度確認のためのテストを実施				
	レポート						
	その他	40	ノート、指導計画作成課題の提出				
自由記載							
オフィスアワー	浜崎研究室 月・火・金 12時15分～13時 事前に連絡すること						
担当教員E-mail	y-hamasaki@sumire.ac.jp（浜崎）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。 (幼DP6)【技能】保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。 (幼DP8)【思考・判断・表現】子どもの発達過程に即した指導計画を立案することができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	領域「言葉」のねらい及び内容	浜崎	講義	講義内容をまとめる	90
2 /	乳児の言葉の発達過程	浜崎	講義	講義内容をまとめる	90
3 /	幼児の言葉の発達過程	浜崎	講義	講義内容をまとめる	90
4 /	言葉が育つ環境と保育者の役割	浜崎	講義 演習	講義内容をまとめる	90
5 /	ごっこあそびの指導 ＜指導計画作成と模擬保育＞	浜崎	講義 演習	講義内容をまとめる	90
6 /	言葉あそびの指導 ＜指導計画作成と模擬保育＞	浜崎	講義 演習	指導計画作成	90
7 /	言葉をはぐくむ保育教材の理解（1） わらべうた	浜崎	講義 演習 課題を提出	講義内容をまとめる	90
8 /	わらべうたあそびの指導 ＜指導計画作成と模擬保育＞	浜崎	講義 演習	指導計画作成	90
9 /	言葉をはぐくむ保育教材の理解（2） 絵本＜教材研究＞	浜崎	講義 演習 課題を提出	教材研究	90
10 /	絵本の読み語り演習 ＜指導計画作成と模擬保育＞	浜崎	講義 演習	指導計画作成	90
11 /	児童文化財の意義と幼児の物語体験 ＜教材研究＞	浜崎	講義 演習 課題を提出	講義内容をまとめる	90
12 /	領域「言葉」に関する指導案の作成 ＜指導計画作成＞	浜崎	講義 演習	講義内容をまとめる	90
13 /	言葉に遅れや障害がある幼児の理解と援助	浜崎	講義 演習	講義内容をまとめる	90
14 /	多文化共生について	浜崎	講義 演習 ノート提出	講義内容をまとめる	90
15 /	学習の振り返りとまとめ	浜崎	講義	講義内容をまとめる	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
領域指導法 (環境)	久米 央也(専 任)	1年次	前期	1	演習	選択	○
							実務経験
Instruction Method of area (Environment)							
資格等取得との関連	幼稚園教諭二種免許の必修、保育士資格の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・環境を通して行う幼稚園教育の考え方、領域「環境」のねらい及び内容等を理解し、発達の理解に基づいた評価の考え方・活かし方を理解する。 ・様々な環境に好奇心や探求心を持って関わり、それらを生活に取り入れていこうとする保育のあり方を「事例」をもとに理解する。 ・領域「環境」のねらいを踏まえた指導案作成や模擬授業を通して、幼児や保育者の動きが見える具体的な保育を構想する力を身につける。 ・領域「環境」の学びが小学校以降の学びとどのように接続しているかについて理解する。 ・現在社会の幼児を取り巻く動向を知り保育構想に生かすことができる。 							
授業の内容 <p>本授業では、学生が自然や生き物身近な素材等に直接関わる経験を多く取り入れ、実際の保育場面を想定した保育を構想し指導法を身に付けていく。その過程を通じて、幼稚園教育要領に示された領域「環境」のねらい及び内容について理解を深め、保育実践力を高めていく。</p>							
教科書	『保育所保育指針解説』 労働厚生省（フェレール館） 価格（本体320円＋税） 『幼稚園教育要領解説』 文部科学省（フェレール館） 価格（本体240円＋税） 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』 文部科学省・厚生労働省（幼保連携型認定こども園教育・保育要領） 価格（本体350円＋税）						
参考書	『保育実践に生かす保育内容「環境」』 高内正子 上中修（保育出版社） 価格（本体2270円＋税）						
担当者からのメッセージ	この授業では、子どもの好奇心や探求心を引き出し、よき援助者になるための知識と専門性を高めていくため、講義に加え、演習形式による参加型での授業を展開します。そのため、毎回学生の主体的、積極的な受講態度が求められる。必要な準備物については授業の中で説明する。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業中に課題を回収したら、次回以降で解答についてコメントし返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	40	授業への積極的な参加態度や指導案・模擬授業等を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	40	理解度確認のためのテストを実施				
	レポート	20	授業の理解度の確認のために、課題を課す（次回の授業で提出）				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	久米研究室 火曜日 14時40分～15時40分（事前に連絡をください）						
担当教員E-mail	h-kume@sumire.ac.jp（久米）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP2)【知識・理解】 幼児教育保育の本質と目的を理解している。 (幼DP3)【知識・理解】 時代や社会のニーズに応え得る幼児教育保育を理解している。 (幼DP6)【技能】 保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。 (幼DP8)【思考・判断・表現】 子どもの発達過程に即した指導計画を立案することができる。 (幼DP10)【態度・志向性】 子ども一人ひとりの育ちを尊重することができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	幼児教育の基本と保育内容「環境」(幼児期の終わりまでに育ってほしい姿との関連) ・ 小学校教育との違いについて ・ 保育内容の基本的構造と領域「環境」のねらい及び内容について	久米	講義・演習	講義内容をまとめる	90
2 /	子どもの育ちと「環境」との関わりを学ぶ ・ 幼児の発達特性について ・ 幼児期の発達に応じた環境と環境構成の実例(事例研究)	久米	講義・演習	講義内容をまとめる。幼稚園教育要領を繰り返し読む	90
3 /	保育の実際から領域「環境」のねらい及び内容を学ぶ ・ 園内外で行われる幼児の遊びや活動の事例から	久米	講義・演習	課題を完成させる(フィールドビンゴ)	90
4 /	領域「環境」のねらいを達成するための「人的環境」「物的環境」を学ぶ ・ 保育活動の事例から人的環境、物的環境のあり方を学ぶ	久米	講義・演習	学んだこと、経験したことをまとめておく	90
5 /	自然と関わる力を育む保育を学ぶ(植物に触れる保育)(計画立案) ・ 指導計画立案を立てる。(野菜等の栽培)	久米	講義・演習(指導案立案)	指導案を完成させる	90
6 /	自然と関わる力を育む保育を学ぶ(栽培の実例) ・ 模擬保育を行う。(野菜等の栽培)	久米	講義・演習(模擬保育)	模擬授業を振り返り内容をまとめる	90
7 /	自然と関わる力を育む保育を学ぶ(振り返り) ・ 計画立案、模擬保育の反省、改善点の検討(野菜等の栽培の振り返り)	久米	講義・演習(模擬保育の反省・振り返り)	模擬保育の反省、振り返りをまとめる	90
8 /	幼児期における数量・図形等の関心、感覚を育む保育の実例 ・ 小学校からの算数科でつきたい力と、幼児期に経験させたい算数的活動 ・ 幼小連携の重要性について(カリキュラム)	久米	講義・演習	学んだこと、経験したことをまとめておく 小学校算数を想起する	90
9 /	幼児期における数量・図形等の関心、感覚を育む保育の実例 ・ 幼児期における算数的活動を引き出す活動について ・ 手遊び歌に潜む算数的活動	久米	講義・演習	学んだこと、経験したことをまとめておく	90
10 /	幼児期における標識・文字等に関わる保育の実例 ・ 園生活や遊びの中で、標識・文字・情報等に触れる活動について	久米	講義・演習	学んだこと、経験したことをまとめておく 身の回りの文字や標識を調べておく	90
11 /	社会や文化に関わる力を育む保育の実例 ・ 地域行事との関わり、日本文化や異文化に触れる活動について	久米	講義・演習	地域行事を調べる 講義内容を振り返りまとめる	90
12 /	ものや道具に関わる力を育む保育の実例(計画立案) ・ 身の回りの素材を使ったおもちゃ等の作成 ・ 工夫力(思考力)を育むための人的環境・物的環境について	久米	講義・演習(指導案立案)	指導案を完成させる	90
13 /	ものや道具に関わる力を育む保育の実例(模擬保育) ・ 収集した身の回りの素材を使っておもちゃ等の作成・完成	久米	講義・演習(模擬保育)	模擬授業を振り返り内容をまとめる	90
14 /	ものや道具に関わる力を育む保育の実例(模擬保育の振り返り) ・ 計画立案、模擬保育の反省、改善点の検討(おもちゃ製作の振り返り)	久米	講義・演習(模擬保育の反省・振り返り)	模擬保育の反省、振り返りをまとめる	90
15 /	現在社会の幼児を取り巻く環境とその課題について学ぶ ・ 幼稚園と小学校のインクルーシブ教育の比較 ・ ESD、ユニバーサルデザインについて	久米	講義・演習	インクルーシブ教育についてまとめる	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
領域指導法（健康）	北尾 岳夫(専 任)	1年次	前期	1	演習	選択	○
							実務経験
Instruction Method of area (Health)							
資格等取得との関連	幼稚園教諭二種免許の必修、保育士資格の必修						
授業の到達目標 ・領域「健康」について理解する。 ・領域「健康」に関する、具体的な保育実践力を獲得する。							
授業の内容 領域「健康」のねらいと内容、及び内容の取扱について理解し、幼児の健康な心と体を育むための知識や技術、また幼児自身による健康で安全な生活を作り出す力を養うために必要な知識や技術を身に付ける。特に幼児期の健康に関わる生活習慣や心身の発育発達、また運動発達の特徴の理解を深め、適切な指導方法と幼児への関わり方を身に付ける。 試験は記述式とし、論旨が不明確な解答は採点しない。また、試験で60点に達していない場合は単位認定とならない。							
教科書	『保育者をめざすあなたへ 子どもと健康』 勝木洋子 編（みらい） 価格（本体2,000円＋税）						
参考書	幼稚園教育要領解説 平成30年3月 文部科学省 フレーベル館 幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説 平成30年3月 内閣府・文部科学省・厚生労働省 フレーベル館 保育所保育指針解説 平成30年3月 フレーベル館						
担当者からのメッセージ	短大での学びのなかで、論理的思考や文章表現力を磨いておくこと。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	試験の前に模擬問題を配付する。模擬問題に取り組むにあたり分からない部分や不安要素があれば、個別対応でフィードバックする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	15	授業中の不適切行為に対する減点				
	授業内試験						
	定期試験	70	記述式試験				
	レポート						
	その他	15	模擬保育指導案				
自由記載							
オフィスアワー	北尾研究室 月曜～木曜日 12時15分～12時45分 ※木曜日は12時40分～13時10分						
担当教員E-mail	t-kitao@sumire.ac.jp（北尾）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。 (幼DP4)【技能】子ども一人ひとりの発達過程や心の動きに応じた援助ができる。 (幼DP8)【思考・判断・表現】子どもの発達過程に即した指導計画を立案することができる。 (幼DP9)【思考・判断・表現】自らの保育実践を振り返り、評価することができる。 (幼DP10)【態度・志向性】子ども一人ひとりの育ちを尊重することができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	領域「健康」のねらい及び内容の理解と、幼保連携の必要性理解と実際	北尾	講義及び質疑応答	テキスト範囲を通読しておく テキスト範囲と自分のノートを確認して整理しておく	90
2 /	基本的な生活習慣の獲得について - 食事、睡眠、排泄、着脱衣、清潔な生活習慣の獲得 -	北尾	講義及び質疑応答	テキスト範囲を通読しておく テキスト範囲と自分のノートを確認して整理しておく	90
3 /	健康で安全な生活に必要な子どもの能力を育む - 健康、安全、災害の視点から -	北尾	講義及び質疑応答	テキスト範囲を通読しておく テキスト範囲と自分のノートを確認して整理しておく	90
4 /	子どもの多様な動きを引き出す - 生活の中の動きと遊びの関係、動きを引き出す環境と保育者の関わり	北尾	講義及び質疑応答	テキスト範囲を通読しておく テキスト範囲と自分のノートを確認して整理しておく	90
5 /	保育実践Ⅰ(教材研究) - 健康に関する指導の実際	北尾	講義及び質疑応答	テキスト範囲を通読しておく テキスト範囲と自分のノートを確認して整理しておく	90
6 /	保育実践Ⅰ(保育計画立案) - 健康に関して扱う具体的な指導計画立案	北尾	講義と演習及び質疑応答	テキスト範囲を通読しておく テキスト範囲と自分のノートを確認して整理しておく	90
7 /	保育実践Ⅰ(模擬保育とフィードバック) - 健康に関する指導とその振り返り	北尾	講義と演習及び質疑応答	テキスト範囲を通読しておく テキスト範囲と自分のノートを確認して整理しておく	90
8 /	保育実践Ⅱ(教材研究) - 運動遊び指導の実際	北尾	講義及び質疑応答	テキスト範囲を通読しておく テキスト範囲と自分のノートを確認して整理しておく	90
9 /	保育実践Ⅱ(計画立案) - 運動遊びの具体的な指導計画立案	北尾	講義と演習及び質疑応答	テキスト範囲を通読しておく テキスト範囲と自分のノートを確認して整理しておく	90
10 /	保育実践Ⅱ(模擬保育とフィードバック) - 運動遊び指導とその振り返り	北尾	講義と演習及び質疑応答	テキスト範囲を通読しておく テキスト範囲と自分のノートを確認して整理しておく	90
11 /	保育実践Ⅲ(教材研究) - 安全に関する指導の実際	北尾	講義及び質疑応答	テキスト範囲を通読しておく テキスト範囲と自分のノートを確認して整理しておく	90
12 /	保育実践Ⅲ(保育計画立案) - 安全に関して扱う具体的な指導計画立案	北尾	講義と演習及び質疑応答	テキスト範囲を通読しておく テキスト範囲と自分のノートを確認して整理しておく	90
13 /	保育実践Ⅲ(模擬保育とフィードバック) - 安全に関する指導とその振り返り	北尾	講義と演習及び質疑応答	テキスト範囲を通読しておく テキスト範囲と自分のノートを確認して整理しておく	90
14 /	領域「健康」をめぐる現代的課題と保育課題	北尾	講義及び質疑応答	テキスト範囲を通読しておく テキスト範囲と自分のノートを確認して整理しておく	90
15 /	子どもの健康な「こころ」と「からだ」を育む保育の在り方(まとめ)	北尾	講義及び質疑応答	テキスト範囲を通読しておく テキスト範囲と自分のノートを確認して整理しておく	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
保育内容総論	前川 頼子(専 任)	1年次	前期	1	演習	必修	○
	浜崎 由紀(専 任)						実務経験
Introduction to Child-care							
資格等取得との関連	幼稚園教諭二種免許の必修、保育士資格の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児教育における全体像と保育内容5領域を総合的に理解している。 ・ 環境を通じた保育のあり方および遊びを通じた総合的な指導のあり方について理解している。 ・ 遊びを通しての総合的な指導の意義と、幼児の保育内容が説明できる。 ・ 視聴覚教材を用いて、実際の保育場面の子どもや保育者の様子を見ながら、保育内容全般への理解をする。 ・ 幼児教育における指導計画の考え方を理解し、発達の過程を見通した指導計画作成を理解する。 							
授業の内容 具体的な幼児の姿を関連づけながら遊びの中でどのような経験をしているかについて学び、5領域のねらい及び内容とつながりを確認し、遊びを通して育つことを理解する。							
教科書	『マンガとアクティブラーニングで学ぶ保育内容総論』 開 仁志 編著 (保育出版社) 価格 (本体2,270円+税) 『幼稚園教育要領解説』 文部科学省 (フレーベル館) 価格 (本体190円+税) 『保育所保育指針解説書』 厚生労働省 (フレーベル館) 価格 (本体190円+税) 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』 文部科学省・厚生労働省 (フレーベル館) 価格 (本体249円+税) 『保育実習・教育実習』 待井和江 福岡貞子 (ミネルヴァ書房) 価格 (本体2,500円+税)						
参考書	『月刊 保育とカリキュラム』(ひかりのくに)						
担当者からのメッセージ	「保育原理」の学びを基礎とした授業であり、実習を視野に入れた内容を考えている。 授業時に配付したプリントや演習課題はファイルして綴じておくこと。 教科書を事前に読み学習し授業に臨んで欲しい。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出された課題は、コメントをつけて適宜返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	普段の授業態度を評価				
	授業内試験	30	小テスト				
	定期試験						
	レポート						
	その他	40	ノート、ファイル、指導案等の提出を評価				
自由記載							
オフィスアワー	前川研究室 月・火・水曜日 12時15分～13時 浜崎研究室 月・火・金曜日 12時15分～13時 メールでの質問・相談を随時受け付ける(件名に学生番号氏名を入れること)						
担当教員E-mail	y-maekawa@sumire.ac.jp (前川) y-hamasaki@sumire.ac.jp (浜崎)						
教員相互授業参観	公開する(事前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。 (幼DP2)【知識・理解】幼児教育保育の本質と目的を理解している。 (幼DP4)【技能】子ども一人ひとりの発達過程や心の動きに応じた援助ができる。 (幼DP8)【思考・判断・表現】子どもの発達過程に即した指導計画を立案することができる。 (幼DP9)【思考・判断・表現】自らの保育実践を振り返り、評価することができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション 幼児教育における遊びを通じた指導	前川 浜崎	授業の進め方の説明をする 講義	保育所・幼稚園・幼保連携型 認定こども園の目的、目標、 保育内容について読んでおく	90
2 /	子どもの遊びを分析して、どのような経験をして いるか話し合う	前川	講義 グループ討議	グループ討議の内容をまとめる	90
3 /	幼児教育における環境構成を通じた実践	前川	講義	授業で学んだことをまとめる	90
4 /	環境構成を分析して、物的環境や人的環境との 関わりについて話し合う	浜崎	講義 演習	授業で学んだことをまとめる	90
5 /	幼児教育における5領域のねらい及び内容の つながり	前川	講義 グループ討議	グループ討議の内容をまとめる	90
6 /	入園前の子ども理解と子どもの生活	浜崎	講義	授業で学んだことをまとめる	90
7 /	支援を要する子ども理解とクラス運営	浜崎	講義	授業で学んだことをまとめる	90
8 /	「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と 活動のつながり	浜崎	講義	授業で学んだことをまとめる	90
9 /	保育活動全体を通して分析し、幼児教育にお ける見方・考え方を話し合う	前川	講義 グループ討議	グループ討議の内容をまとめる	90
10 /	幼児教育における教育課程・指導計画につい て	前川	講義	授業で学んだことをまとめる	90
11 /	幼児教育における長期指導計画・短期指導計 画の特徴について	浜崎	講義 演習	授業で学んだことをまとめる	90
12 /	長期指導計画・短期指導計画について	前川	講義 グループ討議	グループ討議の内容をまとめる	90
13 /	「初めてのお弁当日」をどのように指導する かについて	前川	講義 グループ討議	グループ討議の内容をまとめる	90
14 /	5領域に関連した具体的な保育計画を行い、 指導案を作成することができる	浜崎	講義 演習	指導案作成のため、今までの 授業内容を整理しておく	90
15 /	模擬保育を実施する	浜崎	演習 小テスト	今までの授業内容を整理して おく	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
乳児保育Ⅰ (①③)	内藤 幸枝(非常勤) 森 孝子(非常勤)	1年次	後期	2	講義	選択	○
							実務経験
							○
Theory of Baby Care I							
資格等取得との関連		保育士資格の必修					
授業の到達目標 ・乳児保育の意義・目的と歴史の変遷及び役割について理解する。 ・保育所、乳児院等多様な保育現場の乳児保育の現情と課題を理解する。 ・3歳児未満時の発育・発達を踏まえた保育の内容と運営体制を理解する。 ・乳児保育における職員間の連携、保護者や地域の関係機関との連携について理解する。							
授業の内容 乳児保育に携わり、現在も現役である担当教員により、リアルタイムでの保育の実際を学ぶ。 人が人として生きる意味を考え、その根幹となる乳児保育の意義を把握し、歴史の変遷から現状について理解する。赤ちゃんの心身の成長発達を科学的根拠から学び、母子関係、養護と教育の一体化の重要性、3歳未満児の成長発達の特徴と保育課題を把握するとともに乳児担当者としての心構え、保育観を確立するための保育の原理や知識技術の基礎を演習形態で学ぶ。							
教科書	『シードブック 乳児保育Ⅰ・Ⅱ -科学的観察力と優しい心-』 古橋紗人子 中谷奈津子 (建帛社) 価格(本体2,100円+税)						
参考書	月刊「保育とカリキュラム」(ひかりのくに)						
担当者からのメッセージ	自主的な予習・復習を含め、グループ討議や授業の積極的な参加姿勢、授業内容のまとめや考察を記したノート提出を基に乳児保育の理解を評価のポイントとする。 また、授業内容を把握し、他の意見を聞いたり、自分の意見を伝え、話し合うことで思慮を深め、乳児保育の重要性とともにやりがいを感じ、保育士への意欲を高めてもらいたい。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	課題提出を添削し、適宜返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	60	授業内容のまとめやグループ討議の参加度、ノート提出、課題提出等積極的な授業参加				
	授業内試験	40	まとめ授業時に乳児保育Ⅰの授業内容全般についての理解度確認				
	定期試験						
	レポート						
	その他						
自由記載	ノート提出や必要に応じてのレポート提出を課す						
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。 (幼DP2)【知識・理解】幼児教育保育の本質と目的を理解している。 (幼DP3)【知識・理解】時代や社会のニーズに応え得る幼児教育保育を理解している。 (幼DP7)【思考・判断・表現】子ども一人ひとりの育ちを観察し、記録することができる。 (幼DP10)【態度・志向性】子ども一人ひとりの育ちを尊重することができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	養護的な関わりと乳児保育の実際 だっこ・おんぶ	森	講義 演習	テキストを読んでおく 内容に応じた下調べをする	90
2 /	乳児保育の実際 授乳・離乳・食事	森	講義 演習	テキストを読んでおく 内容に応じた下調べをする	90
3 /	乳児保育の実際 排泄(おむつ交換)	森	講義 演習	テキストを読んでおく 内容に応じた下調べをする	90
4 /	乳児保育の実際 睡眠(子守歌・睡眠観察)	森	講義 演習	テキストを読んでおく 内容に応じた下調べをする	90
5 /	乳児保育の実際 清潔・着脱	森	講義 演習	テキストを読んでおく 内容に応じた下調べをする	90
6 /	乳児保育の実際 わらべうた・ふれあい遊び	森	講義 グループ討議	テキストを読んでおく 内容に応じた下調べをする	90
7 /	乳児保育の実際 健康・安全・防災	森	講義 グループ討議	テキストを読んでおく 内容に応じた下調べをする	90
8 /	乳児保育の意義・歴史 乳児保育の保育者論	内藤	講義 グループ討議	テキストを読んでまとめる	90
9 /	保育所指針の乳児保育の考え方	内藤	講義 グループ討議	テキストを読んでまとめる	90
10 /	乳児保育の歴史と意義	内藤	講義 グループ討議	テキストを読んでまとめる	90
11 /	0、1、2 歳児の発達理解 保育所保育指針と発達理解	内藤	講義 グループ討議	テキストを読んでまとめる	90
12 /	発達の流れと保育 0 歳児の保育の発達と保育	内藤	講義 グループ討議	テキストを読んでまとめる	90
13 /	発達の流れと保育 1 歳児の保育の発達と保育	内藤	講義 グループ討議	テキストを読んでまとめる	90
14 /	発達の流れと保育 2 歳児の保育の発達と保育	内藤	講義 グループ討議	テキストを読んでまとめる	90
15 /	まとめ	内藤	乳児保育 I に関する理解度の確認	ここまでの学びについて復習しておくこと	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
乳児保育 I (24)	内藤 幸枝(非常勤) 森 孝子(非常勤)	1年次	後期	2	講義	選択	○
							実務経験
							○
Theory of Baby Care I							
資格等取得との関連		保育士資格の必修					
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・乳児保育の意義・目的と歴史の変遷及び役割について理解する。 ・保育所、乳児院等多様な保育の場における乳児保育の現状と課題について理解する。 ・3歳児未満時の発育・発達を踏まえた保育の内容と運営体制を理解する。 ・乳児保育における職員間の連携、保護者や地域の関係機関との連携について理解する。 							
授業の内容 <p>乳児保育に携わり、現在も現役である担当教員により、リアルタイムでの保育の実際を学ぶ。</p> <p>人が人として生きる意味を考え、その根幹となる乳児保育の意義を把握し、歴史の変遷から現状について理解する。赤ちゃんの心身の成長発達を科学的根拠から学び、母子関係、養護と教育の一体化の重要性、3歳未満児の成長発達の特徴と保育課題を把握するとともに乳児担当者としての心構え、保育観を確立するための保育の原理や知識技術の基礎を演習形態で学ぶ。</p>							
教科書	『シードブック 乳児保育 I・II -科学的観察力と優しい心-』 古橋紗人子 中谷奈津子 (建帛社) 価格(本体2,100円+税)						
参考書	月刊「保育とカリキュラム」(ひかりのくに)						
担当者からのメッセージ	<p>自主的な予習・復習を含め、グループ討議や授業の積極的な参加姿勢、授業内容のまとめや考察を記したノート提出を基に乳児保育の理解を評価のポイントとする。</p> <p>また、授業内容を把握し、他の意見を聞いたり、自分の意見を伝え、話し合うことで思慮を深め、乳児保育の重要性とともにやりがいを感じ、保育士への意欲を高めてもらいたい。</p>						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	課題提出を添削し、適宜返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	60	授業内容のまとめやグループ討議の参加度、ノート提出、課題提出等積極的な授業参加				
	授業内試験	40	まとめ授業時に乳児保育 I の授業内容全般についての理解度確認				
	定期試験						
	レポート						
	その他						
自由記載	ノート提出や必要に応じてのレポート提出を課す						
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	<p>(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。</p> <p>(幼DP2)【知識・理解】幼児教育保育の本質と目的を理解している。</p> <p>(幼DP3)【知識・理解】時代や社会のニーズに応え得る幼児教育保育を理解している。</p> <p>(幼DP7)【思考・判断・表現】子ども一人ひとりの育ちを観察し、記録することができる。</p> <p>(幼DP10)【態度・志向性】子ども一人ひとりの育ちを尊重することができる。</p>						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	乳児保育の意義・歴史 乳児保育の保育者論	内藤	講義 グループ討議	テキストを読んでまとめる	90
2 /	保育所指針の乳児保育の考え方	内藤	講義 グループ討議	テキストを読んでまとめる	90
3 /	乳児保育の歴史と意義	内藤	講義 グループ討議	テキストを読んでまとめる	90
4 /	0、1、2歳児の発達理解 保育所保育指針と発達理解	内藤	講義 グループ討議	テキストを読んでまとめる	90
5 /	発達の流れと保育 0歳児の保育の発達と保育	内藤	講義 グループ討議	テキストを読んでまとめる	90
6 /	発達の流れと保育 1歳児の保育の発達と保育	内藤	講義 グループ討議	テキストを読んでまとめる	90
7 /	発達の流れと保育 2歳児の保育の発達と保育	内藤	講義 グループ討議	テキストを読んでまとめる	90
8 /	養護的な関わりと乳児保育の実際 だっこ・おんぶ	森	講義 演習	テキストを読んでおく 内容に応じた下調べをする	90
9 /	乳児保育の実際 授乳・離乳・食事	森	講義 演習	テキストを読んでおく 内容に応じた下調べをする	90
10 /	乳児保育の実際 排泄(おむつ交換)	森	講義 演習	テキストを読んでおく 内容に応じた下調べをする	90
11 /	乳児保育の実際 睡眠(子守歌・睡眠観察)	森	講義 演習	テキストを読んでおく 内容に応じた下調べをする	90
12 /	乳児保育の実際 清潔・着脱	森	講義 演習	テキストを読んでおく 内容に応じた下調べをする	90
13 /	乳児保育の実際 わらべうた・ふれあい遊び	森	講義 グループ討議	テキストを読んでおく 内容に応じた下調べをする	90
14 /	乳児保育の実際 健康・安全・防災	森	講義 グループ討議	テキストを読んでおく 内容に応じた下調べをする	90
15 /	まとめ	森	乳児保育 I に関する理解の 確認	ここまでの学びについて復習 していくこと	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブ・ラーニング
障がい児保育	林 幸範(専 任)	1年次	後期	2	演習	選択	○
							実務経験
							○
Education for Handicapped Children							
資格等取得との関連		保育士資格の必修					
授業の到達目標 ・障がい児保育を支える理念や歴史について学び、障がい児保育についての歴史の変遷を理解することができる。 ・障がい特性やその他の特別な配慮を要する子どもの特徴を理解し、具体的な支援方法を学び、障がい児保育の実戦力を身に付けることができる。 ・障がい児やその他の特別な配慮を要する子ども保育に関する現状と課題を理解することができる。							
授業の内容 本授業は保育所や学校において特別支援教育の専門委員及びアドバイザーの経験がある教員が担当する。 保育所・幼稚園において、特別な配慮を要する子どもへの保育や教育は避けて通れない非常に重要なものである。そこで、本演習では、1. 特別な配慮を必要とする子どもである障がい児の保育の歴史や概念などから障がい児保育について考え、2. 障がい児の特性と支援について考えるばかりではなく、3. それ以外の特別な配慮を要する子どもについての特性と支援についても考えていく。さらに、4. そのことを理解することを基に、具体的な支援技術の習得、保護者への支援、関係機関との連携などについて考え、加えて特別支援教育との関連について考えていく。 なお、毎回の演習は、「テーマシート」を配付しそれに基づいて実施する。							
教科書	『よくわかる！教職エキサイズ 特別支援教育』 石橋裕子・林幸範編著（ミネルヴァ書房） 価格（本体2,200円＋税）						
参考書	「障がい児ワークブック」星山麻木 萌文書林 必要に応じて授業で紹介する						
担当者からのメッセージ	教科書と配付資料で授業を進める。教科書で予習復習をすること。 本演習は、アクティブ・ラーニングの手法で実施するので、学生の積極的な参加を重視する。授業の詳細は、第1回目に説明をする。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	毎回の課題を「テーマシート」として実施し、次週に返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	100	発表会の評価（60%）「テーマシート」の評価（40%）				
	自由記載						
オフィスアワー	林研究室 月～水曜日 12時10分～13時 木曜日 12時40分～13時20分 事前に連絡ください						
担当教員E-mail	y-hayasi@sumire.ac.jp（林）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。 (幼DP3)【知識・理解】時代や社会のニーズに応え得る幼児教育保育を理解している。 (幼DP4)【技能】子ども一人ひとりの発達過程や心の動きに応じた援助ができる。 (幼DP8)【思考・判断・表現】子どもの発達過程に即した指導計画を立案することができる。 (幼DP10)【態度・志向性】子ども一人ひとりの育ちを尊重することができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	Introduction－授業の進め方 障がい児と保育 －なぜ特別の支援が必要なのか：障がい児保育の歴史と意義－	林	ワークショップ・講義	これまでの関連授業の復習をする 講義内容の復習	60
2 /	発達とは、どんなこと？ －人間の発達－	林	ワークショップ・講義	講義内容の予習・復習	60
3 /	障がいの特性を理解する1 －発達障害とは：発達の違い－	林	ワークショップ・講義	講義内容の予習・復習	60
4 /	障がいの特性を理解する2 －肢体不自由・視覚障がい・聴覚障害など－	林	ワークショップ・講義	講義内容の予習・復習	60
5 /	障がいの特性を理解する3 －自閉症スペクトラム・ADHDなど－	林	ワークショップ・講義	講義内容の予習・復習	60
6 /	障がいの特性を理解する4 －LD・知的障がい・視覚障がい・聴覚障害など－	林	ワークショップ・講義	講義内容の予習・復習	60
7 /	特別の配慮を要する子どもの特徴1 －虐待を受けている子ども－	林	ワークショップ・講義	講義内容の予習・復習	60
8 /	特別の配慮を要する子どもの特徴2 －貧困・外国籍の子どもなど－	林	ワークショップ・講義	講義内容の予習・復習	60
9 /	支援方法を理解する1 －心の支援・行動への支援・環境調整による支援など－	林	ワークショップ・講義	講義内容の予習・復習	60
10 /	支援方法を理解する2 －支援計画、さらに支援者の拡大－	林	ワークショップ・講義	講義内容の予習・復習	60
11 /	支援の実際1 －発表会：自閉症スペクトラム・ADHD－	林	ワークショップ・講義	講義内容の予習・復習	60
12 /	支援の実際1 －発表会：LD・ダウン症・知的障がい－	林	ワークショップ・講義	講義内容の予習・復習	60
13 /	支援の実際3 －発表会：肢体不自由・視覚障がい・聴覚障害など－	林	ワークショップ・講義	講義内容の予習・復習	60
14 /	支援の実際4 －発表会：特別な支援を要する子ども－	林	ワークショップ・講義	講義内容の予習・復習	60
15 /	保育者支援と今後の課題 －小学校との関係：特別支援教育を中心にして－	林	ワークショップ・講義	講義内容の復習	30
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
子どもの保健	飯盛 順子(非常勤)	1年次	後期	2	講義	選択	○
							実務経験
							○
Child Health							
資格等取得との関連		保育士資格の必修					
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1. 子どもの心身の健康増進を図る保健活動の意義を理解する。 ・ 2. 子どもの身体発育や生理機能及び運動機能並びに精神機能の発達と保健について理解する。 ・ 3. 子どもの疾病とその予防及び適切な対応について理解する。 授業の内容 <p>健康な小児の成長発達についての知識を身につけ、日常の健康管理について学び、体調不良など異常に気づくための知識や応急処置及び看護を学ぶ。また、「気になる子ども」とその保護者への対応や支援についても解説する。</p>							
教科書	『保育者のためのわかりやすい子どもの保健』 監修 神戸大学小児科学分野 教授 飯島一誠 (日本小児医事出版社) 価格 (本体2,500円+税)						
参考書	赤ちゃんから学ぶ「乳児保育」の実践力 -保育所・家庭で役立つ- 監修 川原佐公 価格 (本体2,381円g+税)						
担当者からのメッセージ	教科書やノートに目を通し、確かな知識の習得に努めてください。授業態度は、保育の資格を取得をとる者としての自覚を持ち、私語は慎みスマホ等授業に不要なものは、机の上に置かないようにしてください。受講態度も評価の対象とします。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	次回の授業で、課題の中の特徴的な見解や疑問、質問についてコメントする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	10	私語、教科書忘れ等ないように注意する				
	授業内試験						
	定期試験	70	理解度確認のためのテストを実施する				
	レポート						
	その他	20	小テスト、レポート等必要に応じて実施する				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	isakari_jyunko@yahoo.co.jp (飯盛)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。 (幼DP3)【知識・理解】時代や社会のニーズに応え得る幼児教育保育を理解している。 (幼DP4)【技能】子ども一人ひとりの発達過程や心の動きに応じた援助ができる。 (幼DP5)【技能】保護者との適切な関わりを築き、相談援助ができる。 (幼DP12)【態度・志向性】幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	子どもの保健の意義と目的 子どもの保健の内容について 生命誕生について	飯盛	講義 DVD視聴(生命 の誕生)	講義内容をまとめる DVD視聴の感想文を課題とする	90
2 /	身体の発育と保健 発育の評価 各時期の発達(脳・骨・歯)	飯盛	講義	講義内容をまとめる	90
3 /	生理機能の発達(循環 呼吸 消化 排泄 免疫 体温) 運動機能の発達	飯盛	講義	講義内容をまとめる	90
4 /	精神機能の発達	飯盛	講義 DVD視聴	講義及びDVD視聴の内容をまとめる	90
5 /	保健計画	飯盛	講義	講義内容をまとめる	90
6 /	生活習慣と健康	飯盛	講義	講義内容をまとめる	90
7 /	乳児期の栄養	飯盛	講義	講義内容をまとめる	90
8 /	子どもの健康状態の評価及び症状と対処法 子どもの病気・異常とその予防 1 先天性疾患 新生児の病気異常・感染症	飯盛	講義	講義内容をまとめる	90
9 /	子どもの病気・異常とその予防 2 アレルギー 消火器 呼吸器 循環器血液 精神神経の病気	飯盛	講義 DVD視聴	講義及びDVD視聴内容をまとめる	90
10 /	子どもの病気・異常とその予防 3 泌尿器 生殖器 内分泌 代謝 皮膚 臍 目耳鼻の病気その他	飯盛	講義	講義内容をまとめる	90
11 /	病気の予防 先天性疾患の予防 新生児の病気予防 予防接種について	飯盛	講義 DVD視聴	講義・DVD視聴内容をまとめる 予防接種関係資料配付	90
12 /	事故と安全指導及び応急処置 応急処置の実際と基本的な考え方 創傷 打撲 熱傷 異物誤飲 気道内異物と 処理	飯盛	講義	講義内容をまとめる	90
13 /	保育所における事故対応ガイドラインについて	飯盛	講義	講義内容をまとめる	90
14 /	母子保健行政 母子保健対策の現状と動向 児童福祉施設における保健対策と連携	飯盛	講義	講義内容をまとめる	90
15 /	復習とまとめ	飯盛	講義	講義内容をまとめる	90
/	定期試験				90

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
子どもの心理学	荻田 純久(専 任)	1年次	前期	2	講義	必修	○
							実務経験
							○
Child Psychology							
資格等取得との関連	幼稚園教諭二種免許の必修、保育士資格の必修						
授業の到達目標 ・ 幼児、児童及び生徒の心身の発達に関するさまざまな理論を理解し、実際に子どもたちと関わる際に役立てることができる。 ・ 幼児、児童及び生徒の学習に関する基礎的知識を身につけ、発達を踏まえた学習を支える指導について基礎的な考え方を理解する。さらに個別の指導に役立てることができる。							
授業の内容 幼稚園、高校、大学でカウンセリングの仕事をしてきた、その経験、知識を活かして、分かりやすい授業を目指す。 教職とは発達の途上にある児童・生徒それぞれが持つ可能性の実現を支援する仕事である。こうした仕事を全うするためには、我々人間の発達や学習の過程をさまざまな観点から理解し、それらを活用できるようになる必要がある。本授業では、発達、学習に関して学び、将来教育現場において教育を実践していくための基礎力を養成していく。							
教科書	『改訂2版新保育士養成講座 第6巻 保育の心理学』 新保育士養成講座編集委員会編 (全国社会福祉協議会) 価格(本体1,900円+税)						
参考書	適宜紹介する						
担当者からのメッセージ	この授業では発達の基礎を学ぶこととなります。何事においても基礎はとても大切なもので、基礎を身につけるためには、かなりの時間をかけるべきです。予習、復習の習慣を身につけ、その中でしっかりと発達の基礎を身につけ、素晴らしい保育者を目指してください。みなさんの将来のために、真剣に、時に厳しく、時に優しく、授業をしていきます。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	毎回の授業終了後にGoogle Classroomを使用した課題(出席者のみ提出)を出します。フィードバックはGoogle Classroomを使って行います。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	毎回授業終了後にGoogle Classroomを使用した課題(出席者のみ提出)を出す				
	授業内試験						
	定期試験	70	筆記試験を行う				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	荻田研究室 金曜日 12時15分～12時45分(必ず事前にメールで用件と来室時間を知らせてください 件名に学生番号と氏名を入れること)						
担当教員E-mail	y-ogita@sumire.ac.jp(荻田)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。 (幼DP4)【技能】子ども一人ひとりの発達過程や心の動きに応じた援助ができる。 (幼DP7)【思考・判断・表現】子ども一人ひとりの育ちを観察し、記録することができる。 (幼DP10)【態度・志向性】子ども一人ひとりの育ちを尊重することができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	子どもの心理学とは？	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
2 /	子どもの発達理解1（発達と環境、自我の発達）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	テキストの予習をする 講義内容をまとめる	30
3 /	子どもの発達理解2（身体的機能と運動機能の発達）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	テキストの予習をする 講義内容をまとめる	30
4 /	子どもの発達理解3（知覚と認知の発達、ことばの発達と社会性）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	テキストの予習をする 講義内容をまとめる	30
5 /	子どもの発達理解4（人との相互的関わりと子どもの発達）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	テキストの予習をする 講義内容をまとめる	30
6 /	生涯発達と初期経験の重要性1（胎児期、新生児期、乳児期）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	テキストの予習をする 講義内容をまとめる	30
7 /	生涯発達と初期経験の重要性2（幼児期、学童期、青年期）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	テキストの予習をする 講義内容をまとめる	30
8 /	学習の基礎1（さまざまな学習理論）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
9 /	学習の基礎2（記憶と知識の獲得）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
10 /	学習の基礎3（メタ認知）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
11 /	学習指導をめぐる諸問題1（知的能力の発達）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
12 /	学習指導をめぐる諸問題2（学ぶ力と動機づけ、集団づくり、学習評価）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
13 /	学習指導をめぐる諸問題3（学ぶ力と原因帰属、自己調整学習）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
14 /	学習指導をめぐる諸問題4（ストレスと適応）	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	30
15 /	発達・学習の今日的課題	荻田	講義 アクティブ・ラーニング	講義内容をまとめる	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
社会福祉	松木 宏史(専 任)	1年次	前期	2	講義	必修	
							実務経験
							○
Social Welfare							
資格等取得との関連	保育士資格の必修、レクリエーション・インストラクター資格の選択						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・社会問題としての生活問題を、具体的な事例を手掛かりに理解できる。 ・社会福祉の成り立ちを理解できる。 ・現代社会における社会福祉の実態を知る。 ・「生存権」を単なる文言としてでなく、くらしの中で生かしていける視点を身につける。 ・社会科学的なものの見方・考え方を身につける。 授業の内容 <p>社会福祉施設で実務経験を持つ教員による講義である。</p> <p>日本国憲法第25条「生存権」の理念に基づいて、くらしにまつわる様々な問題を「ほっとけない」「ひとごとではない」問題として、社会科学的なものの見方・考え方からとらえていく、その手がかりを得ることを目標とする。そのために、まずはいま社会福祉や保育の現場でどのような問題が起こっているのか、現実に即して学んでいく。特に、貧困や差別、虐待といった社会問題がどのように生み出され、そして私たちはどのように対処してきたのか、歴史から学ぶことを重視する。歴史や理論を踏まえ、現在の法制度や、支援の実態を学んでいく。</p> <p>基本的に講義形式で実施する。現場の実態を知ってもらうため、ドキュメンタリー映像等を使用する。</p>							
教科書	『新選 社会福祉』 後藤卓郎 (みらい) 価格 (本体2,200円+税)						
参考書	参考書は授業の中で紹介する						
担当者からのメッセージ	この科目で学ぶことは後期「施設実習Ⅰ」に直結してくる。実習直前にあわなくても済むように、しっかり学んでほしい。なお、授業では毎回プリントを配付するので、各自ファイルするなどして無くさないようにすること。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	ほぼ毎回何らかの提出課題を求める。担当教員が確認・検印のうえ返却するので、無くさないように保管しておくこと。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	授業中に課す小レポートで算出する				
	授業内試験						
	定期試験	70	社会福祉についての基礎的知識を問う				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	松木研究室 木曜日 12時40分～13時10分 (事前にメール等で予約を取ること)						
担当教員E-mail	h-matuki@sumire.ac.jp (松木)						
教員相互授業参観	全て公開する (参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP2)【知識・理解】 幼児教育保育の本質と目的を理解している。 (幼DP3)【知識・理解】 時代や社会のニーズに応え得る幼児教育保育を理解している。 (幼DP12)【態度・志向性】 幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション 開講にあたって	松木	受講日程・ルール等の説明 教員の自己紹介を兼ねた 「社会福祉入門」講義	配付プリントを読み返しておく	30
2 /	現代の生活問題(1) 社会福祉の動向・課題	松木	講義 振り返りシート記入	配付プリントを読み返しておく	30
3 /	現代の生活問題(2) 子どもの貧困問題	松木	講義 「子どもの貧困」に関する ドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	配付プリントを読み返しておく	30
4 /	社会福祉の発達史(1) 英国の場合	松木	講義	テキストP39~44を読む	30
5 /	社会福祉の発達史(2) 日本の社会福祉の源流	松木	講義 「滝乃川学園」に関するド キュメンタリー視聴 振り返りシート記入	配付プリントを読み返しておく	30
6 /	社会福祉の発展史(3) わが国の社会福祉の発展・変容	松木	講義	テキストP29~39を読む	45
7 /	社会福祉の理念と概念(1) 生存権について	松木	講義 「生存権」に関するドキュ メンタリー視聴 振り返りシート記入	日本国憲法第25条について理 解する	30
8 /	社会福祉の理念と概念(2) ノーマライゼーションについて	松木	講義 障がい者が迫害されていた時 代を振り返るドキュメンタ リー視聴 振り返りシート記入	配付プリントを読み返しておく	30
9 /	社会福祉の制度・体系(1) 生活保護制度	松木	講義 生活保護に関するドキュメ ンタリー視聴 振り返りシート記入	テキスト第12章を読む	60
10 /	社会福祉の制度・体系(2) 児童家庭福祉	松木	講義 児童家庭福祉に関するド キュメンタリー視聴 振り返りシート記入	テキスト第8章を読む	60
11 /	社会福祉の制度・体系(3) 高齢者福祉	松木	講義 高齢者福祉に関するドキュ メンタリー視聴 振り返りシート記入	テキスト第11章を読む	60
12 /	社会福祉の制度・体系(4) 障害者福祉	松木	講義 障害者福祉に関するドキュ メンタリー視聴 振り返りシート記入	テキスト第10章を読む	60
13 /	社会福祉の制度・体系(5) 地域福祉	松木	講義 地域福祉に関するドキュメ ンタリー視聴 振り返りシート記入	テキスト第4章を読む	60
14 /	社会福祉の施設・機関・専門職	松木	講義 福祉行政に関するドキュメ ンタリー視聴 振り返りシート記入	テキスト第3章・第5章を読 む	120
15 /	授業のまとめ	松木	振り返りの講義 定期試験に向けた復習講義	定期試験に向けて知識の定着 を図る	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
子ども家庭福祉	松木 宏史(専 任)	1年次	後期	2	講義	選択	
							実務経験
							○
Child and Family Welfare							
資格等取得との関連		保育士資格の必修					
授業の到達目標 ・前期「社会福祉」の学びを踏まえ、子どもを取り巻く生活問題とその対策について理解する。 ・子どもの「人権」について具体的に学び、身近な問題として考えることができる視点を獲得することができる。 ・子ども家庭福祉に関する支援やサービスについて幅広く学ぶ。							
授業の内容 授業の大きなテーマは「子どもの生存権」である。まずは、子どもや子どものいる世帯の生活問題を実態と歴史の双方から学ぶ。そのうえで、現在の子どもの家庭福祉のサービスの現状と、今後の改善点についてふれていく。講義形式の授業であるが、単なる歴史や制度の解説にとどまらず、「本当にこれでもいいのか」「現状に合っているのか」という批判的な視点から授業を展開していく。実態にふれてもらうため、ドキュメンタリー映像を使用する。							
教科書	『児童家庭福祉』 喜多一憲監修 堀場純矢編 (みらい) 価格 (本体2,100円+税)						
参考書	参考書は授業の中で紹介する						
担当者からのメッセージ	子どもたちの生活問題を「ひとごとではない」「ほっとけない」問題としてとらえられるよう、この授業をきっかけとして学びを深めてほしい。 また、学習する内容は「施設実習Ⅰ」とも深くかかわってくる。実習は「まだ先の話」ではない。差し迫った課題としてとらえてもらいたい。 授業では毎回プリントを配付するので、各自ファイルするなどして無くさないようにすること。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	ほぼ毎回何らかの提出課題がある。課題は担当者が確認・検印のうえ返却する。返却された課題は無くさないように保管しておくこと。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	授業中に課す小レポートで算出する				
	授業内試験						
	定期試験	70	子ども家庭福祉についての基礎的知識を問う				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	松木研究室 木曜日 12時40分～13時20分 (事前にメール等で予約を取ること)						
担当教員E-mail	h-matuki@sumire.ac.jp (松木)						
教員相互授業参観	全て公開する (参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP2)【知識・理解】 幼児教育保育の本質と目的を理解している。 (幼DP3)【知識・理解】 時代や社会のニーズに応え得る幼児教育保育を理解している。 (幼DP4)【技能】 子ども一人ひとりの発達過程や心の動きに応じた援助ができる。 (幼DP10)【態度・志向性】 子ども一人ひとりの育ちを尊重することができる。 (幼DP12)【態度・志向性】 幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	開講にあたって 児童家庭福祉を学ぶために	松木	講義 わが国の子ども政策に関するドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	配付資料を読み返す	30
2 /	子どものいる世帯の生活問題(1) 日本とフィンランドの比較	松木	講義 フィンランドの福祉・教育政策のドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	配付資料を読み返す	30
3 /	子どものいる世帯の生活問題(2) 取り組みの立ち遅れが目立つ日本	松木	講義 子ども・若者支援に関するドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	テキスト第1章を読む	60
4 /	子どもの人権	松木	講義 子どもの人権に関するドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	テキスト第2章を読む	60
5 /	子ども家庭福祉の歴史(1) 明治・大正期	松木	講義	テキスト第3章を読む	60
6 /	子ども家庭福祉の歴史(2) 昭和初期から現代	松木	講義 戦時中の子どもたちに関するドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	テキスト第3章を読む	60
7 /	子ども家庭福祉の法と行政機関, 児童虐待対策	松木	講義 児童虐待に関するドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	テキスト第4章・第7章を読む	90
8 /	子育て支援・健全育成	松木	講義 児童館に関する学習ビデオ視聴 振り返りシート記入	テキスト第5章を読む	60
9 /	保育政策	松木	講義 保育所に関するドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	テキスト第5章を読む	60
10 /	母子保健	松木	講義 母子保健に関するドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	テキスト第6章を読む	60
11 /	ひとり親家庭への支援	松木	講義 ひとり親家庭に関するドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	テキスト第6章を読む	60
12 /	社会的養護	松木	講義 社会的養護に関するドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	テキスト第8章を読む	60
13 /	障がい児への福祉サービス	松木	講義 障がい児に関するドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	テキスト第9章を読む	60
14 /	少年非行への対応	松木	講義 少年非行に関するドキュメンタリー視聴 振り返りシート記入	テキスト第10章を読む	60
15 /	授業のまとめ	松木	講義 定期試験に向けての復習講義	定期試験に向けて知識を定着させる	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
社会的養護 I	木塚 勝豊(非常勤)	1年次	後期	2	講義	選択	○
							実務経験
							○
Study of Social Care I							
資格等取得との関連		保育士資格の必修					
授業の到達目標 ・社会的養護の現状と課題について理解する。 ・あたらしい社会的養育ビジョンについて理解する。 ・要保護児童を含む児童の最善の利益について考察し、その具体的支援についての課題と将来像について理解する。							
授業の内容 児童養護施設での経験を生かした授業を行う。 児童福祉法における社会的養護の位置づけについて理解する。子ども・子育て支援新制度における社会的養護の位置づけを明確にしなが、社会的養護を必要とする児童の支援について、社会的養護施設や里親・ファミリーホームでの取り組みの現状と課題について理解する。具体的実践等を映像等で理解し、机上学習による振り返りを通して習熟度を深める。また、学生同士の学びを大切に、グループワークを取り入れてアクティブ・ラーニングする授業も設け、学生同士・学生と教員など、ともに学ぶ姿勢を授業の中に取り入れる。							
教科書	なし						
参考書	適宜、授業中に資料提供するので参考書の必要はありません						
担当者からのメッセージ	提出物を誠実に仕上げ、期限までに提出する。 授業中の確認テスト等をしっかりと仕上げる。 欠席・遅刻・早退については極力ないようにしてください。 授業態度ですが、指示なくスマホを操作する・理由なく立ち歩く・他学生の迷惑になるような私語・居眠り等は厳禁です。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	課題・レポートのほとんどは翌週以降に学生へ返却します。一部のレポート等については評価対象となりますので返却しない場合があります。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	授業で指示された提出物で習熟度を確認して評価する				
	授業内試験	30	習熟度を確認するテストにより評価する				
	定期試験						
	レポート	40	レポート試験により評価する				
	その他						
自由記載	真面目に受講することが重要です						
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	toku_kizuka@snow.ocn.ne.jp（木塚）						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP3)【知識・理解】時代や社会のニーズに応え得る幼児教育保育を理解している。 (幼DP6)【技能】保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。 (幼DP10)【態度・志向性】子ども一人ひとりの育ちを尊重することができる。 (幼DP11)【態度・志向性】人との信頼関係を築き、相互に協力することができる。 (幼DP12)【態度・志向性】幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション・アイスブレイク アクティブ・ラーニングで社会的養護を学ぶ・グループワーク課題を発表	木塚	教員からの机上学習とアクティブ・ラーニングを実施する	復習時間を確保してください	30
2 /	子ども・子育て支援新制度における社会的養護の位置付けを明確化する	木塚	教員からの机上学習とアクティブ・ラーニングを実施する	復習時間を確保してください	30
3 /	社会的養護の課題と将来像について理解する	木塚	教員からの机上学習とアクティブ・ラーニングを実施する	復習時間を確保してください	30
4 /	学生が調べた「児童養護施設」について発表と教員からの机上学習	木塚	教員からの机上学習とアクティブ・ラーニングを実施する	復習時間を確保してください	30
5 /	学生が調べた「乳児院」について発表と教員からの机上学習	木塚	教員からの机上学習とアクティブ・ラーニングを実施する	復習時間を確保してください	30
6 /	学生が調べた「児童自立支援施設」について発表と教員からの机上学習	木塚	教員からの机上学習とアクティブ・ラーニングを実施する	復習時間を確保してください	30
7 /	学生が調べた「児童心理治療施設」について発表と教員からの机上学習	木塚	教員からの机上学習とアクティブ・ラーニングを実施する	復習時間を確保してください	30
8 /	学生が調べた「母子生活支援施設」について発表と教員からの机上学習	木塚	教員からの机上学習とアクティブ・ラーニングを実施する	復習時間を確保してください	30
9 /	学生が調べた「自立援助ホーム」について発表と教員からの机上学習	木塚	教員からの机上学習とアクティブ・ラーニングを実施する	復習時間を確保してください	30
10 /	学生が調べた「里親・ファミリーホーム」について発表と教員からの机上学習	木塚	教員からの机上学習とアクティブ・ラーニングを実施する	復習時間を確保してください	30
11 /	学生が調べた「児童相談所」について発表と教員からの机上学習	木塚	教員からの机上学習とアクティブ・ラーニングを実施する	復習時間を確保してください	30
12 /	学生が調べた「一時保護所」について発表と教員からの机上学習	木塚	教員からの机上学習とアクティブ・ラーニングを実施する	復習時間を確保してください	30
13 /	あたらしい社会的養育ビジョンについて1	木塚	教員からの机上学習	復習時間を確保してください	30
14 /	あたらしい社会的養育ビジョンについて2	木塚	教員からの机上学習とアクティブ・ラーニングを実施する	復習時間を確保してください	30
15 /	1～14の授業のふりかえり	木塚	教員からの机上学習とアクティブ・ラーニングを実施する	復習時間を確保してください	30
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
社会的養護Ⅱ	大久保和久(非常勤)	1年次	後期	1	演習	選択	実務経験
							○
Study of Social Care Ⅱ							
資格等取得との関連	保育士資格の必修						
授業の到達目標 ・あるべき児童観の理解、社会的養護の実際と支援の内容・方法・技術を習得することができる。 ・社会的養護の必要性と、その充実を目指す上での課題と展望を知ることができる。							
授業の内容 現在、児童養護施設で施設長をしている担当教員が現場での豊富な経験をベースに演習を中心とした授業を行う。 現代社会が抱えているさまざまなゆがみは、家庭にも大きく影響を及ぼし、結果として家庭での養育力の低下を招いている。加えて地域社会の教育力も弱体化してきており、そのため子ども達の好ましい育ちはますます阻害され、今や社会的養護の必要性と充実は不可欠といえる。この教科では、あるべき児童観の理解とともに、保育者を目指す者に求められる社会的養護の実際と支援の内容・方法・技術を習得すべく、演習を主体とした学習の場としたい。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	「児童家庭福祉」「社会的養護」の講義に使用される教科書を必要に応じて参照して下さい。 保育士として、児童養護に携わる上で必ず身につけておかなければならない実践的内容ばかりです。 講義時はもちろんのこと、グループ課題に積極的に取り組む姿勢や受講態度は評価の大きなポイントになります。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	次回の授業で、課題の中の特徴的な見解や誤解についてコメントする。 よくできた小レポートについては、授業中に受講生全体に口頭で内容をフィードバックする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	まじめに、そして積極的に取り組む受講態度を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	60	授業の内容全般についての理解度を評価する（レポート形式）				
	レポート	20	小レポートの内容を通して、毎回の授業の理解度を評価する				
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	oukubo@shonanhouse.com（大久保）						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP10)【態度・志向性】子ども一人ひとりの育ちを尊重することができる。 (幼DP11)【態度・志向性】人との信頼関係を築き、相互に協力することができる。 (幼DP12)【態度・志向性】幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	社会的養護の概念とその現状	大久保	講義 演習を進めるためのグループ編成	当日の授業内容の振り返り	60
2 /	児童の権利について 保育士の倫理及び責務について	大久保	講義及びグループでの演習	当日の授業内容の振り返り	60
3 /	施設養護の特性及び実際について 里親制度の特性及び実際について	大久保	グループでの演習及び講師の解説	当日の授業内容の振り返り	60
4 /	施設における日常生活支援に関する事例分析について(個別支援計画立案の実際)	大久保	グループでの演習及び講師の解説	当日の授業内容の振り返り	60
5 /	施設における自立支援に関する事例分析について(記録及び評価の実際)	大久保	グループでの演習及び講師の解説	当日の授業内容の振り返り	60
6 /	保育士の専門性に関わる知識・技術とその応用について	大久保	グループでの演習及び講師の解説	当日の授業内容の振り返り	60
7 /	今後の展望について 施設の小規模化・家庭養育優先の原則・地域とのかわりについて	大久保	講義	当日の授業内容の振り返り	60
8 /	まとめ	大久保	講義	当日の授業内容の振り返り	60
9 /	定期試験				
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
手話 I	原田 直子(非常勤)	1年次	後期	1	演習	選択	○
							実務経験
Sign Language I							
資格等取得との関連	保育士資格の選択						
授業の到達目標 ・聴覚障がい者の基本的理解と、基本的コミュニケーション技術を修得する。 ・聴覚障がいは見えない障がい。説明してもわかりにくいので、聴覚障がい者の生活の様子が見られるDVDを見て気付いたことをみんなで出してまとめてみるなどして理解を深める。 ・DVDを使って「聞こえ」を体験して、聞こえのタイプがあると理解し、聴覚障害者コミュニケーション手段（手話、指文字、身振り、指差しなど）を適切に選択して話せるようになる。							
授業の内容 聴覚障がい者は主として手話でコミュニケーションしているが、手話の他に身振り、指文字、表情なども使う。このことを踏まえて、わかり易い表現を工夫して伝えることができるようになるため、日常会話に必要な手話単語を習得しながら、講師の手話を読み取ることができるように学習をする。							
教科書	『今すぐはじめる手話テキスト「聴さんと学ぼう』 一般財団法人全日本ろうあ連盟（全日本ろうあ連盟） 価格（本体900円＋税）						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	手話を見ることば。声を出したりせず声に頼らないことを心がけたら早く上達できる。手話で話す聴覚障がい者は、声が聞こえないので常に目で見えることを意識する。授業では、声を出さずに見ることに集中して、聴覚障がい者と話すときは目で見える習慣が身につくようにしてほしい。 内容に応じてDVDの映像を見たり、資料を配付する。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	課題は、手話のスピーチと手話の歌のグループでの発表。 発表を見て、授業の到達目標に照らして、授業の内容がどれだけ身についたかについて評価し、講評する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	15	受講態度により評価				
	授業内試験						
	定期試験	70	理解度確認のためテストを実施				
	レポート						
	その他	15	スピーチ、うた（表現力、正確さ、リズム感）				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP4)【技能】子ども一人ひとりの発達過程や心の動きに応じた援助ができる。 (幼DP11)【態度・志向性】人との信頼関係を築き、相互に協力することができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション 自己紹介	原田	実技	自分の名前の指文字を覚える	20
2 /	聴覚障がいについて ・耳の構造 ・きこえの体験	原田	講義・演習	TV「みんなの手話」を見る TV「ろうを生きる難聴を生きる」を見る	40
3 /	聴覚障がい者のコミュニケーション	原田	演習	TV「みんなの手話」を見る TV「ろうを生きる難聴を生きる」を見る	40
4 /	身ぶりで伝えてみよう 身振り、表情指さし	原田	実技	TV「みんなの手話」を見る TV「ろうを生きる難聴を生きる」を見る	40
5 /	手話で話してみよう1 数字、家族	原田	実技	TV「みんなの手話」を見る TV「ろうを生きる難聴を生きる」を見る	40
6 /	手話で話してみよう2 時の表わし方	原田	実技	TV「みんなの手話」を見る TV「ろうを生きる難聴を生きる」を見る	40
7 /	手話で話してみよう3 位置の表わし方	原田	実技	TV「みんなの手話」を見る TV「ろうを生きる難聴を生きる」を見る	40
8 /	スピーチ、うた	原田	発表	手話単語を調べて見てわかり 易い表現を考える	30
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
保育・教育実習入門	前川 頼子(専 任)	1年次	前期	1	講義	必修	○
	松木 宏史(専 任)						実務経験
	浜崎 由紀(専 任)						○
Introduction to Childcare and Teaching Practicums							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・保育所実習・施設実習・教育実習に対する意識を高める。 ・保育士・幼稚園教諭・社会福祉施設職員という職業への興味・関心を持つようになる。 ・実習の楽しさ、厳しさを前期のうちから感じ、日々の学習が実習に直結していることを実感する。 ・保育者・援助者を目指す者として基本的な視点を学ぶ。 							
授業の内容 <p>実習とは、「観て理解」「体験しながら理解」することによって、より深く保育にかかわっていくためのものである。保育・教育実習入門では、保育者、保育職を目指すにあたって不可欠な保育実習、教育実習の基本を学ぶ2年間の実習スケジュールをはじめ、さまざまな保育現場や実習に臨む姿勢・態度、子どもの姿や保育者の姿について幼児教育保育施設の現場経験のある教員による講義や映像資料等をおしながら、具体的に理解していく。</p>							
教科書	『保育実習・教育実習』 待井和江、福岡貞子（ミネルヴァ書房） 価格（本体2,500円＋税）						
参考書	授業の中で紹介する						
担当者からのメッセージ	最初の実習が行われるのは学年末であるが、この授業を通じて、実習への心構えを持ち、早めの準備に取り掛かり、余裕をもって実習に臨めるようにしてほしい。 そのために、学生の皆さんには、実習に対して、疑問や不安があるときは、積極的に教員に質問をし早期に解決してほしい。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された記録用紙・課題は、添削して返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業態度				
	授業内試験	40	授業の理解度の確認のために小テスト・確認テストを実施し、評価する				
	定期試験						
	レポート	30	「私が目指す保育者像」(20%)、「附属幼稚園の体験レポート」(10%)				
	その他	10	名札の制作				
	自由記載						
オフィスアワー	前川研究室 月・火・水・木 12時15分～13時 松木研究室 木 12時40分～13時10分 浜崎研究室 月・火・木・金 12時15分～13時 事前に連絡すること						
担当教員E-mail	y-maekawa@sumire.ac.jp（前川） h-matsuki@sumire.ac.jp（松木） y-hamasaki@sumire.ac.jp（浜崎）						
教員相互授業参観	公開する（事前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	<p>(幼DP2)【知識・理解】 幼児教育保育の本質と目的を理解している。</p> <p>(幼DP6)【技能】 保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。</p> <p>(幼DP7)【思考・判断・表現】 子ども一人ひとりの育ちを観察し、記録することができる。</p> <p>(幼DP12)【態度・志向性】 幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。</p>						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション／本学の実習の流れ	前川 松木 浜崎	講義	復習 実習の流れについて再確認し、 2年間の見通しを立てる	60
2 /	実習に関する調査とその記入方法 基本的ルール、心構え	前川	講義	復習 学外実習における基本的ルー ルや姿勢を再確認する	60
3 /	保育所の1日を理解する 小テスト	浜崎	講義・映像資料	復習 保育所の1日についての映像 資料や講義内容を振り返り、 ポイントを整理する	60
4 /	児童福祉施設の1日を理解する 小テスト	松木	講義・映像資料	復習 児童福祉施設の1日について の映像資料や講義内容を振り 返し、ポイントを整理する	60
5 /	幼稚園の1日を理解する 小テスト	前川	講義・映像資料	復習 幼稚園の1日についての映像 資料や講義内容を振り返り、 ポイントを整理する	60
6 /	認定こども園の1日を理解する 小テスト	前川	講義・映像資料	復習 認定こども園の1日について の映像資料や講義内容を振り 返し、ポイントを整理する	90
7 /	保育者・援助者を目指すために－保育者の基 本姿勢と子どもの姿を知る－	浜崎	講義・ワークシート	復習 ワークシートを仕上げる	90
8 /	授業のまとめ／確認テスト	前川 松木 浜崎	講義・テスト	予習 これまでの学びを復習してお く	90
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
保育実習指導 I (①③)	松木 宏史(専任) 林 幸範(専任)	1年次	後期	2	演習	選択	○
	浜崎 由紀(専任) 永久 欣也(専任)						実務経験
	三上 佳子(非常勤)						○
Guidance with Child-care Practice I							
資格等取得との関連	保育士資格の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・保育所および福祉施設の役割や機能を理解し、実習への明確な目的をもつことができる。 ・保育所実習 I に向けて記録・指導案の書き方や教材理解の基本を身につける。 ・実習を振り返り、学びや反省から自己の課題を明確にすることができる。 授業の内容 <p>施設や幼児教育保育分野で実務経験を持つ教員も指導を担当する。</p> <p>学外実習（保育所・施設実習）に向けた事前・事後指導を行う。実習の意義や目的、実習に対する心構えや厳守すべき事項（守秘義務等）について学ぶ。また実習記録や指導案の書き方の基本を学ぶ。実習課題および実習記録・指導案は添削による個別指導を行う。</p> <p>保育所実習ならびに施設実習を行う者には必修の科目である。（この科目の履修なく実習にはいけない）</p>							
教科書	『五訂 福祉施設実習ハンドブック』 岡本ほか編（みらい） 価格（本体2,000円＋税） 『新選 社会福祉 第2版（前期に購入済み）』 後藤卓郎編（みらい） 価格（本体2,200円＋税）						
参考書	保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領						
担当者からのメッセージ	学外実習（保育所実習・施設実習）を行うための必修授業である。 実習を円滑に進められるように、知識や心構えを持ち、また、自らの課題を明確にし、実践をとおして、保育士として必要な資質・能力・技術の習得を目指せるように取り組んでください。 こうした観点で皆さんの「受講態度」を測ります。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	施設実習 I に関する「自己紹介シート」「福祉施設についての学習」「実習課題書」は、担当教員（松木・林）が添削したうえで清書する。清書には必ず検印を受けること。 保育所実習 I に関する「私の課題」は、担当教員（浜崎）が添削したうえで清書する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	大学での事前事後指導記録				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	70	受講態度を含めた授業への参加度・積極性（20%）、提出課題（50%）				
	自由記載						
オフィスアワー	松木研究室 木 12時40分～13時10分 浜崎研究室 月・火・木・金 12時15分～13時 林研究室 木 12時40分～13時20分 永久研究室 月・火・水 12時15分～13時 事前に予約を取ること 三上：授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	h-matuki@sumire.ac.jp（松木） y-hamasaki@sumire.ac.jp（浜崎） y-yamanaka@sumire.ac.jp（林）						
教員相互授業参観	原則として公開するが、施設実習に関する部分では、学生への個別指導が中心となることあるため、公開できない場合がある						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	<p>(幼DP6)【技能】保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。</p> <p>(幼DP7)【思考・判断・表現】子ども一人ひとりの育ちを観察し、記録することができる。</p> <p>(幼DP10)【態度・志向性】子ども一人ひとりの育ちを尊重することができる。</p> <p>(幼DP11)【態度・志向性】人との信頼関係を築き、相互に協力することができる。</p> <p>(幼DP12)【態度・志向性】幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。</p>						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	全体オリエンテーション	松木 浜崎 林 永久 三上	それぞれの担当者が授業内容の詳細及び心構え、取り組み等を説明する	実習に向けた意義・目的・実習生としての心構えを持ち、授業に臨む	90
2 /	施設実習オリエンテーション	松木	講義 記録用紙記入	配付資料を読み返す	90
3 /	保育所実習Ⅰに向けて	浜崎	講義 記録用紙記入	配付資料を読み返す	60
4 /	施設実習記録簿の使い方	松木	講義 記録用紙記入	配付資料を読み返す	90
5 /	保育所実習記録簿の使い方 実習園への電話のかけ方 課題設定	浜崎	講義 記録用紙記入	配付資料を読み返す	60
6 /	<全体授業> 観察記録・指導案の基礎理解	浜崎 永久 三上	講義 記録用紙記入	配付資料を読み返し、観察記録の書式や指導案作成時の「ねらい」について理解を深める	90
7 /	施設実習Ⅰにおける「自己紹介シート」「福祉施設についての学習」「実習課題書」の書き方	松木	講義 記録用紙記入	配付資料を読み返す 実際に書類作成の準備をする	240
8 /	保育所実習における記録の書き方、子どもの姿、保育の配慮・考察の書き方	永久	講義 記録用紙記入	配付資料を読み返す 実際に書類作成の準備をする	240
9 /	<全体授業> 保育所：実習課題の明確化と書き方 班長決定	浜崎 永久 三上	講義 記録用紙記入	「私の課題」を作成する	90
10 /	<全体授業> 施設：班長決定、グループワーク	松木 林	講義 記録用紙記入	配付資料への書き込みを再確認しておく	60
11 /	施設実習Ⅰにおける実習記録簿の書き方 各書類の完成に向けた作業	松木	講義 個人ワーク	書類を完成させる	180
12 /	保育所指導案の書き方・作成	浜崎 永久 三上	講義	説明を受けた内容をまとめる	90
13 /	保育所直前指導	浜崎 永久 三上	実習ルール・準備物の確認、緊急対応について	説明を受けた内容をまとめる	90
14 /	施設直前指導	松木 林	実習ルール・準備物の確認、緊急対応について	説明を受けた内容をまとめる	90
15 /	保育所・施設実習直後指導	松木 浜崎 林 永久 三上	実習の振り返り	自身の実習を振り返り、実習Ⅱへとつなげる	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
保育実習指導 I (2④)	松木 宏史(専任) 林 幸範(専任)	1年次	後期	2	演習	選択	○
	浜崎 由紀(専任) 永久 欣也(専任)						実務経験
	三上 佳子(非常勤)						○
Guidance with Child-care Practice I							
資格等取得との関連		保育士資格の必修					
授業の到達目標 ・ 保育所および福祉施設の役割や機能を理解し、実習への明確な目的をもつことができる。 ・ 保育所実習 I に向けて記録・指導案の書き方や教材理解の基本を身につける。 ・ 実習を振り返り、学びや反省から自己の課題を明確にすることができる。							
授業の内容 施設や幼児教育保育分野で実務経験を持つ教員も指導を担当する。 学外実習（保育所・施設実習）に向けた事前・事後指導を行う。実習の意義や目的、実習に対する心構えや厳守すべき事項（守秘義務等）について学ぶ。また実習記録や指導案の書き方の基本を学ぶ。実習課題および実習記録・指導案は添削による個別指導を行う。 保育所実習ならびに施設実習を行う者には必修の科目である。（この科目の履修なく実習にはいけない）							
教科書	『五訂 福祉施設実習ハンドブック』 岡本ほか編（みらい） 価格（本体2,000円＋税） 『新選 社会福祉 第2版（前期に購入済み）』 後藤卓郎編（みらい） 価格（本体2,200円＋税）						
参考書	保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領						
担当者からのメッセージ	学外実習（保育所実習・施設実習）を行うための必修授業である。 実習を円滑に進められるように、知識や心構えを持ち、また、自らの課題を明確にし、実践をとおして、保育士として必要な資質・能力・技術の習得を目指せるように取り組んでください。 こうした観点で皆さんの「受講態度」を測ります。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	施設実習 I に関する「自己紹介シート」「福祉施設についての学習」「実習課題書」は、担当教員（松木・林）が添削したうえで清書する。清書には必ず検印を受けること。 保育所実習 I に関する「私の課題」は、担当教員（浜崎）が添削したうえで清書する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	大学での事前事後指導記録				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	70	受講態度を含めた授業への参加度・積極性（20%）、提出課題（50%）				
自由記載							
オフィスアワー	松木研究室 木 12時40分～13時10分 浜崎研究室 月・火・木・金 12時15分～13時 林研究室 木 12時40分～13時20分 永久研究室 月・火・水 12時15分～13時 事前に予約を取ること 三上：授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	h-matuki@sumire.ac.jp（松木） y-hamasaki@sumire.ac.jp（浜崎） y-yamanaka@sumire.ac.jp（林）						
教員相互授業参観	原則として公開するが、施設実習に関する部分では、学生への個別指導が中心となることがあるため、公開できない場合がある						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP6) 【技能】 保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。 (幼DP7) 【思考・判断・表現】 子ども一人ひとりの育ちを観察し、記録することができる。 (幼DP10) 【態度・志向性】 子ども一人ひとりの育ちを尊重することができる。 (幼DP11) 【態度・志向性】 人との信頼関係を築き、相互に協力することができる。 (幼DP12) 【態度・志向性】 幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション	松木 浜崎 林 永久 三上	それぞれの担当者が授業内容の詳細及び心構え、取り組み等を説明する	実習に向けた意義・目的・実習生としての心構えを持ち、授業に臨む	90
2 /	保育所実習Ⅰに向けて	浜崎	講義 記録用紙記入	配付資料を読み返す	90
3 /	施設実習オリエンテーション	松木	講義 記録用紙記入	配付資料を読み返す	60
4 /	保育所実習記録簿の書き方 実習園への電話のかけ方 課題設定	浜崎	講義 記録用紙記入	配付資料を読み返す	90
5 /	施設実習実習記録簿の使い方	松木	講義 記録用紙記入	配付資料をもとに、実習記録ファイルを読む	60
6 /	<全体授業> 観察記録・指導案の基礎理解	浜崎 永久 三上	講義 記録用紙記入	配付資料を読み返し、観察記録の書式や指導案作成時の「ねらい」について理解を深める	90
7 /	保育所実習における記録の書き方、子どもの姿、保育の配慮・考察の書き方	永久	講義 記録用紙記入	配付資料を読み返す 実際に書類作成の準備をする	240
8 /	施設実習Ⅰにおける「自己紹介シート」「福祉施設についての学習」「実習課題書」の書き方	松木	講義 記録用紙記入	配付資料を読み返す 実際に書類作成の準備をする	240
9 /	<全体授業> 保育所：課題の明確化と書き方 班長決定	浜崎 永久 三上	講義 記録用紙記入	「私の課題」を作成する	90
10 /	<全体授業> 施設：班長決定、グループワーク	松木 林	講義 記録用紙記入	配付資料への書き込みを再確認しておく	60
11 /	保育所指導案の書き方 指導案作成	浜崎 永久 三上	講義 指導案の計画と作成	指導案を完成させる	180
12 /	施設実習Ⅰにおける実習記録簿の書き方 各書類の完成に向けた作業	松木	講義 個人ワーク	説明を受けた内容をまとめる	90
13 /	保育所直前指導	浜崎 永久 三上	実習ルール・準備物の確認、緊急対応について	説明を受けた内容をまとめる	90
14 /	施設直前指導	松木 林	実習ルール・準備物の確認、緊急対応について	説明を受けた内容をまとめる	90
15 /	保育所・施設実習直後指導	松木 浜崎 林 永久 三上	実習の振り返り	自身の実習を振り返り、実習Ⅱへとつなげる	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
保育所実習 I	永久 欣也(専 任) 浜崎 由紀(専 任) 三上 佳子(非常勤)	1年次	後期集中	2	実習	選択	○
							実務経験
Child-care Practice at Nursery School I							
資格等取得との関連	保育士資格の必修						
授業の到達目標 ・ 保育所の役割・機能や保育士の専門性について実践をとおして理解する。 ・ 理論と実践(体験)を往復しながら主体的に保育について理解する。							
授業の内容 保育所実習 I をとおして保育所の役割や機能、保育者の職務(子どもとのかかわり、保育の実際)の基本を理解する。また子どもの姿を体験的に学ぶ。実習記録・指導案の書き方を実践的に学ぶ。 観察実習：保育の流れや子どもへのかかわりについて観察をとおして学ぶ。 参加実習：保育者の指導を受けながら子どもと積極的にかかわることをとおして学ぶ。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	「保育実習指導 I」が不合格である者、「保育実習 I において厳守すべきルール」や実習に関する記録などの提出期限等を守れない者の実習を認めません。準備を整えて実習に備えましょう。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	実習にあたり、実習先と連絡を取り巡回訪問指導を行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	100	実習園の総合評価(50%)、提出物(50%)				
	自由記載						
オフィスアワー	永久研究室 月・火・水曜日 12時15分～13時 浜崎研究室 月・火・金 12時15分～13時 事前にメール等で予約を取ること 三上：授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	k-nagahisa@sumire.ac.jp (永久) y-hamasaki@sumire.ac.jp (浜崎)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。 (幼DP7)【思考・判断・表現】子ども一人ひとりの育ちを観察し、記録することができる。 (幼DP9)【思考・判断・表現】自らの保育実践を振り返り、評価することができる。 (幼DP10)【態度・志向性】子ども一人ひとりの育ちを尊重することができる。 (幼DP12)【態度・志向性】幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	実習期間：2月3月中の10日間	実習先	指定保育所での実習	保育実習所で学んだことを記録する	600
2 /	実習先：本学指定の保育所	実習先	指定保育所での実習	保育実習所で学んだことを記録する	180
3 /	実習内容：1 観察・参加実習を中心とし、保育者に準ずる立場で実践的に学び、実習ノートに記録する	実習先	指定保育所での実習	保育実習所で学んだことを記録する	180
4 /	実習内容：2 実習園の指導のもとで部分実習を行う	実習先	指定保育所での実習	保育実習所で学んだことを記録する	180
5 /					
6 /					
7 /					
8 /					
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
施設実習 I	松木 宏史(専 任) 林 幸範(専 任)	1年次	後期集中	2	実習	選択	○
							実務経験
							○
Practice at Social Welfare Institution I							
資格等取得との関連	保育士資格の必修						
授業の到達目標 ・社会福祉施設の役割・機能や保育士の専門性について、実践を通じて学ぶ。 ・施設養護に関わる保育士として、科学的なものの見方・考え方に基づいた問題把握と支援技術を習得するためのきっかけをつかむことができる。							
授業の内容 社会福祉施設で勤務経験のある教員が主担当である。 具体的には各実習施設により、実習プログラムは異なることがあるが、おおむね以下の内容を学習することになる。 ・児童福祉施設等の役割や機能の理解 ・観察や利用者とのかかわりを通じた子ども（利用者）の理解 ・既習の教科の内容を踏まえた、利用者の保育・支援についての総合的に学習 ・家族や地域との関わりの実際 ・支援計画、観察、記録及び自己評価等について ・保育士の業務内容や職業倫理について なお、この科目は「保育実習指導 I」と連動している。 実習期間：2月ないしは3月の10日間程度 実習先：本学指定の社会福祉施設 実習形態：配属先に宿泊して行う場合と、自宅から通う場合とがある。							
教科書	『五訂 福祉施設実習ハンドブック』 岡本幹彦ほか（みらい） 価格（本体2,000円＋税） 『新選 社会福祉（前期に購入済み）』 後藤卓郎ほか（みらい） 価格（本体2,200円＋税）						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	実習では「謙虚に現実から学ぶ」ことを大切に、おおいに学んでください。 成績評価について： 実習日程をすべてクリアした学生について、施設評価・記録・課題に対する取り組み状況を踏まえて総合的に評価を行う。 「保育実習指導 I」が不合格あるいは「実習に関するルール」に著しく抵触する者、期日までに理由なく実習記録等の提出物を出せなかった者については、単位を認めないため重々注意すること。 配付資料を無くさないように注意すること。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	実習事後指導の時間に、実習の成果・課題を振り返る時間を設ける。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	100	実習先からの評価				
	自由記載						
オフィスアワー	松木研究室 木曜日 12時40分～13時20分（事前にメールで連絡すること） 林研究室 木曜日 12時40分～13時20分（事前にメール等で予約を取ること）						
担当教員E-mail	h-matuki@sumire.ac.jp（松木） y-hayashi@sumire.ac.jp（林）						
教員相互授業参観	福祉施設への配属実習のため非公開						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP3)【知識・理解】時代や社会のニーズに応え得る幼児教育保育を理解している。 (幼DP4)【技能】子ども一人ひとりの発達過程や心の動きに応じた援助ができる。 (幼DP7)【思考・判断・表現】子ども一人ひとりの育ちを観察し、記録することができる。 (幼DP11)【態度・志向性】人との信頼関係を築き、相互に協力することができる。 (幼DP12)【態度・志向性】幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	10日間の実習プログラムは、実習先により異なる	松木 林	配属実習	法定の実習時間	
2 /					
3 /					
4 /					
5 /					
6 /					
7 /					
8 /					
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
公務員教育保育職特別講義Ⅰ	久米 央也(専 任)	1年次	後期	2	講義	選択	実務経験
Special Lecture for Kindergarten Nursery Teacher Recruitment Examination Ⅰ							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・公立の幼稚園、保育所、認定こども園への就職を目指し、採用試験に合格するための基礎学力を身につける。 ・採用試験における主要科目の出題傾向を理解する。 ・判断推理、数的数理の基本問題を解くことができる。							
授業の内容 公立の幼稚園、保育園、認定こども園の採用試験における出題傾向を学び、主要科目の基礎学力を身につける。主に判断推理、数的数理の例題を提示し、解説を行う。その後、練習問題を解いていき、理解を深めていく。なお、毎回課題が出るので、その課題を次の授業までにしっかりとこなしていくことが求められる。							
教科書	なし						
参考書	授業の中で紹介する						
担当者からのメッセージ	公務員試験まで、時間をかけてじっくりと繰り返し取り組むことが大切です。合格したいという熱意を持って受講してください。また、毎回出す課題については、次の時間までに必ず取り組むことを心がけてください。自分の知識の幅を広げること、思考力を深めることは、合格、不合格にかかわらず自分の人生をより豊かにすることに繋がります。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業の冒頭に前回の課題を回収するとともに、解説をする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	積極的に授業に参加し、理解を深めようとしているかを評価する				
	授業内試験	30	毎時間、確認テストを実施し、学んだことが理解できているかを評価する				
	定期試験	50	授業で学んだことが理解できているかを評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	久米研究室 火曜日 14時40分～15時40分（事前に連絡をください）						
担当教員E-mail	h-kume@sumire.ac.jp（久米）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP3)【知識・理解】時代や社会のニーズに応え得る幼児教育保育を理解している。 (幼DP12)【態度・志向性】幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション 基礎学力の確認 算数・数学の復習	久米	講義と演習	漢字 講義内容の復習課題	100
2 /	数的推理1 計算、数列、N進法	久米	講義と演習	漢字 講義内容の復習課題	100
3 /	数的推理2 損益算(原価、定価、売価、利益)	久米	講義と演習	漢字 講義内容の復習課題	100
4 /	数的推理3 金銭算、料金割引、代金精算	久米	講義と演習	漢字 講義内容の復習課題	100
5 /	数的推理4 年齢算、鶴亀算	久米	講義と演習	漢字 講義内容の復習課題	100
6 /	数的推理5 速さ、距離、時間、旅人算	久米	講義と演習	漢字 講義内容の復習課題	100
7 /	数的推理6 通過算、流水算	久米	講義と演習	漢字 講義内容の復習課題	100
8 /	数的推理7 濃度算	久米	講義と演習	漢字 講義内容の復習課題	100
9 /	数的推理8 仕事算、水槽算	久米	講義と演習	漢字 講義内容の復習課題	100
10 /	数的推理9 場合の数、順列、組合せ	久米	講義と演習	漢字 講義内容の復習課題	100
11 /	数的推理10 確率、経路問題	久米	講義と演習	漢字 講義内容の復習課題	100
12 /	数的推理10 平面図形、空間図形、角度	久米	講義と演習	漢字 講義内容の復習課題	100
13 /	判断推理1 命題、集合、嘘つき問題	久米	講義と演習	漢字 講義内容の復習課題	100
14 /	判断推理2 対応関係、位置関係、暗号	久米	講義と演習	漢字 講義内容の復習課題	100
15 /	判断推理3 展開図、見取り図	久米	講義と演習	漢字 講義内容の復習課題	100
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
レクリエーション概論 (幼教)	山中 博史(専 任)	1年次	後期	2	講義	-	○
							実務経験
Introductory Recreatin							
資格等取得との関連	レクリエーション・インストラクター資格の必修						
授業の到達目標 ・レクリエーションの意味と価値を検討する。 ・レクリエーション支援の方法を理解できる。							
授業の内容 レクリエーションはかつて仕事の疲れを癒す休息として、また辛い労働からの一時的な解放（気晴らし）として考えられてきた。しかし、今では余暇時間の増大に伴い、如何にその時間を有効に過ごすかが無視できない課題となってきている。レクリエーションはこの課題を解決する1つの有効な手段として、最近特にクローズアップされるようになってきた。 レクリエーションとはこれまでの自分の枠組みから脱皮して、自ら新しい可能性を発見することである。換言すれば、自分を作りなおすことこそが、レクリエーションの課題であるといえよう。 そこで本講義ではレクリエーションの意味と価値を検討し、レクリエーション支援の方法を理解することを目的とする。そしてその理論をもとに、2回生で開講されるレクリエーション演習「レクリエーション指導法実習」を受講してもらいたい。 なお、本講義はレクリエーションインストラクター資格取得の必修科目である。							
教科書	なし						
参考書	レクリエーション支援の基礎（日本レクリエーション協会）						
担当者からのメッセージ	レクリエーションの基本で今後演習、指導法を学ぶにも必要です。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	毎回の講義の中で必要に応じてフィードバックを行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	講義に積極的に取り組んでいるかを評価する				
	授業内試験	50	理解度確認のために試験を実施する				
	定期試験						
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	体育研究室 火・水・金 16時30分～18時						
担当教員E-mail	hyamanaka@sumire.ac.jp（山中）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP1)【知識・理解】子どもの心身の発育と発達について理解している。 (幼DP3)【知識・理解】時代や社会のニーズに応え得る幼児教育保育を理解している。 (幼DP4)【技能】子ども一人ひとりの発達過程や心の動きに応じた援助ができる。 (幼DP11)【態度・志向性】人との信頼関係を築き、相互に協力することができる。 (幼DP12)【態度・志向性】幼児教育保育に携わる者としての社会的責任を自覚している。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	ガイダンス 実施要項の説明	山中	講義	実施要項の理解	90
2 /	レクリエーションの理解	山中	講義	講義内容をまとめる	90
3 /	レクリエーションの歴史	山中	講義	講義内容をまとめる	90
4 /	ライフスタイルの見直し	山中	講義	講義内容をまとめる	90
5 /	レクリエーションのベネフィット	山中	講義	講義内容をまとめる	90
6 /	レクリエーションの支援の展開と方法	山中	講義	講義内容をまとめる	90
7 /	クラブの育成法・運営法	山中	講義	講義内容をまとめる	90
8 /	事業の実施法	山中	講義	講義内容をまとめる	90
9 /	ホスピタリティートレーニング	山中	演習	演習内容をまとめる	90
10 /	アイスブレイキング	山中	演習	演習内容をまとめる	90
11 /	音楽・アロマを用いてのヒーリング	山中	演習	演習内容をまとめる	90
12 /	ソーシャルスタイルを用いてのコミュニケーション	山中	演習	演習内容をまとめる	90
13 /	リーダーシップとは	山中	講義	講義内容をまとめる	90
14 /	フォロアーシップとは	山中	講義	講義内容をまとめる	90
15 /	まとめ・試験	山中	講義	講義内容をまとめ試験を行う	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
公務員特講 I (幼教)	杉原 拓治(非常勤) 谷川 雅宣(非常勤)	1年次	前期	1	演習	-	
	橋井 真也(非常勤) 戸倉 秀明(非常勤)						実務経験
	長谷川正雄(非常勤)						
Special Lecture of Civil Servant I							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・公務員試験における主要科目の出題傾向を理解する。 ・公務員試験における主要科目の入門的な内容を取得できる。							
授業の内容 公務員試験は出題科目が多いことが特徴の一つである。しかし必ずしも全ての科目を学習しないと合格できないわけではない。合格するにはまずは出題数の多い主要科目(数的推理、判断推理、政治、経済など)を理解することが重要である。公務員特講では、それら主要科目の出題傾向を把握するとともに、入門的な知識の取得と解法の理解を図る。(以下の授業計画における科目の順番は変更となる場合がある)							
教科書	なし						
参考書	教科書：基礎力養成テキスト(税込1,100円/授業初日に教室にて販売する)						
担当者からのメッセージ	数的推理や判断推理は反復学習をしないと身につけません。しっかりと復習するようにしましょう。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	授業中に学習した範囲の練習問題にも取り組み、その解説、フィードバックを行う。また、定期試験はその練習問題の知識や解法が、身につけているか確認する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	日々の授業へ積極的、意欲的に参加しているか受講態度を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	50	授業内で扱った範囲から出題し、公務員試験における知識や解法が身についたか確認する				
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP2)【知識・理解】幼児教育保育の本質と目的を理解している。 (幼DP6)【技能】保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	数的推理・資料解釈 1	長谷川	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
2 /	数的推理・資料解釈 2	長谷川	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
3 /	数的推理・資料解釈 3	長谷川	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
4 /	数的推理・資料解釈 4	長谷川	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
5 /	判断推理・空間把握 1	椿井	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
6 /	判断推理・空間把握 2	椿井	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
7 /	判断推理・空間把握 3	椿井	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
8 /	判断推理・空間把握 4	椿井	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
9 /	文章理解(現代文) 1	谷川	文章の読み方の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
10 /	文章理解(現代文) 2	谷川	文章の読み方の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
11 /	政治 1	杉原	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
12 /	政治 2	杉原	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
13 /	経済 1	戸倉	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
14 /	経済 2	戸倉	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
15 /	社会	杉原	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
公務員特講Ⅱ (幼教)	杉原 拓治(非常勤) 谷川 雅宣(非常勤) 橋井 真也(非常勤) 戸倉 秀明(非常勤) 長谷川正雄(非常勤)	1年次	後期	1	演習	—	実務経験
	Special Lecture of Civil Servant II						
資格等取得との関連							
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 公務員試験の主要科目において、本試験レベルの内容を習得する。 公務員試験の面接に向けて、基本的なルールを理解できる。 						
授業の内容	<p>公務員試験は出題科目が多いことが特徴の一つである。しかし必ずしも全ての科目を学習しないと合格できないわけではない。合格するにはまずは出題数の多い主要科目（数的推理、判断推理、政治、経済など）を理解することが重要である。公務員特講Ⅱでは、それら主要科目の基礎から応用問題の学習に加え、面接試験の種類、対策方法についての理解も深めていく。（以下の授業計画における科目の順番は変更となる場合がある）</p>						
教科書	なし						
参考書	教科書：3冊セット価格 税込3,900円（授業1週目に教室にて販売する） 1. オープンゼミ参考書 「政治・経済・社会」（七賢出版） 2. オープンゼミ参考書 「文章理解」（七賢出版） 3. オープンゼミ参考書 「一般知能」（七賢出版） ※バラ売りは不可						
担当者からのメッセージ	数的推理や判断推理は反復学習をしないと身につけません。しっかりと復習するようにしましょう。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業中に学習した範囲の練習問題にも取り組み、その解説、フィードバックを行う。また、定期試験はその練習問題の知識や解法が、身につけているか確認する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	日々の授業へ積極的、意欲的に参加しているか受講態度を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	50	授業内で扱った範囲から出題し、公務員試験における知識や解法が身についたか確認する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(幼DP2)【知識・理解】 幼児教育保育の本質と目的を理解している。 (幼DP6)【技能】 保育の基礎技能を身につけ、実践することができる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	数的推理・資料解釈1	長谷川	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
2 /	数的推理・資料解釈2	長谷川	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
3 /	数的推理・資料解釈3	長谷川	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
4 /	数的推理・資料解釈4	長谷川	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
5 /	判断推理・空間把握1	椿井	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
6 /	判断推理・空間把握2	椿井	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
7 /	判断推理・空間把握3	椿井	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
8 /	判断推理・空間把握4	椿井	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
9 /	文章理解(現代文)	谷川	文章の読み方の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
10 /	政治1	杉原	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
11 /	政治2	杉原	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
12 /	経済1	戸倉	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
13 /	経済2	戸倉	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
14 /	社会	杉原	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
15 /	面接対策	杉原	面接の概要と今後の取り組みの解説	自己分析	60
/	定期試験				

平成31年度入学生1年次開講

シラバス

ビジネスコミュニケーション学科専門科目

ビジネスコミュニケーション学科専門科目

日 本 語 表 現 I	金 澤 雄 介	286P
日 本 語 表 現 II	金 澤 雄 介	288P
コ ン ピ ュ ー タ 実 務 演 習	平 野 知 映	290P
○ A 機 器 演 習 I	小 山 内 幸 治	292P
○ A 機 器 演 習 II	小 山 内 幸 治	294P
情 報 シ ス テ ム 概 論	沖 山 圭 子	296P
ビ ジ ネ ス 基 礎 (A)	金 澤 雄 介 沖 山 圭 子 伊 澤 亮 介	298P
ビ ジ ネ ス 基 礎 (B)	金 澤 雄 介 沖 山 圭 子 伊 澤 亮 介	300P
教 養 基 礎 I (A)	江 見 和 明 小 山 内 幸 治 山 中 博 史 堀 池 喜 八 郎 若 生 眞 理 子 伊 澤 亮 介	302P
教 養 基 礎 I (B)	江 見 和 明 小 山 内 幸 治 山 中 博 史 堀 池 喜 八 郎 若 生 眞 理 子 伊 澤 亮 介	304P
簿 記 会 計 実 務	江 見 和 明 小 山 内 幸 治 矢 嶋 聡	306P
簿 記 会 計 実 務	小 山 三 亀 雄	308P
経 営 学 概 論	江 見 和 明	310P
オ フ ィ ス 総 論	若 生 眞 理 子	312P
秘 書 実 務 I	若 生 眞 理 子 吉 田 み ゆ き	314P
秘 書 実 務 II	若 生 眞 理 子 吉 田 み ゆ き	316P
特 別 演 習 I (I T)	小 山 内 幸 治	318P
特 別 演 習 I (医 療 事 務)	沖 山 圭 子	320P
特 別 演 習 I (ス ポ ー ツ 健 康)	山 中 博 史	322P
特 別 演 習 I (医 療 秘 書)	堀 池 喜 八 郎	324P
特 別 演 習 I (地 域 ビ ジ ネ ス)	江 見 和 明	326P
特 別 演 習 I (公 務 員 ・ 四 大 編 入)	金 澤 雄 介	328P
特 別 演 習 I (オ フ ィ ス 実 務)	若 生 眞 理 子	330P
特 別 演 習 I (観 光 ・ ホ テ ル ・ ブ ラ イ ダ ル)	中 村 吉 弘	332P
英 会 話 I	内 田 幸 代	334P
英 会 話 II	内 田 幸 代	336P
心 理 学 概 論	早 川 滋 人	338P
ビ ジ ネ ス 法 規 入 門	谷 奥 孝 司	340P
地 域 ビ ジ ネ ス 論	江 見 和 明	342P
イ ン タ ー ネ ッ ト 演 習	杉 本 英 昭	344P
ウ ェ ブ デ ザ イ ン I	谷 口 正 博	346P
観 光 学	荒 川 雄 次	348P
観 光 概 論	荒 川 雄 次	350P

国	内	地	理	荒川雄次	352P							
国	際	地	理	秋山元秀	354P							
ホ	テ	ル	業	務	概	論	中村吉弘	356P				
か	ら	だ	の	構	造	と	機	能	堀池喜八郎	358P		
健	康	と	疾	病					堀池喜八郎	360P		
臨	床	検	査	と	薬	の	知	識	堀池喜八郎	362P		
医	療	保	険	事	務	I			冲山圭子	364P		
医	療	保	険	事	務	II			冲山圭子	366P		
医	療	秘	書	学					冲山圭子	368P		
医	療	事	務	総	論				垣内美和子	370P		
簿	記	会	計	演	習				江見和明	372P		
工	業	簿	記						小山三亀雄	374P		
イ	ン	タ	ー	ン	シ	ツ	プ		江見和明 金澤雄介 若生眞理子	376P		
栄	養	学							三浦さつき	378P		
健	康	管	理	演	習	I			中田佳和	380P		
野	外	活	動	演	習				北尾岳夫	382P		
レ	ク	リ	エ	ー	シ	ョ	ン	概	論	山中博史	384P	
エ	ア	ロ	ビ	ク	ス	ダ	ン	ス	演	習	中川さやか	386P
フ	ィ	ツ	ト	ネ	ス	演	習		北尾岳夫	388P		
販	売	管	理	論					椋田政春	390P		
現	代	流	通	論					江見和明	392P		
暮	ら	し	と	物	流				内田隆	394P		
安	全	運	転	管	理				馬場克巳 堤洋	396P		
産	業	車	両	演	習				佐藤尚	398P		
地	域	貢	献	演	習	I			小山内幸治 江見和明 若生眞理子	400P		
公	務	員	特	講	I				杉原拓治 谷川雅宣 樫井真也 戸倉秀明 長谷川正雄	402P		
公	務	員	特	講	II				杉原拓治 谷川雅宣 樫井真也 戸倉秀明 長谷川正雄	404P		
公	務	員	演	習	I				金澤雄介 伊澤亮介	406P		
お	も	し	ろ	観	光	ツ	ア	一	演	習	平田進也	408P
経	済	学	概	論					小山内幸治	410P		
経	済	学	特	講	I				小山内幸治	412P		
経	営	学	特	講	I				江見和明	414P		
観	光	学	特	講	I				中村吉弘	416P		
T	O	E	I	C	I				金澤雄介	418P		
T	O	E	I	C	II				金澤雄介	420P		

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
日本語表現 I	金澤 雄介(専 任)	1年次	前期	2	講義	必修	○
							実務経験
Japanese Writing I							
資格等取得との関連	上級秘書士資格の選択、上級情報処理士資格の選択、上級秘書士（メディカル秘書）資格の選択、秘書士資格の選択、情報処理士資格の選択、ビジネス実務士資格の選択、上級ビジネス実務士資格の選択						
授業の到達目標 ・大学生・社会人として必要な日本語表現力を身につける。							
授業の内容 実践的な文章作成の演習を中心に進める。毎回の提出課題を通して、大学生・社会人として必要な日本語表現力を身につけることを目指す。							
教科書	なし						
参考書	授業中に紹介する						
担当者からのメッセージ	普段からできるだけたくさん文章を書くように努めてください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された課題は、添削をして返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	50	所定のテーマに関するレポート				
	その他	50	授業内容に関する作文・ふりかえり				
自由記載							
オフィスアワー	金澤研究室（3号館4階） 月曜日 10時30分～12時						
担当教員E-mail	y-kanazawa@sumire.ac.jp（金澤）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	イントロダクション：日本語の文の構造	金澤	講義と演習	課題の提出	30
2 /	わかりやすい文を書くテクニック	金澤	講義と演習	課題の提出	30
3 /	依頼メールの書き方	金澤	講義と演習	課題の提出	30
4 /	お知らせメールの書き方	金澤	講義と演習	課題の提出	30
5 /	自己アピールの文章	金澤	講義と演習	課題の提出	30
6 /	小論文の書きかた(1)：文章の構成	金澤	講義と演習	課題の提出	30
7 /	小論文の書きかた(2)：問い・主張・根拠	金澤	講義と演習	課題の提出	30
8 /	文献の読みかた	金澤	講義と演習	課題の提出	30
9 /	要約文の作成	金澤	講義と演習	課題の提出	30
10 /	レポートの書きかた(1)：基本文献の精読	金澤	講義と演習	課題の提出	30
11 /	レポートの書きかた(2)：「問い」と「主張」の決定、引用のしかた	金澤	講義と演習	課題の提出	30
12 /	レポートの書きかた(3)：「根拠」を考える、参考文献リストの書きかた	金澤	講義と演習	課題の提出	30
13 /	レポートの書きかた(4)：アウトラインを作成する	金澤	講義と演習	課題の提出	30
14 /	レポートの書きかた(5)：レポートの下書き	金澤	講義と演習	レポートの作成	30
15 /	まとめ・レポート提出	金澤	レポートの推敲	レポートの提出	30
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
日本語表現Ⅱ	金澤 雄介(専 任)	1年次	後期	2	講義	必修	○
							実務経験
Japanese Writing II							
資格等取得との関連	上級秘書士資格の選択、上級情報処理士資格の選択、上級秘書士（メディカル秘書）資格の選択、秘書士資格の必修、情報処理士資格の選択、上級ビジネス実務士資格の選択						
授業の到達目標 ・大学生・社会人として必要な日本語表現力を身につける。							
授業の内容 後期は、主に口頭での日本語表現力を身につけることに重点を置く。またこの授業はグループ活動が主体になるので、グループのメンバーとのコミュニケーション力や協調性を養うことも目指す。							
教科書	なし						
参考書	授業中に紹介する						
担当者からのメッセージ	普段からできるだけたくさん文章を書くように努めてください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された課題は、添削をして返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	50	所定のテーマに関するレポート				
	その他	50	授業内容に関する作文・ふりかえり				
	自由記載						
オフィスアワー	金澤研究室（3号館4階） 月曜日 10時30分～12時						
担当教員E-mail	y-kanazawa@sumire.ac.jp（金澤）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	自分と向き合う(1)：発表原稿の作成	金澤	講義と演習	発表用原稿の作成	90
2 /	自分と向き合う(2)：発表	金澤	発表	課題の提出	90
3 /	コンセンサスゲーム	金澤	グループワーク	課題の提出	90
4 /	課題解決学習	金澤	グループワーク	課題の提出	90
5 /	フィールドワーク(1)：テーマの設定	金澤	演習とグループワーク	発表に向けての準備	90
6 /	フィールドワーク(2)：事前計画表の作成	金澤	演習とグループワーク	発表に向けての準備	90
7 /	フィールドワーク(3)：フィールドワーク	金澤	演習とグループワーク	発表に向けての準備	90
8 /	フィールドワーク(4)：ポスターと発表用原稿の作成	金澤	演習とグループワーク	発表に向けての準備	90
9 /	フィールドワーク(5)：ポスター発表	金澤	グループ発表	課題の提出	90
10 /	ディベート(1)：テーマの設定	金澤	演習とグループワーク	実戦に向けての準備	90
11 /	ディベート(2)：実戦に向けての準備	金澤	演習とグループワーク	実戦に向けての準備	90
12 /	ディベート(3)：ディベート実戦(前半)	金澤	グループワーク	課題の提出	90
13 /	ディベート(4)：ディベート実戦(後半)・ディベートのふりかえり	金澤	グループワーク	課題の提出	90
14 /	レポートの書きかた	金澤	講義と演習	レポートの作成	90
15 /	まとめ・レポート提出	金澤	レポートの推敲	レポートの提出	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
コンピュータ実務演習	平野 知映(非常勤)	1年次	前期	1	演習	必修	○
							実務経験
							○
Computer Practice Seminar							
資格等取得との関連	上級情報処理士資格の選択、情報処理士資格の選択、ウェブデザイン実務士資格の選択						
授業の到達目標 ・実務における文書作成ソフトとして広く利用されているワープロソフト「Word」の基礎および活用法をマスターする。 ・ワープロソフト「Word」の基本的な操作方法をマスターし、各種文書を作成できる。 ・「Word」の各種機能を応用して文書を作成することができる。 ・文書の読み手にとって読みやすい文書を作成することができる。							
授業の内容 代表的なワープロソフトである「Word」の基本的な使い方をマスターすることを目的とする。 本演習では、サンプル文書を実際に作成しながら、「Word」を用いて入力練習・文書作成・文書編集など基礎的な操作方法を学習する。 さらに、実務に利用することを念頭に置いた応用的な使い方を、演習を通じてマスターする。 (実務経験：大学にて、教材作成・授業準備等で活用)							
教科書	『30時間でマスター Word2016』 実教出版企画開発部 (実教出版) 価格(本体950円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	皆さんが社会人になった時に、役立つような実践的な授業をします。 ゆっくり、丁寧に授業を進めますので、一緒に頑張りましょう！ (※受講態度について。授業中に私語・携帯電話の使用は禁止です。集中して授業に臨んでください。)						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出された課題(レポート)は翌週コメントする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	60	毎週、課題を提出する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	40	授業で習得した技術を活かし、最終課題のレポートを制作する				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける または電子メールによる質問を受け付ける						
担当教員E-mail	chiehirano0202@gmail.com (平野)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	Wordの起動と終了、メニュー操作	平野	講義と演習	文書作成	60
2 /	文字の入力	平野	講義と演習	文書作成	60
3 /	文章の入力、文書の保存、印刷	平野	講義と演習	文書作成	60
4 /	文章の複写、削除、移動	平野	講義と演習	文書作成	60
5 /	クリップアートの挿入	平野	講義と演習	文書作成	60
6 /	文字、文章の装飾	平野	講義と演習	文書作成	60
7 /	表の作成と編集(1) (基本とルール)	平野	講義と演習	文書作成	60
8 /	表の作成と編集(2) (人に伝わるデザインについて学ぶ)	平野	講義と演習	文書作成	60
9 /	検索と置換、段組み、ドロップキャップ、ページ罫線	平野	講義と演習	文書作成	60
10 /	ワードアートの挿入	平野	講義と演習	文書作成	60
11 /	図形描画(1) (作り方の基本とルール)	平野	講義と演習	文書作成	60
12 /	図形描画(2) (人に伝わるデザインについて学ぶ)	平野	講義と演習	文書作成	60
13 /	Excelグラフの挿入	平野	講義と演習	文書作成	60
14 /	Wordの応用	平野	講義と演習	文書作成	60
15 /	まとめ・課題作成・提出	平野	発表会	これまでの復習	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
OA機器演習 I	小山内幸治(専 任)	1年次	前期	1	演習	必修	○
							実務経験
Office Automation Seminar I							
資格等取得との関連	上級秘書士資格の選択、上級秘書士(メディカル秘書)資格の選択、秘書士資格の選択、情報処理士資格の選択、ウェブデザイン実務士資格の選択						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ Windowsの基本的な操作方法(起動・終了、ファイル操作など)を理解し、操作できるようになる。 ・ 表計算ソフトウェアの基礎を理解し、実務レベルに近い使い方ができるようになる。 ・ 表計算ソフトウェアのデータベースの利用を理解し、データ検索ができるようになる。 ・ 表計算ソフトウェアにおけるグラフの作成方法を理解し、視覚的にも説得力のある資料を作成できるようになる。 ・ 具体的な応用事例を体験し実践的な使い方ができるようになる。 							
授業の内容 <p>ネットワーク環境下で、代表的なOSのひとつであるWindowsの基本的な操作を学習する。つづいて表計算ソフト「Excel」の実践的な使い方を習得する。</p> <p>具体的には、まずWindowsの基本操作、ファイルやフォルダの作成・保存・表示の方法などを学習し、「Excel」を用いて、文字やデータ・表などの入力・作成・編集を行い、簡単な計算やグラフの作成法等の学習を行う。</p>							
教科書	『30時間でマスターExcel2016—Windows10対応』 実教出版 (実教出版) 価格(本体1,026円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	表計算ソフトウェアは、実務では欠かせないツールです。頑張って表計算のスキルを習得してください。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	課題をチェックし、完成していない場合は個別に指導を行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業への取組、タッチメソッドの習得など				
	授業内試験						
	定期試験	50	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	レポート						
	その他	30	課題				
自由記載							
オフィスアワー	小山内研究室 月曜日、金曜日を除く昼休み12時20分～12時45分 および授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	osanai@sumire.ac.jp (小山内)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	パソコンの構造と機能 マウス・キーボードの使い方	小山内	講義・演習	課題を次回までに完成させる タイピングの練習を毎日行う こと	90
2 /	Windowsの基本操作	小山内	講義・演習	課題を次回までに完成させる こと タイピングの練習を毎日行う こと	90
3 /	データ・文字の入力および修正	小山内	講義・演習	課題を次回までに完成させる こと タイピングの練習を毎日行う こと	90
4 /	2章 Excel入門 SUM関数 グラフ作成	小山内	講義・演習	課題を次回までに完成させる こと タイピングの練習を毎日行う こと	90
5 /	3章 ワークシートの活用(1) 削除・挿入・移動・列幅・高さの変更、平均 の計算	小山内	講義・演習	課題を次回までに完成させる こと タイピングの練習を毎日行う こと	90
6 /	3章 ワークシートの活用(1) 相対参照・表示形式・文字位置・便利なデー タ入力・罫線・オートカルク	小山内	講義・演習	課題を次回までに完成させる こと タイピングの練習を毎日行う こと	90
7 /	4章 ワークシートの活用(2) 絶対参照・文字の属性・MAX・MIN関数	小山内	講義・演習	課題を次回までに完成させる こと タイピングの練習を毎日行う こと	90
8 /	4章 ワークシートの活用(2) COUNT COUNTA関数セルの保護	小山内	講義・演習	課題を次回までに完成させる こと タイピングの練習を毎日行う こと	90
9 /	4章 ワークシートの活用(2) ROUND ROUNDUP ROUNDDOWN関数	小山内	講義・演習	課題を次回までに完成させる こと タイピングの練習を毎日行う こと	90
10 /	4章 ワークシートの活用(2) 条件判定 IE関数	小山内	講義・演習	課題を次回までに完成させる こと タイピングの練習を毎日行う こと	90
11 /	4章 ワークシートの活用(2) IF関数のテスト	小山内	講義・演習	課題を次回までに完成させる こと タイピングの練習を毎日行う こと	90
12 /	4章 ワークシートの活用(2) 条件付き書式	小山内	講義・演習	課題を次回までに完成させる こと タイピングの練習を毎日行う こと	90
13 /	4章 ワークシートの活用(2) スパークライン	小山内	講義・演習	課題を次回までに完成させる こと タイピングの練習を毎日行う こと	90
14 /	5章 グラフ(1) 棒グラフ・積み上りグラフ・折線グラフ・円 グラフ	小山内	講義・演習	課題を次回までに完成させる こと タイピングの練習を毎日行う こと	90
15 /	まとめ・課題提出	小山内	講義・演習	テスト用課題を完成させるこ と タイピングの練習を行うこと	190
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
OA機器演習Ⅱ	小山内幸治(専 任)	1年次	後期	1	演習	必修	○
							実務経験
Office Automation Seminar Ⅱ							
資格等取得との関連	上級秘書士資格の選択、上級秘書士(メディカル秘書)資格の選択、秘書士資格の選択、情報処理士資格の選択、ウェブデザイン実務士資格の選択						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ グラフを使いこなすことができ、具体的な事例に応用できるようになる。 ・ 数値計算や統計について関数を用いて分析できる。 ・ 関数を用いて財務計算ができる。 ・ 条件の分岐やデータベース機能が使える。 ・ 実務で利用する書式について理解し、作成できる。 							
授業の内容 <p>OA機器演習Iで学習した表計算ソフト「Excel」について、更に高度な使い方を習得する。特に重要な機能である関数を中心に行う。具体的には、関数の基礎から始めて、数値計算、データの分析統計、日付時刻、条件分岐、財務などの関数を扱う。</p>							
教科書	『30時間でマスターExcel2016 Windows10対応』 実教出版 (実教出版(前期と同様のもの)) 価格(本体1,026円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	Excelは、企業において仕事をするうえで必須のものです。この授業では、高度なグラフや関数の使い方をマスターし、実務でも活用できるような高度なスキルを養成します。是非履修して自分の武器にしてください。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	課題をチェックし、未完成の場合は個別に指導します。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業への取組、タッチメソッドの習得など				
	授業内試験						
	定期試験	50	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	レポート						
	その他	30	課題				
自由記載							
オフィスアワー	小山内研究室 木曜日、金曜日を除く昼休み12時20分～12時45分 および授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	osanai@sumire.ac.jp (小山内)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	前期の復習	小山内	講義・演習	毎回、課題を出題する 次回までに完成させておくこと テンキー入力の練習を毎日行うこと	90
2 /	6章 グラフ(2) 3Dグラフ	小山内	講義・演習	復習課題を次回までに完成させておくこと テンキー入力の練習を毎日行うこと	90
3 /	6章 グラフ(2) 複合グラフ	小山内	講義・演習	復習課題を次回までに完成させておくこと テンキー入力の練習を毎日行うこと	90
4 /	6章 グラフ(2) ドーナツグラフ・レーダーチャートグラフ・XYグラフ・絵グラフ	小山内	講義・演習	復習課題を次回までに完成させておくこと テンキー入力の練習を毎日行うこと	90
5 /	6章 グラフ(2) 3Dグラフ	小山内	講義・演習	復習課題を次回までに完成させておくこと テンキー入力の練習を毎日行うこと	90
6 /	7章 データベース データベース入門	小山内	講義・演習	復習課題を次回までに完成させておくこと テンキー入力の練習を毎日行うこと	90
7 /	7章 データベース データの並べ替え・データの検索と置換	小山内	講義・演習	復習課題を次回までに完成させておくこと テンキー入力の練習を毎日行うこと	90
8 /	7章 データベース データの抽出・条件の書き方	小山内	講義・演習	復習課題を次回までに完成させておくこと テンキー入力の練習を毎日行うこと	90
9 /	7章 データベース データの集計	小山内	講義・演習	復習課題を次回までに完成させておくこと テンキー入力の練習を毎日行うこと	90
10 /	8章 エクセルの応用(2) RANK.EQ・LARGE・SMALL関数	小山内	講義・演習	復習課題を次回までに完成させておくこと テンキー入力の練習を毎日行うこと	90
11 /	8章 エクセルの応用(2) VLOOKUP・HLOOKUP・INDEX関数	小山内	講義・演習	復習課題を次回までに完成させておくこと テンキー入力の練習を毎日行うこと	90
12 /	8章 エクセルの応用(2) LEN・LEFT・RIGHT・MID・VALUE・FIXED・MOD関数	小山内	講義・演習	復習課題を次回までに完成させておくこと テンキー入力の練習を毎日行うこと	90
13 /	8章 エクセルの応用(2) DSUM・DAVERAGE・DMAX・DMIN・DCOUNT・DCOUNTA関数	小山内	講義・演習	復習課題を次回までに完成させておくこと テンキー入力の練習を毎日行うこと	90
14 /	8章 エクセルの応用(2) COUNTIF・SUMIF・AVERAGEIF関数	小山内	講義・演習	復習課題を次回までに完成させておくこと テンキー入力の練習を毎日行うこと	90
15 /	まとめ	小山内	講義・演習	試験対策のために、指定された課題を必ず完成させてください テンキーの練習を行ってください	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
情報システム概論	沖山 圭子(専 任)	1年次	後期	2	講義	必修	実務経験
							○
Introduction to Information Systems							
資格等取得との関連	上級簿記士資格の選択、上級情報処理士資格の必修、日本宅地建物取引士の必修、上級簿記士(デジタル簿記)資格の選択、秘書士資格の選択、情報処理士資格の必修、ウェブデザイン実務士資格の選択、ビジネス実務士資格の必修、上級ビジネス実務士資格の選択、民間簿記実務士資格の必修、民間実務士資格の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータシステムの構成要素と仕組みを理解する。 ・ PCを使うために必要な技術を知る。 ・ ネットワークについて基本的な理解ができる。 ・ システム開発とマネジメントについて基本的な理解ができる。 ・ 情報化社会におけるセキュリティの必要性が理解でき、情報倫理の確立に参画する態度が培われる。 							
授業の内容 <p>システムエンジニアの経験をもつ教員が情報システムの基礎について講義する。</p> <p>今日の社会は多くの情報にあふれた情報社会である。産業のみならず日常生活においてもコンピュータは無くしてはならないものになり、家庭においても社会においてもコンピュータスキルが求められている。単にコンピュータを利用するだけでなく、その仕組みや、役割、セキュリティなどの知識を持つことが、重要である。この授業では、これらのスキル向上のための基礎を学習する。またITパスポート(国家資格)の対策も考慮している。</p>							
教科書	なし						
参考書	基本的にはプリントで対応するが、ITパスポート受験希望者には個別に指示する						
担当者からのメッセージ	受動的に講義を受けるのではなく、能動的に進んで授業に参画してください。授業の初めに前回授業内容の理解度を確認する小テストを行います。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	毎回の小テストを返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業への参加度を評価する				
	授業内試験	30	毎回の授業の理解度の確認のために復習テストを実施する				
	定期試験	50	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	沖山研究室 火曜日 13時～14時 18時～19時 事前の連絡要 メールでの質問・相談を随時受け付ける(件名に学生番号氏名を入れること)						
担当教員E-mail	k-okiyama@sumire.ac.jp(沖山)						
教員相互授業参観	部分的に公開(1回から13回まで公開)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	<p>(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。</p> <p>(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。</p> <p>(ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。</p>						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	コンピュータの歴史と基礎	沖山	講義	理解できなかった点は、資料および解答をもとに復習しておくこと	90
2 /	基礎理論 数学・情報に関する理論	沖山	講義・演習・小テスト	理解できなかった点は、資料および解答をもとに復習しておくこと	90
3 /	コンピュータシステム(1) コンピュータ構成要素	沖山	講義・演習・小テスト	理解できなかった点は、資料および解答をもとに復習しておくこと	90
4 /	コンピュータシステム(2) ハードウェア	沖山	講義・演習・小テスト	理解できなかった点は、資料および解答をもとに復習しておくこと	90
5 /	コンピュータシステム(3) ソフトウェア	沖山	講義・演習・小テスト	理解できなかった点は、資料および解答をもとに復習しておくこと	90
6 /	ヒューマンインターフェースとマルチメディア	沖山	講義・演習・小テスト	理解できなかった点は、資料および解答をもとに復習しておくこと	90
7 /	データベース	沖山	講義・演習・小テスト	理解できなかった点は、資料および解答をもとに復習しておくこと	90
8 /	ネットワークの基礎	沖山	講義・演習・小テスト	理解できなかった点は、資料および解答をもとに復習しておくこと	90
9 /	ネットワークとサービス	沖山	講義・演習・小テスト	理解できなかった点は、資料および解答をもとに復習しておくこと	90
10 /	セキュリティ	沖山	講義・演習・小テスト	理解できなかった点は、資料および解答をもとに復習しておくこと	90
11 /	システム開発	沖山	講義・演習・小テスト	理解できなかった点は、資料および解答をもとに復習しておくこと	90
12 /	プログラムの作り方	沖山	講義・演習・小テスト	理解できなかった点は、資料および解答をもとに復習しておくこと	90
13 /	システム戦略と経営戦略	沖山	講義・演習・小テスト	理解できなかった点は、資料および解答をもとに復習しておくこと	90
14 /	企業と法務	沖山	講義・演習・小テスト	理解できなかった点は、資料および解答をもとに復習しておくこと	90
15 /	まとめ	沖山	試験のための総まとめ	試験に備えて、配付資料、プリントを必ず復習しておくこと	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
ビジネス基礎 (A)	金澤 雄介(専 任)	1年次	前期	1	演習	必修	○
	沖山 圭子(専 任)						実務経験
	伊澤 亮介(非常勤)						
Basics of Business							
資格等取得との関連	上級秘書士資格の選択、上級情報処理士資格の選択、上級秘書士(メディカル秘書)資格の選択、秘書士資格の選択、情報処理士資格の選択、上級ビジネス実務士資格の選択						
授業の到達目標 ・ビジネスの現場で通用する数学力を身につける。 ・ビジネスの現場で通用する国語力を身につける。 ・ビジネスの現場で通用する英語力を身につける。							
授業の内容 授業では、問題の解説と演習をおこなう。1コマの中で、数学に関する内容、国語に関する内容、英語に関する内容を学習する。							
教科書	なし						
参考書	授業中に紹介する						
担当者からのメッセージ	就職試験はもちろん、就職後の実務の現場で非常に役立つ知識が身につきます。1回、1回の講義が重要です。一生懸命取り組んでください。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	授業中に行う小テストなどを返却します。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験	50	実力確認テスト(2)				
	定期試験	50	授業内容の理解度を測るテスト				
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	金澤研究室 月曜日 10時30分～12時 沖山研究室 火曜日 11～13時 伊澤：授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	y-kanazawa@sumire.ac.jp (金澤) k-okiyama@sumire.ac.jp (沖山) r-izawa@sumire.ac.jp (伊澤)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	実力確認テスト(1)	金澤 冲山 伊澤	試験	試験で、正解できなかった点を、入学前課題で復習しておくこと	180
2 /	数学・英語の復習	冲山 金澤	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
3 /	英語・国語の復習	金澤 伊澤	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
4 /	国語・数学の復習	伊澤 冲山	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
5 /	数学・英語の基礎	冲山 金澤	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
6 /	英語・国語の基礎	金澤 伊澤	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
7 /	国語・数学の基礎	伊澤 冲山	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
8 /	実力確認テスト(2)	金澤 冲山 伊澤	テスト	試験で、正解できなかった点を、プリントで復習しておくこと	90
9 /	数学・英語の応用	冲山 金澤	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
10 /	英語・国語の応用	金澤 伊澤	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
11 /	国語・数学の応用	伊澤 冲山	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
12 /	数学・英語の実践	冲山 金澤	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
13 /	英語・国語の実践	金澤 伊澤	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
14 /	国語・数学の実践	伊澤 冲山	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
15 /	まとめ	金澤 冲山 伊澤	講義・演習	試験で正解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	120
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
ビジネス基礎 (B)	金澤 雄介(専 任)	1年次	前期	1	演習	必修	○
	沖山 圭子(専 任)						実務経験
	伊澤 亮介(非常勤)						
Basics of Business							
資格等取得との関連	上級秘書士資格の選択、上級情報処理士資格の選択、上級秘書士(メディカル秘書)資格の選択、秘書士資格の選択、情報処理士資格の選択、上級ビジネス実務士資格の選択						
授業の到達目標 ・ビジネスの現場で通用する数学力を身につける。 ・ビジネスの現場で通用する国語力を身につける。 ・ビジネスの現場で通用する英語力を身につける。							
授業の内容 授業では、問題の解説と演習をおこなう。1コマの中で、数学に関する内容、国語に関する内容、英語に関する内容を学習する。							
教科書	なし						
参考書	授業中に紹介する						
担当者からのメッセージ	就職試験はもちろん、就職後の実務の現場で非常に役立つ知識が身につきます。1回、1回の講義が重要です。一生懸命取り組んでください。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	授業中に行う小テストなどを返却します。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験	50	実力確認テスト(2)				
	定期試験	50	授業内容の理解度を測るテスト				
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	金澤研究室 月曜日 10時30分～12時 沖山研究室 火曜日 11～13時 伊澤：授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	y-kanazawa@sumire.ac.jp (金澤) k-okiyama@sumire.ac.jp (沖山) r-izawa@sumire.ac.jp (伊澤)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	実力確認テスト(1)	金澤 冲山 伊澤	試験	試験で、正解できなかった点を、入学前課題で復習しておくこと	180
2 /	国語・数学の復習	伊澤 冲山	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
3 /	数学・英語の復習	冲山 金澤	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
4 /	英語・国語の復習	金澤 伊澤	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
5 /	国語・数学の基礎	伊澤 冲山	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
6 /	数学・英語の基礎	冲山 金澤	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
7 /	英語・国語の基礎	金澤 伊澤	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
8 /	実力確認テスト(2)	金澤 冲山 伊澤	テスト	試験で、正解できなかった点を、プリントで復習しておくこと	90
9 /	国語・数学の応用	伊澤 冲山	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
10 /	数学・英語の応用	冲山 金澤	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
11 /	英語・国語の応用	金澤 伊澤	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
12 /	国語・数学の実践	伊澤 冲山	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
13 /	数学・英語の実践	冲山 金澤	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
14 /	英語・国語の実践	金澤 伊澤	講義・小テスト	理解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	60
15 /	まとめ	金澤 冲山 伊澤	講義・演習	試験で正解できなかった点を、プリントをもとに復習すること	120
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
教養基礎 I (A)	江見 和明(専 任) 小山内幸治(専 任) 山中 博史(専 任) 堀池喜八郎(専 任) 若生眞理子(専 任) 伊澤 亮介(非常勤)	1年次	後期	1	演習	必修	○
							実務経験
Introduction to General Education I							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・社会人となったとき必要な基礎的知識や一般常識などを身につける。							
授業の内容 社会人として必要な、必要最低限の基礎的知識を身につけ、それを活用するための方法についても学ぶ。一般的な教養を身につけるとともに、実践にも生かせるスキルも身につける。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	本講義に参加することで、様々な分野の一般常識を身につけることができる。毎回の講義内容を各自まとめて、レポートとして提出してもらう。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された課題は、コメントを書いて返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	60	講義への参加姿勢を評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	40	毎回の講義内容をレポートにまとめてもらう				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	1回目の授業で一覧表を配付するとともに、教務課の掲示板により周知する						
担当教員E-mail	osana@sumire.ac.jp (小山内) hyamanaka@sumire.ac.jp (山中) k-horiike@sumire.ac.jp (堀池) m-wakou@sumire.ac.jp (若生) r-izawa@sumire.ac.jp (伊澤) k-emi@sumire.ac.jp (江見)						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	認知症について学ぶ	外部講師	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
2 /	私のファイナンシャルプランⅠ お金を運用する	小山内	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
3 /	私のファイナンシャルプランⅡ お金を借りる	小山内	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
4 /	不動産の知識を身につけるⅠ 不動産の種類	外部講師	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
5 /	不動産の知識を身につけるⅡ 不動産の価格	外部講師	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
6 /	不動産の知識を身につけるⅢ 不動産鑑定士の仕事	外部講師	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
7 /	滋賀に生きるⅠ（歴史・文化・経済・政治）	伊澤	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
8 /	滋賀に生きるⅡ（自治体の抱える問題点）	伊澤	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
9 /	ビジネスゲームで経営シミュレーションⅠ 仮説を立てて検証する	江見	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
10 /	ビジネスゲームで経営シミュレーションⅡ 結果を振り返る	江見	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
11 /	対話力を高める	若生	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
12 /	地元企業について知るⅠ 様々な業種を知る	外部講師	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
13 /	地元企業について知るⅡ 企業を見るポイント	外部講師	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
14 /	コミュニケーションワーク	山中	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
15 /	欧米人の名前	堀池	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
教養基礎 I (B)	江見 和明(専 任) 小山内幸治(専 任) 山中 博史(専 任) 堀池喜八郎(専 任) 若生眞理子(専 任) 伊澤 亮介(非常勤)	1年次	後期	1	演習	必修	○
							実務経験
Introduction to General Education I							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・ 社会人となったとき必要な基礎的知識や一般常識などを身につける。							
授業の内容 社会人として必要な、必要最低限の基礎的知識を身につけ、それを活用するための方法についても学ぶ。一般的な教養を身につけるとともに、実践にも生かせるスキルも身につける。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	本講義に参加することで、様々な分野の一般常識を身につけることができる。毎回の講義内容を各自まとめて、レポートとして提出してもらう。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された課題は、コメントを書いて返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	60	講義への参加姿勢を評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	40	毎回の講義内容をレポートにまとめてもらう				
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	1回目の授業で一覧表を配付するとともに、教務課の掲示板により周知する						
担当教員E-mail	osana@sumire.ac.jp (小山内) hyamanaka@sumire.ac.jp (山中) k-horiike@sumire.ac.jp (堀池) m-wakou@sumire.ac.jp (若生) r-izawa@sumire.ac.jp (伊澤) k-emi@sumire.ac.jp (江見)						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	認知症について学ぶ	外部講師	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
2 /	私のファイナンシャルプランⅠ お金を運用する	小山内	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
3 /	私のファイナンシャルプランⅡ お金を借りる	小山内	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
4 /	不動産の知識を身につけるⅠ 不動産の種類	外部講師	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
5 /	不動産の知識を身につけるⅡ 不動産の価格	外部講師	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
6 /	不動産の知識を身につけるⅢ 不動産鑑定士の仕事	外部講師	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
7 /	ビジネスゲームで経営シミュレーションⅠ 仮説を立てて検証する	江見	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
8 /	ビジネスゲームで経営シミュレーションⅡ 結果を振り返る	江見	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
9 /	滋賀に生きるⅠ（歴史・文化・経済・政治）	伊澤	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
10 /	滋賀に生きるⅡ（自治体の抱える問題点）	伊澤	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
11 /	コミュニケーションワーク	山中	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
12 /	地元企業について知るⅠ 様々な業種を知る	外部講師	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
13 /	地元企業について知るⅡ 企業を見るポイント	外部講師	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
14 /	対話力を高める	若生	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
15 /	欧米人の名前	堀池	講義・演習	講義内容をレポートにまとめる	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
簿記会計実務	江見 和明(専 任) 小山内幸治(専 任) 矢嶋 聡(非常勤)	1年次	前期	2	演習	必修	○
							実務経験
Bookkeeping							
資格等取得との関連	ビジネス実務士資格の必修、上級ビジネス実務士資格の選択						
授業の到達目標 ・日商簿記3級レベルの知識を習得することを目的とする。 ・簿記を学習することを通じて、ビジネスに必要な会計知識、財務諸表を読む力、そして経済的なバランス感覚を身につける。 ・日商簿記検定3級既取得者・学習経験者は、経験者クラスで2級の内容を学習する。							
授業の内容 簿記とは、企業規模や業種、業態に関係なく、会社における日々の経営活動を記録・計算・整理して、経営成績と財政状態を明らかにする技能である。 企業の経理部門で働くことを目標としている人、自分が勤める会社や取引先の経営状態を把握したいと思っている人に役立つ知識や技能を身につける。 企業で働くうえで最低限求められるのは、一つひとつの仕事を確実に行うということである。 簿記で学習する試算表や精算表の作成は、簿記の多くのルールや知識を理解し、記憶し、それらを使って一つひとつの作業を確実に行うことではじめて完成することができる。 本講義での学習は、企業で働く前の予行演習と考えて取り組んでほしい。							
教科書	『合格テキスト 日商簿記3級 Ver.9.0 (よくわかる簿記シリーズ)』 TAC簿記検定講座 (TAC出版) 価格(本体2,000円+税) 『合格トレーニング 日商簿記3級 Ver.9.0 (よくわかる簿記シリーズ)』 TAC簿記検定講座 (TAC出版) 価格(本体1,500円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	毎回新しい知識・ルールを学ぶため、講義には毎回必ず出席すること。 計算機(12桁)を持参すること。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出された課題は、コメントをつけて返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	講義への参加姿勢を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	70	筆記試験で評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	小山内研究室 月・火・水 12時15分～12時50分 江見研究室 火・水・金 12時15分～12時50分 矢嶋：授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	k-emi@sumire.ac.jp (江見) osanai@sumire.ac.jp (小山内)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	簿記とは何か 簿記の5要素、簿記上の取引	小山内 江見 矢嶋	講義 問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 問題集で練習する	90
2 /	仕訳のルール 分記法と三分法 転記のルール	小山内 江見 矢嶋	講義 問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 問題集で練習する	90
3 /	掛による売買、諸掛り、返品・値引き、売掛 金元帳と買掛金元帳、仕入帳と売上帳、商品 有高帳	小山内 江見 矢嶋	講義 問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 問題集で練習する	90
4 /	現金・当座預金の受け払い、現金過不足、当 座借越	小山内 江見 矢嶋	講義 問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 問題集で練習する	90
5 /	インプレストシステム、約束手形	小山内 江見 矢嶋	講義 問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 問題集で練習する	90
6 /	手形の裏書き、手形の割引	小山内 江見 矢嶋	講義 問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 問題集で練習する	90
7 /	様々な権利と義務について、未収金・未払金、 前払金・前受金など	小山内 江見 矢嶋	講義 問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 問題集で練習する	90
8 /	固定資産、有価証券、資本の引き出し、訂正 仕訳	小山内 江見 矢嶋	講義 問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 問題集で練習する	90
9 /	試算表問題Ⅰ 合計残高試算表の作成 売掛金・買掛金明細表の作成	小山内 江見 矢嶋	講義 問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 問題集で練習する	90
10 /	試算表問題Ⅱ 月中取引高欄のある試算表の作成	小山内 江見 矢嶋	講義 問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 問題集で練習する	90
11 /	決算とは、決算の手続き、決算整理仕訳など	小山内 江見 矢嶋	講義 問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 問題集で練習する	90
12 /	貸倒引当金の見積り、固定資産の減価償却	小山内 江見 矢嶋	講義 問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 問題集で練習する	90
13 /	繰延べ・見越し、精算表の作成	小山内 江見 矢嶋	講義 問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 問題集で練習する	90
14 /	勘定の締切り、財務諸表の作成 伝票式会計	小山内 江見 矢嶋	講義 問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 問題集で練習する	90
15 /	まとめ	小山内 江見 矢嶋	講義	(予習) テキストを読む (復習) 問題集で練習する	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
簿記会計実務	小山三亀雄(非常勤)	1年次	前期	2	演習	必修	○
							実務経験
Bookkeeping							
資格等取得との関連	ビジネス実務士資格の必修、上級ビジネス実務士資格の選択						
授業の到達目標 ・日商簿記検定3級の知識を確実にし、2級合格レベルの知識を身につけることを目的にする。 ・簿記を学習することを通じて、ビジネスに必要な会計知識、財務諸表を読む力、そして経済的なバランス感覚を身につける。							
授業の内容 簿記とは、企業規模や業種、業態に関係なく、会社における日々の経営活動を記録・計算・整理して、経営成績と財政状態を明らかにする技能である。 企業の経理部門で働くことを目標としている人、自分が勤める会社や取引先の経営状態を把握したいと思っている人に役立つ知識や技能を身につける。 企業で働くうえで最低限求められるのは、一つひとつの仕事を確実に行うということである。 簿記で学習する試算表や精算表の作成は、簿記の多くのルールや知識を理解し、記憶し、それらを使って一つひとつの作業を確実に行うことではじめて完成することができる。 本講義での学習は、企業で働く前の予行演習と考えて取り組んでほしい。							
教科書	『合格テキスト 日商簿記2級 商業簿記 Ver.12.0 (よくわかる簿記シリーズ)』 TAC簿記検定講座 (TAC出版) 価格(本体2,400円+税) 『合格トレーニング 日商簿記2級 商業簿記 Ver.12.0 (よくわかる簿記シリーズ)』 TAC簿記検定講座 (TAC出版) 価格(本体1,800円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	毎回新しい知識・ルールを学ぶため、講義には毎回必ず出席すること。 計算機(12桁)を持参すること。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出された課題は、コメントをつけて返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	講義への参加姿勢を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	70	筆記試験で評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	koyama3@smile.ocn.ne.jp (小山)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	簿記一巡の手続き 損益計算書と貸借対照表	小山	講義・演習	講義内容の復習と問題練習	90
2 /	商品売買 現金及び預金	小山	講義・演習	講義内容の復習と問題練習	90
3 /	債権・債務 有価証券	小山	講義・演習	講義内容の復習と問題練習	90
4 /	有形固定資産	小山	講義・演習	講義内容の復習と問題練習	90
5 /	リース取引	小山	講義・演習	講義内容の復習と問題練習	90
6 /	無形固定資産と研究開発費	小山	講義・演習	講義内容の復習と問題練習	90
7 /	引当金 外貨換算会計	小山	講義・演習	講義内容の復習と問題練習	90
8 /	税金 株式の発行	小山	講義・演習	講義内容の復習と問題練習	90
9 /	余剰金の配当と処分	小山	講義・演習	講義内容の復習と問題練習	90
10 /	決算手続き	小山	講義・演習	講義内容の復習と問題練習	90
11 /	収益費用の認識基準	小山	講義・演習	講義内容の復習と問題練習	90
12 /	課税所得の算定と税効果会計	小山	講義・演習	講義内容の復習と問題練習	90
13 /	本支店会計	小山	講義・演習	講義内容の復習と問題練習	90
14 /	合併と事業譲渡 連結会計Ⅰ(資本連結Ⅰ)	小山	講義・演習	講義内容の復習と問題練習	90
15 /	連結会計Ⅱ(資本連結Ⅱ) 連結会計Ⅲ(成果連結)	小山	講義・演習	講義内容の復習と問題練習	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
経営学概論	江見 和明(専 任)	1年次	前期	2	講義	必修	○
							実務経験
							○
Introduction to Management							
資格等取得との関連	ビジネス実務士資格の選択、上級ビジネス実務士資格の選択、観光ビジネス実務士資格の選択						
授業の到達目標 ・経営学や企業経営の基礎的な知識を修得する。 ・企業経営の全体像を理解し、企業で働くことをイメージできるようにする。							
授業の内容 第二地方銀行で勤務した経験を持つ教員が担当する。本講義では、経営学をはじめて学ぶ皆さんが、企業とは何か、経営とは何かということを理解しやすいように、理論的だけでなく具体的な事例を紹介しながら勉強していく。 企業が地域社会で果たしている役割、会社が機能する仕組み、会社同士のつながり・ネットワーク、従業員が頑張って働けるようにするための仕組み、消費者にモノやサービスを届けるための仕組みなど、様々なトピックについて学ぶ。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	この講義では、企業経営をめぐる様々なテーマでディスカッションを行います。自分の意見をしっかりと伝えるようにするとともに、ほかの人の意見にしっかりと聞くことを心がけてください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された課題・レポートは、コメントをつけて翌週に返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	講義への参加姿勢を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	70	筆記試験で評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	江見研究室 火・水・金 12時15分～12時50分 なお質問等は電子メールでも受け付けます（学生番号・氏名を忘れずに）						
担当教員E-mail	k-emi@sumire.ac.jp（江見）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	イントロダクション 経営学を学ぶ目的	江見	講義 ブレインストーミング	講義内容をまとめる	90
2 /	会社はどのように社会に役立っているのか	江見	講義	講義内容をまとめる	90
3 /	会社が機能する仕組み 会社の形態について	江見	講義	講義内容をまとめる	90
4 /	会社の進む方向 経営理念と経営戦略	江見	講義 身近な企業の経営理念について調べてみる	講義内容をまとめる	90
5 /	組織とは何か I 様々な組織形態の長所と短所	江見	講義	講義内容をまとめる	90
6 /	組織とは何か II 組織の成長と課題	江見	講義 グループディスカッション	講義内容をまとめる	90
7 /	会社は他の会社とどのように協力しているのか	江見	講義	講義内容をまとめる	90
8 /	従業員は仕事をどのように分担しているのか	江見	講義	講義内容をまとめる	90
9 /	モチベーション 従業員のやる気を引き出す	江見	講義 自分の体験を語る	講義内容をまとめる	90
10 /	リーダーシップ マネジャーの役割	江見	講義 自分の体験を語る	講義内容をまとめる	90
11 /	社員はどのような報酬を求めているのか	江見	講義	講義内容をまとめる	90
12 /	社員はどのようにして育てられるのか	江見	講義	講義内容をまとめる	90
13 /	会社はどのようにしてものを売っているのか	江見	講義	講義内容をまとめる	90
14 /	会社の利益はどのようにして測定するのか	江見	講義	講義内容をまとめる	90
15 /	コーチングとは何か	江見	講義	講義内容をまとめる	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
オフィス総論	若生真理子(専 任)	1年次	前期	2	講義	必修	○
							実務経験
							○
Introduction to Office Studies							
資格等取得との関連	上級秘書士資格の選択、日本医師会認定医療秘書の必修、上級秘書士（メディカル秘書）資格の必修、秘書士資格の必修、観光ビジネス実務士資格の選択						
授業の到達目標 ・ オフィスで必要とされる状況対応力とは何かを理解し、そのスキルを身につける。 ・ オフィスでの仕事の進め方や取り巻く人間関係を知ること、自身が働く姿をイメージすることができる。 ・ 観察力や判断力とともに人間関係形成に必要な知識やスキルを学ぶことで、自らの能力開発ができる。							
授業の内容 総合商社での勤務経験をもつ教員が担当する。事務業務、情報業務、対人業務遂行のためのスキルを身につけるために、民間の一般的な会社組織をモデルにして、組織の型から職場の人間関係まで幅広く学んでいく。オフィス（職場）で発生する諸問題について、論理的に考える力、それを解決する力・判断力をつけるために、ケーススタディを取り入れるなど、臨場感のある授業を展開していく。							
教科書	『状況対応能力、読む・書く・聞く・話す能力』 武田秀子 岡田小夜子（早稲田教育出版） 価格（本体1,165円＋税）						
参考書	適宜紹介する						
担当者からのメッセージ	日常生活(家庭・アルバイト・部活動等)を豊かに過ごすことが、ビジネスワーカーの基盤となります。どのようなことに対しても主体的に取り組む姿勢をもってください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出した課題については、次回の授業で解答・解説をする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業への積極的な参加と課題への取り組みにより評価する				
	授業内試験						
	定期試験	60	理解度確認のための試験を実施する				
	レポート	20	課題の理解と情報収集力・思考力により評価する				
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	若生研究室 金曜日 11時～13時 メールでの質問や相談には件名に学生番号・氏名を入れること						
担当教員E-mail	m-wakou@sumire.ac.jp (若生)						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】 社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】 相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】 問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】 誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オフィスの役割、組織で働くとは	若生	講義	講義内容をまとめる	180
2 /	補佐機能と担当業務、オフィスワーカーの立場と役割	若生	講義	講義内容をまとめる	180
3 /	状況対応能力の養成 基本(1) 事務業務	若生	講義とロールプレイング	ロールプレイングの振り返り	180
4 /	状況対応能力の養成 基本(2) 対人業務	若生	講義とロールプレイング	ロールプレイングの振り返り	180
5 /	状況対応能力の養成 基本(3) 情報業務	若生	講義とグループ学習	グループ学習の結果をまとめる	180
6 /	状況対応能力の養成 応用(1) オフィスワーカーとコミュニケーション	若生	講義とロールプレイング	ロールプレイングの振り返り	180
7 /	状況対応能力の養成 応用(2) 状況対応能力のまとめ	若生	講義とグループ学習	グループ学習の結果をまとめる	180
8 /	守秘義務、情報管理	若生	講義	講義内容をまとめる	180
9 /	仕事における読む力の養成	若生	講義と演習	講義内容をまとめる	180
10 /	仕事における書く力の養成	若生	講義と演習	講義内容をまとめる	180
11 /	仕事における聞く力の養成	若生	講義とグループディスカッション	グループディスカッションの内容をまとめる	180
12 /	仕事における話す力の養成	若生	講義とグループディスカッション	グループディスカッションの内容をまとめる	180
13 /	ケーススタディ(1) 適切な状況対応 来客対応	若生	講義とロールプレイング	ロールプレイングの振り返り	180
14 /	ケーススタディ(2) 適切な状況対応 電話対応	若生	講義とロールプレイング	ロールプレイングの振り返り	180
15 /	ケーススタディ(3) 私のキャリア目標	若生	講義とシート作成	講義全体の振り返り	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
秘書実務 I	若生真理子(専 任) 吉田みゆき(非常勤)	1年次	前期	1	演習	必修	○
							実務経験
							○
Secretarial Practice I							
資格等取得との関連	上級秘書士資格の選択、日本医師会認定医療秘書の必修、上級秘書士（メディカル秘書）資格の選択、秘書士資格の選択						
授業の到達目標 ・組織内で協働するための心構えをもち、チームワークを体験的に学ぶ。 ・ビジネスマナーを知るだけでなく、自ら実践できるようにする。 ・最低限、次のことをマスターする。(1) きちんとした立ち居振る舞いができる (2) 好感を与える話し方ができる (3) 感じのよい来客対応や電話対応ができる							
授業の内容 総合商社や大手家電メーカーでの秘書業務の経験をもつ教員が担当する。上司とのペアワークが多い秘書をビジネスワーカーの模範と位置づけ、この授業では秘書をモデルに、事務職のみならずどのような職種であっても必要な実務の基本知識を修得し、それらを実践できるようにする。ビジネス電話対応、来客対応、さまざまな場面での立ち居振る舞いなど、ロールプレイングやケーススタディをしながら進める。それらをペアやグループで実施し、協働の重要性を理解する。							
教科書	なし						
参考書	『よくわかる社会人の基礎知識～マナー・文書・仕事のキホン』 岡野絹江監修 ぎょうせい 価格未定 授業初日に教室にて販売する						
担当者からのメッセージ	ロールプレイングやケーススタディを通して人間関係を体験的に学ぶ場になるので、全員が主体的に参加する活気ある授業にしたいと思います。よって、受講態度を大きく評価します。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	確認テストを実施した場合、授業内で解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	授業への積極的な参加と実習への取り組みにより評価する				
	授業内試験						
	定期試験	50	理解度確認のための試験を実施する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	若生研究室 金曜日 11時～13時 メールでの質問や相談には件名に学生番号・氏名を入れること（若生） 授業終了後に教室で質問を受け付ける（吉田）						
担当教員E-mail	m-wakou@sumire.ac.jp（若生）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】 社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】 相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】 問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】 誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	秘書実務とは、秘書実務を学ぶ意義	若生 (A・C) 吉田(B)	講義	講義内容をまとめる	60
2 /	正しい話し方、聴き方	若生 (A・C) 吉田(B)	講義とロールプレイング	講義内容のまとめとロールプレイングの振り返り	120
3 /	敬語の使い方	若生 (A・C) 吉田(B)	講義とロールプレイング	講義内容のまとめとロールプレイングの振り返り	120
4 /	来客対応の実際(1) 受付、案内、名刺交換	若生 (A・C) 吉田(B)	講義とペアワーク	講義内容をまとめる	60
5 /	来客対応の実際(2) 応対用語、立ち居振る舞い	若生 (A・C) 吉田(B)	講義とペアワーク	講義内容のまとめと立ち居振る舞いの実践	90
6 /	茶菓の接待、席次	若生 (A・C) 吉田(B)	講義とロールプレイング	講義内容をまとめる	60
7 /	来客対応の流れ	若生 (A・C) 吉田(B)	グループ別ロールプレイング	ロールプレイングの振り返りと実践	90
8 /	ビジネス電話対応(1) 電話対応の特徴、基本的な流れ	若生 (A・C) 吉田(B)	講義とロールプレイング	講義内容のまとめとロールプレイングの振り返り	90
9 /	ビジネス電話対応(2) 電話対応の会話例	若生 (A・C) 吉田(B)	講義とロールプレイング	講義内容のまとめとロールプレイングの振り返り	90
10 /	ビジネス電話対応(3) 電話対応の応用	若生 (A・C) 吉田(B)	ケーススタディとロールプレイング	実践内容の振り返り	120
11 /	慶事のマナー	若生 (A・C) 吉田(B)	講義とロールプレイング	講義内容をまとめる	60
12 /	弔事、見舞のマナー	若生 (A・C) 吉田(B)	講義とロールプレイング	講義内容をまとめる	60
13 /	仕事の進め方(1) 庶務的な仕事	若生 (A・C) 吉田(B)	講義とケーススタディ	要点のまとめとケーススタディの振り返り	120
14 /	仕事の進め方(2) 命令系統、優先順位	若生 (A・C) 吉田(B)	講義とケーススタディ	要点のまとめとケーススタディの振り返り	120
15 /	まとめ、練習問題	若生 (A・C) 吉田(B)	講義と練習問題の解説	練習問題の復習	120
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
秘書実務Ⅱ	若生真理子(専 任) 吉田みゆき(非常勤)	1年次	後期	1	演習	必修	○
							実務経験
							○
Secretarial Practice II							
資格等取得との関連	上級秘書士資格の選択、日本医師会認定医療秘書の必修、上級秘書士（メディカル秘書）資格の選択、秘書士資格の選択、ビジネス実務士資格の選択、上級ビジネス実務士資格の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・組織内で協働するための心構えをもち、チームワークを体験的に学ぶ。 ・ビジネスマナーを知るだけでなく、自ら実践できるようになる。 ・最低限のことをマスターする。(1) 基本的なビジネス文書の作成ができる (2) 敬語を正しく使うことができる (3) 正確で迅速な行動ができる 授業の内容 <p>総合商社や大手家電メーカーでの秘書業務の経験をもつ教員が担当する。前期の「秘書実務Ⅰ」では、マナーを中心に接遇等を学んだが、「秘書実務Ⅱ」では、「秘書実務Ⅰ」の基礎的学習を発展させ、事務職の実務処理の知識と技能を学ぶ。職場での仕事に近い形を想定した「インバスケッ方式」で演習し、自分で考え、判断し、的確に業務を処理していく力を導き出したいと考える。</p>							
教科書	なし						
参考書	『よくわかる社会人の基礎知識～マナー・文書・仕事のキホン』岡野絹江監修 ぎょうせい 価格未定						
担当者からのメッセージ	「秘書実務Ⅰ」と同様に、一人ひとりの個性が光る、明るく楽しい授業にしたいと考えます。ロールプレイングやインバスケッは職業人になったつもりで、緊張感をもって臨んでください。また、本授業で習得したことは、日常生活で常に実践することを心がけてください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	確認テストを実施した場合、授業内で解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	授業への積極的な参加と実習への取り組みにより評価する				
	授業内試験						
	定期試験	50	理解度確認のための試験を実施する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	若生研究室 金曜日 11時～13時 メールでの質問や相談には件名に学生番号・氏名を入れること（若生） 授業終了後に教室で質問を受け付ける（吉田）						
担当教員E-mail	m-wakou@sumire.ac.jp（若生）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	ビジネス文書の作成(1) 事務と文書の関連	若生 (A・B) 吉田(C)	講義と文書作成	講義内容をまとめる	120
2 /	ビジネス文書の作成(2) 社内文書、帳票	若生 (A・B) 吉田(C)	講義と文書作成	講義内容をまとめる	120
3 /	ビジネス文書の作成(3) 社外文書、伝言メモの作成と活用	若生 (A・B) 吉田(C)	講義と文書作成	講義内容をまとめる	120
4 /	ビジネス文書の作成(4) 横書き社交文書、宛名書き	若生 (A・B) 吉田(C)	講義と文書作成	講義内容をまとめる 自宅に届く郵便物のチェック	180
5 /	ビジネス文書の作成(5) 縦書き社交文書	若生 (A・B) 吉田(C)	講義と文書作成	講義内容をまとめる	60
6 /	文書の取り扱い、文書の受発信、秘扱い文書	若生 (A・B) 吉田(C)	講義と実習	講義内容をまとめる	60
7 /	文書管理、ファイリングシステム	若生 (A・B) 吉田(C)	講義と実習	講義内容をまとめる	60
8 /	秘書と庶務(1) 会議、会合	若生 (A・B) 吉田(C)	講義と実習	講義内容をまとめる	120
9 /	秘書と庶務(2) ファシリティマネジメント	若生 (A・B) 吉田(C)	講義と実習	講義内容をまとめる	120
10 /	インバケット(1) 慶弔の事務処理	若生 (A・B) 吉田(C)	実習	実習の振り返り	90
11 /	インバケット(2) 上司のスケジュール管理	若生 (A・B) 吉田(C)	実習	実習の振り返り	90
12 /	インバケット(3) 会議の準備・片づけ・議事録	若生 (A・B) 吉田(C)	実習	実習の振り返り	90
13 /	インバケット(4) クレーム電話の対応・Eメール	若生 (A・B) 吉田(C)	実習	実習の振り返り	90
14 /	「秘書実務Ⅰ」「秘書実務Ⅱ」のまとめ	若生 (A・B) 吉田(C)	講義	講義内容をまとめる	180
15 /	振り返り、到達目標達成の確認	若生 (A・B) 吉田(C)	講義とシート作成	総復習	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
特別演習 I (IT)	小山内幸治(専 任)	1年次	後期	1	演習	必修	○
							実務経験
Special Seminar I (IT)							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・本学科のゼミ担当教員の専門分野の基礎を学び、短大での学びに必要な基本的知識を身につける（前期）。 ・さまざまなソフトウェアの利用に慣れる。 ・自分の表現力を駆使したオリジナルなCG（3D）作品を作成する。 ・自分の興味を考え、卒業作品の構想を描けるようになる。 							
授業の内容 <p>前期（第1回～第7回）は、各ゼミで扱う内容の基礎を学ぶ。各ゼミの概要を理解した上で、前期終了時にゼミを選択する。各自の興味・適性に合ったゼミを選択するためには、毎回の講義をよく聴き、それぞれのゼミの特徴をしっかりと理解する必要がある。後期（第8回～第15回）は、各自の興味・適性に合ったゼミを選択し、専門的内容について学ぶ。</p> <p>後期の内容は以下のとおりである。</p> <p>3DCGの作成が可能なソフトウェアshadeを使いこなせるようにし、オリジナルな3D作品を製作する。</p> <p>また、各人が興味あるさまざまなソフトウェアに取り組み、その利用方法を知り、ソフトウェアを使いこなす資質を育成する。</p> <p>または、自分の興味を持った内容を、自分で調べ、レポートにまとめるための準備を進める。</p>							
教科書	なし						
参考書	個人個人の取り組みの内容にあわせて指示する						
担当者からのメッセージ	コンピュータ関連で興味のあること、利用してみたいソフトウェアがある場合は、小山内までご相談ください。検討の上、授業で取り上げることがあります。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	後期については、授業の中で、学生の作品または論文のプレゼンテーションを行い、学生ごとに講評する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	ゼミ活動への参加度、プロジェクトの貢献度を勘案する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	50	作品・課題				
自由記載							
オフィスアワー	小山内研究室 金曜日を除く昼休み 12時20分～12時45分 または授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	osanai@sumire.ac.jp（小山内）						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	<p>（ビDP2）【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。</p> <p>（ビDP3）【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。</p> <p>（ビDP4）【態度・志向性】誠実な態度で責任感をもって行動できる。</p>						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	医療秘書／医療事務についての基礎を学ぶ	沖山 堀池	講義	講義内容をノートにまとめる	90
2 /	公務員・四大編入／スポーツ健康についての基礎を学ぶ	金澤 伊澤 山中	講義	講義内容をノートにまとめる	90
3 /	観光・ホテル・ブライダル／オフィス実務についての基礎を学ぶ	中村 若生	講義	講義内容をノートにまとめる	90
4 /	IT／地域ビジネスについての基礎を学ぶ	小山内 江見	講義	講義内容をノートにまとめる	90
5 /	ゼミ選択に向けての準備（前半）	小山内 他	講義	講義内容をノートにまとめる	90
6 /	ゼミ選択に向けての準備（後半）	小山内 他	講義と演習	講義内容をノートにまとめる	90
7 /	まとめとふりかえり	小山内 他	講義と演習	ゼミの選択	90
8 /	さまざまなソフトウェアの利用法CG編	小山内	講義・演習	学んだ内容を用いて、次回までの課題に取り組む	180
9 /	さまざまなソフトウェアの利用法アプリケーション編	小山内	講義・演習	学んだ内容を用いて、次回までの課題に取り組む	180
10 /	さまざまなソフトウェアの利用法プログラム編	小山内	講義・演習	学んだ内容を用いて、次回までの課題に取り組む	180
11 /	作品制作（準備）	小山内	演習	次回までに、指示されたレベルまでに仕上げしておくこと	180
12 /	作品制作（アウトライン完成）	小山内	演習	次回までに、指示されたレベルまでに仕上げしておくこと	180
13 /	作品制作（詳細の作りこみ）	小山内	演習	次回までに、指示されたレベルまでに仕上げしておくこと	180
14 /	作品制作（完成）	小山内	演習	次回までに、指示されたレベルまでに仕上げしておくこと	180
15 /	卒業製作予定に関するプレゼンテーション	小山内	発表	プレゼンテーション用のパワーポイント用の資料を作成しておくこと	180
／					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
特別演習 I (医療事務)	沖山 圭子(専 任)	1年次	後期	1	演習	必修	○
							実務経験
							○
Special Seminar I (Medical Office Work)							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・本学科のゼミ担当教員の専門分野の基礎を学び、短大での学びに必要な基本的知識を身につける（前期）。 ・医療関連のテーマについて関心を持ち、その問題点や課題を知り、自分なりの考えをまとめることができる（後期）。							
授業の内容 医療事務・医療秘書の経験をもつ教員が担当する。 前期（第1回～第7回）は、各ゼミで扱う内容の基礎を学ぶ。各ゼミの概要を理解した上で、前期終了時にゼミを選択する。各自の興味・適性に合ったゼミを選択するためには、毎回の講義をよく聴き、それぞれのゼミの特徴をしっかりと理解する必要がある。 後期（第8回～第15回）は、各自の興味・適性に合ったゼミを選択し、専門的内容について学ぶ。 医療現場で起こっているさまざまな課題について関心を持ち、その問題点や解決方法を考え、自分なりの意見をまとめる力を養う。グループワークを行う。							
教科書	なし						
参考書	授業内で提示します						
担当者からのメッセージ	日頃から医療に関するニュースや記事に関心を持つよう心掛けてください。また、自分の意見をまとめ、発表できる力をつけましょう。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された課題は翌週コメントをつけて返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	60	授業への参加度を評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	40	課題に対して、自分の意見を述べることができる				
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	沖山研究室 火曜日 13時～14時 18時～19時 事前の連絡要 メールでの質問・相談を随時受け付ける（件名に学生番号氏名を入れること）						
担当教員E-mail	k-okiyama@sumire.ac.jp（沖山）						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	医療秘書/医療事務についての基礎を学ぶ	沖山 堀池	講義	講義内容をノートにまとめる	90
2 /	公務員・四大編入/スポーツ健康についての基礎を学ぶ	金澤 伊澤 山中	講義	講義内容をノートにまとめる	90
3 /	観光・ホテル・ブライダル/オフィス実務についての基礎を学ぶ	中村 若生	講義	講義内容をノートにまとめる	90
4 /	IT/地域ビジネスについての基礎を学ぶ	小山内 江見	講義	講義内容をノートにまとめる	90
5 /	ゼミ選択に向けての準備(前半)	小山内 他	講義と演習	講義内容をノートにまとめる	90
6 /	ゼミ選択に向けての準備(後半)	小山内 他	講義と演習	講義内容をノートにまとめる	90
7 /	まとめとふりかえり	小山内 他	講義	ゼミの選択	90
8 /	医療事務の資格について	沖山	講義とグループ討議	テーマに関する資料を探して 関心を持ち授業に臨む 授業終了後は気付いたこと考 えたことをまとめる	90
9 /	診療報酬のしくみを考える(前半)	沖山	講義とグループ討議	テーマに関する資料を探して 関心を持ち授業に臨む 授業終了後は気付いたこと考 えたことをまとめる	90
10 /	診療報酬のしくみを考える(後半)	沖山	講義とグループ討議	テーマに関する資料を探して 関心を持ち授業に臨む 授業終了後は気付いたこと考 えたことをまとめる	90
11 /	諸外国の医療費	沖山	講義とグループ討議	テーマに関する資料を探して 関心を持ち授業に臨む 授業終了後は気付いたこと考 えたことをまとめる	90
12 /	今医療現場で:ホスピタリティと医療	沖山	講義とグループ討議	テーマに関する資料を探して 関心を持ち授業に臨む 授業終了後は気付いたこと考 えたことをまとめる	90
13 /	今医療現場で:患者満足度	沖山	講義とグループ討議	テーマに関する資料を探して 関心を持ち授業に臨む 授業終了後は気付いたこと考 えたことをまとめる	90
14 /	今医療現場で:医師不足	沖山	講義とグループ討議	テーマに関する資料を探して 関心を持ち授業に臨む 授業終了後は気付いたこと考 えたことをまとめる	90
15 /	今医療現場で:先進医療	沖山	講義とグループ討議	テーマに関する資料を探して 関心を持ち授業に臨む 授業終了後は気付いたこと考 えたことをまとめる	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
特別演習 I (スポーツ健康)	山中 博史(専 任)	1年次	後期	1	演習	必修	○
							実務経験
Special Seminar I (Sports and Health)							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・本学科のゼミ担当教員の専門分野の基礎を学び、短大での学びに必要な基本的知識を身につける（前期）。 ・社会人として、職業人として必要なコミュニケーション能力を短大行事等を通して身につける。							
授業の内容 前期（第1回～第7回）は、各ゼミで扱う内容の基礎を学ぶ。各ゼミの概要を理解した上で、前期終了時にゼミを選択する。各自の興味・適性に合ったゼミを選択するためには、毎回の講義をよく聴き、それぞれのゼミの特徴をしっかりと理解する必要がある。 後期（第8回～第15回）は、各自の興味・適性に合ったゼミを選択し、専門的内容について学ぶ。 最近の学生の傾向として、コミュニケーションをうまくとれないものが増えてきているように思われる。しかし、コミュニケーションをとることは豊かな学生生活を送る上にも、また社会に出てからも重要なことだと考えられる。 コミュニケーションの方法には様々ものがあるが、一般的には言葉によるコミュニケーションが最も重要な要素となる。豊かな言葉が交わされるには、言葉を紡ぎ出す場が必要である。そこで本演習では、ゲーム、スポーツそして短大の行事を通じてコミュニケーションを図ることを目的としたい。 本演習を通して、自分にとってコミュニケーションとは何かを是非考えてもらいたい。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	健康運動実践指導者資格の取得のための対策も行いたい。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	毎回の演習の中で必要に応じてフィードバックを行う。 課題としてレポートを提出をしてもらうこともある。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	積極的に演習に関わっているかを評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	50	振り返りのレポートを提出し、評価する				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	体育研究室 毎週火・水・金 16時30分～18時						
担当教員E-mail	hyamanaka@sumire.ac.jp (山中)						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	医療秘書/医療事務についての基礎を学ぶ	堀池 沖山	講義	講義内容をノートにまとめる	90
2 /	公務員・四大編入/スポーツ健康についての基礎を学ぶ	金澤 伊澤 山中	講義	講義内容をノートにまとめる	90
3 /	観光・ホテル・ブライダル/オフィス実務についての基礎を学ぶ	中村 若生	講義	講義内容をノートにまとめる	90
4 /	IT/地域ビジネスについての基礎を学ぶ	小山内 江見	講義	講義内容をノートにまとめる	90
5 /	ゼミ選択に向けての準備(前半)	小山内 他	講義	講義内容をノートにまとめる	90
6 /	ゼミ選択に向けての準備(後半)	小山内 他	講義	講義内容をノートにまとめる	90
7 /	まとめとふりかえり	小山内 他	講義	ゼミの選択	90
8 /	コミュニケーションとは	山中	講義	講義内容をまとめる	90
9 /	ゲームを通してのコミュニケーション	山中	演習	演習内容をまとめる	90
10 /	体育的行事を通してのコミュニケーション	山中	演習	演習内容をまとめる	90
11 /	レクリエーションスポーツを通してのコミュニケーション	山中	演習	演習内容をまとめる	90
12 /	アウトドアスポーツを通してのコミュニケーション	山中	演習	演習内容をまとめる	90
13 /	学園祭での行事を通してのコミュニケーション	山中	演習	演習内容をまとめ、実施する	90
14 /	健康運動実践指導者資格取得講座	山中	講義	講義内容を試験に活かす	90
15 /	まとめ	山中	講義	講義・演習で学んだことを振り返りレポートの作成	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
特別演習 I (医療秘書)	堀池喜八郎(専 任)	1年次	後期	1	演習	必修	○
							実務経験
							○
Special Seminar I (Medical Secretary)							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・本学科のゼミ担当教員の専門分野の基礎を学び、短大での学びに必要な基本的知識を身につける（前期）。 ・からだの働きを学ぶうえで必要な化学や生物の基礎、さらに国際単位系を理解できるようになる。 ・抗生物質や抗炎症薬の作用機構を化学的に説明できる。							
授業の内容 医療の経験を持つ教員が担当する。 前期（第1回～第7回）は、各ゼミで扱う内容の基礎を学ぶ。各ゼミの概要を理解した上で、前期終了時にゼミを選択する。各自の興味・適性に合ったゼミを選択するためには、毎回の講義をよく聴き、それぞれのゼミの特徴をしっかりと理解する必要がある。 後期（第8回～第15回）は、各自の興味・適性に合ったゼミを選択し、専門的内容について学ぶ。 生命現象を理解するための生物学や化学の基礎を学習する。それをもとに薬の作用を化学構造を基盤に理解する。科学における国際単位系についても解説する。 講義資料を配付する。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	いろいろな授業科目（学問分野）は相互に関連しあって、つながっています。このことを念頭に置いて勉強してください。 世の中やヒトをまるごとを理解する、という立場から学習することは大切です。 授業への積極的な参加（質問・議論やコメント）を特に評価の対象とします。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された課題については次回に返却し、解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	授業への積極的な参加（議論やコメント）を特に評価の対象とする				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	50	講義内容に関連した項目についてレポートする（考察を重視する）				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	堀池研究室 水曜日 9時～14時						
担当教員E-mail	k-horiike@sumire.ac.jp（堀池）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	医療秘書／医療事務についての基礎を学ぶ	堀池 沖山	講義	講義内容をノートにまとめる	90
2 /	公務員・四大編入／スポーツ健康についての基礎を学ぶ	金澤 伊澤 山中	講義	講義内容をノートにまとめる	90
3 /	観光・ホテル・ブライダル／オフィス実務についての基礎を学ぶ	中村 若生	講義	講義内容をノートにまとめる	90
4 /	IT／地域ビジネスについての基礎を学ぶ	小山内 江見	講義	講義内容をノートにまとめる	90
5 /	ゼミ選択に向けての準備 (前半)	小山内 他	講義と演習	講義内容をノートにまとめる	90
6 /	ゼミ選択に向けての準備 (後半)	小山内 他	講義と演習	講義内容をノートにまとめる	90
7 /	まとめとふりかえり	小山内 他	講義	ゼミの選択	90
8 /	化学の基礎 1 元素の種類、化学構造式の書き方	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
9 /	化学の基礎 2 化学結合の種類、官能基の種類と反応性、化学反応	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
10 /	細胞の種類と分類、細胞共生進化	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
11 /	生物の分類、ヒトのゲノム	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
12 /	数詞接頭語、SI接頭語、ギリシャ文字、ローマ数字	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
13 /	国際単位系、尺貫法、ヤードポンド法	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
14 /	薬の話 1 抗感染薬、細菌（病原菌）と動物細胞のちがひ、抗生物質の種類と分類	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
15 /	薬の話 2 抗炎症薬、薬の効き方、作用の仕方	堀池	講義とグループ討議	授業内容をまとめる	180
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
特別演習 I (地域ビジネス)	江見 和明(専 任)	1年次	後期	1	演習	必修	○
							実務経験
							○
Special Seminar I (Community Business)							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・本学科のゼミ担当教員の専門分野の基礎を学び、短大での学びに必要な基本的知識を身につける（前期）。 ・地域社会で暮らす人々が、今日どのような問題・課題を抱えているのかを知る（後期）。 ・コミュニティ・ビジネスや社会的企業といった、地域が抱える問題をビジネスの手法で解決しようとする企業のあり方について理解を深める（後期）。							
授業の内容 第二地方銀行で勤務した経験を持つ教員が担当する。前期（第1回～第7回）は、各ゼミで扱う内容の基礎を学ぶ。各ゼミの概要を理解した上で、前期終了時にゼミを選択する。各自の興味・適性に合ったゼミを選択するためには、毎回の講義をよく聴き、それぞれのゼミの特徴をしっかりと理解する必要がある。 後期（第8回～第15回）は、各自の興味・適性に合ったゼミを選択し、専門的内容について学ぶ。 本ゼミでは、コミュニティビジネスや社会的企業といった、地域社会への貢献を重視した企業の在り方について学ぶ。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	ビジネスの手法を通して、地域社会が抱える問題を解決しよう、社会を良くしようという考え方や企業の在り方は、これからの時代、ますます重要になると考えられます。 この講義を、これから皆さんがどのようなキャリアを歩んでいくかを考えるきっかけにいただければと思います。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	皆さんが調査した企業の事例について、ゼミで研究発表する時間を設ける。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	講義への参加姿勢を評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	50	二回生で作成する卒業研究のアイデアを発表する				
自由記載							
オフィスアワー	江見研究室 火・水・金 12時15分～12時50分 なお質問等は電子メールでも受け付けます（学生番号・氏名を忘れずに）						
担当教員E-mail	k-emi@sumire.ac.jp（江見）						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	医療秘書/医療事務についての基礎を学ぶ	堀池 沖山	講義	講義内容をノートにまとめる	90
2 /	公務員・四大編入/スポーツ健康についての基礎を学ぶ	金澤 伊澤 山中	講義	講義内容をノートにまとめる	90
3 /	観光・ホテル・ブライダル/オフィス実務についての基礎を学ぶ	中村 若生	講義	講義内容をノートにまとめる	90
4 /	IT/地域ビジネスについての基礎を学ぶ	小山内 江見	講義	講義内容をノートにまとめる	90
5 /	ゼミ選択に向けての準備(前半)	小山内 他	講義と演習	講義内容をノートにまとめる	90
6 /	ゼミ選択に向けての準備(後半)	小山内 他	講義と演習	講義内容をノートにまとめる	90
7 /	まとめとふりかえり	小山内 他	講義	ゼミの選択	90
8 /	コミュニティ・ビジネス(CB)とは何か	江見	講義	講義内容をノートにまとめる	90
9 /	社会起業家と呼ばれる人々	江見	講義	講義内容をノートにまとめる	90
10 /	私たちが暮らす地域が抱えている問題について	江見	講義	講義内容をノートにまとめる	90
11 /	CB事例研究 超高齢社会に必要なビジネス	江見	講義	講義内容をノートにまとめる	90
12 /	CB事例研究 女性、子育てをサポートするビジネス	江見	講義	講義内容をノートにまとめる	90
13 /	CB事例研究 商店街の活性化	江見	講義	講義内容をノートにまとめる	90
14 /	CB事例研究 好きなことを通じて社会を元気にする	江見	講義	講義内容をノートにまとめる	90
15 /	卒業研究 テーマ発表	江見	講義	講義内容をノートにまとめる	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
特別演習Ⅰ(公務員・四大編入)	金澤 雄介(専 任)	1年次	後期	1	演習	必修	○
							実務経験
Special Seminar Ⅰ (Civil Servant / Transfer to Four-Year University)							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・本学科のゼミ担当教員の専門分野の基礎を学び、短大での学びに必要な基本的知識を身につける(前期)。 ・公務員試験の過去問を演習形式で解いていくことで、おもに事務職・警察官・消防官の採用試験合格を目指す。 ・公務員試験合格・四年制大学編入に向けて、小論文の書き方の基礎を身につける。							
授業の内容 前期(第1回～第7回)は、本学科のゼミ担当教員による、各ゼミで学ぶ内容の説明を受ける。各ゼミの概要を理解した上で、前期終了時にゼミを選択する。各自の興味・適性に合ったゼミを選択するためには、毎回の講義をよく聴き、それぞれのゼミの特徴をしっかりと理解する必要がある。 後期(第8回～第15回)は、各自の興味・適性に合ったゼミを選択し、専門的内容について学ぶ。具体的には、公務員試験合格に向けて、過去問を演習形式で解いていく。また、特定のテーマについて小論文を作成し、文章力を身につける。							
教科書	なし						
参考書	授業中に紹介する						
担当者からのメッセージ	本ゼミで扱う内容は、一般企業への就職を目指す人の試験対策(筆記試験・小論文)にも対応しています。積極的に学ぶ姿勢さえあれば、誰でも歓迎します。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	小テストについては、翌週に返却の上、解説をおこなう。また提出された小論文等は、添削をして返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	授業への参加				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	50	授業テーマに関するレポート				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	金澤研究室(3号館4階) 月曜日 10時30分～12時						
担当教員E-mail	y-kanazawa@sumire.ac.jp(金澤)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	医療秘書/医療事務についての基礎を学ぶ	堀池 沖山	講義	講義内容をノートにまとめる	90
2 /	公務員・四大編入/スポーツ健康についての基礎を学ぶ	金澤 伊澤 山中	講義	講義内容をノートにまとめる	90
3 /	観光・ホテル・ブライダル/オフィス実務についての基礎を学ぶ	中村 若生	講義	講義内容をノートにまとめる	90
4 /	IT/地域ビジネスについての基礎を学ぶ	小山内 江見	講義	講義内容をノートにまとめる	90
5 /	ゼミ選択に向けての準備(前半)	小山内 他	講義と演習	講義内容をノートにまとめる	90
6 /	ゼミ選択に向けての準備(後半)	小山内 他	講義と演習	講義内容をノートにまとめる	90
7 /	まとめとふりかえり	小山内 他	講義	ゼミの選択	90
8 /	オリエンテーションと実力確認テスト	金澤	実力確認テスト	間違った問題をもう一度解く	90
9 /	小論文の書きかた(1):小論文の構成	金澤	講義と演習	小論文の作成	90
10 /	小論文の書きかた(2):パラグラフ	金澤	講義と演習	小論文の作成	90
11 /	小論文の書きかた(3):問い・主張・根拠	金澤	講義と演習	小論文の作成	90
12 /	数的推理(1):濃度・割合・比	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	90
13 /	数的推理(2):速さ・流水算	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	90
14 /	数的推理(3):時間算・年齢算	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	90
15 /	まとめとふりかえり	金澤	まとめのテスト	間違った問題をもう一度解く	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
特別演習 I (オフィス実務)	若生真理子(専 任)	1年次	後期	1	演習	必修	○
							実務経験
							○
Special Seminar I (Office practices)							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・本学科のゼミ担当教員の専門分野の基礎を学び、短大での学びに必要な基本的知識を身につける。 ・オフィス業務で必要とされる知識やスキルの基本について理解する。 ・人間関係調整能力、判断力、情報管理能力等オフィスワーカーに必要な基礎的な知識とスキルを身につける。							
授業の内容 総合商社で秘書業務の経験をもつ教員が担当する。 前期(第1回～第7回)は、各ゼミで扱う内容の基礎を学ぶ。各ゼミの概要を理解したうえで、前期終了時にゼミを選択する。各自の興味・適性に合ったゼミを選択するためには、毎回の講義をよく聴き、それぞれのゼミの特徴をしっかりと理解する必要がある。 後期(第8回～第15回)は、各自の興味・適性に合ったゼミを選択し、専門的内容について学ぶ。 本ゼミでは、ビジネスの現場において必要とされる知識やスキルとは何かを理解するとともに、ビジネスワークを個人と協働作業という視点から探り、自己表現力の向上を目指す。							
教科書	なし						
参考書	授業内で紹介する						
担当者からのメッセージ	自己を高め、さらに磨いていきたいという向上心が根底にないと受講する意義が見いだせません。志を高く持って臨んでください。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	課題に取り組む姿勢、発表内容、他者の発表に対するコメントから総合的に評価する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	授業への積極的な参加とグループ活動への取り組み方により評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	30	理解力、表現力の観点から評価する				
	その他	20	プレゼンテーションの出来栄により評価する				
自由記載							
オフィスアワー	若生研究室 金曜日 11時～13時 メールでの質問や相談には件名に学生番号・氏名を入れること						
担当教員E-mail	m-wakou@sumire.ac.jp (若生)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	医療秘書/医療事務についての基礎を学ぶ	堀内 冲山	講義	講義内容をノートにまとめる	180
2 /	公務員・四大編入/スポーツ健康についての基礎を学ぶ	金澤 伊澤 山中	講義	講義内容をノートにまとめる	180
3 /	観光・ホテル・ブライダル/オフィス実務についての基礎を学ぶ	中村 若生	講義	講義内容をノートにまとめる	180
4 /	IT/地域ビジネスについての基礎を学ぶ	小山内 江見	講義	講義内容をノートにまとめる	180
5 /	ゼミ選択に向けての準備(前半)	小山内 他	講義	講義内容をノートにまとめる	180
6 /	ゼミ選択に向けての準備(後半)	小山内 他	講義・グループ活動・発表	講義内容をノートにまとめる	180
7 /	まとめとふりかえり	小山内 他	講義	ゼミの選択	180
8 /	オフィスで求められる能力とは	若生	講義と討議	講義内容をまとめる	180
9 /	職場と人間関係	若生	講義と演習	講義内容をまとめる	180
10 /	人的ネットワーク業務	若生	講義と演習	講義内容をまとめる	180
11 /	情報ネットワーク業務	若生	講義と演習	講義内容をまとめる	180
12 /	働く環境の変化・働き方の多様化	若生	講義と討議	講義内容をまとめる	180
13 /	キャリアデザイン・キャリア形成	若生	講義と討議	講義内容をまとめる	180
14 /	プレゼンテーション 個人発表と評価	若生	個人発表と振り返り	プレゼンテーションの振り返りと評価	180
15 /	全体の振り返りとフィードバック	若生	講義と討議	振り返りレポートの作成	180
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
特別演習Ⅰ(観光・ホテル・ブライダル)	中村 吉弘(非常勤)	1年次	後期	1	演習	必修	○
							実務経験
							○
Special Seminar I (Tourism, Hotel and Bridal)							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・本学科のゼミ担当教員の専門分野の基礎を学び、短大での学びに必要な基本的知識を身につける(前期)。 ・ブライダル業界の「顧客満足」について自分の意見をのべることができる。 ・ブライダル業界の主要な商品の内容や、運営の流れを説明することができる。 ・ブライダル業界で必要とされている知識や概念を説明することができる。 							
授業の内容 <p>株式会社ロイヤルホテルに43年間在籍した経験をもとに講義を行うので、実際の現場に近い業務や体験を詳しく説明する。(執行役員、副総支配人、品質管理部長、総支配人室長、料飲部長等を歴任)</p> <p>前期(第1回～第7回)は、各ゼミで扱う内容の基礎を学ぶ。各ゼミの概要を理解した上で、前期終了時にゼミを選択する。各自の興味・適性に合ったゼミを選択するためには、毎回の講義をよく聴き、それぞれのゼミの特徴をしっかりと理解する必要がある。</p> <p>後期(第8回～第15回)は、各自の興味・適性に合ったゼミを選択し、専門的内容について学ぶ。</p> <p>また、実際の事例を題材として、どのように対応すればよいかなどを考え、実社会に出てからの役に立つ考え方を身につけていく。</p>							
教科書	『セクシ関西』 リクルート (株式会社リクルートホールディングス) 価格(本体390円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義を実施する。 なお、講義中の私語は講義を妨げ、他の聴講中の学生に対する迷惑行為になるため、2回目の注意で退席を通告する。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	次回の授業で、提出された小レポートの特徴的な内容についてコメントする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	80	毎授業で「小レポート」の提出を必須とし、理解度を評価する				
	その他	20	授業態度不良は減点対象とする				
	自由記載		「小レポート」に加えて「提出課題」も評価する				
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける また、毎授業で提出する「小レポート」に質問欄を設けており、質問があれば次の授業で回答する						
担当教員E-mail	yoshi-nakamura@sumire.ac.jp (中村)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	医療秘書／医療事務についての基礎を学ぶ	沖山 堀池	講義	講義内容をノートにまとめる	90
2 /	公務員・四大編入／スポーツ健康についての基礎を学ぶ	金澤 伊澤 山中	講義	講義内容をノートにまとめる	90
3 /	観光・ホテル・ブライダル／オフィス実務についての基礎を学ぶ	中村 若生	講義	講義内容をノートにまとめる	90
4 /	IT／地域ビジネスについての基礎を学ぶ	小山内 江見	講義	講義内容をノートにまとめる	90
5 /	ゼミ選択に向けての準備(前半)	小山内 他	講義	講義内容をノートにまとめる	90
6 /	ゼミ選択に向けての準備(後半)	小山内 他	講義	講義内容をノートにまとめる	90
7 /	まとめとふりかえり	小山内 他	講義	ゼミの選択	90
8 /	開講説明、ブライダルビジネスの概要(歴史)	中村	講義・演習	講義内容をノートにまとめる	60
9 /	ブライダルビジネスの概要(披露宴会場)	中村	講義・演習	講義内容をノートにまとめる	60
10 /	ブライダルビジネスの概要(衣装)	中村	講義・演習	講義内容をノートにまとめる	60
11 /	ブライダルビジネスの概要(料理)	中村	講義・演習	講義内容をノートにまとめる	60
12 /	提出課題：理想の挙式と披露宴の作成(ブライダル雑誌ゼクシーの切り抜き：内容検討)	中村	講義・演習	講義内容をノートにまとめる	60
13 /	提出課題：理想の挙式と披露宴の作成(ブライダル雑誌ゼクシーの切り抜き：切抜き作業)	中村	講義・演習	講義内容をノートにまとめる	60
14 /	提出課題：理想の挙式と披露宴の作成(ブライダル雑誌ゼクシーの切り抜き：発表内容作成)	中村	講義・演習	講義内容をノートにまとめる	60
15 /	提出課題：理想の挙式と披露宴の発表(ブライダル雑誌ゼクシーの切り抜き：発表)	中村	講義・演習	講義内容をノートにまとめる	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
英会話 I	内田 幸代(非常勤)	1年次	前期	1	演習	選択	○
							実務経験
English Conversation I							
資格等取得との関連	医療秘書実務士資格の必修						
授業の到達目標 ・基礎的な英単語・英文法を理解できる。 ・英語の「読む・書く・聴く・話す」力を向上させる。 ・英語で自己表現することができる。							
授業の内容 この講座では、 1. 身近な出来事を英語で表現するために必要な構文や単語・フレーズを学びながら、「英語日記」を書く。 2. 毎回の学習目標となる英語表現を設定し、それをを用いた英文を英語日記に含めることを「英語日記」を書く条件とする。 3. 「起きてから寝るまで」無意識に行っている行動を、「外に現れる体の動き」と「心の中のひとり言」に分け、言いたいことが英語で言える練習をする。 4. 「対話」を作成し、発表の機会を設ける。 5. 「絵や写真・ポスター等」を用いて、場面 describing の練習をする。 6. 「フォニックス」を用いて、正確な発音を身につけるためのトレーニングを行い、聞く力・話す力を鍛える。							
教科書	『英語日記ドリル』 石原真弓 (アルク) 価格(本体1,500円+税) 『起きてから寝るまで 日常をつぶやき英会話をはじめる本』 執筆:武藤克彦・荒井貴和 (アルク) 価格(本体933円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	以下を「受講態度」の評価とする。 1. 「英語日記」を、毎回きちんと書き上げ発表できること。 2. 作成した「対話」をペアで行う際は、積極的に大きな声で発表すること。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出課題 1. 「英語日記ドリル」のテキスト(提出の日は別途連絡する) 2. 共同で制作した「対話」の原稿等、授業中に課された課題						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	10	発表には、練習を繰り返し熱心に取り組むこと				
	授業内試験	20	音読テスト・音声テスト・ペア対話発表・単語テスト等を実施する				
	定期試験	50	授業の内容についての理解度を「書くこと」で評価する				
	レポート	20	学んだ表現を用いて、場面に応じた適切な内容の対話が作成できること				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	yukiyo0715@gmail.com (内田)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション 英語日記：It was .../I heard ...を使う 起き寝る英会話：朝起床から家を出るまで体の動きを表す表現1	内田	講義と演習	本日の学習目標である英語表現を使って、日記を仕上げる 口頭発表のための音読練習	30
2 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 起き寝る英会話：朝起床から家を出るまで体の動きを表す表現2	内田	講義と演習+口頭発表	- was too...to ~ / I'm still... 日記と音読練習	30
3 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 起き寝る英会話：朝起床から家を出るまでつぶやき表現	内田	講義と演習+口頭発表	I used to... / It's been ~ since... 日記と音読練習	30
4 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 起き寝る英会話：朝～駅・電車 体の動きを表す表現	内田	講義と演習+口頭発表	I can't afford... / I went to... 日記と音読練習	30
5 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 起き寝る英会話：朝～駅・電車 つぶやき表現	内田	講義と演習+口頭発表	I had... / I tried... 日記と音読練習	30
6 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 起き寝る英会話：昼～オフィス・内勤 体の動きを表す表現1	内田	講義と演習+口頭発表	I couldn't... / I forgot to ... 日記と音読練習	30
7 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 起き寝る英会話：昼～オフィス・内勤 体の動きを表す表現2	内田	講義と演習+口頭発表	for the first time in ~ / I ended up... 日記と音読練習	30
8 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 起き寝る英会話：昼～オフィス・内勤 つぶやき表現	内田	講義と演習+口頭発表	I couldn't help... / I'm going to... 日記と音読練習	30
9 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 起き寝る英会話：昼～営業 体の動きを表す表現	内田	講義と演習+口頭発表	I'm planning to... / I'll... 日記と音読練習	30
10 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 起き寝る英会話：昼～営業 つぶやき表現	内田	講義と演習+口頭発表	If ~, I'll... / No matter what, I... 日記と音読練習	30
11 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 起き寝る英会話：夜～アフター5 体の動きを表す表現1	内田	講義と演習+口頭発表	I decided to... / -- is supposed to... 日記と音読練習	30
12 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 起き寝る英会話：夜～アフター5 体の動きを表す表現2	内田	講義と演習+口頭発表	I have to... / I need to... 日記と音読練習	30
13 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 起き寝る英会話：夜～アフター5 つぶやき表現	内田	講義と演習+口頭発表	I'd better... / Maybe I should... 日記と音読練習	30
14 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 起き寝る英会話：夜～帰宅→就寝 体の動きを表す表現	内田	講義と演習+口頭発表	I wonder if I should... / I might as well 日記と音読練習	30
15 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 起き寝る英会話：夜～帰宅→就寝 つぶやき表現	内田	講義と演習+口頭発表	I should've... / It was... 日記と定期考査に向けて復習	120
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
英会話Ⅱ	内田 幸代(非常勤)	1年次	後期	1	演習	選択	○
							実務経験
English Conversation Ⅱ							
資格等取得との関連		医療秘書実務士資格の必修					
授業の到達目標 ・英応用的な英語力を養うことができる。 ・英会話を日常生活で使うことができる。 ・英語で自分の意志と感情を伝えることができる。							
授業の内容 この講座では、 1. 英会話Ⅰに引き続いて「英語日記」を書く。身近な出来事を英語で表現するために必要な構文や単語・フレーズを学びながら英語日記を書く。 2. 日本を訪問する外国人に話しかけられたり、話しかけたりする機会が増えている。「英語で応えるのに、どう言えばいいの！」に役立つ表現を習得する。 3. ペアでの対話練習を行う。 4. 日本の文化・慣習を紹介する英文を読み、外国の人に説明できる知識と英語表現を身につける。 5. フォニックスを用いて、正確な発音を身につけるためのトレーニングを行い、英語を聞く力・話す力を鍛える。 6. 「外国の人に出会う場面」を想定した対話を作成し、ペアで発表する。							
教科書	『外国人観光客の「Excuse me?」に応える英会話』 カン・アンドリュウ・ハシモト (池田書店) 価格(本体1,300円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	★英会話Ⅰで使用した「英語日記ドリル」を引き続き使用する。 以下を「授業態度」の評価とする。 1. 「英語日記」が、毎回きちんと書き上げられること。 2. ペアで作成した「対話」を発表する際は、積極的に大きな声で発表すること。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出課題 1. 授業中に出された課題プリントを仕上げ提出。英文は添削をしてから返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	10	発表には、練習を繰り返し熱心に取り組むこと				
	授業内試験	20	音読テスト・音声テスト・対話発表・単語テスト等を実施する				
	定期試験	50	授業の内容についての理解度を、「書くこと」で評価する				
	レポート	20	学んだ表現を用いて、場面に応じた適切な内容の対話を作成できること				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	yukiyo0715@gmail.com (内田)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	オリエンテーション 英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 街で：外国人観光客に場所を説明する	内田	講義と演習	I thought../ What..! を使って英語日記を書く	30
2 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 街で：目的地まで送ってあげる 日本紹介：京都	内田	講義と演習 ペアでの口頭発表	I was happy../ It was like.. を使って日記を書く	30
3 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 駅で：路線図を見ながら案内する 日本紹介：おもてなし	内田	講義と演習 ペアでの口頭発表	I was disappointed../ I'm still.. を使って日記を書く	30
4 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 駅で：ホームへの行き方、 出口を案内する 日本紹介：お正月	内田	講義と演習 ペアでの口頭発表	-- was... than I thought を使い日記を書く	30
5 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 乗り場で：バスの停留所で 時間を尋ねられる 日本紹介：和服・着物	内田	講義と演習 ペアでの口頭発表	I'm glad ../ I'm excited about.. を使って日記を書く	30
6 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 乗り物の中で：新幹線の中でのやり取り 日本紹介：新幹線	内田	講義と演習 ペアでの口頭発表	I can't wait../ I'm looking forward to.. を使って書く	30
7 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 観光地で：写真撮影を頼まれる 日本紹介：花見	内田	講義と演習 ペアでの口頭発表	I'm worried../ I want to.. を使って日記を書く	30
8 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 観光地で：お寺の開門・閉門時間を聞かれる 日本紹介：神社と寺	内田	講義と演習 ペアでの口頭発表	I want to be able to.. / I want ~ to.. を使って日記を書く	30
9 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 飲食店で：味の感想を尋ねる 日本紹介：お好み焼きとたこ焼き	内田	講義と演習 ペアでの口頭発表	I hope.. / I wish.. を使って日 記を書く	30
10 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 飲食店で：食べ方を説明する 日本紹介：寿司と刺身	内田	講義と演習 ペアでの口頭発表	I hate.. / I feel bad about.. を使って日記を書く	30
11 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 会話のきっかけ：自己紹介をする 日本紹介：学校制度	内田	講義と演習 ペアでの口頭発表	I feel like...ing / I have a feeling.. を使って日記を書く	30
12 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 会話のきっかけ：予定を尋ねる 日本紹介：お葬式	内田	講義と演習 ペアでの口頭発表	I'm thinking about..ing / I guess.. を使って日記を書く	30
13 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 宿泊先で：温泉の入り方を教える 日本紹介：旅館	内田	講義と演習 ペアでの口頭発表	I'm sure../ ~ must be.. を使って日記を書く	30
14 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 買物で：買物につき合う 日本紹介：バレンタイン	内田	講義と演習 ペアでの口頭発表	~ must've.. / I wonder if.. を使って日記を書く	30
15 /	英語日記：今日の表現を学び、日記を書く 接客の場面での英会話 日本紹介：自動販売機	内田	講義と演習 ペアでの口頭発表	定期考査のために、これま でに学んだことを復習をする	120
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
心理学概論	早川 滋人(非常勤)	1年次	後期	2	講義	選択	
							実務経験
							○
Introduction to Psychology							
資格等取得との関連	健康運動実践指導者の必修、医療秘書実務士の必修						
授業の到達目標 ・心理学の基本的なトピックスについての現象と機序を理解する。 ・心の仕組みや働きについて理解し、セルフケアに役立てられるようにする。							
授業の内容 臨床心理士・公認心理師の教員が講義する。 心理学の概論として、知覚心理学、発達心理学、社会心理学、臨床心理学などの主要なトピックスについて学ぶ。 普段は気づかない自分の心の状態や機能に注目し、心と身体の関係、無意識な心の働き、心が生まれ変化するプロセスを考える。また、環境としての他者や社会が自分の心いかに影響を与えるかなどについて学ぶ。							
教科書	なし						
参考書	『心理学ビジュアル百科』越智啓太著（創元社） 価格（本体3,200円+税）						
担当者からのメッセージ	PPTを使って授業を進めていきます。しっかりノートテイキングをしてください。 授業の中で様々な質問への回答や実験を体験していきます。 質問への回答と授業の振り返りのレポートを毎授業提出します。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業振り返りのレポートの中での質問等については、次回授業にて回答する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業の中での質問への回答や実験への参加態度を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	80	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】 社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP3)【思考・判断・表現】 問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】 誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	授業オリエンテーション 心はどこにある？	早川	講義	講義内容をまとめる	90
2 /	私の心と自己愛	早川	講義	講義内容をまとめる	90
3 /	私の心と心の構造	早川	講義	講義内容をまとめる	90
4 /	私の心と性格検査	早川	講義	講義内容をまとめる	90
5 /	知覚 錯視 見えている？	早川	講義	講義内容をまとめる	90
6 /	知覚 五感 味覚の実験	早川	講義	講義内容をまとめる	90
7 /	心の発達 パンドラの箱 サリーとアンの課題	早川	講義	講義内容をまとめる	90
8 /	心の誕生と発達 進化と遺伝	早川	講義	講義内容をまとめる	90
9 /	感情 感情の分化 不安のコントロール	早川	講義	講義内容をまとめる	90
10 /	記憶 記憶の種類 海馬と健忘	早川	講義	講義内容をまとめる	90
11 /	学習理論 レスポナント条件づけとオペラント条件づけ	早川	講義	講義内容をまとめる	90
12 /	ことば 言語の獲得 言語の機能	早川	講義	講義内容をまとめる	90
13 /	社会性 他人の目 自制心と思いやり	早川	講義	講義内容をまとめる	90
14 /	ストレスと適応 防衛機制 心身症	早川	講義	講義内容をまとめる	90
15 /	援助行動 キャスリーン・ジェノヴィーズ事件 トロッコ問題	早川	講義	講義内容をまとめる	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
ビジネス法規入門	谷奥 孝司(非常勤)	1年次	前期	2	講義	選択	○
							実務経験
							○
Introduction to Business Laws							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・「法律」というものは、私たちの生活のスミズミにまで関係しているものであることを理解する。 ・難しく面倒くさいものといった先入観を取り除くことを目標とする。 ・気軽に学びながらも社会人になる前の強い武器を手に入れる。							
授業の内容 JASRACで14年勤務し、音楽著作権の実務及び立法に参画、毎日放送で23年間知的財産権を中心としたコンテンツ（番組・映画・アニメ・音楽など）ビジネスに従事していた。その間必要となり、自ら学んだ法律についてわかりやすく授業をすすめる。 社会生活を営むうえで、自分を守ってくれるものが「法律」であることを学ぶ。マンガやドラマ、映画でも法律を扱ったものが多い。普段気になっていること、新聞やテレビなどで気づいたこと、疑問などをテーマとして持ち寄り、法律の種類、歴史、仕組み、用語などが身につくよう実務経験に基づき講義をすすめる。							
教科書	『ポケット版実用六法』 コンデックス情報研究所（成美堂出版） 価格（本体1,296円＋税） 『正しいコピペのすすめ』 宮武久佳（岩波ジュニア新書） 価格（本体929円＋税）						
参考書	「ストーリーでわかるビジネス実務法務の基本」 産業能率大学出版部 著者 梅原潤一、酒井貴子						
担当者からのメッセージ	「知らないと損をし、知っていれば得をする」 知的武装として、法律、特に用語を正しく理解し、より多く身につける。 時間厳守と積極的な授業参加を重視する。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業終了時に出席票を兼ねた質問票（感想含む）を回収し、時間の授業でフィードバックする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	60	出席票兼ねた用紙に、漢字読みとりテスト（授業で出てくる用語）と感想・質問				
	授業内試験	40	ノート、教科書、六法持ち込み許可				
	定期試験						
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	guao.yingye@gmail.com（谷奥）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1) 【知識・理解】 社会におけるマナーを理解し実践できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション「何を学ぶか」 (法とは、契約とは)	谷奥	受講者の高等教育で得たレベルを把握し、次回以降の進行を決定する	教科書(ポケット六法)に目を通す	60
2 /	法律の種類 六法全書の活用方法	谷奥	六法とは何か、憲法、条約、一般法と特別法、政令、条例など具体的に指導する	次回講義 自己周辺の契約を挙げてくる	60
3 /	身の回りにある契約 「民法」「商法」	谷奥	学生の経験・体験を吸い上げ、講義	次回講義 契約書作成のため、印鑑とホッチキス各自持参する	60
4 /	契約書の作成(署名捺印)実施 印鑑とホッチキス持参のこと	谷奥	条文逐条説明、契約書の実物を作成	次回 アルバイトなどで実際あった実例を持ち寄る	60
5 /	身を守る法律1 (就職後の自己防衛を中心に)	谷奥	「労働法」「消費者保護法」講義 ブラック企業、ブラックバイトとは	次回 テレビやドラマで見た事件を例に持ち寄る	60
6 /	身を守る法律2 (トラブルに巻き込まれた場合どうする)	谷奥	「民法」と「刑法」講義	どちらにはまる事案か具体的な例を持ち寄る	60
7 /	身を守る法律3 (インターネットめぐる法律問題)	谷奥	ワンクリック詐欺、個人情報保護法	今までの授業での質問を提議する	60
8 /	裁判の仕組み1 (裁判の流れ、登場人物)	谷奥	法的文書の書き方、手続き 民事訴訟法、刑事訴訟法の説明	実体法と手続法の違いを理解して臨む	60
9 /	裁判の仕組み2 (登場人物の役割)	谷奥	裁判の実際 裁判員制度をもとにしたDVDを上映、講義	自分が裁判員に選出された場合の想定を考えてくる	60
10 /	知的財産法1 (世界の歴史と日本) ブランドの成り立ち	谷奥	種類説明 知財の歴史的人物紹介	次回 それぞれの例示持ち寄る	60
11 /	知的財産法2 (行政 監督官庁の扱い)	谷奥	産業財産権と文化財産権の違い 教科書「正しいコピーのすすめ」概要講義	周辺の知的財産権に属するものを調べてくる	60
12 /	知的財産権3 (TPP協定に基づいた著作権法改正など)	谷奥	世界の知財戦略。様々な判例説明	気になった事案を持ち寄る	60
13 /	知的財産権まとめ	谷奥	3回の集約と質疑応答	新聞やニュースから事案を持ち寄る	60
14 /	全講義内容のフィードバック	谷奥	提出済みの質問票に基づき多くあった質問を掘り下げて説明する	次回最終回の小テストを受講者からリクエスト募る	60
15 /	小テスト(レポート)	谷奥	授業内でのポイントの小テストを実施する	教科書(ポケット六法)持込可能	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
地域ビジネス論	江見 和明(専 任)	1年次	後期	2	講義	選択	○
							実務経験
							○
Studies of Community Business							
資格等取得との関連	ビジネス実務士資格の必修、上級ビジネス実務士資格の選択						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・日本経済における中小企業の位置づけについて理解できる。 ・ベンチャー企業の支援、起業家の育成の重要性について理解できる。 ・コミュニティ・ビジネスや社会的企業という社会が抱える問題・課題を解決することを目的とした企業のあり方について理解できる。 ・ビジネス・プラン作成のポイントについて理解できる。 							
授業の内容 <p>第二地方銀行で勤務した経験を持つ教員が担当する。本講義では、コミュニティ・ビジネスや社会的企業といった、地域社会が抱える問題をビジネスを通して解決するという企業のあり方について学ぶ。</p> <p>実際に地域のために頑張っている起業家の方に講演していただく。そして、それをヒントに皆さんに実際にコミュニティ・ビジネスのビジネスアイデアを考え、レポートにまとめてもらう。</p>							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	この講義ではグループディスカッションを行います。皆さんが日常生活の中で感じていること、皆さんの経験やアイデアもとても大切な情報です。是非、積極的に講義に参加して、充実したディスカッションにしましょう。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	作成したレポートを発表する時間を設け、コメントする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	講義への参加姿勢を評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	20	自分の暮らす地域のことを調べてレポートにまとめる				
	その他	50	自分のビジネスとしてやってみたいことを発表する				
	自由記載						
オフィスアワー	江見研究室 火・水・金 12時15分～12時50分 なお質問等は電子メールでも受け付けます（学生番号・氏名を忘れずに）						
担当教員E-mail	k-emi@sumire.ac.jp（江見）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	イントロダクション 社会的企業・コミュニティ・ビジネスについて学ぶ目的	江見	講義	講義内容をまとめる	60
2 /	地域の役に立つ企業の在り方について	江見	講義	講義内容をまとめる	60
3 /	イノベーションと企業の在り方 AI,IoT,ロボット	江見	講義	講義内容をまとめる	60
4 /	地域の抱える問題と地域活性化への取り組み	江見	講義	講義内容をまとめる	60
5 /	事業コンセプトとは何か 3C分析について	江見	講義	講義内容をまとめる	60
6 /	コミュニティ・ビジネスと社会起業家	江見	講義	講義内容をまとめる	60
7 /	コミュニティ・ビジネス事例研究Ⅰ 地域連携の促進	江見	講演	講義内容をまとめる 感想文の作成	60
8 /	事例研究Ⅰの振り返り	江見	講義 グループディスカッション	講演内容をまとめる レポートの作成	60
9 /	コミュニティ・ビジネス事例研究Ⅱ 高齢者関連ビジネス	江見	講演	講演内容をまとめる 感想文の作成	60
10 /	事例研究Ⅱの振り返り	江見	講義 グループディスカッション	講演内容をまとめる レポートの作成	60
11 /	コミュニティビジネス事例研究Ⅲ	江見	講演	講演内容をまとめる 感想文の作成	60
12 /	事例研究Ⅲの振り返り	江見	講義 グループディスカッション	講義内容をまとめる レポートの作成	60
13 /	ビジネスプラン作成のポイントⅠ 自分の価値観・理念を明確にする	江見	講義	講義内容をまとめる ビジネスアイデアを考える	60
14 /	ビジネスプラン作成のポイントⅡ 顧客に価値を提供する事業の仕組みを考える	江見	講義	講義内容をまとめる ビジネスプランを作成する	60
15 /	プレゼンテーション	江見	プレゼンテーション	ビジネスプランを作成する プレゼンテーション資料を作成する	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
インターネット演習	杉本 英昭(非常勤)	1年次	前期	1	演習	選択	実務経験
Internet Seminar							
資格等取得との関連	上級情報処理士資格の必修、ウェブデザイン実務士資格の選択						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットの基本的な仕組みを理解し、活用することができる。 ・インターネットを用いて効率的な情報収集ができる。 ・ソーシャルメディアの個々の特徴を理解し、活用することができる。 ・画像ファイルの簡単な加工ができる。 ・情報発信に必要な簡単なWebページが作成できる。 							
授業の内容 <p>コンピュータと情報ネットワークはあらゆる状況で日常的に利用されるようになっており、その活用能力を身につけることは不可欠である。本科目では、まずコンピュータとネットワークの仕組みなど、情報処理の基本知識を理解する。</p> <p>さらに、インターネットを使いこなすための情報検索、コミュニケーションの方法を学ぶ。</p> <p>また、情報を受け取るだけでなく自らも発信することができるように、Webページを作成するための技術の基礎を学ぶ。</p>							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	普段スマートフォンやパソコンで利用しているインターネットを、効率的に、うまく活用できるようになることが重要である。授業中の演習でできなかったことについては、休み時間を利用して自身で試行錯誤して可能な限り自分で答えを見つける努力が必要である。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	次回の授業で、解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	100	各回の理解度を確認する課題で評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	021002@sumire.ac.jp (杉本)						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	インターネットの基礎知識	杉本	講義	配付プリントを読み、講義内容を復習すること	90
2 /	World Wide Webの仕組み	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも試してみる	90
3 /	WWWによる情報検索	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも試してみる	90
4 /	ソーシャルメディアとは	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも試してみる	90
5 /	ソーシャルメディアの長所	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも試してみる	90
6 /	ソーシャルメディアの問題点	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも試してみる	90
7 /	画像の基礎知識	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも試してみる	90
8 /	画像処理の基礎(1):画像のデジタル化	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも試してみる	90
9 /	画像処理の基礎(2):画像の加工	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも試してみる	90
10 /	Webによる情報発信(1):HTMLの基本構造	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも試してみる	90
11 /	Webによる情報発信(2):Webページの作成	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも試してみる	90
12 /	Webによる情報発信(3):画像や動画の挿入	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも試してみる	90
13 /	Webによる情報発信(4):ハイパーリンク	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも試してみる	90
14 /	Webによる情報発信(5):その他のタグ	杉本	講義とパソコンを用いた演習	配付プリントを読み、講義内容を復習すること また、演習で学んだ操作を自身でも試してみる	90
15 /	Webによる情報発信(6):インターネットと著作権について	杉本	講義	配付プリントを読み、講義内容を復習すること	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
ウェブデザイン I	谷口 正博(非常勤)	1年次	後期	2	講義	選択	実務経験
							○
Web Design I							
資格等取得との関連	ウェブデザイン実務士資格の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> HTMLの基本理解によりWEBページ構造を把握し、簡単なページ構成を行うスキルを身につける。 WEB上の各種サービスを活用し、デザイン性に優れたWEBサイト制作ができる。 WEB上の各種サービスを活用し、WEBフォームと表計算をクラウド上で編集しWEBページに反映する「情報編集」と「WEBデザイン」を可能にする。 							
授業の内容 <p>デザイン業務全般のディレクションに携わる現職（本務）の経験を反映させ、WEBデザインの基礎から最新の状況までを紹介する。既に私たちの日常に密着した存在となったWEBについて、そのアウトプットとなっているWEBサイト・WEBページの構造を理解するとともに、情報編集・発信のツールとしてWEBサイトをデザインするための基本スキルを身につける。</p> <p>情報編集・発信に伴い知的所有権、倫理に反していないかを常に検証する。</p> <p>具体的にはWEBページ記述言語の最も基本となるHTMLの学習から、既存のWEBサービスを利用した情報の取り扱い、発信を広義のデザインとして捉え、デザイン性の高いWEBページ制作を行う。スマートフォン閲覧も視野に入れた制作を目指す。</p>							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	現在、若年層におけるWEBの閲覧はスマートフォンからが過半数を超える比率となっておりますが、PCからのWEB閲覧を積極的に行うことで情報量の違いを知り、発信し公開する事の意識を高めてください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	学校指定メールアドレスに付随するGOOGLEドライブを活用し、資料の配付、課題の提出のほぼ全てをWEBクラウド上のデータとして扱います。 紙による資料配付は一切行いませんが、PCだけでなく各自のスマートフォンからもデータ閲覧とフィードバックに対応しますので、常時学習が可能です。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	出席、授業態度などを総合的に評価する				
	授業内試験	20	授業内試験として最終プレゼンテーションを評価する				
	定期試験						
	レポート						
	その他	60	ほぼ毎回設定する提出課題により評価する				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける もしくは、本学学生用メールアドレスからログインしたGOOGLEドライブ上の共有クラウドで対応します						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	<p>(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。</p> <p>(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。</p>						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	WEB、インターネットの概要	谷口	インターネット上の各種サービスについての概要紹介	GOOGLEスライドによるオンラインでの復習	15
2 /	HTMLの基本1 基本タグについて	谷口	エディターによるHTML記述とブラウザによる確認	GOOGLEスライドによるオンラインでの復習	15
3 /	HTMLの基本2 デジタル画像の扱いと色について	谷口	エディターによるHTML記述とブラウザによる確認	GOOGLEスライドによるオンラインでの復習	30
4 /	HTMLの基本3 リンクの設定	谷口	エディターによるHTML記述とブラウザによる確認	GOOGLEスライドによるオンラインでの復習	15
5 /	HTMLの基本4 文字とレイアウト	谷口	エディターによるHTML記述とブラウザによる確認	GOOGLEスライドによるオンラインでの復習	30
6 /	HTMLの基本5 フレームとレイアウト	谷口	エディターによるHTML記述とブラウザによる確認	GOOGLEスライドによるオンラインでの復習	30
7 /	インターフェイスデザイン 「ボタン」についての考察	谷口	エディターによるHTML記述とブラウザによる確認 画像編集	GOOGLEスライドによるオンラインでの復習	15
8 /	インターフェイスデザイン マウス操作と「ボタン」の制作	谷口	エディターによるHTML記述とブラウザによる確認 画像編集	GOOGLEスライドによるオンラインでの復習	15
9 /	WEBフォームの基本1	谷口	WEB上でのアンケートフォーム制作	GOOGLEスライドによるオンラインでの復習	15
10 /	WEBフォームの基本2	谷口	WEB上でのアンケートフォーム集計 EXCELに準拠した表計算シートへの応用	GOOGLEスライドによるオンラインでの復習	30
11 /	WEBフォームの基本3	谷口	集計情報の編集 EXCELに準拠した表計算シートへの応用	GOOGLEスライドによるオンラインでの復習	30
12 /	オンラインデータの共有と共同編集	谷口	文章作成、表計算、プレゼンテーションのオフィス系APPを利用した共同編集	オンラインサービスを使用した復習	15
13 /	WEBサービスを利用したWEBページの制作 1	谷口	オンラインAPPによるWEBサイトの制作	オンラインサービスを使用した復習	30
14 /	WEBサービスを利用したWEBページの制作 2	谷口	オンラインAPPによるWEBサイトの制作	オンラインサービスを使用した復習	30
15 /	WEBページの公開 知的所有権、倫理面の検証 スマートフォンページへの展開	谷口	オンラインAPPによるWEBサイトの完全公開	オンラインサービスを使用した復習	30
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
観光学	荒川 雄次(非常勤)	1年次	前期	2	講義	選択	
							実務経験
							○
Tourism Studies							
資格等取得との関連	観光ビジネス実務士資格の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・国内旅行業務取扱管理者試験「旅行業法」・「各種約款」・「運賃・料金」の問題に正答できる。 ・旅行業の法律を理解し、様々なトラブルに関して対処できる。 ・旅行業法及び関連法規を学ぶことにより、消費者が旅行者との取引の際、法の下に保護されていることを理解することができる。 ・毎年9月に実施される「国内旅行業務取扱管理者試験」に対応し、合格を目指すことができる。 							
授業の内容 <p>旅行業界に32年勤務し、法人営業、商品企画、添乗業務、人事労務管理、支店・営業本部マネジメントなどの業務経験を踏まえ、皆さんにわかりやすく講義をしたい。</p> <p>旅行者と旅行者の間で発生する旅行の取り扱いに関する諸問題を解決するのが「旅行業法」であり、「標準旅行業約款」である。この授業は9月に実施される国家試験である「国内旅行業務取扱管理者試験」の合格を目指すすめる。旅行業法、旅行業約款、宿泊約款、各種約款、国内運賃・料金などについて理解を深める。</p>							
教科書	「旅行業法及びこれに基づく命令」 JTB総合研究所（JTB総合研究所） 価格（本体2,477円＋税） 「旅行業約款、運送・宿泊約款」 JTB総合研究所（JTB総合研究所） 価格（本体2,477円＋税） 「国内運賃・料金」 JTB総合研究所（JTB総合研究所） 価格（本体2,460円＋税） 「国内観光地理サブノート」 JTB総合研究所（JTB総合研究所） 価格（本体760円＋税）						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	この授業を受講する学生は、「国内地理」を同時に受講してください。9月に実施される国家資格試験である「国内旅行業務取扱管理者試験」に是非挑戦してください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業時間に何回か小テストを実施する予定です。次回授業時間に回答を検討する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	予習・復習を重視する				
	授業内試験	20	毎回の理解度をチェックする				
	定期試験	50	授業全体の理解度をチェックする				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	arakawa@heian.ac.jp（荒川）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（ビDP1）【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	旅行業法令：旅行業法の目的と意義・旅行業の登録制度	荒川	講義と小テスト	次回行う授業内容について一読し、理解できない部分をチェックし、授業後は整理しておく	30
2 /	旅行業法令：営業保証金・旅行業務取扱管理者	荒川	講義と小テスト	次回行う授業内容について一読し、理解できない部分をチェックし、授業後は整理しておく	30
3 /	旅行業法令：料金揭示・取引条件の説明・書面の交付・広告・標識の揭示	荒川	講義と小テスト	次回行う授業内容について一読し、理解できない部分をチェックし、授業後は整理しておく	30
4 /	旅行業法令：旅程管理・禁止行為・旅行業代理業	荒川	講義と小テスト	次回行う授業内容について一読し、理解できない部分をチェックし、授業後は整理しておく	30
5 /	旅行業法令：事業の廃止・登録の取消・旅行業協会・雑則・罰則	荒川	講義と小テスト	次回行う授業内容について一読し、理解できない部分をチェックし、授業後は整理しておく	30
6 /	標準旅行業約款：募集型企画旅行契約の部、総則・契約の締結・変更・解除	荒川	講義と小テスト	次回行う授業内容について一読し、理解できない部分をチェックし、授業後は整理しておく	30
7 /	標準旅行業約款：募集型企画旅行契約の部、団体グループ契約・旅程管理・責任・営業保証金・弁済業務保証金分担金	荒川	講義と小テスト	次回行う授業内容について一読し、理解できない部分をチェックし、授業後は整理しておく	30
8 /	標準旅行業約款：受注型企画旅行契約の部、総則・契約の締結・変更・解除	荒川	講義と小テスト	次回行う授業内容について一読し、理解できない部分をチェックし、授業後は整理しておく	30
9 /	標準旅行業約款：受注型企画旅行契約の部、団体グループ契約・旅程管理・責任・営業保証金・弁済業務保証金分担金	荒川	講義と小テスト	次回行う授業内容について一読し、理解できない部分をチェックし、授業後は整理しておく	30
10 /	標準旅行業約款：特別補償規定、補償金・携帯損害補償	荒川	講義と小テスト	次回行う授業内容について一読し、理解できない部分をチェックし、授業後は整理しておく	30
11 /	標準旅行業約款：手配旅行契約の部、総則・契約の成立・解除・旅行代金・旅行相談契約	荒川	講義と小テスト	次回行う授業内容について一読し、理解できない部分をチェックし、授業後は整理しておく	30
12 /	国内運賃料金：JR運賃計算	荒川	講義と小テスト	次回行う授業内容について一読し、理解できない部分をチェックし、授業後は整理しておく	30
13 /	国内運賃料金：JR料金計算	荒川	講義と小テスト	次回行う授業内容について一読し、理解できない部分をチェックし、授業後は整理しておく	30
14 /	国内運賃料金：国内航空運賃計算	荒川	講義と小テスト	次回行う授業内容について一読し、理解できない部分をチェックし、授業後は整理しておく	30
15 /	国内運賃料金：バス、フェリー運賃料金計算・宿泊料金計算	荒川	講義と小テスト	次回行う授業内容について一読し、理解できない部分をチェックし、授業後は整理しておく	30
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
観光概論	荒川 雄次(非常勤)	1年次	後期	2	講義	選択	実務経験
							○
Introduction to Tourism							
資格等取得との関連	観光ビジネス実務士資格の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・現代社会における観光の全体像を理解し、観光と社会への関わりや観光産業を支える社会システムについて説明できる。 ・今日までの観光の歴史を学び、観光産業の機能と役割について説明できる。 ・観光の持つ文化・社会・経済的効果を理解し、観光振興の必要性を説明することができる。 ・裾野が広いと言われている観光産業（旅行業・宿泊業・交通業）、及び観光事業の全般について説明できる。 							
授業の内容 <p>旅行業界に32年勤務し、法人営業、商品企画、添乗業務、人事労務管理、支店・営業本部マネジメントなどの業務経験を踏まえ、皆さんにわかりやすい講義を心がけたい。</p> <p>現代社会に特徴的な社会的行動であり、現象である観光の全体像を理解し、観光を支える仕組みや観光と地域との関係について学ぶ。観光は地理・歴史・文化・経済・経営・社会現象をはじめ幅広い分野を包含しているため、多くの知識が必要となる。訪日外国人観光客が3000万人超を迎える現在、観光による経済波及効果が地域活性化にも繋がると期待が膨らんでいる。この授業では、観光の歴史、文化・経済的側面から観光の持つ潜在力を捉え、地域住民や多様な産業との関わりやその果たす役割を理解し、観光学の基礎的な知識を習得することを目指す。</p>							
教科書	なし						
参考書	『観光概論』JTB総合研究所 参考文献は授業中に適宜紹介する						
担当者からのメッセージ	日常のニュースや新聞、インターネットで観光に関する記事がたくさん露出しています。関心を持ってみてください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業時間に何回か小テストを実施する予定です。次回授業時間に回答を検討する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	予習・復習を重視する				
	授業内試験	20	毎回の理解度をチェックする				
	定期試験	50	授業全体の理解度をチェックする				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	arakawa@heian.ac.jp（荒川）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	<p>(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。</p>						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	授業ガイダンス:この授業全体の概要を説明、観光の概念	荒川	講義と小テスト	次回の授業範囲を予習しておくこと	30
2 /	「観光」とは何か、語源と定義、現代的意義	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係るテストを実施するので復習をしておくこと	30
3 /	観光の歴史:明治から大正時代、戦後高度経済成長期を経て成熟化を迎えた現代まで	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係るテストを実施するので復習をしておくこと	30
4 /	観光政策と観光行政:国や地方自治体がすすめる観光政策と実際の取り組み事例	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係るテストを実施するので復習をしておくこと	30
5 /	観光対象と観光資源	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係るテストを実施するので復習をしておくこと	30
6 /	観光がもたらす効果:人間や企業、地域にもたらす効果を考える	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係るテストを実施するので復習をしておくこと	30
7 /	観光産業の構成と特徴	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係るテストを実施するので復習をしておくこと	30
8 /	訪日外国人の動向	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係るテストを実施するので復習をしておくこと	30
9 /	旅行業:国内・海外旅行市場の変遷と現状	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係るテストを実施するので復習をしておくこと	30
10 /	旅行業:企画商品造成	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係るテストを実施するので復習をしておくこと	30
11 /	宿泊業:ホテルと日本旅館の歴史、現状と課題	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係るテストを実施するので復習をしておくこと	30
12 /	交通運輸業:鉄道業の現状と課題	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係るテストを実施するので復習をしておくこと	30
13 /	交通運輸業:航空産業の現状と課題	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係るテストを実施するので復習をしておくこと	30
14 /	日本ブランドの発信:日本の魅力をいかに世界に発信するか	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係るテストを実施するので復習をしておくこと	30
15 /	日本のインバウンドの状況 国際観光市場の規模と特徴~各国比較~	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係るテストを実施するので復習をしておくこと	30
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
国内地理	荒川 雄次(非常勤)	1年次	前期	2	講義	選択	
							実務経験
							○
Domestic Geography							
資格等取得との関連	観光ビジネス実務士資格の選択						
授業の到達目標 ・国内地理を理解することにより、一般常識及び教養を養うことができる。 ・国家資格試験である「国内旅行業務取扱管理者試験」の国内観光地理で合格点が取れる知識の修得を目標とする。							
授業の内容 旅行業界に32年勤務し、法人営業、商品企画、添乗業務、人事労務管理、支店・営業本部マネジメントなどの業務経験を踏まえ、皆さんにわかりやすい講義を心がけたい。 1 全国47都道府県の観光地の名称、位置、観光資源などを地図を通して学ぶ。 2 都道府県の特徴を自然、地理、風土、歴史などの視点から学ぶ。 3 JR鉄道時刻表の調べ方を学ぶ。							
教科書	『国内観光地理サブノート』 JTB総合研究所 (JTB総合研究所) 価格(本体762円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	国内地理は苦手な学生が多いようである。4月から毎回授業で習ったことを復習することが効果的である。勉強方法は授業中にお話しします。 9月の国家試験にチャレンジすること。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	授業時間に何回か小テストを実施する予定です。次回授業時間に回答を検討する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	予習・復習を重視する				
	授業内試験	20	毎回の理解度をチェックする				
	定期試験	50	授業全体の理解度をチェックする				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	arakawa@heian.ac.jp (荒川)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	授業ガイダンス：この授業の概要を説明	荒川	講義と小テスト	次回の授業範囲を予習しておくこと	30
2 /	地域別観光資源：北海道の観光地理	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係る小テストを実施するので復習をしておくこと	30
3 /	地域別観光資源：東北の観光地理、青森県・岩手県・秋田県・宮城県・	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係る小テストを実施するので復習をしておくこと	30
4 /	地域別観光資源：東北の観光地理、山形県、福島県・新潟県・	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係る小テストを実施するので復習をしておくこと	30
5 /	地域別観光資源：関東の観光地理、茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係る小テストを実施するので復習をしておくこと	30
6 /	地域別観光資源：関東の観光地理、千葉県・東京都・神奈川県	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係る小テストを実施するので復習をしておくこと	30
7 /	地域別観光資源：中部の観光地理、富山県・石川県・福井県・山梨県・	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係る小テストを実施するので復習をしておくこと	30
8 /	地域別観光資源：中部の観光地理、長野県・岐阜県・愛知県・静岡県・三重県	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係る小テストを実施するので復習をしておくこと	30
9 /	地域別観光資源：近畿の観光地理、滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係る小テストを実施するので復習をしておくこと	30
10 /	地域別観光資源：近畿・中四国の観光地理、奈良県・和歌山県・鳥取県・島根県・山口県	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係る小テストを実施するので復習をしておくこと	30
11 /	地域別観光資源：中四国の観光地理、岡山県・広島県・徳島県・愛媛県・高知県・香川県	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係る小テストを実施するので復習をしておくこと	30
12 /	地域別観光資源：九州の観光地理、福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係る小テストを実施するので復習をしておくこと	30
13 /	地域別観光資源：九州の観光地理、宮崎県・大分県・鹿児島県	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係る小テストを実施するので復習をしておくこと	30
14 /	地域別観光資源：沖縄の観光地理、沖縄県	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係る小テストを実施するので復習をしておくこと	30
15 /	まとめ	荒川	講義と小テスト	授業のはじめに前回授業内容に係る小テストを実施するので復習をしておくこと	30
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
国際地理	秋山 元秀(専 任)	1年次	後期	2	講義	選択	○
							実務経験
International Geography							
資格等取得との関連	観光ビジネス実務士資格の選択						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・世界各地がどのような特徴をもち、それがどのように生まれてきたのかを、自然、歴史、民族、文化など、多様な側面から理解できるようにする。 ・現代世界の基本的な大地域区分とされるヨーロッパやアジア、アフリカなどが、どのようにして成立したのか、世界の文明圏の構造とあわせて理解できるようにする。 ・このような現代世界のなかで日本がどのような位置にあるか、共通するところと異なるところを分析し、一つの地域としての日本のありかたを考えられるようにする。 							
授業の内容 <p>最初に世界を地理的に見る視点について述べ、それを踏まえて世界各地がどのような特色をもっているか、とくに一定の範囲をもつ地域性が、どのような歴史的背景や文化的特色によって形成されているのかを述べる。個々の地域について述べる際には比較するという方法を重視する。またその地域が日本とどのようにかわり、これからどういう関係ができればよいかを考える。</p> <p>あわせて現代世界がかかえる地域格差の問題や地域間・国家間の紛争などの問題の背景にある地理的要因についても触れていきたい。アクティブ・ラーニングの手法を取り入れ、積極的な発言や討論ができるようにする。</p>							
教科書	なし						
参考書	講義の中で各テーマごとに参考文献を紹介する 受講時にはどのようなものでもよいから世界地図（例えば中学の地理分野の地図帳）をもっていることが望ましい						
担当者からのメッセージ	基礎的な知識としては、高等学校で地理を履修していなくても、中学での社会科地理分野程度の学習で十分である。日常的に政治・経済に限らず、文化でもスポーツでも、現代世界で起こっている様々な出来事に関心をもってほしい。とくに新聞の国際欄、テレビやネットの国際ニュースに目を通すような習慣をつけてほしい。受講態度は講義中での発問に対する回答や、質問による積極性を評価する。毎回授業の最後に小テストを実施し、講義への理解度や意欲を見るようにする。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	毎回実施する小テストの結果や質問を次回に材料として取り上げ前回の講義を補う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	授業中の積極的な発言や討論に対する態度を評価する				
	授業内試験	40	小テストへの取り組みを評価する				
	定期試験	30	全体を通じての理解度と課題への取り組み方を評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	学長室 月曜日 13時～15時 メールで事前に予約すること						
担当教員E-mail	m-akiyama@sumire.ac.jp (秋山)						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	世界地図を眺めて：なぜ国際地理を学ぶのか	秋山	講義・小テストの実施 +ディスカッション	講義で配付した資料を参考に して復習し、次のテーマに対 する予習を行う	90
2 /	世界の東西南北：地域の多様性と共通性をど のように理解するか	秋山	講義・小テストの実施	講義で配付した資料を参考に して復習し、次のテーマに対 する予習を行う	90
3 /	アジアは一つか？：東洋と西洋というとなら かたは有効か	秋山	講義・小テストの実施 +グループ討論	講義で配付した資料を参考に して復習し、次のテーマに対 する予習を行う	90
4 /	東アジアと中華世界：中国・朝鮮・日本	秋山	講義・小テストの実施	講義で配付した資料を参考に して復習し、次のテーマに対 する予習を行う	90
5 /	東南アジアとインド世界：海洋アジアの交易 世界	秋山	講義・小テストの実施 +新聞調べ	講義で配付した資料を参考に して復習し、次のテーマに対 する予習を行う	90
6 /	中近東というとならかた：文明の交流と衝突	秋山	講義・小テストの実施	講義で配付した資料を参考に して復習し、次のテーマに対 する予習を行う	90
7 /	ヨーロッパは一つか？：ローマ帝国からEU まで	秋山	講義・小テストの実施 +ディスカッション	講義で配付した資料を参考に して復習し、次のテーマに対 する予習を行う	90
8 /	地中海と北海：ヨーロッパの南北問題	秋山	講義・小テストの実施	講義で配付した資料を参考に して復習し、次のテーマに対 する予習を行う	90
9 /	東欧・中欧とバルカン世界：辺境地域の統合 と分断	秋山	講義・小テストの実施 +ニュースをみる	講義で配付した資料を参考に して復習し、次のテーマに対 する予習を行う	90
10 /	ロシアとシベリア：ユーラシアをまたぐ国家 形成	秋山	講義・小テストの実施	講義で配付した資料を参考に して復習し、次のテーマに対 する予習を行う	90
11 /	南北アメリカ・オーストラリア：移民によっ てつくられた新世界	秋山	講義・小テストの実施 +グループ討論	講義で配付した資料を参考に して復習し、次のテーマに対 する予習を行う	90
12 /	アメリカとカナダ：現代技術社会を生みだし た開拓精神と新興国家	秋山	講義・小テストの実施	講義で配付した資料を参考に して復習し、次のテーマに対 する予習を行う	90
13 /	ラテンアメリカ：もうひとつのアメリカ	秋山	講義・小テストの実施	講義で配付した資料を参考に して復習し、次のテーマに対 する予習を行う	90
14 /	アフリカ：その問題と将来性	秋山	講義・小テストの実施	講義で配付した資料を参考に して復習し、次のテーマに対 する予習を行う	90
15 /	国際化とグローバリゼーションの中の世界と 日本	秋山	講義・小テストの実施 +ディスカッション	講義全体を見直し、定期試験 の準備をする	120
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
ホテル業務概論	中村 吉弘(非常勤)	1年次	後期	2	講義	選択	○
							実務経験
							○
Introduction to Hotel Service							
資格等取得との関連	観光ビジネス実務士資格の選択						
授業の到達目標 ・ホテルの「顧客満足」について自分の意見をのべることができる。 ・ホテルの主要な商品の仕事内容や運営の流れを説明することができる。 ・ホテルのIT投資やWEB予約の仕組みなど近年必要とされている概念や知識を理解し、これからのホテルに求められる人材になる。							
授業の内容 本講義は、益々活性化する観光産業の中で、国内外の観光客をホテル業として接遇するための宿泊・宴会・料飲・調理・企画・管理部門の実務と組織役割を説明する。 これからの社会生活に必要な基本マナー、テーブルマナー、サービスなどのスキルを、リーガロイヤルホテル大阪での43年間の経験をもとに教育を行う。 実際のサービスの事例をとりあげ、どう対応するかホテルサービスについて考える。 毎授業で「小レポート」の提出を必須とし、それを定期試験に替えて評価を行う。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義を実施する。 株式会社ロイヤルホテルに43年間在籍した経験をもとに講義を行いますので、実際の現場に近い業務や体験を詳しく説明する。 (執行役員、副総支配人、品質管理部長、総支配人室長、料飲部長等を歴任) なお、講義中の私語は講義を妨げ、他の聴講中の学生に対する迷惑行為になるため、2回目の注意で退席を通告する。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	次回の授業で、小レポートの特徴的な内容などについてコメントする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	80	毎授業で「小レポート」の提出を必須とし、理解度を評価する				
	その他	20	授業態度不良は減点対象とする				
	自由記載						
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける また毎授業で提出する「小レポート」に質問欄を設けており、質問があれば次の授業で回答する						
担当教員E-mail	yoshi-nakamura@sumire.ac.jp (中村)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	開講説明及び「お客様視点からのホテル」を考える	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
2 /	外国人観光客の増加と国際化するホテル事業	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
3 /	世界のホテルの歴史と日本型のホテルの特質	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
4 /	ホテルの組織と業務内容	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
5 /	ホテルの宿泊部門1 宿泊予約、レセプション	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
6 /	ホテルの宿泊部門2 キャッシャー	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
7 /	ホテルの料飲部門1 (レストラン) フランス料理のサービス	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
8 /	ホテルの料飲部門2 (レストラン) コーヒーハウスのサービス	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
9 /	ホテルの宴会1 宴会予約	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
10 /	ホテルの宴会2 当日の宴会準備	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
11 /	ホテルの婚礼	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
12 /	旅館業法、国際観光ホテル整備法、ホテルの経営形態	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
13 /	ホテルのマーケティング、顧客管理とセールス活動	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
14 /	ホテルの管理部門 (衛生、防災、その他)	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
15 /	復習及びまとめ	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
からだの構造と機能	堀池喜八郎(専 任)	1年次	前期	2	講義	選択	実務経験
							○
Structure and Function of Human Body							
資格等取得との関連	日本医師会認定医療秘書の必修、上級秘書士（メディカル秘書）資格の選択、健康運動実践指導者の必修、医療秘書実務士資格の必修、医事実務士資格の必修						
授業の到達目標 ・さまざまな臓器の構造と機能について説明できる。 ・臓器の動きの調節機構を理解できるようになる。							
授業の内容 医療の経験を持つ教員が担当する。 ヒトのからだの構造と動きは密接に関連している。講義では、各臓器について構造を踏まえて正常機能を解説する。							
教科書	『医療秘書講座2「からだの構造と機能」』 日本医師会編集（メヂカルフレンド社） 価格（本体3,800円＋税）						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	解剖学は「からだの形」の学問で、生理学は「からだの動き」の学問です。この二つがあわさって「いのちの表現」となっています。医学・医療を理解するための最も基礎となる学問分野です。しっかり勉強しよう。いろいろな授業科目（学問分野）は相互に関連しあって、つながっています。このことを念頭に置いて勉強しよう。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された課題については翌週に返却し、解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業への積極的な参加（議論やコメント）を特に評価の対象とする				
	授業内試験						
	定期試験	80	理解度確認のため、日本医師会医療秘書認定試験と同程度のテストを実施				
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	堀池研究室 水曜日 9時～14時						
担当教員E-mail	k-horiike@sumire.ac.jp（堀池）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（ビDP1）【知識・理解】 社会におけるマナーを理解し実践できる。 （ビDP3）【思考・判断・表現】 問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	体の基本構造と階層構造	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
2 /	恒常性の維持機構、ホルモン、免疫系	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
3 /	ストレス	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
4 /	体液、血液、リンパ系、呼吸器	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
5 /	循環器	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
6 /	体温調節	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
7 /	消化器	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
8 /	感覚器1 皮膚・内臓感覚	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
9 /	感覚器2 特殊感覚器	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
10 /	神経系1 中枢神経系	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
11 /	神経系2 末梢神経系	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
12 /	骨格系	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
13 /	筋系	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
14 /	睡眠	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
15 /	再生・修復、生殖、成長・老化	堀池	講義	講義内容をまとめる	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
健康と疾病	堀池喜八郎(専 任)	1年次	後期	2	講義	選択	○
							実務経験
							○
Health and Disease							
資格等取得との関連	日本医師会認定医療秘書の必修、観光ビジネス実務士資格の選択、医療秘書実務士資格の必修、医事実務士資格の必修						
授業の到達目標 ・健康と生命を脅かす要因について理解できるようになる。 ・健康と生命を脅かす要因に対処する取り組みについて理解できるようになる。							
授業の内容 医療の経験を持つ教員が担当する。 健康や疾病について生命のあり方から考える。また健康と生命を脅かすさまざまな要因について解説する。それらの要因に対処する、個人や社会の取り組みについて講義する。							
教科書	『医療秘書講座1「健康とは、疾病とは」』日本医師会監修（メヂカルフレンド社）価格（本体4,400円＋税）						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	いろいろな授業科目（学問分野）は相互に関連しあって、つながっています。このことを念頭に置いて勉強してください。 世の中やヒトをまるごとを理解する、という立場から学習することは大切です。 授業への積極的な参加（質問・論議・コメント）を期待します。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された課題については翌週に返却し、解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業への積極的な参加（議論やコメント）を特に評価の対象とする				
	授業内試験						
	定期試験	80	理解度確認のため、日本医師会医療秘書認定試験と同程度のテストを実施				
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	堀池研究室 水曜日 9時～14時						
担当教員E-mail	k-horiike@sumire.ac.jp（堀池）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（ビDP1）【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。 （ビDP3）【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	健康とは何か、疾病とは何か 病気の歴史1 (古代、近代)	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
2 /	病気の歴史2 (感染症、生活習慣病) 文化と病気	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
3 /	物理学的環境と疾病	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
4 /	化学的環境と疾病、生物学的環境と疾病、社会的要因と疾病	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
5 /	検査値の見方と分布、感染症とその予防	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
6 /	メンタルヘルス リハビリテーション1 (概念・歴史・種類)	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
7 /	リハビリテーション2 (専門職・実践)	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
8 /	地域保健1 (理念、法制度、地域医療、母子保健)	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
9 /	地域保健2 (成人保健、高齢者保健、精神保健福祉)	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
10 /	地域保健3 (歯科保健、災害と健康)	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
11 /	学校保健	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
12 /	産業保険1 (概念、法制度、労働衛生)	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
13 /	産業保険2 (職業性疾病)	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
14 /	障害者の医療・保険・福祉1 (理念、法制度、施策)	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
15 /	障害者の医療・保険・福祉2 (医療、保健、福祉)	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
臨床検査と薬の知識	堀池喜八郎(専 任)	1年次	後期	2	講義	選択	○
							実務経験
							○
Clinical Laboratory Examination and Pharmacology							
資格等取得との関連	日本医師会認定医療秘書の必修、医療秘書実務士資格の必修、医事実務士資格の必修						
授業の到達目標 ・患者に、受ける検査法の概略・目的・注意点を説明できる。 ・患者に、服用する薬の作用の概略・服用上の注意点を説明できる。							
授業の内容 医療の経験を持つ教員が担当する。 病気の診断や治療にとって、臨床検査と医薬品は不可欠である。現在医療機関で用いられている検査法の種類と目的、実施上の注意点を解説する。 また治療に用いられる薬物（化学物質）の種類・作用機序・服用上の注意点を講義する。 講義ごとに、2、3の課題について、教科書などで調べ、討議する。							
教科書	『医療秘書講座2「臨床検査と薬の知識」(「からだの構造と機能」と同一巻) 日本医師会監修 (メヂカルフレンド社) 価格(本体3,800円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	いろいろな授業科目(学問分野)は相互に関連しあって、つながっています。このことを念頭に置いて勉強してください。 世の中やヒトをまるごとを理解する、という立場から学習することは大切です。 受講時、ちょっとした疑問点など何でも気軽に質問してください。授業への積極的な参加を期待します。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出された課題については翌週に返却し、解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業への積極的な参加(議論やコメント)を特に評価の対象とする				
	授業内試験						
	定期試験	80	理解度確認のため、日本医師会医療秘書認定試験と同程度のテストを実施				
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	堀池研究室 水曜日 9時~14時						
担当教員E-mail	k-horiike@sumire.ac.jp (堀池)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	臨床検査の種類と目的	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
2 /	検査値とその評価基準	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
3 /	検体検査	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
4 /	生体検査	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
5 /	画像検査	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
6 /	病理検査	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
7 /	医薬品の特徴	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
8 /	薬の投与方法と体内での移動	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
9 /	薬の作用と副作用	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
10 /	心臓・血管に作用する薬	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
11 /	呼吸器や消化器に作用する薬	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
12 /	代謝疾患の治療薬	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
13 /	感染症治療薬	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
14 /	精神・神経に作用する薬	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
15 /	その他の重要な薬	堀池	講義とグループ討議	講義内容をまとめる	180
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
医療保険事務 I	沖山 圭子(専 任)	1年次	前期	2	講義	選択	○
							実務経験
							○
Studies of Medical Treatment Fees I							
資格等取得との関連	日本医師会認定医療秘書の必修、上級秘書士（メディカル秘書）資格の選択、医療秘書実務士資格の必修、医事実務士資格の必修						
授業の到達目標 ・基礎的な点数の算定方法・算定条件を理解している。 ・薬剤料、特定保険医療材料の計算ができる。 ・基礎的な診療報酬明細書の記載要領を理解している。							
授業の内容 医療事務の経験をもつ教員が医療保険事務について指導する。 我が国の診療報酬は点数単価方式といい、診療料や投薬料・注射料などの診療行為ごとに点数が定められており、診療報酬点数表にまとめられている。この授業では、診療行為ごとに定められた点数の算定方法と診療報酬明細書への記載要領の基礎を、講義と実技演習で学習する。医療事務にとって最も大切な診療報酬請求について保険請求業務の流れと診療報酬算定について詳しく解説し、基礎的な診療報酬（初診再診料、医学管理料、投薬料、処置料、注射料、手術料、検査料、画像診断料）の算定ができることを目標とする。また、グループワークを通じ診療報酬点数表の解釈への理解を深める。							
教科書	なし						
参考書	下記テキストを授業内で販売いたしますので、必ず購入してください。 使用テキスト：『診療報酬点数早見表 [医科] 2018年4月』（医学通信社）価格（本体4,500円＋税）						
担当者からのメッセージ	医療事務の基本は医療保険制度と保険請求事務であり、医療秘書・医療事務職を目指すひとには必須科目です。迅速で適正な診療報酬明細書（レセプト）が作成できる医療秘書をめざし、意欲的に根気よく取り組んでください。分からないことはいつでも質問にきてください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	課題を回収した場合、次回の授業で模範解答を提示し、詳しく解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業への参加度を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	60	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	レポート						
	その他	20	復習をかねた課題に取り組む				
自由記載							
オフィスアワー	沖山研究室 火曜日 13時～14時 18時～19時 事前に連絡要 メールでの質問・相談を随時受け付ける（件名に学生番号氏名を入れること）						
担当教員E-mail	k-okiyama@sumire.ac.jp（沖山）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（ビDP2）【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 （ビDP3）【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	医療保険請求事務とは	沖山	講義	本時の内容をしっかり復習する	60
2 /	診療報酬と請求の流れ	沖山	講義	本時の内容を繰り返し復習し、しっかり理解の定着をすること	90
3 /	レセプトの基礎知識	沖山	講義と演習	本時の内容を繰り返し復習し、しっかり理解の定着をすること	90
4 /	点数算定と演習(初診料・再診料)	沖山	講義と演習・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、しっかり理解の定着をすること	90
5 /	点数算定と演習(投薬料1薬価と点数)	沖山	講義と演習・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、しっかり理解の定着をすること	90
6 /	点数算定と演習(投薬料2処方料・調剤料)	沖山	講義と演習・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、しっかり理解の定着をすること	90
7 /	点数算定と演習(医学管理料)	沖山	講義と演習・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、しっかり理解の定着をすること	90
8 /	点数算定と演習(注射料)	沖山	講義と演習・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、しっかり理解の定着をすること	90
9 /	点数算定と演習(検査料・検体検査)	沖山	講義と演習・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、しっかり理解の定着をすること	90
10 /	点数算定と演習(検査料・生体検査)	沖山	講義と演習・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、しっかり理解の定着をすること	120
11 /	点数算定と演習(病理診断料)	沖山	講義と演習・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、しっかり理解の定着をすること	90
12 /	点数算定と演習(処置料と手術料)	沖山	講義と演習・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、しっかり理解の定着をすること	90
13 /	点数算定と演習(麻酔料)	沖山	講義と演習・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、しっかり理解の定着をすること	90
14 /	点数算定と演習(画像診断料・X線撮影)	沖山	講義と演習・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、しっかり理解の定着をすること	90
15 /	点数算定と演習(画像診断料・コンピュータ断層撮影)	沖山	講義と演習・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、しっかり理解の定着をすること	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
医療保険事務Ⅱ	沖山 圭子(専 任)	1年次	後期	1	演習	選択	○
							実務経験
							○
Studies of Medical Treatment Fees Ⅱ							
資格等取得との関連	日本医師会認定医療秘書の必修、上級秘書士（メディカル秘書）資格の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・点数の算定方法・算定条件を理解している。 ・診療報酬明細書の記載要領を理解している。 ・算定要件を確認し、平均的な外来カルテより外来レセプトが作成できる。 授業の内容 <p>医療事務の経験をもつ教員が医療保険事務について指導する。</p> <p>保険請求業務は医療事務のもっとも大切な仕事であり、医療秘書・医療事務職にとっては必須の技能である。この授業では医療保険事務Ⅰを発展させ、平均的な外来診療録よりレセプトが作成できるよう、診療行為ごとの点数算定方法と診療報酬明細書への記載要領を講義と実技演習で学習する。さらにグループワークを通じて診療報酬点数表の解釈の仕方を体得する。また、医療保険請求事務実技試験にも対応する。</p>							
教科書	なし						
参考書	下記テキストを必ず携行してください 使用テキスト：『診療報酬点数早見表 [医科] 2018年4月版』（医学通信社）価格（本体4,500円+税）						
担当者からのメッセージ	迅速で正確なレセプト作成は医療秘書の必須技能です。意欲的に、根気よく、繰り返し取り組んでください。分からないことはいつでも質問してください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	課題を回収した場合は、次回の授業で模範解答を提示し、詳しく解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業への参加度を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	60	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	レポート						
	その他	20	復習を兼ねた課題に取り組む				
自由記載							
オフィスアワー	沖山研究室 火曜日 13時～14時 18時～19時 事前の連絡要 メールでの質問・相談を随時受け付ける（件名に学生番号氏名を入れること）						
担当教員E-mail	k-okiyama@sumire.ac.jp（沖山）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（ビDP2）【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 （ビDP3）【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	点数算定と復習	沖山	講義と演習	本時の内容を繰り返し復習し、 しっかり理解の定着をすること	90
2 /	点数算定と演習 (在宅診療)	沖山	講義と演習	本時の内容を繰り返し復習し、 しっかり理解の定着をすること	90
3 /	レセプト作成と算定要件 (1) 22回検定	沖山	講義と演習	本時の内容を繰り返し復習し、 しっかり理解の定着をすること	90
4 /	レセプト作成と算定要件 (2) 21回検定	沖山	講義と演習	本時の内容を繰り返し復習し、 しっかり理解の定着をすること	90
5 /	レセプト作成と算定要件 (3) 20回検定	沖山	講義と演習	本時の内容を繰り返し復習し、 しっかり理解の定着をすること	90
6 /	外来レセプトの作成 (1) 内科症例 1	沖山	実技・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、 しっかり理解の定着をすること	90
7 /	外来レセプトの作成 (2) 内科症例 2	沖山	実技・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、 しっかり理解の定着をすること	90
8 /	外来レセプトの作成 (3) 小児科	沖山	実技・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、 しっかり理解の定着をすること	90
9 /	外来レセプトの作成 (4) 耳鼻咽喉科	沖山	実技・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、 しっかり理解の定着をすること	90
10 /	外来レセプトの作成 (5) 整形外科	沖山	実技・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、 しっかり理解の定着をすること	90
11 /	外来レセプトの作成 (6) 眼科	沖山	実技・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、 しっかり理解の定着をすること	90
12 /	点数算定と演習 (入院基本料)	沖山	講義と演習	本時の内容を繰り返し復習し、 しっかり理解の定着をすること	90
13 /	点数算定と演習 (入院に伴う診療料)	沖山	講義と演習	本時の内容を繰り返し復習し、 しっかり理解の定着をすること	90
14 /	レセプト作成と算定要件 (入院基本料)	沖山	実技・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、 しっかり理解の定着をすること	90
15 /	入院レセプトの作成	沖山	実技・グループワーク	本時の内容を繰り返し復習し、 しっかり理解の定着をすること	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
医療秘書学	沖山 圭子(専 任)	1年次	前期	2	講義	選択	○
							実務経験
							○
Medical Secretarial Studies							
資格等取得との関連	日本医師会認定医療秘書の必修、上級秘書士（メディカル秘書）資格の選択、医療秘書実務士資格の必修						
授業の到達目標 ・医療秘書の役割、医療倫理及び業務に必要な知識・技能について理解できている。 ・医療秘書の業務に必要な態度が身についている。							
授業の内容 医療事務・医療秘書の経験をもつ教員が担当する。 医療秘書とは何かを学ぶ。医療秘書の役割、仕事内容、コミュニケーション、医療秘書であるための心構えについて学び、医療機関で求められている人材育成を目指す。また、活躍できる基礎としての医療秘書用語も合わせて学習する。最終回に目指す医療秘書のあり方についてグループ討議を行う。							
教科書	『医療秘書講座4 医療秘書概論・実務 医療情報処理学 医療関連法規概論』 日本医師会（メヂカルフレンド社） 価格(本体4,700円+税)						
参考書	『新医療秘書実務シリーズ1 医療秘書』 医療秘書全国協議会編 建帛社 『病院事務のための 医療事務総論/医療秘書実務』 日本医療福祉実務教育協会編 建帛社						
担当者からのメッセージ	医療秘書・医療事務職の必須科目です。 高度化・専門分化する医療機関では医療秘書はなくてはならない存在です。医師をはじめとする医療従事者の働き方に深くかかわるキーマンが医療秘書です。医療秘書の役割、仕事内容、必要な資質等、しっかり理解しましょう。 予習・復習を行い、積極的に授業に臨んでください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業中に課題を回収した場合は、直ちに模範解答を提示し解説する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業への参加度を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	60	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	レポート						
	その他	20	復習をかねた課題への取り組みを評価する				
自由記載							
オフィスアワー	沖山研究室 火曜日 13時～14時 18時～19時 事前の連絡要 メールでの質問・相談を随時受け付ける（件名に学生番号氏名を入れること）						
担当教員E-mail	k-okiyama@sumire.ac.jp（沖山）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	医療秘書について学ぶ	沖山	講義	本時の内容を復習すること	60
2 /	医療秘書の歴史	沖山	講義	本時の内容を繰り返し復習し、 理解の定着をはかること	120
3 /	医療倫理	沖山	講義と復習課題	本時の内容を繰り返し復習し、 理解の定着をはかること	120
4 /	医療機関の組織/チーム医療と地域連携	沖山	講義と復習課題	本時の内容を繰り返し復習し、 理解の定着をはかること	120
5 /	医療機関における業務の流れ(1) 病院業務	沖山	講義と復習課題	本時の内容を繰り返し復習し、 理解の定着をはかること	120
6 /	医療機関における業務の流れ(2) 外来	沖山	講義と復習課題	本時の内容を繰り返し復習し、 理解の定着をはかること	120
7 /	医療機関における業務の流れ(3) 入院	沖山	講義と小テスト復習課題	本時の内容を繰り返し復習し、 理解の定着をはかること	120
8 /	病院情報システム管理(1) 診療情報	沖山	講義と復習課題	本時の内容を繰り返し復習し、 理解の定着をはかること	120
9 /	病院情報システム管理(2) 情報セキュリティー	沖山	講義と復習課題	本時の内容を繰り返し復習し、 理解の定着をはかること	120
10 /	医療秘書の業務(1) 部門秘書	沖山	講義と復習課題	本時の内容を繰り返し復習し、 理解の定着をはかること	120
11 /	医療秘書の業務(2) 医師事務作業補助者の役割	沖山	講義と復習課題	本時の内容を繰り返し復習し、 理解の定着をはかること	120
12 /	医療秘書の業務(2) 医療文書と管理	沖山	講義と復習課題	本時の内容を繰り返し復習し、 理解の定着をはかること	120
13 /	医療秘書としてのマナー、患者対応	沖山	講義と復習課題	本時の内容を繰り返し復習し、 理解の定着をはかること	120
14 /	医療秘書の資質と能力	沖山	講義と復習課題	本時の内容を繰り返し復習し、 理解の定着をはかること	120
15 /	これからの医療秘書	沖山	グループ討議	本時の内容を繰り返し復習し、 理解の定着をはかること	120
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
医療事務総論	垣内美和子(非常勤)	1年次	前期	2	講義	選択	実務経験
							○
General Studies of Medical Office Work							
資格等取得との関連	医療秘書実務士資格の必修、医事実務士資格の必修						
授業の到達目標 ・医療保険のしくみ、医療保険の種類について理解できる。 ・病院の組織・スタッフ組織について理解できる。 ・医療事務の仕事内容を理解できる。							
授業の内容 医療事務の経験をもつ教員が担当する。 医療事務の基本となる医療保険制度や医事業務について学び、将来医療秘書として活躍するための基礎知識を習得する。 医療事務とは何か、医療事務の仕事及び、医療保険制度について概説する。医療保険制度は医療事務の根幹であるので、その理解に重点をおき、医療機関の役割・組織、保険請求・窓口業務の基礎について説明する。							
教科書	『病院事務のための 医療事務総論/医療秘書実務』 有吉澄江・沖山圭子 編著 (建帛社) 価格(本体3,200円+税)						
参考書	授業内で指示する						
担当者からのメッセージ	医療事務の基本は医療保険制度と保険請求事務であり、医療秘書・医療事務職を目指すには必須です。医師やスタッフの事務的サポートや、安心していただける患者応対ができるように、この授業で医療事務の基礎を学習してください。そのためには意欲的に根気よく取り組んでください。分からないことはいつでも質問にきてください。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出物を回収した場合は、丁寧に内容を確認し、速やかに返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業への参加度を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	60	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	レポート						
	その他	20	復習・課題への取り組みを評価する				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	医療事務の必要性	垣内	講義	本時の内容をしっかり復習し、 要点をまとめること	90
2 /	病院組織と業務管理	垣内	講義	本時の内容をしっかり復習し、 要点をまとめること	90
3 /	医療を支える職員とチーム医療	垣内	講義	本時の内容をしっかり復習し、 要点をまとめること	90
4 /	医療保険制度と医療保険の種類	垣内	講義	本時の内容をしっかり復習し、 要点をまとめること	90
5 /	医療保険による給付(1)療養の給付、療養費、高額療養費	垣内	講義	本時の内容をしっかり復習し、 要点をまとめること	90
6 /	医療保険による給付(2)保険外併用療養費	垣内	講義	本時の内容をしっかり復習し、 要点をまとめること	90
7 /	保険診療の対象と療養担当規則	垣内	講義	本時の内容をしっかり復習し、 要点をまとめること	90
8 /	公費負担医療(1)感染症予防法等	垣内	講義	本時の内容をしっかり復習し、 要点をまとめること	90
9 /	公費負担医療(2)生活保護法	垣内	講義	本時の内容をしっかり復習し、 要点をまとめること	90
10 /	公費負担医療(3)難病法等	垣内	講義	本時の内容をしっかり復習し、 要点をまとめること	90
11 /	労災保険と自賠責保険	垣内	講義	本時の内容をしっかり復習し、 要点をまとめること	90
12 /	介護保険	垣内	講義	本時の内容をしっかり復習し、 要点をまとめること	90
13 /	インフォームドコンセントと守秘義務	垣内	講義	本時の内容をしっかり復習し、 要点をまとめること	90
14 /	保険請求業務	垣内	講義	本時の内容をしっかり復習し、 要点をまとめること	90
15 /	受付・会計業務	垣内	講義	本時の内容をしっかり復習し、 要点をまとめること	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
簿記会計演習	江見 和明(専 任)	1年次	後期	1	演習	選択	○
							実務経験
							○
Practical Bookkeeping							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・簿記会計実務で学んだ知識を、問題を解くことで定着させる。 ・日商簿記検定3級に合格できる実力を身につける。 ・一つひとつの事務作業を正確に実行できるようになる。							
授業の内容 第二地方銀行で勤務した経験を持つ教員が担当する。本講義では、日商簿記検定3級合格に必要な実力を身につけることを目的とする。そのために毎回、練習問題を解き、自分の弱点を克服する。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	日商簿記3級に合格するためには、前期の簿記会計実務で学んだ知識を使うのはもちろん、正確に早く作業する必要があります。これは、実際に企業などで働く場合にも必要とされる力です。是非、積極的に参加してください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	毎回の講義で、一人ひとりの弱点を明らかにし、アドバイスする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	講義への参加姿勢を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	70	筆記試験で評価する				
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	江見研究室 火・水・金 12時15分～12時50分						
担当教員E-mail	k-emi@sumire.ac.jp（江見）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	第1問対策 仕訳問題Ⅰ 小切手、手形など	江見	問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 講義で解いた問題の 見直し	90
2 /	第1問対策 仕訳問題Ⅱ 固定資産、有価証券など	江見	問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 講義で解いた問題の 見直し	90
3 /	第3問対策 試算表問題Ⅰ 合計残高試算業、残高試算表	江見	問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 講義で解いた問題の 見直し	90
4 /	第3問対策 試算表問題Ⅱ 月中取引欄のある試算表	江見	問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 講義で解いた問題の 見直し	90
5 /	第3問対策 試算表問題Ⅲ 月初繰越高欄のある試算表	江見	問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 講義で解いた問題の 見直し	90
6 /	第5問対策 精算表問題Ⅰ 8桁精算表	江見	問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 講義で解いた問題の 見直し	90
7 /	第5問対策 精算表問題Ⅱ 穴埋推定問題	江見	問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 講義で解いた問題の 見直し	90
8 /	第5問対策 精算表問題Ⅲ 応用問題	江見	問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 講義で解いた問題の 見直し	90
9 /	第5問対策 財務諸表作成問題Ⅰ 問題を解くポイント	江見	問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 講義で解いた問題の 見直し	90
10 /	第5問対策 財務諸表作成問題Ⅱ 応用問題	江見	問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 講義で解いた問題の 見直し	90
11 /	第2・4問対策 補助元帳問題 商品有高帳、売掛金元帳、買掛金元帳	江見	問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 講義で解いた問題の 見直し	90
12 /	第2・4問対策 補助記入帳問題 小口現金出納帳、受取手形記入帳、支払手形 記入帳など	江見	問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 講義で解いた問題の 見直し	90
13 /	第2・4問対策 勘定記入問題	江見	問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 講義で解いた問題の 見直し	90
14 /	第2・4問対策 伝票問題	江見	問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 講義で解いた問題の 見直し	90
15 /	模擬テスト	江見	問題演習	(予習) テキストを読む (復習) 講義で解いた問題の 見直し	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
工業簿記	小山三亀雄(非常勤)	1年次	後期	1	演習	選択	実務経験
Industrial Bookkeeping							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・ 製造業における原価計算及び会計処理に関する知識と技術を習得し、原価の概念について理解できる。 ・ 原価計算から得られる情報を活用する能力と態度を身につける。 ・ 日本商工会議所簿記検定2級合格をめざす。							
授業の内容 最初は、原価及び原価計算を企業の経営活動に関連づけて学習し、原価の意味及び原価計算のあらましと、製造業における簿記の枠組みについて学習する。次に原価を把握する三つの要素である、材料費、労務費、経費の計算と記帳を学習し、個別原価計算と総合原価計算を学習する。そして、製品が完成し販売される際の記帳と決算について学習する。最後に、原価を用いた経営管理に役立つ標準原価計算と企業の利益計画に役立つ直接原価計算を学習する。 日本商工会議所簿記検定2級合格をめざすので、問題を解くための演習を毎時間設定する。							
教科書	『合格対外 日商簿記2級工業簿記』 TAC出版 (TAC出版) 価格(本体2,000円+税) 『合格テキスト日商トレーニング』 TAC出版 (TAC出版) 価格(本体1,500円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	商品の購買活動の商業簿記と違って、工業簿記は、大変複雑な帳簿組織であって計算が複雑ですので授業には各自が10桁以上の電卓を準備する。 授業では、プリントを配付することがあり、提出を課すときは必ず提出する。授業中の居眠りや私語は当たり前ですが禁止です。日本商工会議所簿記検定2級は、就職には大きな武器ですので必ず合格をめざす。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出されたプリントは、添削して翌週に返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	意欲的に取り組み、積極的な質問等や電卓等の忘れ物がないかを評価する				
	授業内試験	20	授業の進捗状況によって、適宜理解度確認のため小テストを実施する				
	定期試験	60	授業の内容全般について、基礎的問題・応用問題を出題し理解度を評価する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	koyama3@smile.ocn.ne.jp (小山)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	工業簿記の基礎 工業簿記の勘定連絡図 材料費の分類、購入、予定消費単価での計算	小山	講義と問題演習	指定した教科書の問題をする	40
2 /	材料費の消費 労務費の分類、支払いと消費 予定賃率を用いた計算	小山	講義と問題演習	指定した教科書の問題をする	40
3 /	経費の分類と計算手続き、仕訳と勘定記入 個別原価計算の勘定連絡図 製造間接費の実際配賦と予定配賦	小山	講義と検定レベル問題演習 プリント配付	指定した教科書の問題とプリントをする プリントは、次週提出	60
4 /	製造間接費配賦差異の分析 基準操業度 部門別個別計算と原価部門	小山	講義と検定レベル問題演習	指定した教科書の問題をする	40
5 /	部門別個別計算の手続き 勘定連絡図、補助部門への集計と配賦 製造部門費の実際配賦と予定配賦	小山	講義と検定レベル問題演習 プリント配付	指定した教科書の問題とプリントをする プリントは、次週提出	60
6 /	総合原価計算の勘定連絡図 単純総合原価計算と総合原価計算の手続き 月末仕掛品原価の計算	小山	講義と検定レベル問題演習	指定した教科書の問題をする	40
7 /	仕損の処理 月初仕掛品がある場合の仕損費の処理 減損存の処理	小山	講義と問題演習	指定した教科書の問題をする	40
8 /	工程別総合原価計算 組別総合原価計算 等級別総合原価計算と勘定連絡図	小山	講義と問題演習	指定した教科書の問題をする	40
9 /	標準原価計算の手続き 標準原価の計算と勘定記入方法 原価差異の計算	小山	講義と検定レベル問題演習	指定した教科書の問題をする	40
10 /	直接材料費差異、直接労務費差異等の分析 標準原価計算の財務諸表	小山	講義と問題演習	指定した教科書の問題をする	40
11 /	全部原価計算と直接原価計算 勘定連絡図と固定費調整	小山	講義と問題演習 プリント配付	指定した教科書の問題とプリントをする プリントは、次週提出	60
12 /	直接原価計算と短期利益計画 CVP分析 本社工場会計と記帳方法	小山	講義と検定レベル問題演習	指定した教科書の問題をする	40
13 /	日商簿記2級模擬問題と過去問題	小山	問題演習 プリント配付	配付した過去問題をする	90
14 /	日商簿記2級模擬問題と過去問題	小山	問題演習 プリント配付	配付した過去問題をする	90
15 /	日商簿記2級模擬問題と過去問題	小山	問題演習 プリント配付	配付した過去問題をする	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
インターンシップ	江見 和明(専 任)	1年次	後期集中	1	演習	選択	○
	金澤 雄介(専 任)						実務経験
	若生眞理子(専 任)						○
Internship							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・自らが希望する企業での就業体験をとおして、将来の進路選択に資する理解とキャリアに関する意識を高める。 ・社会生活や職業生活に必要とされる能力や基礎的な技能は何であるかを体感し、それらの獲得のために主体的な行動ができるようになる。							
授業の内容 企業における勤務経験を持つ教員等が担当する。インターンシップ先の選定にあたっては本人の希望にそよう受け入れ企業への依頼をする が、諾否は先方次第なので確約はできない。むしろ、受け入れてくれる企業の中からインターンシップ先を選ぶのがよい。実施にあたっては、 事前事後指導を徹底的に行う。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からの メッセージ	事前授業に1回でも欠席した学生は、単位の取得はできない。						
課題(試験やレ ポート等)に対 するフィード バック	実習内容については、第15回目の講義で報告してもらい、教員や他の学生からのフィードバックを受ける。						
成績評価の方法 及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	講義への参加姿勢を評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	50	インターンシップ先企業による評価をもとに判断する				
自由記載							
オフィスアワー	若生研究室 月・水・金 12時15分～12時50分 金澤研究室 月 10時30分～12時 江見研究室 火・水・金 12時15分～12時50分						
担当教員E-mail	k-emi@sumire.ac.jp (江見) y-kanazawa@sumire.ac.jp (金澤) m-wakou@sumire.ac.jp (若生)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学 位授与の方針 と当該授業 科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	実習先企業が属する業界の概要と、体験する職種について	若生 金澤 江見	講義	講義内容をまとめる	90
2 /	インターンシップの意義、計画書の作成ほか	若生 金澤 江見	講義・実習	講義内容をまとめる	90
3 /	接遇・マナーの徹底訓練	若生 金澤 江見	講義・実習	講義内容をまとめる	90
4 /	事前訪問に当たっての注意	若生 金澤 江見	講義	講義内容をまとめる	90
5 /	事前訪問	若生 金澤 江見	実習	実習先企業の研究	90
6 /	実習先での就業体験	各企業 担当者	実習	実習内容の整理、復習	90
7 /	実習先での就業体験	各企業 担当者	実習	実習内容の整理、復習	90
8 /	実習先での就業体験	各企業 担当者	実習	実習内容の整理、復習	90
9 /	実習先での就業体験	各企業 担当者	実習	実習内容の整理、復習	90
10 /	実習先での就業体験	各企業 担当者	実習	実習内容の整理、復習	90
11 /	実習先での就業体験	各企業 担当者	実習	実習内容の整理、復習	90
12 /	実習先での就業体験	各企業 担当者	実習	実習内容の整理、復習	90
13 /	実習先での就業体験	各企業 担当者	実習	実習内容の整理、復習	90
14 /	報告書の作成、礼状の作成・発信	若生 金澤 江見	講義・実習	実習内容の整理、復習	90
15 /	報告会	若生 金澤 江見	実習	プレゼンテーション資料の作成	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
栄養学	三浦さつき(非常勤)	1年次	前期	2	講義	選択	実務経験
Nutrition Science							
資格等取得との関連	健康運動実践指導者の必修						
授業の到達目標 ・ 栄養学についての基礎知識を習得する。 ・ 身体と食生活の関わりを学び、関連づけて考えることができる。 ・ 運動における栄養の重要性について理解する。							
授業の内容 「食」は生きていくために必要不可欠であり、心身ともに健康であるために「栄養学」は重要である。自分自身の食習慣・生活習慣のみならず、さまざまな世代の問題、運動と栄養の関連に関心を持ち、発見・解決・予防に向けた取り組みについて学ぶ。							
教科書	『健康づくりの栄養学』 小林修平編著 (建帛社) 価格(本体2,200円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	栄養学の知識を得るだけでなく、自分自身の栄養についても考えられるようになってください。 授業では、教科書と配付プリントを使用します。 私語・内職はせず、真面目に取り組んでください。意見を求めた際には、積極的な発言をしてください。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	次回の授業で、課題の解答内容についてコメントする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	授業への参加度を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	50	授業の内容全般についての理解度を評価する				
	レポート	20	授業内で取り組むレポートの内容を評価する				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	オリエンテーション 栄養とは	三浦	講義	事前に教科書を読んでおく	30
2 /	健康と栄養・食生活、栄養状態の評価 自分の体格を見直そう	三浦	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	30
3 /	食品の成分と機能1 三大栄養素	三浦	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
4 /	食品の成分と機能2 ビタミン、ミネラル、水分	三浦	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
5 /	からだのしくみと栄養の動き	三浦	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
6 /	食事摂取基準と私たちの食生活	三浦	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
7 /	ライフステージと栄養1 妊娠期、授乳期、乳児期	三浦	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
8 /	ライフステージと栄養2 幼児期、学童期	三浦	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
9 /	ライフステージと栄養3 成人期、高齢期	三浦	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
10 /	食品表示、栄養機能食品について	三浦	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
11 /	日常生活・生活習慣病と栄養	三浦	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
12 /	特殊環境下での栄養	三浦	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
13 /	運動・スポーツ時の特徴と栄養1 スポーツ栄養の必要性	三浦	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
14 /	運動・スポーツ時の特徴と栄養2 競技特性によるちがい	三浦	講義	事前に教科書を読んでおく 講義内容をまとめる	60
15 /	まとめ、試験対策	三浦	今までの講義内容に関する まとめ、質疑応答	講義内容をまとめる	120
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
健康管理演習 I	中田 佳和(非常勤)	1年次	前期	1	演習	選択	○
							実務経験
							○
Health Management Seminar I							
資格等取得との関連	レクリエーション・インストラクター資格の必修、健康運動実践指導者の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> 健康と健康増進の概念を理解するとともに、我が国の現状と健康づくりの基本的な知識を修得する。 競技スポーツ、健康スポーツ、運動療法、労働、ライフスキルなどの身体パフォーマンスの一時的変化や適応現象のメカニズムを理解できるようになる。 体力測定の方法とその評価法を知り、その結果をどのように健康管理、体力増進、競技力向上に生かすかを理解できるようになる。 							
授業の内容 <p>健康の維持増進を図ることや体力の向上を目的とした場合、やみくもに身体を動かすのではなく、個人に適した運動計画（何の目的で、どのような運動で、どのくらいの時間）を立てて実践することで、運動の効果を効率良く獲得することが出来ることを学ぶ。運動を筋力、神経系、呼吸循環器系、血液等からの仕組みとの関連でグローバルにとらえさせる。運動における筋肉の役割、運動と筋繊維の収縮、代謝特性の関連を理解させる。筋力を発揮する際、筋繊維の形態的特性や神経系がどの様に関連するかを知る。筋収縮のエネルギー供給、筋力との関連、筋収縮のスピードと筋出力の関連を理解させる。トレーニングと筋出力の増強の関連について理解を深める。また、運動の仕組みを神経系から説明し、随意運動と反射運動と違いや、運動を知覚する仕組みも理解させる。運動の維持について呼吸循環器系の役割を理解すると共に、運動における血液の果たす役割を理解させる。また、成人以降の老化と運動能力の関係について理解させる。</p> <p>地域スポーツ～オリンピック選手などトップアスリートのフィジカルトレーニングなどを指導しているパフォーマンスコーチが実技を中心に指導する。</p>							
教科書	なし						
参考書	各講義ごとにテキストを配付						
担当者からのメッセージ	<p>体育館にて実技を行うときは、トレーニングウェア、トレーニングシューズを着用。</p> <p>現在および将来に自分や家族、仲間の健康管理に役に立てる人材になってほしい。</p> <p>基本的にスポーツや体を動かすことが好きなので、明るく元気な授業態度は評価対象になります。</p> <p>テーピング実習のテーピングは支給されます。</p>						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	<p>授業の最終日（15回目）にレポート作成・提出してもらい、前期に学んだことを復習・整理する。</p> <p>実技テストの評価については、課題に対して真剣に取り組んでいるかを評価し、体力の有無は評価しない。</p> <p>授業でフィードバックする。</p>						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	70	授業の中で理解度及び積極性を評価する（明るく元気な授業態度は評価対象になる）				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	30	前期に学んだことの復習・整理、取り組んできた事の理解度を評価する				
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	y.nakata88@gmail.com（中田）						
教員相互授業参観	すべて公開しますが出来るだけ学生と一緒に実技を体験してください						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	<p>(ビDP1)【知識・理解】 社会におけるマナーを理解し実践できる。</p> <p>(ビDP2)【技能】 相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。</p> <p>(ビDP3)【思考・判断・表現】 問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。</p> <p>(ビDP4)【態度・志向性】 誠実な態度で責任感をもって行動できる。</p>						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	講義内容の説明(1回~15回) 健康管理、スポーツとは?	中田	アンケート用紙に、スポーツ歴、傷害既往歴、など記入し、健康の知識を自覚する	健康とスポーツに対する情報を集める	30
2 /	フィジカルキャパシティーチェック(体力測定)柔軟性チェック 閉眼100歩その場歩き 閉眼歩行(前・後ろ・右・左)	中田	自分自身の柔軟性を仲間と協力してチェックし、自分の体力を知る	軽く体を動かしておく 自分で柔軟チェックを行う	30
3 /	フィジカルキャパシティーチェック(体力測定) 柔軟性チェック&柔軟性改善メニュー	中田	自分の柔軟性とパートナーの柔軟性のチェック方法と改善方法を学ぶ	自分で柔軟チェックを行う 柔軟性の改善トレーニングを行う	30
4 /	フィジカルキャパシティーチェック(体力測定)柔軟性チェック&筋力チェック	中田	自分自身の筋力を仲間と協力してチェックし、自分の体力を知る	柔軟性の改善トレーニングを行う 自分で筋力チェックを行う	30
5 /	フィジカルキャパシティーチェック(体力測定)柔軟性チェック 器具を使ったトレーニング	中田	バランスボールやバランスパッドを使ったトレーニング	柔軟性の改善トレーニングを行う 器具を使ったトレーニング	30
6 /	フィジカルキャパシティーチェック(体力測定)柔軟性チェック 体幹トレーニング	中田	腹筋、背筋などのトレーニング	柔軟性の改善トレーニングを行う 体幹トレーニング	30
7 /	ランニングフィットネス 有酸素運動 心肺機能の理解	中田	心拍数の取り方 実際の運動により心拍数の変化を学ぶ	柔軟性の改善トレーニングを行う ウォーキング、ジョギング	30
8 /	フィジカルキャパシティーチェック(体力測定)柔軟性チェック ランニングフィットネスの体力テスト	中田	20mシャトルラン 運動前後での柔軟性の変化を学ぶ	柔軟性の改善トレーニングを行う 20mシャトルランについて	30
9 /	ウォーミングアップ&クールダウン	中田	スポーツ選手が行っている、ウォーミングアップとクールダウンを実際に体験する	柔軟性の改善トレーニングを行う ウォーミングアップ&クールダウンについて	30
10 /	フィジカルキャパシティーチェック(体力測定)柔軟性チェック マシントレーニング	中田	マシンの使い方とトレーニング方法、使い方の指導方法を学ぶ	柔軟性の改善トレーニングを行う マシントレーニングについて	30
11 /	トレーニングメニュー作成	中田	自分の目的のあったトレーニングメニューの作成方法を学ぶ	柔軟性の改善トレーニングを行う トレーニングメニューについて	30
12 /	テーピング理論&実践	中田	テーピングの必要性や種類を学び、実際にパートナーの足首にテーピングをする	柔軟性の改善トレーニングを行う テーピングについて	30
13 /	テーピング理論&実践	中田	テーピングの必要性や種類を学び、実際にパートナーの膝にテーピングをする	柔軟性の改善トレーニングを行う テーピングについて	30
14 /	フィジカルキャパシティーチェック(体力測定)柔軟性チェック 応急処置の理論と実践	中田	応急処置の大切さを学ぶ アイシング	柔軟性の改善トレーニングを行う 応急処置について	30
15 /	レポート	中田	講義の1回~15回を復習・整理してまとめる	柔軟性の改善トレーニングを行う 15回の講義を復習	30
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
野外活動演習	北尾 岳夫(専 任)	1年次	前期	1	演習	選択	○
							実務経験
Outdoor Activity							
資格等取得との関連	レクリエーション・インストラクター資格の必修						
授業の到達目標 ・アウトドアで快適かつ安全に活動する方法を理解し、実践できる。 ・アウトドアイベントの企画・運営・指導ができる。 ・スポーツ実技（キャンプ）の運営・指導に積極的に関わることができる。							
授業の内容 野外活動は、自然環境の中に身を置き、日常の生活圏では体験できない非日常的な体験ができる活動である。この授業は、日常生活とは異なる自然の中で快適に生活し、かつ安全に活動できる基本的な知識や技術を身につけるとともに、アウトドア・イベントのリーダーに必要な知識や技術について学び、身につけることを目標とする。また、この授業の履修者には、夏期休暇中に実施されるスポーツ実技（キャンプ）に運営スタッフとして関わってもらうので、必ずスポーツ実技（キャンプ）の履修登録も同時に行うこと。なお、7月に事前踏査を兼ねた1泊2日のプレキャンプを実施するので必ず参加すること。							
教科書	なし						
参考書	『改訂キャンプテキスト』 日本野外教育研究会 編（杏林書院） 『アウトドア・ロープワーク 野外で役立つロープ技術と結び方』 羽根田治 著（山と溪谷社） 『みんなのPA系ゲーム243』 諸澄敏之 著（杏林書院）						
担当者からのメッセージ	アウトドア・イベントの成功には、スタッフ間の円滑なコミュニケーションが欠かせません。受講生どうし、また担当教員との円滑なコミュニケーションを図ることを心掛けること。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	課題へのフィードバックは、授業内で随時行う。スポーツ実技（キャンプ）に運営スタッフとして参加することを前提にしたこの授業は、その「学び」を活かす実践の場として、キャンプ運営スタッフとして活動する機会を設けている。本授業の成績評価とは別であるが、フォローアップという観点からスポーツ実技（キャンプ）での指導とフィードバックも行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	70	授業に対する積極的な姿勢				
	授業内試験	20	ロープワークの実技試験				
	定期試験						
	レポート						
	その他	10	提出制作物（焼き杉クラフト）への取り組み				
自由記載							
オフィスアワー	北尾研究室 月曜～木曜日 12時15分～12時45分 ※木曜日は12時40分～13時10分						
担当教員E-mail	t-kitao@sumire.ac.jp（北尾）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（ビDP1）【知識・理解】 社会におけるマナーを理解し実践できる。 （ビDP2）【技能】 相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 （ビDP3）【思考・判断・表現】 問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 （ビDP4）【態度・志向性】 誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	授業の全体を把握する イニシアティブゲーム	北尾	講義 屋内にて演習	授業内容を振り返り整理する	90
2 /	テンティング1 (構造の理解)	北尾	屋内にて演習	授業内容を振り返り整理する	90
3 /	テンティング2 (組み立てと収納)	北尾	屋内にて演習	授業内容を振り返り整理する	90
4 /	野外炊事1 (ナタとマキの扱い)	北尾	屋外にて演習	授業内容を振り返り整理する	90
5 /	野外炊事2 (かまどを使った調理)	北尾	屋外にて演習	授業内容を振り返り整理する	90
6 /	ロープワーク1 (基本の結びを知る)	北尾	屋内にて演習	授業内容を振り返り整理する 基本の`結び、を習得しておく	180
7 /	ロープワーク2 (基本の結びができる)	北尾	屋内にて演習	授業内容を振り返り整理する 基本の`結び、を習得しておく	180
8 /	ロープワーク3 (基本を実践に活かす)	北尾	屋内、もしくは屋外にて演習	授業内容を振り返り整理する 基本の`結び、を習得しておく	180
9 /	実技試験 (ロープワーク)	北尾	屋内、もしくは屋外にて試験	試験内容を振り返り整理する	90
10 /	ネイチャークラフト1 (焼き杉の製作) ~切り出しから加工~	北尾	屋外にて演習	授業内容を振り返り整理する	90
11 /	ネイチャークラフト2 (焼き杉への着色) ~磨きから着色~	北尾	屋外にて演習 製作した焼き杉を提出	授業内容を振り返り整理する	90
12 /	トレーニングキャンプに向けて1 (献立の決定)	北尾	屋内にて演習	授業内容を振り返り整理する	90
13 /	トレーニングキャンプに向けて2 (必要な物品の準備)	北尾	屋内にて演習	授業内容を振り返り整理する	90
14 /	トレーニングキャンプの実践	北尾	キャンプ場にて演習	授業内容を振り返り整理する	90
15 /	トレーニングキャンプの振り返り スポーツ実技(キャンプ)に向けて	北尾	屋内にて演習 講義	授業内容を振り返り整理する	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
レクリエーション概論	山中 博史(専 任)	1年次	後期	2	講義	選択	○
							実務経験
Introduction to Recreation							
資格等取得との関連	レクリエーション・インストラクター資格の必修						
授業の到達目標 ・レクリエーションの意味と価値を検討する。 ・レクリエーション支援の方法を理解できる。							
授業の内容 レクリエーションはかつて仕事の疲れを癒す休息として、また辛い労働からの一時的な解放（気晴らし）として考えられてきた。しかし、今では余暇時間の増大に伴い、如何にその時間を有効に過ごすかが無視できない課題となってきた。レクリエーションはこの課題を解決する1つの有効な手段として、最近特にクローズアップされるようになってきた。 レクリエーションとはこれまでの自分の枠組みから脱皮して、自ら新しい可能性を発見することである。換言すれば、自分を作りなおすことこそが、レクリエーションの課題であるといえよう。 そこで本講義ではレクリエーションの意味と価値を検討し、レクリエーション支援の方法を理解することを目的とする。そしてその理論をもとに、2回生で開講されるレクリエーション演習「レクリエーション指導法実習」を受講してもらいたい。 なお、本講義はレクリエーションインストラクター資格取得の必修科目である。							
教科書	なし						
参考書	レクリエーション支援の基礎（日本レクリエーション協会）						
担当者からのメッセージ	レクリエーションの基本で今後演習、指導法を学ぶにも必要です。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	毎回の講義の中で必要に応じてフィードバックを行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	講義に積極的に取り組んでいるかを評価する				
	授業内試験	50	理解度確認のためにテストを実施する				
	定期試験						
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	体育研究室 火・水・金 16時30分～18時						
担当教員E-mail	hyamanaka@sumire.ac.jp（山中）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】 社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】 相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】 問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】 誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	ガイダンス 実施要項の説明	山中	講義	実施要項の理解	90
2 /	レクリエーションの理解	山中	講義	講義内容をまとめる	90
3 /	レクリエーションの歴史	山中	講義	講義内容をまとめる	90
4 /	ライフスタイルの見直し	山中	講義	講義内容をまとめる	90
5 /	レクリエーションのベネフィット	山中	講義	講義内容をまとめる	90
6 /	レクリエーションの支援の展開と方法	山中	講義	講義内容をまとめる	90
7 /	クラブの育成法・運営法	山中	講義	講義内容をまとめる	90
8 /	事業の実施法	山中	講義	講義内容をまとめる	90
9 /	ホスピタリティートレーニング	山中	演習	演習内容をまとめる	90
10 /	アイスブレイキング	山中	演習	演習内容をまとめる	90
11 /	音楽・アロマを用いてのヒーリング	山中	演習	演習内容をまとめる	90
12 /	ソーシャルスタイルを用いてのコミュニケーション	山中	演習	演習内容をまとめる	90
13 /	リーダーシップとは	山中	講義	講義内容をまとめる	90
14 /	フォロアーシップとは	山中	講義	講義内容をまとめる	90
15 /	まとめ・試験	山中	講義	講義内容をまとめ試験を行う	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
エアロビクスダンス演習	中川さやか(非常勤)	1年次	前期	1	演習	選択	実務経験
Aerobics and Dance Seminar							
資格等取得との関連	レクリエーション・インストラクター資格の選択、健康運動実践指導者の必修						
授業の到達目標 ・健康・体力づくりを目的としたエアロビクスダンスを行えるようになる。 ・基本動作、正しい身体の使い方や振付方法を習得する。 ・実施上の環境や注意点を理解する。 ・目的に応じたプログラムの作成能力と実践力及び指導力を養う。							
授業の内容 エアロビクスダンスにおける基礎的な知識を理解した上で、正しいアライメントによる安全かつ効果的動作を獲得する。また対象者や目的に応じたプログラムの構成や指導法をグループワークにより習得する。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	まずは楽しみながらステップを体験することから始めます。 プログラム作成や指導は大変難しいことですが、エアロビクスダンスだけでなく、様々な指導に共通することがたくさんあります。 指導者を目指す方、楽しく体を動かしたい方、興味を持って受講してください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	技術的なフィードバックは、毎回必要に応じて授業の中で行う。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	60	受講態度により評価				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	40	実技試験				
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に体育館で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	syknkgw.7a@gmail.com（中川）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	ガイダンス 実施要項の説明	中川	講義	実施要項の理解	90
2 /	導入 1) 運動の必要性、2) エアロビクス論 3) 歴史・種類、4) 特徴・基本構成	中川	演習	演習内容の振り返り	90
3 /	エアロビクスダンス1 1) 基本姿勢、2) 基本ステップ、3) 音楽 の役割、4) BPMについて	中川	演習	演習内容の振り返り	90
4 /	エアロビクスダンス2 1) 基本ステップ、2) ウォーミングアップ・ クールダウンについて	中川	演習	演習内容の振り返り	90
5 /	エアロビクスダンス3 1) 基本ステップ、2) メインエクササイズ について、3) 強度について	中川	演習	演習内容の振り返り	90
6 /	エアロビクスダンスエクササイズの指導に関 する基礎理論	中川	演習	演習内容の振り返り	90
7 /	指導の実際1 1) レッソンの準備、2) 指導テクニック	中川	演習	演習内容の振り返り	90
8 /	指導の実際2 シンメトリープログラム作成のためのリード チェンジムーブ	中川	演習	演習内容の振り返り	90
9 /	指導の実際3 健康運動実践指導者実技ルーティンを使って 指導実技	中川	演習	演習内容の振り返り	90
10 /	プログラム作成1 1) 動きの構成、2) 強度のコントロール 3) 動きの変化要素	中川	演習	演習内容の振り返り	90
11 /	プログラム作成2 展開方法	中川	演習	演習内容の振り返り	90
12 /	プログラム作成3 グループでの作成と演習	中川	演習	演習内容の振り返り	90
13 /	プログラム発表	中川	演習	演習内容の振り返り	90
14 /	プログラム演習	中川	演習	演習内容の振り返り	90
15 /	実技試験	中川	実技試験	実技の習得	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
フィットネス演習	北尾 岳夫(専 任)	1年次	後期	1	演習	スポーツ健康コース/選択	○
							実務経験
Seminar of Fitness							
資格等取得との関連	健康運動実践指導者の必修						
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・健康維持に重要な役割を果たす、3つのエクササイズについて理解する。 ・健康維持に重要な役割を果たす、3つのエクササイズの実践力を獲得する。 ・簡単なエクササイズプランを立案し、示範、指導することができる。 							
授業の内容 <p>生涯にわたり健康を維持していくための重要な要素として、運動は欠かすことができない。しかし、省力化、効率化が図られる現代社会において、日常生活での運動量は減少し、現代人の運動不足は慢性化の状態にあると言える。その結果、若年層からの生活習慣病などが社会問題化し、その対策のひとつとして余暇時間にスポーツなどに親しむことが推奨されている。しかし、スポーツを楽しめる身体機能を維持していくことも困難な時代に差し掛かっているのではないだろうか。</p> <p>身体機能と健康を維持していくためのキーワードは、体組成・心肺機能・筋力・柔軟性である。この授業ではこれらの要素に注目し、具体的にはストレッチング（柔軟性）・エアロビック（有酸素）・ストレングス（筋力）の3つのエクササイズを取り上げる。運動指導に携わるインストラクターという進路を念頭に、これらのエクササイズに関する理解と実践力、指導力を獲得し、自分のからだを感じ、その感覚を他者に指導できる力を身に付けることを目指して授業を行う。</p>							
教科書	なし						
参考書	『ストレッチ100の基本』 横山格郎・星川精豪 監修（柘出版社） 『ノルディックウォーキング Starting book』 伊藤義昭 監修（スキージャーナル） 『自重体幹トレ100の基本』 比嘉一雄 監修（柘出版社）						
担当者からのメッセージ	健康運動実践指導者受験資格取得を目指す者は、フィットネス演習が必修となる。 受講時の服装・シューズは、種目、そして指導者を目指す者としてふさわしいものを着用すること。 授業内容に応じて、体育館用シューズやウォーキング・ジョギングに適したスニーカーが必要となる。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	毎回、授業開始時に体組成（体重と体脂肪率）を測定・記録するとともに、その日の授業内容や自分のからだへの気付きなどの内容を含めた記録カードの提出を課す。この記録カードは、担当者がコメントし次回授業開始時に返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	授業に対する積極的な姿勢				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート						
	その他	50	毎時間の個人記録への記入状況				
自由記載							
オフィスアワー	北尾研究室 月曜～木曜 12時15分～12時45分 ※木曜日は12時40分～13時10分						
担当教員E-mail	t-kitao@sumire.ac.jp（北尾）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（ビDP1）【知識・理解】 社会におけるマナーを理解し実践できる。 （ビDP2）【技能】 相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 （ビDP3）【思考・判断・表現】 問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 （ビDP4）【態度・志向性】 誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	授業の全体を把握する	北尾	講義	授業内容の振り返りと整理	90
2 /	自分の体力を知る ～体力測定～	北尾	実技 演習	授業内容の振り返りと整理	90
3 /	ストレッチングEx.の理解 ベーシックストレッチング 歩行運動を考える ～Walking (3.7km)～	北尾	実技 演習	授業内容の振り返りと整理	90
4 /	エアロビックEx.の理解 エアロビックEx. ～Nordic Walking (3.7km)～	北尾	実技 演習	授業内容の振り返りと整理	90
5 /	エアロビックEx. ～Nordic Walking (4.0km)～	北尾	実技 演習	授業内容の振り返りと整理	90
6 /	エアロビックEx. ～Nordic Walking (4.8km)～	北尾	実技 演習	授業内容の振り返りと整理	90
7 /	エアロビックEx. ～Nordic Walking (5.4km)～	北尾	実技 演習	授業内容の振り返りと整理	90
8 /	エアロビックEx. ～Nordic Walking (6.2km)～	北尾	実技 演習	授業内容の振り返りと整理 次回の示範準備	180
9 /	ストレッチングEx.の学生による実践 ストレンクスEx.の理解 ストレンクスEx. ～自重トレーニング～	北尾	実技 演習	授業内容の振り返りと整理 次回の示範準備	180
10 /	ストレッチングEx.の学生による実践 ストレンクスEx.の学生による実践 バランスボールエクササイズ	北尾	実技 演習	授業内容の振り返りと整理 次回の示範準備	180
11 /	ストレッチングEx.の学生による実践 ストレンクスEx.の学生による実践	北尾	実技 演習	授業内容の振り返りと整理 次回の示範準備	180
12 /	ストレッチングEx.の学生による実践 ストレンクスEx.の学生による実践	北尾	実技 演習	授業内容の振り返りと整理 次回の示範準備	180
13 /	ストレッチングEx.の学生による実践 ストレンクスEx.の学生による実践	北尾	実技 演習	授業内容の振り返りと整理 次回の示範準備	180
14 /	ストレッチングEx.の学生による実践 ストレンクスEx.の学生による実践	北尾	実技 演習	授業内容の振り返りと整理 次回の示範準備	180
15 /	ストレッチングEx.の学生による実践 ストレンクスEx.の学生による実践	北尾	実技 演習	授業内容の振り返りと整理	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
販売管理論	棕田 政春(非常勤)	1年次	前期	2	講義	選択	○
							実務経験
							○
Studies of Sales Management							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・流通の基礎について学び、流通活動の中の販売がどのような位置づけなのか確認する。 ・販売という活動の重要性及び販売員の実践知識を習得する。 ・消費者の行動について理解できるようになる。 ・小売業店舗管理について、必要な知識を習得する。							
授業の内容 はじめに商業とは何か、流通とは何か、販売活動とは何かについて基礎知識を習得する。その上で、どのように店舗を運営することが効果的なのか、その手法を検討する。当授業を受けることにより、販売員の資格である販売士の取得に役立つような実践的な授業とする。講義開始日に配付したレジメを参考に、学生と教員によりプランニング、意見交換等活発な授業とする。 この講義では、流通・販売の管理業務知識について、西日本電信電話㈱に長年勤務した経験を活かして、全体的な知識習得を目指すとともに、リーダーシップの醸成を目指す。							
教科書	なし						
参考書	必要に応じ、授業の際、指示します						
担当者からのメッセージ	リテールマーケティング（販売士）3級受験に向けて、判りやすく講義を行います。予習、復習を心がけて知識習得を行ってください。 履修者は、後期「現代流通論」の履修が望ましい。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	毎回、講義の最後に、次回のテーマについて説明を加えます。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業への取り組み姿勢				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	30	理解度確認のため、必要に応じミニレポートの提出を求める				
	その他	50	配付したレジメへの記入内容により習熟度を確認する				
	自由記載						
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	mukuda@coral.broba.cc（棕田）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（ビDP2）【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 （ビDP3）【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	ガイダンス 販売管理論とは	椋田	講義	講義内容をまとめる 次回のテーマの情報を収集し、 講義に出席のこと	60
2 /	流通	椋田	講義	講義内容をまとめる 次回のテーマの情報を収集し、 講義に出席のこと	60
3 /	小売業態	椋田	講義	講義内容をまとめる 次回のテーマの情報を収集し、 講義に出席のこと	60
4 /	店舗形態別小売業	椋田	講義	講義内容をまとめる 次回のテーマの情報を収集し、 講義に出席のこと	60
5 /	流通における小売業	椋田	講義	講義内容をまとめる 次回のテーマの情報を収集し、 講義に出席のこと	60
6 /	業界別流通経路	椋田	講義	講義内容をまとめる 次回のテーマの情報を収集し、 講義に出席のこと	60
7 /	形態別小売業の基本的役割	椋田	講義	講義内容をまとめる 次回のテーマの情報を収集し、 講義に出席のこと	60
8 /	チェーンストア	椋田	講義	講義内容をまとめる 次回のテーマの情報を収集し、 講義に出席のこと	60
9 /	商業集積、商圈	椋田	講義	講義内容をまとめる 次回のテーマの情報を収集し、 講義に出席のこと	60
10 /	ストアオペレーション	椋田	講義	講義内容をまとめる 次回のテーマの情報を収集し、 講義に出席のこと	60
11 /	ディスプレイ	椋田	講義	講義内容をまとめる 次回のテーマの情報を収集し、 講義に出席のこと	60
12 /	店舗管理	椋田	講義	講義内容をまとめる 次回のテーマの情報を収集し、 講義に出席のこと	60
13 /	販売員の法令知識	椋田	講義	講義内容をまとめる 次回のテーマの情報を収集し、 講義に出席のこと	60
14 /	小売業のマーケティング	椋田	講義	講義内容と事例をまとめる 習熟度テストについて準備の こと	60
15 /	まとめ、質疑応答、習熟度テスト	椋田	講義と習熟度テスト	全体の講義のまとめ	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
現代流通論	江見 和明(専 任)	1年次	後期	2	講義	選択	○
							実務経験
							○
Studies of Contemporary Distribution							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・「流通」に関する基礎的な知識を身につける。 ・マーチャンダイジング、商品計画についての基礎的な知識を身につける。 ・仕入、発注、在庫管理の基本知識を身につける。							
授業の内容 第二地方銀行で勤務した経験を持つ教員が担当する。流通は、生産と消費を結びつけるための活動である。したがって生産や消費の仕方が変われば、流通もそれに合わせて変化することが求められる。 本講義では、流通の仕組みについて理解し、顧客に満足してもらい、継続的に店舗を利用してもらえるために何ができるのかを考える。また、そのために必要な販売員の接客マナーやクレーム対応についても学ぶ。							
教科書	なし						
参考書	山口正浩監修『らくらく完全攻略! リテールマーケティング(販売士)検定3級テキスト&問題集』ナツメ社、2016年11月						
担当者からのメッセージ	リテールマーケティング(販売士)3級の取得を目標とする。予習、復習を心がけて学習を行ってください。「販売管理論」を合わせて受講することを推奨します。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	提出された課題には、コメントを書いて返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	30	講義への参加姿勢を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	70	筆記試験を行う				
	レポート						
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	江見研究室 火・水・金 12時15分～12時50分 なお質問等は電子メールでも受け付ける(学生番号・氏名を忘れずに)						
担当教員E-mail	k-emi@sumire.ac.jp (江見)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	マーチャндаイジングの基本 商品とは、商品の分類	江見	講義・問題演習	講義内容をまとめる 問題演習の復習	90
2 /	コンビニエンスストアのマーチャндаイジ ングシステム 商品計画の基礎知識	江見	講義・問題演習	講義内容をまとめる 問題演習の復習	90
3 /	店舗形態別にみた商品構成の特徴 棚割とディスプレイの基本	江見	講義・問題演習	講義内容をまとめる 問題演習の復習	90
4 /	仕入計画の基礎知識 発注の基本	江見	講義・問題演習	講義内容をまとめる 問題演習の復習	90
5 /	物流の基礎知識 在庫管理の基本	江見	講義・問題演習	講義内容をまとめる 問題演習の復習	90
6 /	POSシステムの仕組み バーコードの仕組み	江見	講義・問題演習	講義内容をまとめる 問題演習の復習	90
7 /	価格の設定要因と価格政策 値入と粗利益の関係	江見	講義・問題演習	講義内容をまとめる 問題演習の復習	90
8 /	包装技術の基本 購買につなげるためのディスプレイ	江見	講義・問題演習	講義内容をまとめる 問題演習の復習	90
9 /	購買までの顧客心理の変化 顧客心理の変化に対応した接客販売技術	江見	講義・問題演習	講義内容をまとめる 問題演習の復習	90
10 /	開店前の準備、売り場のチェックポイント	江見	講義・問題演習	講義内容をまとめる 問題演習の復習	90
11 /	顧客満足経営について 顧客管理の基礎知識	江見	講義・問題演習	講義内容をまとめる 問題演習の復習	90
12 /	リージョナルプロモーションの基本 競争店調査の考え方	江見	講義・問題演習	講義内容をまとめる 問題演習の復習	90
13 /	販売員の目的と役割 接客マナーについて	江見	講義・問題演習	講義内容をまとめる 問題演習の復習	90
14 /	販売事務の基本 計数管理の基本 利益計算の方法	江見	講義・問題演習	講義内容をまとめる 問題演習の復習	90
15 /	店舗管理の基本 金銭管理、万引防止策、衛生管理について	江見	講義・問題演習	講義内容をまとめる 問題演習の復習	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
暮らしと物流	内田 隆(非常勤)	1年次	後期	2	講義	選択	実務経験
Life and Logistics							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・私たちの身近にあるいろいろな商品が、どのように運ばれているのか、その流れについて学ぶ。商品の国内での流れだけでなく、国際の輸送についても学ぶ。 ・その結果、商品（貨物）の流れに興味を抱くことができ、さらに就職先として運輸業界、倉庫業界、国際貨物業界などの現場で活躍するための知識を理解できる。							
授業の内容 大雨や地震で山が崩れたり、大雪で道路や鉄道が寸断されると、商品の流れが止まり私たちの日常生活が困難になることは過去の経験から知っている。店頭に並ぶ商品はすべて人の手によって運ばれ、ネット通販も宅配便によって届けられている。人は昔から、より早く、より安く、より大量に貨物を運ぶ手段を工夫し発展させてきた。 この授業では、宅配便を中心に、これらいろいろな輸送手段について学び、過去に生まれた人の知恵と工夫の数々を学ぶ。また、グローバル社会に生きる今日、国際貨物についても学ぶ。さらに地球温暖化対策として二酸化炭素の発生を削減するために、運輸部門が取り組んでいる現状についても学ぶ。							
教科書	なし						
参考書	特になし プリントと資料を配付する						
担当者からのメッセージ	授業で学んだ用語やキーワードを、インターネットで検索すると理解が深まり知識が広がるのでぜひ実践してほしい。また新聞、特に日本経済新聞で学んだ用語や関連記事を見つけたら、そのコピーを授業に持参してほしい。もし理解できない内容があれば説明します。 新聞レポートや授業外で学んだ内容のレポート提出は、評価対象となる。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出されたレポートの中で良いものについては、授業で印刷配付し説明を加える。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	25	受講態度と積極性（受講態度とは、質疑応答などの取り組み姿勢）				
	授業内試験						
	定期試験	50	授業内容の理解度確認のための筆記試験を実施				
	レポート	25	新聞レポートや授業外で学んだ内容のレポート提出とその完成度				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	hli5@hanshin-butsumuryu.com（内田）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（ビDP1）【知識・理解】社会におけるマナーを理解し実践できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	商品が作られて私たちに届くまで いろいろな輸送手段と貨物を運ぶ歴史 (それは輸送効率向上の知恵の数々)	内田	講義と質疑応答	配付したテキストと資料を読み直す	15
2 /	商品運ぶ始まりは梱包から コンテナの登場	内田	講義と質疑応答	配付したテキストと資料を読み直す	15
3 /	貨物が翌日配達できる仕組み ハブ・アンド・スポークの考え方	内田	講義と質疑応答	配付したテキストと資料を読み直す	15
4 /	便利さを提供し、成長していった宅配便について	内田	講義と質疑応答	配付したテキストと資料を読み直す	15
5 /	宅配便の抱える問題点とその原因	内田	講義と質疑応答	配付したテキストと資料を読み直す	15
6 /	宅配便の問題解決に向けて、いろいろな取り組み	内田	講義と演習および質疑応答	配付したテキストと資料を読み直す	15
7 /	ネット通販、その発注から受け取りまでの貨物の流れ	内田	講義と演習および質疑応答	配付したテキストと資料を読み直す	15
8 /	3PLの解説と長所について および即日配達するためのネットワーク作りの例	内田	講義と演習および質疑応答	配付したテキストと資料を読み直す 授業終了時に示す課題についてレポートの作成する	30
9 /	コンビニ経済圏とその合理化された物流について	内田	講義と質疑応答	配付したテキストと資料を読み直す	15
10 /	今まで難しかった生鮮食品の通販を可能にする物流システムについて	内田	講義と質疑応答	配付したテキストと資料を読み直す	15
11 /	貿易の基礎知識(1)の説明と 輸出貨物の流れと発生する費用	内田	講義と質疑応答	配付したテキストと資料を読み直す	15
12 /	貿易の基礎知識(2)の説明と 輸出通関の知識について	内田	講義と質疑応答	配付したテキストと資料を読み直す	15
13 /	輸入通関の知識と関税について DVDで国際貨物の流れを確認する	内田	講義と質疑応答	配付したテキストと資料を読み直す	15
14 /	地球温暖化の現状と、その原因である二酸化炭素排出削減に向けて運輸部門の取り組み内容について	内田	講義と質疑応答	配付したテキストと資料を読み直す	15
15 /	いままでの復習と定期試験対策	内田	講義と演習および質疑応答	配付した資料を読み直す	15
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
安全運転管理	馬場 克巳(非常勤) 堤 洋(非常勤)	1年次	前期集中	1	演習	選択	○
							実務経験
Management of Safety Driving							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・普通四輪免許（MT）の取得と様々な講義内容を通して、将来物流輸送の世界において必要な安全かつ繊細な運転テクニックの基本と知識、技能を身につける。							
授業の内容 物流輸送に最低線必要な普通四輪車（MT）免許の取得にとどまらず将来プロドライバーとして必要な特化した運転テクニックを中型自動車、大型自動車を使用して習得する。 また運転に必要なマナーなど心豊かにするために必要な体験をする。 試験については、実技試験1時間20分（70点以上）、学科試験30分（50問中90点以上）、適正試験（視力など）を実施する。							
教科書	なし						
参考書	学科教本・運転教本等はガイダンスにて配付する						
担当者からのメッセージ	授業開始までに住民票または現有免許（本籍地記載のもの）を御用意ください。 ガイダンスにて普通免許取得までの流れを詳しく説明いたします。 個人個人に応じた技能・学科の日程表を作成し資格取得までのサポートを行います。 3時限目終了後（午後2時40分頃）月の輪のバスでお迎えに行きます。 将来プロドライバーとして必要な特化した運転を習得するために機敏な態度で安全に心掛けてください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	課題試験やレポートの提出はありません。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	70	学科・運転実習を積極的に受講できている				
	授業内試験	30	運転に対する基礎的な知識や技術を習得できている				
	定期試験						
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	学科教習は全て公開する 技能教習は同乗見学（公開）できません						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	普通車による運転実習	馬場 堤	指導員と1対1の技能教習	1時限50分教習 × 2 100分	100
2 /	普通車による運転実習	馬場 堤	指導員と1対1の技能教習	1時限50分教習 × 2 100分	100
3 /	普通車による運転実習	馬場 堤	指導員と1対1の技能教習	1時限50分教習 × 2 100分	100
4 /	普通車による運転実習	馬場 堤	指導員と1対1の技能教習	1時限50分教習 × 2 100分	100
5 /	普通車による運転実習	馬場 堤	指導員と1対1の技能教習	1時限50分教習 × 2 100分	100
6 /	普通車による運転実習	馬場 堤	指導員と1対1の技能教習	1時限50分教習 × 2 100分	100
7 /	普通車による運転実習	馬場 堤	指導員と1対1の技能教習	1時限50分教習 × 2 100分	100
8 /	普通車による運転実習	馬場 堤	指導員と1対1の技能教習	1時限50分教習 × 2 100分	100
9 /	普通車による運転実習	馬場 堤	指導員と1対1の技能教習	1時限50分教習 × 2 100分	100
10 /	普通車による運転実習	馬場 堤	指導員と1対1の技能教習	1時限50分教習 × 2 100分	100
11 /	普通車による運転実習	馬場 堤	指導員と1対1の技能教習	1時限50分教習 × 2 100分	100
12 /	普通車による運転実習	馬場 堤	指導員と1対1の技能教習	1時限50分教習 × 2 100分	100
13 /	普通車による運転実習	馬場 堤	指導員と1対1の技能教習	1時限50分教習 × 2 100分	100
14 /	普通車による運転実習	馬場 堤	指導員と1対1の技能教習	1時限50分教習 × 2 100分	100
15 /	普通車による運転実習	馬場 堤	指導員と1対1の技能教習	1時限50分教習 × 2 100分	100
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
産業車両演習	佐藤 尚(非常勤)	1年次	後期集中	1	演習	選択	○
							実務経験
Seminar of Industrial Vehicles							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・様々な講義実技内容を通してフォークリフトをより正確に安全に操作する方法を身につけ、労働安全衛生法による資格を取得する。							
授業の内容 産業車両そのものの知識と社会基礎講義の座学、物流荷役の社会的意義論からフォークリフトの特徴と理論、操作方法を習得し、最終的には国家資格取得までを授業目標とする。 試験については、実技試験30分（70点以上）、学科試験30分（60点以上ただし各科目40%以上）を実施する。							
教科書	なし						
参考書	フォークリフト運転士テキスト（中央労働災害防止協会 刊）をこちらで用意する						
担当者からのメッセージ	フォークリフト資格取得基準以上のレベルで講座を開催する。単位認定後は、永遠の就労資格であるそれぞれの国家資格を付与すると同時に物流荷役に携わるプロの人材を心技体として完成させる教科である。 特殊車両を取扱うため、機敏な態度で安全に心掛けてください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	課題試験やレポートの提出はありません。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	70	学科・運転実習を積極的に受講できている				
	授業内試験	30	運転に対する基礎的な知識や技術を習得できている				
	定期試験						
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	学科 荷役	佐藤	講義	教本の熟読	90
2 /	学科 荷役	佐藤	講義	教本の熟読	90
3 /	学科 荷役	佐藤	講義	教本の熟読	90
4 /	学科 関係法令	佐藤	講義	教本の熟読	90
5 /	実技	佐藤	走行	基本操作の習得	90
6 /	実技	佐藤	走行	基本操作の習得	90
7 /	実技	佐藤	走行	基本操作の習得	90
8 /	実技	佐藤	走行	基本操作の習得	90
9 /	実技	佐藤	走行	基本操作の習得	90
10 /	実技	佐藤	走行	基本操作の習得	90
11 /	実技	佐藤	走行	基本操作の習得	90
12 /	実技	佐藤	走行	基本操作の習得	90
13 /	実技	佐藤	走行	基本操作の習得	90
14 /	実技	佐藤	荷役	基本操作の習得	90
15 /	実技	佐藤	荷役	基本操作の習得	90
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
地域貢献演習 I	小山内幸治(専任) 江見 和明(専任) 若生眞理子(専任)	1年次	後期集中	1	演習	選択	○
							実務経験
Seminar of Regional Contribution I							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域におけるボランティア活動などを通して社会貢献の意義を理解できる。 ・ 地域企業などとの連携事業に参加し、実践力を身に着けるとともに、社会で必要とされる能力を理解できる。 ・ 地域の住民とのコミュニケーションをとることにより、郷土意識を高める。 授業の内容 <p>地域企業との連携事業や地域のボランティア活動、地域の行事への参加をとおして、実践に自分の学んでいることを役立てる。</p>							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	近年、地域への貢献は非常に重要になってきています。みなさんも滋賀のために自分のできる分野で貢献しましょう。地域貢献演習の活動は、多岐にわたります。アクティブ・ラーニング的な活動は222教室において行います。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	実習後、反省会において改善点を話し合い、講評する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	80	活動への参加度、計画段階での貢献度を勘案する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	10	活動の総括				
	その他	10	発表				
	自由記載						
オフィスアワー	小山内研究室 木曜日、金曜日を除く昼休み 12時20分～12時45分 江見研究室 火・水・金 12時15分～12時50分 若生研究室 月・水・金 12時15分～12時50分						
担当教員E-mail	osanai@sumire.ac.jp (小山内) k-emi@sumire.ac.jp (江見) m-wako@sumire.ac.jp (若生)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】 社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】 相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】 問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】 誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	地域貢献実習ガイダンス	小山内 江見 若生	講義	メモをとり、実習前になら ず確認すること	90
2 /	地域ボランティア、地域企業との連携事業 問題把握と解決方法の策定	小山内 江見 若生	アクティブ・ラーニング	良かった点、改善が必要な点 をメモしておく	60
3 /	地域ボランティア、地域企業との連携事業参 加 準備	小山内 江見 若生	アクティブ・ラーニング	良かった点、改善が必要な点 をメモしておく	60
4 /	地域ボランティア、地域企業との連携事業参 加	小山内 江見 若生	実習	良かった点、改善が必要な点 をメモしておく	60
5 /	活動の中間報告	小山内 江見 若生	発表	これまでの内容を発表し、講 評をうける	60
6 /	地域ボランティア、地域企業との連携事業参 加	小山内 江見 若生	実習	良かった点、改善が必要な点 をメモしておく	60
7 /	地域ボランティア、地域企業との連携事業参 加	小山内 江見 若生	実習	良かった点、改善が必要な点 をメモしておく	60
8 /	活動の総括 プレゼンテーション	小山内 江見 若生	発表	実習内容について、発表し、 講評をうける	60
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
公務員特講 I	杉原 拓治(非常勤) 谷川 雅宣(非常勤)	1年次	前期	1	演習	選択	
	橋井 真也(非常勤) 戸倉 秀明(非常勤)						実務経験
	長谷川正雄(非常勤)						
Special Lecture of Civil Servant I							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・公務員試験における主要科目の出題傾向を理解する。 ・公務員試験における主要科目の入門的な内容を取得できる。							
授業の内容 公務員試験は出題科目が多いことが特徴の一つである。しかし必ずしも全ての科目を学習しないと合格できないわけではない。合格するにはまずは出題数の多い主要科目(数的推理、判断推理、政治、経済など)を理解することが重要である。公務員特講 I では、それら主要科目の出題傾向を把握するとともに、入門的な知識の取得と解法の理解を図る。(以下の授業計画における科目の順番は変更となる場合がある)							
教科書	なし						
参考書	教科書：基礎力養成テキスト(税込1,100円/授業初日に教室にて販売する)						
担当者からのメッセージ	数的推理や判断推理は反復学習をしないと身につけません。しっかりと復習するようにしましょう。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	授業中に学習した範囲の練習問題にも取り組み、その解説、フィードバックを行う。また、定期試験はその練習問題の知識や解法が、身についているか確認する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	日々の授業へ積極的、意欲的に参加しているか受講態度を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	50	授業内で扱った範囲から出題し、公務員試験における知識や解法が身についたか確認する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	数的推理・資料解釈 1	長谷川	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
2 /	数的推理・資料解釈 2	長谷川	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
3 /	数的推理・資料解釈 3	長谷川	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
4 /	数的推理・資料解釈 4	長谷川	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
5 /	判断推理・空間把握 1	椿井	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
6 /	判断推理・空間把握 2	椿井	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
7 /	判断推理・空間把握 3	椿井	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
8 /	判断推理・空間把握 4	椿井	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
9 /	文章理解(現代文) 1	谷川	文章の読み方の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
10 /	文章理解(現代文) 2	谷川	文章の読み方の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
11 /	政治 1	杉原	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
12 /	政治 2	杉原	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
13 /	経済 1	戸倉	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
14 /	経済 2	戸倉	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
15 /	社会	杉原	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
公務員特講Ⅱ	杉原 拓治(非常勤) 谷川 雅宣(非常勤) 橋井 真也(非常勤) 戸倉 秀明(非常勤) 長谷川正雄(非常勤)	1年次	後期	1	演習	選択	実務経験
	Special Lecture of Civil Servant II						
資格等取得との関連							
授業の到達目標	<p>・公務員試験の主要科目において、本試験レベルの内容を習得する。</p> <p>・公務員試験の面接に向けて、基本的なルールを理解できる。</p>						
授業の内容	<p>公務員試験は出題科目が多いことが特徴の一つである。しかし必ずしも全ての科目を学習しないと合格できないわけではない。合格するにはまずは出題数の多い主要科目（数的推理、判断推理、政治、経済など）を理解することが重要である。公務員特講Ⅱでは、それら主要科目の基礎から応用問題の学習に加え、面接試験の種類、対策方法についての理解も深めていく。（以下の授業計画における科目の順番は変更となる場合がある）</p>						
教科書	なし						
参考書	<p>教科書：3冊セット価格 税込3,900円（授業1週目に教室にて販売する）</p> <p>1. オープンゼミ参考書 「政治・経済・社会」（七賢出版）</p> <p>2. オープンゼミ参考書 「文章理解」（七賢出版）</p> <p>3. オープンゼミ参考書 「一般知能」（七賢出版）</p> <p>※バラ売りは不可</p>						
担当者からのメッセージ	数的推理や判断推理は反復学習をしないと身につけません。しっかりと復習するようにしましょう。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	授業中に学習した範囲の練習問題にも取り組み、その解説、フィードバックを行う。また、定期試験はその練習問題の知識や解法が、身についているか確認する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	日々の授業へ積極的、意欲的に参加しているか受講態度を評価する				
	授業内試験						
	定期試験	50	授業内で扱った範囲から出題し、公務員試験における知識や解法が身についたか確認する				
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail							
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	<p>(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。</p> <p>(ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。</p>						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	数的推理・資料解釈1	長谷川	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
2 /	数的推理・資料解釈2	長谷川	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
3 /	数的推理・資料解釈3	長谷川	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
4 /	数的推理・資料解釈4	長谷川	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
5 /	判断推理・空間把握1	椿井	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
6 /	判断推理・空間把握2	椿井	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
7 /	判断推理・空間把握3	椿井	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
8 /	判断推理・空間把握4	椿井	例題の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
9 /	文章理解(現代文)	谷川	文章の読み方の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
10 /	政治1	杉原	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
11 /	政治2	杉原	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
12 /	経済1	戸倉	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
13 /	経済2	戸倉	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
14 /	社会	杉原	重要論点の解説、練習問題の実施、解説	復習用の練習問題の提示	30
15 /	面接対策	杉原	面接の概要と今後の取り組みの解説	自己分析	60
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
公務員演習 I	金澤 雄介(専 任)	1年次	後期	1	演習	選択	○
	伊澤 亮介(非常勤)						実務経験
Seminar of Civil Servant I							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・公務員として必要な一般知識と知能を習得する。 ・過去問を演習形式で解いていくことで、おもに事務職・警察官・消防官の採用試験合格を目指す。							
授業の内容 この授業では過去の試験問題のうち、知能分野（文章理解、判断推理、数的推理、統計・資料解釈）を扱う。例題を使って解き方のポイントを解説した後、各自で問題を解いていく。学習内容の定着を図るため、授業の最後に小テストを課すことがある。							
教科書	なし						
参考書	テキストは初回の授業で紹介する						
担当者からのメッセージ	受験予定者と勉強会を開くなどして、教室外でも学習をするよう努めてください。その際は、ラーニング・commonsを有効に活用してください。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	中間試験と提出課題は、採点をして返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験	100	授業内容の理解度を測るテスト				
	定期試験						
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	ラーニング・commons 金澤研究室 月曜日 10時30分～12時 伊澤：授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	y-kanazawa@sumire.ac.jp（金澤） r-izawa@sumire.ac.jp（伊澤）						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	実力確認テスト	金澤	テストと答え合わせ	間違った問題をもう一度解く	60
2 /	文章理解(1): 要旨把握	伊澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
3 /	文章理解(2): 内容把握	伊澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
4 /	文章理解(3): 文章整序	伊澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
5 /	判断推理(1): 対応関係	伊澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
6 /	判断推理(2): 順序関係	伊澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
7 /	判断推理(3): 試合の勝ち負け	伊澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
8 /	中間テスト	伊澤	テストと答え合わせ	間違った問題をもう一度解く	60
9 /	数的推理(1): 数の計算と数列	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
10 /	数的推理(2): 約数・倍数	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
11 /	数的推理(3): 覆面算・方陣算	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
12 /	統計・資料解釈(1): 実数・割合(数表)	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
13 /	統計・資料解釈(2): 実数・割合(グラフ)	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
14 /	統計・資料解釈(3): 指数・構成比	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
15 /	まとめとふりかえり	金澤 伊澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
おもしろ観光ツアー演習	平田 進也(非常勤)	1年次	前期	1	演習	選択	○
							実務経験
							○
Seminar of Enjoyable Tour							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・お客様をもてなす心であるホスピタリティ・マインドについて学ぶ。 ・旅行における添乗員の仕事と役割について知る。							
授業の内容 株式会社日本旅行に現役で勤務している教員が担当する。 本講義では、実際にお客様をもてなす体験を通じて、本物のホスピタリティマインドを身につけることを目的とする。 事前指導では、添乗員の仕事について理解を深めるとともに、実際の旅行でお客様をもてなすプランを立ててもらう。 実習は、日帰りバス旅行に添乗員として参加してもらう。							
教科書	なし						
参考書	拙著『カリスマ添乗員が教える 人を虜(とりこ)にする極意』KADOKAWA/中経出版、2015年3月 価格(本体1300円+税) 拙著『日本一のカリスマ添乗員のすべらない京都案内』PHP研究所、2017年3月 価格(本体950円+税)						
担当者からのメッセージ	本講義では、机上の理論だけでなく、この講義でしかできない体験をしてもらう。 このことを通じて社会の方程式を知り、これから社会で生きていくために役立てて欲しい。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	皆さんが考えたプランやアイデア、事後指導におけるプレゼンテーションに対して、適宜アドバイスする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	60	全体を通しての自主性、積極性など参加姿勢を評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	40	事後指導におけるプレゼンテーションを評価する				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	shinya_hirata@nta.co.jp (平田)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP1)【知識・理解】 社会におけるマナーを理解し実践できる。 (ビDP2)【技能】 相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】 問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 (ビDP4)【態度・志向性】 誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	お客様をもてなす心とは ホスピタリティ・マインドについて知る	平田	講義 演習	お客様をもてなすためのアイ ディアを考える	60
2 /	添乗員の役割と心構え バス旅行のプラン作成 I	平田	講義 演習	お客様を楽しませるアイディ アを考える	60
3 /	バス旅行の事例研究 バス旅行のプラン作成 II	平田	講義 演習	実習に向けての準備	60
4 /	バス旅行 添乗員研修 I	平田	学外演習 (4回から7回同 日実施)	事前準備と事後の反省	30
5 /	バス旅行 添乗員研修 II	平田	学外演習 (4回から7回同 日実施)	事前準備と事後の反省	30
6 /	バス旅行 添乗員研修 III	平田	学外演習 (4回から7回同 日実施)	事前準備と事後の反省	30
7 /	バス旅行 添乗員研修 IV	平田	学外演習 (4回から7回同 日実施)	事前準備と事後の反省	30
8 /	実習事後指導 実習で学んだことを報告する	平田	講義・演習	全体を通して学んだことを整 理する	60
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
経済学概論	小山内幸治(専 任)	1年次	前期	2	講義	選択	
							実務経験
Introduction to Economics							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・「経済学」で取り扱う内容について、全体的かつ体系的な把握ができる。 ・「経済学」の学習過程において必要となる基礎的知識、技能を習得できる。							
授業の内容 マクロ経済学およびミクロ経済学の基礎を理解することができる。この科目を履修することにより、四年制大学編入後の経済学関係科目の内容理解も容易になる。							
教科書	『経済学・入門 第三版』 塩沢修平 (有斐閣アルマ) 価格(本体2,484円+税)						
参考書	なし						
担当者からのメッセージ	経済学の基礎をしっかりと学んでください。この内容を理解しておけば、ニュースで取り上げている時事問題や新聞の経済関係の記事の理解も進みます。また、四年生大学編入後の経済学関係の講義も理解しやすくなるでしょう。授業は、一方的な講義だけではなく、学生も参加した形式で行います。この参加度は平常点に勘案します。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	レポートは添削し、次の回に返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	10	授業への参加度				
	授業内試験	20	小テスト				
	定期試験	50	試験の内容				
	レポート	20	経済学に関するレポート課題				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	小山内研究室 木曜日と金曜日を除く昼休み 12時20分～12時45分 また、授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	osanai@sumire.ac.jp (小山内)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	ミクロ経済学とマクロ経済学	小山内	講義	高校時代の政治経済の経済の部分を復習しておく	90
2 /	消費者行動の理論	小山内	講義	前の講義の内容を復習しておく	90
3 /	生産者行動の理論	小山内	講義	前の講義の内容を復習しておく	90
4 /	競争市場均衡	小山内	講義	前の講義の内容を復習しておく	90
5 /	不完全競争市場	小山内	講義	前の講義の内容を復習しておく	90
6 /	市場機構の効率性とその限界	小山内	講義	前の講義の内容を復習しておく	90
7 /	国際貿易と資本移動	小山内	講義	前の講義の内容を復習しておく	90
8 /	不確実性と社会的選択	小山内	講義	前の講義の内容を復習しておく	90
9 /	国民所得の諸概念	小山内	講義	前の講義の内容を復習しておく	90
10 /	均衡所得の決定	小山内	講義	前の講義の内容を復習しておく	90
11 /	IS—LM分析	小山内	講義	前の講義の内容を復習しておく	90
12 /	インフレーションと合理的期待	小山内	講義	前の講義の内容を復習しておく	90
13 /	国際マクロ経済学	小山内	講義	前の講義の内容を復習しておく	90
14 /	景気循環と経済成長	小山内	講義	前の講義の内容を復習しておく	90
15 /	マクロ経済学のミクロ的基礎	小山内	講義	前の講義の内容を復習しておく	90
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
経済学特講 I	小山内幸治(専 任)	1年次	後期	1	講義	選択	○
							実務経験
Special Lecture of Economics I							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・経済学のトピックについて理解を深め、現代の経済の基本問題について考える知識とスキルを身につける。							
授業の内容 現在の日本と世界の経済的なトピックを取り上げ、参加者全員で考えることにより、現代の経済学をより深く理解することができるようになります。 履修登録は、GPA2.5以上を要件とする。							
教科書	『経済学・入門 第三版』 塩沢修平 (有斐閣アルマ) 価格(本体2,484円+税)						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	4年生の大学に編入してから経済学を学ぼうを思っている学生は、必ず履修してください。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	レポートは、添削の上、次回の授業で返却します。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	20	授業への参加度				
	授業内試験						
	定期試験	50	試験の内容(論述式)				
	レポート	30	現在の経済学の課題に関するレポート				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	小山内研究室 月～木曜日の昼休み 12時20分～12時45分 また、授業終了後にその教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	osanai@sumire.ac.jp (小山内)						
教員相互授業参観	全て公開する(参観の前に連絡してください)						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	経済の基本問題と経済学の課題	小山内	講義とディスカッション	経済学概論を復習しておく	90
2 /	日本経済の戦後の歩み	小山内	講義とディスカッション	内容をネット等で検索し予備知識をつけておく	90
3 /	日本経済の現状	小山内	講義とディスカッション	内容をネット等で検索し予備知識をつけておく	90
4 /	NPOとフィランソロピー	小山内	講義とディスカッション	フィランソロピーについて調べる	90
5 /	経済発展と地球環境	小山内	講義とディスカッション	内容をネット等で検索し予備知識をつけておく	90
6 /	世界のなかの日本経済	小山内	講義とディスカッション	内容をネット等で検索し予備知識をつけておく	90
7 /	先進国と開発途上国の経済	小山内	講義とディスカッション	内容をネット等で検索し予備知識をつけておく	90
8 /	資本主義と経済格差	小山内	講義とディスカッション	内容をネット等で検索し予備知識をつけておく	90
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/	定期試験				

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
経営学特講 I	江見 和明(専 任)	1年次	後期	1	講義	選択	○
							実務経験
							○
Special Lecture of Management I							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・経営学概論で学んだ基礎を発展させ、経営学のさらに深い知識を身につける。 ・四年制大学の経営学部、商学部などに進学を考えている学生が、入学後の授業を理解できるだけの力を身につける。							
授業の内容 第二地方銀行で勤務した経験を持つ教員が担当する。 本講義では、「マネジメントの父」と呼ばれている、ピーター・F・ドラッカーのマネジメント理論について学ぶ。 履修登録は、GPA2.5以上を要件とする。							
教科書	なし						
参考書	講義の中で紹介する						
担当者からのメッセージ	この講義では、企業経営をめぐる様々なテーマでディスカッションを行います。自分の意見をしっかり持ち、それを表現できるようになることを目指しましょう。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	提出された課題・レポートは、コメントをつけて翌週に返却する。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	講義への参加姿勢を評価する				
	授業内試験						
	定期試験						
	レポート	50	レポートと毎回の振り返りシートの内容を評価する				
	その他						
	自由記載						
オフィスアワー	江見研究室 火・水・金 12時15分～12時50分 なお質問等は電子メールでも受け付けます（学生番号・氏名を忘れずに）						
担当教員E-mail	k-emi@sumire.ac.jp（江見）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 (ビDP3)【思考・判断・表現】問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	目安時間(分)
1 /	ピーター・F・ドラッカーの人物と考え方	江見	講義、演習	講義内容をまとめる	60
2 /	マネジメントとは何か 顧客の創造、マーケティング	江見	講義、演習	講義内容をまとめる	60
3 /	ビジネスを取り巻く環境の変化 IT社会の進展、少子高齢化、雇用形態の変化	江見	講義、演習	講義内容をまとめる	60
4 /	戦略の必要性 事業の分析、チャンスの発見	江見	講義、演習	講義内容をまとめる	60
5 /	戦略のタイプ 総力戦略、柔道戦略ほか	江見	講義、演習	講義内容をまとめる	60
6 /	組織とは何か 組織の構造を選ぶ	江見	講義、演習	講義内容をまとめる	60
7 /	目標管理とは何か 目標の8領域	江見	講義、演習	講義内容をまとめる	60
8 /	経営者と管理者の仕事 意思決定とは何か	江見	講義、演習	講義内容をまとめる	60
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
観光学特講 I	中村 吉弘(非常勤)	1年次	後期	1	講義	選択	○
							実務経験
							○
Special Lecture of Tourism Studies I							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・ 4年制大学の観光学部に編入後、授業に対応できる知識を身につける。 ・ ホスピタリティ、ホテル、ブライダル、観光産業について、自分の意見を述べることができる。 ・ ホテル、ブライダル、観光産業の仕組みなどの概念や知識を理解し、これからの求められる人材になる。							
授業の内容 本講義は、今後、益々必要となるホスピタリティ、ホテル、ブライダル、観光産業について説明する。 リーガロイヤルホテル（大阪）での43年間の経験をもとに実際の事例をとりあげ、どう対応するか考える。 （執行役員、副総支配人、品質管理部長、総支配人室長、料飲部長、情報システム部長等を歴任） 毎授業で「小レポート」提出を必須とし、それを定期試験に替えて評価を行う。 履修登録は、GPA2.5以上を要件とする。							
教科書	なし						
参考書	特になし						
担当者からのメッセージ	パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義を実施する。 また、実務経験をもとに、実際の現場の業務や体験を詳しく説明する。 講義中の私語は講義の進行を妨げ、他の聴講中の学生に対する迷惑行為になるため、2回目の注意で退席を通告する。						
課題（試験やレポート等）に対するフィードバック	次回の授業で、提出されたレポートの特徴的な内容についてコメントする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点						
	授業内試験						
	定期試験	80	毎授業で「小レポート」の提出を必須とし、理解度を確認する				
	レポート	20	授業態度不良は減点対象とする				
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	授業終了後に教室で質問を受け付ける						
担当教員E-mail	yoshi-nakamura@sumire.ac.jp（中村）						
教員相互授業参観	全て公開する（参観の前に連絡してください）						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	（ビDP1）【知識・理解】 社会におけるマナーを理解し実践できる。 （ビDP2）【技能】 相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。 （ビDP3）【思考・判断・表現】 問題点を発見し、自ら考え、解決に向けて積極的に行動できる。 （ビDP4）【態度・志向性】 誠実な態度で責任感をもって行動できる。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	ホテルのホスピタリティ事例について	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
2 /	他業種のホスピタリティ事例について	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
3 /	ホテルについて（歴史、プロトコール、ホテルの経営形態）	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
4 /	ホテルについて（ホテル組織、宿泊、レストラン）	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
5 /	ホテルについて（宴会、マーケティング、セールス、ICT、管理部門）	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
6 /	ブライダル全般について	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
7 /	観光産業について（観光の歴史、観光政策と観光行政、観光がもたらす効果）	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
8 /	観光産業について（国際観光の動向、旅行業）	中村	配付資料の説明及び、パワーポイントやビデオなどの視聴覚による講義	講義内容をノートにまとめる	60
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
TOEIC I	金澤 雄介(専 任)	1年次	前期	1	講義	選択	○
							実務経験
TOEIC I							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・ TOEIC L&R Test 500 点以上を取得する。 ・ 四年制大学編入に必要な英語力を身につける。							
授業の内容 この授業では TOEIC の過去問や類題を演習形式で解く。例題を使って解き方のポイントを解説した後、各自で問題を解いていく。また適宜文法事項について解説を加え、理解の定着を図る。							
教科書	『Totally TOEIC L&R Test Challenge 500-600』 Kitzman, Alison ほか (南雲堂) 価格 (本体1,800円+税)						
参考書	適宜プリントを配付する。						
担当者からのメッセージ	英和辞書 (電子辞書可) を持参してください。						
課題 (試験やレポート等) に対するフィードバック	実力確認テストは、採点をして返却をする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合 (%)	評価基準等				
	平常点	50	授業への参加				
	授業内試験	50	最終回におこなう実力確認テスト				
	定期試験						
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	金澤研究室 (3号館4階) 月曜日 10時30分~12時						
担当教員E-mail	y-kanazawa@sumire.ac.jp (金澤)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP2) 【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	実力確認テスト(1)	金澤	テストと答え合わせ	間違った問題をもう一度解く	60
2 /	Unit 1 : Shopping	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
3 /	Unit 2 : Entertainment & Weather	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
4 /	Unit 3 : Eating Out	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
5 /	Unit 4 : Travel	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
6 /	Unit 5 : Health	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
7 /	Unit 6 : Housing & Media	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
8 /	実力確認テスト(2)	金澤	テストと答え合わせ	間違った問題をもう一度解く	60
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					

授業科目名	担当教員	年次	開講期	単位	形態	卒業必修・選択	アクティブラーニング
TOEIC II	金澤 雄介(専 任)	1年次	後期	1	講義	選択	○
							実務経験
TOEIC II							
資格等取得との関連							
授業の到達目標 ・ TOEIC L&R Test 500 点以上を取得する。 ・ 四年制大学編入に必要な英語力を身につける。							
授業の内容 この授業ではTOEICの過去問や類題を演習形式で解く。例題を使って解き方のポイントを解説した後、各自で問題を解いていく。また適宜文法事項について解説を加え、理解の定着を図る。 「TOEIC I」を未履修であっても受講可能であるが、1年前期のGPAが2.5以上であることを履修要件とする。							
教科書	『Totally TOEIC L&R Test Challenge 500-600』 Kitzman, Alison ほか (南雲堂) 価格 (本体1,800円+税)						
参考書	教科書は、「TOEIC I」と同じものを使用する。「TOEIC II」から履修する学生は購入しておくこと。						
担当者からのメッセージ	英和辞書(電子辞書可)を持参してください。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック	実力確認テストは、採点をして返却をする。						
成績評価の方法及び基準	種別	割合(%)	評価基準等				
	平常点	50	授業への参加				
	授業内試験	50	最終回におこなう実力確認テスト				
	定期試験						
	レポート						
	その他						
自由記載							
オフィスアワー	金澤研究室(3号館4階) 月曜日 10時30分~12時						
担当教員E-mail	y-kanazawa@sumire.ac.jp (金澤)						
教員相互授業参観	公開しない						
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	(ビDP2)【技能】相手の話をよく聴き、自らの意見を表現するためのスキルを身につけている。						

授 業 計 画					
回数 日付	学 習 内 容	担当者	授業の運営方法	学習課題(予習・復習) 目安時間(分)	
1 /	実力確認テスト(1)	金澤	テストと答え合わせ	間違った問題をもう一度解く	60
2 /	Unit 8 : Employment	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
3 /	Unit 9 : Workplaces & Products	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
4 /	Unit 10 : Making Deals	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
5 /	Unit 11 : Office Messages	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
6 /	Unit 12 : Sales	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
7 /	Unit 13 : Commuting & Meetings	金澤	講義と演習	間違った問題をもう一度解く	60
8 /	実力確認テスト(2)	金澤	テストと答え合わせ	間違った問題をもう一度解く	60
9 /					
10 /					
11 /					
12 /					
13 /					
14 /					
15 /					
/					